

# 日野台地の開発と水文環境の変化

1 9 8 9 年

角 田 清 美

東京都立小平南高等学校・教諭

# 目 次

## 調査・研究の目的と方法

1. 調査・研究の目的…………… 1
2. 調査・研究の方法…………… 2

## 日野台地の開発と水文環境の変化に関する研究の成果

- はじめに…………… 5
- I. 日野台地の開発…………… 5
  - II. 日野台地の水文環境…………… 18
    1. 日野台地の地形と地質…………… 18
      - (1) 日野台面…………… 18
        - (1)– 1. 上総層群…………… 18
        - (1)– 2. 段丘砂礫層…………… 21
        - (1)– 3. 関東ローム層…………… 22
      - (2) 多摩平面…………… 22
        - (2)– 1. 上総層群…………… 23
        - (2)– 2. 段丘砂礫層…………… 23
        - (2)– 3. 関東ローム層…………… 24
      - (3) 豊田面…………… 24
        - (3)– 1. 上総層群…………… 24
        - (3)– 2. 段丘砂礫層…………… 24
        - (3)– 3. 関東ローム層…………… 25
      - (4) 栄町面…………… 25
      - (5) 石田面…………… 25
    2. 日野台地の不圧地下水…………… 25
      - (1) 降水量と不圧地下水面…………… 31
      - (2) 豊水期の不圧地下水面…………… 36
      - (3) 渇水期の不圧地下水面…………… 37
      - (4) 不圧地下水面の変動…………… 39
      - (5) 不圧地下水の水温とその変動…………… 39
        - (5)– 1. 井水面と井底面の水温…………… 41
        - (5)– 2. 井底面の水温の平面的な分布…………… 41

(6) 不圧地下水の電気電導度とその変動	42
(6)－1. 井水面と井底面の電気伝導度	45
(6)－2. 井底面の電気電導度の平面的な分布	48
(7) 不圧地下水のpHとその変動	48
3. 日野台地周囲の湧水群	50
(1) 黒川に沿う湧水の状況	52
(2) 豊田段丘崖に沿う湧水の状況	54
(3) ほたる公園付近の湧水の状況	56
(4) 谷地川に沿う湧水の状況	56
参考文献	57
資料1. 日野台地における不圧地下水位の経年変化	59
資料2. 日野台地と周辺地域の不圧地下水測水表	73
資料3. 日野台地と周辺地域における地質柱状図資料	75

## 調査・研究の目的と方法

## 1. 調査研究の目的

日野台地は多摩川の中流で、多摩川本流と支流の浅川にはさまれた形で分布する洪積台地である。現在の行政区分では、日野市と八王子市の範囲となっている。

調査地域は、都心から西方へ30～35kmの距離で、1960（昭和35）年頃までは純農村としての性格が強く、土地利用の観点からみると、台地上は桑畑と林地、そして周辺の低地は水田であった。しかしながら、その後、厚木地区・相模原地区・青梅地区・川口地区などと共に、京浜工業地帯の衛星都市として、各種の大規模な工場が進出し、また住宅団地として開発されたため、土地利用は大きく変化した。土地利用の変化は、当然のことながら水文環境の変化を伴った。

そこで、調査地域の土地利用が明治時代以降、どのように変化して来たかを明らかにし、また水文環境、特に不圧地下水の賦存状況の変化を明らかにすることを、調査・研究の目的とした。

なお、日野市・八王子市のうち、調査地域の行政区画では次のような変遷があった。

### 《日野市》

1868（明治元）年4月 韮山県に属す。

1872（明治5）年5月 神奈川に編入。

1878（明治11）年11月 多摩郡の分割により、南多摩郡に属す。

1889（明治22）年4月 市制町村制により、江戸時代から続いた村々は、日野宿（日野宿・粟須村飛地・西長沼村飛地）、桑田村（宮村・下田村・上田村・新井村・石田村・万願寺村・川辺堀之内村・豊田村・粟須村飛地）、七生村（平山村ほか6ヶ村だが、6ヶ村は調査地域外）の3ヶ村にまとめられた。

1893（明治26）年4月 東京府に編入。

” 6月 日野町が成立。

1901（明治34）年4月 桑野村を日野町に合併。

1958（昭和33）年2月 七生村を日野町に合併。

1963（昭和38）年11月 市制を施行。

### 《八王子市》

1868（明治元）年4月 韮山県に属す。

1872（明治5）年2月 神奈川県に編入。

1878（明治11）年11月 多摩郡の分割により、南多摩郡に属す。

1882（明治15）年7月 八王子町が成立。

1889（明治22）年4月 市制町村制により、江戸時代から続いた粟須村・大和田村・小宮村・石川村は合併して、小宮村となる。村役場は大和田村の東光寺の近くに設置される。

1893（明治26）年4月 東京府に編入。

1917（大正6）年9月 八王子市が成立。

- 1934（昭和9）年10月 小宮村が小宮町に変更。  
1941（昭和16）年10月 小宮町が八王子市に編入。  
1943（昭和18）年7月 小宮町大字日野から高倉町が成立。

## 2. 調査・研究の方法

調査は、日野台地における土地利用の変遷についての研究と、水文環境の研究に大別される。

まず、土地利用の変遷についての研究は、新旧の各種の地形図を収集し、比較検討をすることにより、その違いを明らかにするようにした。調査地域の土地利用の状況を示す最も古い地形図は、1882（明治15）年測量同19年製版・同20年8月26日出版の、2万分の1地形図「八王子駅」・「府中駅」である。これらの地形図は参謀本部陸軍部測量局が刊行したもので、雑木林・乾田・湿田・普通畑・桑畑などの利用状況が明らかである。

その次の時代のもは、明治39年測図・同42年製版の2万分の1地形図「府中」・「拝島」・「連光寺」・「八王子」である。

調査地域の土地利用の状況を示す2.5万分の1地形図は、4枚の図幅に分けられるが、ほぼ共通した時期に作成されたものは、1930（昭和5）年、1952（昭和27）年頃、1967（昭和42）年頃、そして1985（昭和60）年頃の地形図である。そこで、これらの地形図を整理し、地域の土地利用の変遷を明らかにした。具体的には、2.5万分の1地形図の、次の図幅を使用した。

拝 島……大正10年測図・昭和5年第2回部分修正測図・昭和5年発行。

昭和27年11月25日印刷・昭和27年11月30日発行。

昭和39年測図・昭和41年改測・昭和42年10月10日発行。

大正10年測量・昭和51年第2回改測・昭和58年修正測量・昭和59年12月28日発行。

八 王 子……大正10年測図・昭和2年部分修正図・同5年鉄道補入・同5年発行。

大正10年測量・昭和28年修正測量・昭和29年資料修正・昭和30年5月30日発行。

大正10年測図・昭和41年改測・昭和42年10月10日発行。

大正10年測量・昭和51年第2回改測・昭和58年修正測量・昭和60年2月28日発行。

立 川……大正10年測図・昭和5年第2回部分修正測図・昭和5年発行。

明治39年測図の縮図及大正10年測量・昭和24年第2回修正測量・昭和27年資料修正(行政区画)。

昭和39年測図・昭和41年改測・昭和42年10月10日発行。

大正10年測量・昭和51年第2回改測・昭和63年修正測量・平成元年7月1日発行。

豊 田……大正10年測図・昭和4年鉄道補入。昭和5年発行。

武蔵府中……大正10年測図・昭和29年修正測量・昭和32年3月30日発行。

大正10年測図・昭和41年改測・昭和42年10月10日発行。

大正10年測量・昭和51年第2回改測・昭和58年修正測量・昭和60年1月30日発行。

以上のほか、日野町役場・日野市役所発行の、昭和35年および昭和41年の地形図を用いて、調査地域の土地利用の変遷を明らかにすることにした。

一方、地形図のみでは具体的な土地利用の変遷を把握することはできないので、八王子市史編纂委員会編「八王子市史」、日野町役場編「日野町誌」を始めとしたいくつかの資料を参考にして、年表を作成した。

次に、水文環境を明らかにするために、地形・地質・不圧地下水の季節的な変化・降水量・自然河川の状況・湧水地点の把握などを行なった。調査を実施するに当たっては、調査精度を高めるために、日野市役所発行の日野市全図（1万分の1）および㈱八州が発行している2500分の1地形図「万願寺」・「日野」・「上田」・「高幡」・「東光寺」・「多摩平」・「豊田」・「平山」・「大谷」・「八王子」を使用した。地質構造を明らかにするために、八王子市役所・日野市役所が保存している地質柱状図、東京電力㈱が保存している地質柱状図、東京都土木技術研究所編纂の「東京都総合地盤図（Ⅱ）-山の手・北多摩地区-」、およびその他の柱状図を使用して、分析を行なった。利用した柱状図は合計402本である。

不圧地下水の経年変化を明らかにするために、日野台地のほぼ中央に位置する八王子市高倉町26-4番地の木村富士男氏宅の開放井戸に、1988（昭和63）年4月10日から1991（平成3）年8月4日までの3年4ヶ月間にわたって、簡易自記水位計（ウイジン社製、LS-30型）を設置して記録を得た。その結果、測水井では豊水時には地表面から10~11m付近に、一方、渇水時には地表面から14~15m付近に不圧地下水面が位置することが明らかになったので、1989年7月末の台風12号・台風13号に伴う豊水期と、1990年2月中旬の渇水期に、日野台地とその周辺地域の一斉測水を実施した。測水井は合計62ヶ所であるが、2回の測水は必ずしも同一井戸で行なったわけではない。現地では井戸枠からの水位・総深・井戸枠高・井水面の水温・井底面の水温・井水面の電気伝導度・pH・RpHを測定した。井戸の地盤高度は前述の2500分の1地形図から読み取り、水温および電気伝導度はKK東邦電探製EST-3型電気水質計（電導度計）（0.1℃目盛）で測定した。

降水量については、測水井から西へ約4.9km離れた、八王子市元本郷町3丁目24番1号・八王子市役所内の八王子市天気相談所で得られた成果、および測水井から南へ約1.7km離れた、日野市豊田3丁目1番1号の日本特殊農業研究所で得られた成果を整理した。

自然河川の状況および湧水点の確認は、現地踏査で実施した。

## 日野台地の開発と水分環境の変化に関する研究の成果



## はじめに

日野台地は多摩川の中流域で、多摩川本流と支流の浅川にはさまれた状態で広がっている洪積台地である。台地は東西約5km、南北約4kmで菱形に近い形をしており、台地の周辺には多摩川と浅川が作った氾濫低地が広がっている。

ところで、この洪積台地である日野台地は乏水台地であるため、長い間、雑木林と普通畑として利用され、また明治時代から第二次世界大戦頃までは桑畑として利用されていた。一方、氾濫低地は水が得易いため、水田として利用されていた。ところが、第二次世界大戦中から、日野重工業や富士電気などが移転し、また1956(昭和31)年に首都圏整備法が制定されてからは、北八王子地区に各種の工場が進出し、また団地や住宅が建てられるようになった。工場や住宅が進出したのは、①京浜工業地帯に近い、②交通が便利である、③法律によって保護されている、などと言った理由もあるが、「深井戸を掘れば、水が得易い」こともあげられる。このため、企業や市役所などは多くの深井戸を掘り、用水を得ることになったが、このことは水文環境に大きな変化を与える事にもなった。台地の周辺で湧水量が減少したのは、その一例である。

そこで、台地の開発の歴史をたどり、水文環境と密接な関係がある地形・地質を明らかにし、また、不圧地下水の特性を把握することを目的として、調査・研究を行なった。

## I. 日野台地の開発

日野台地は、都心から西方へ30~35kmの距離である。周辺の低地より10m以上高く、また関東ローム層におおわれた段丘砂礫層によって形成されているため、乏水台地である。そこで、日野台地と周辺地域が、どのようにして開発されていったかを、地形図(2.5万分の1)を利用して把握することにする。

第1図は1882(明治15)年発行の地形図である。図には江戸時代後期から長い間続いた、調査地域の土地利用の状況が示されている。台地上のほとんどは普通畑と雑木林で、台地上の集落は粟須新田のみである。台地の縁辺の段丘崖はすべて雑木林となっており、台地内には、現在の日野駅の西端から南へのびる開析谷、そして谷地川に面する3本の開析谷がある。一方、氾濫低地は水田として利用されている。この他、局地的に桑畑が分布している。

明治39(1906)年の地形図によると、地形の状況は明治15(1882)年と全く変わらないが、台地および段丘上に桑畑が進出している(第2図)。また、明治22(1889)年に開通した甲武鉄道が記載されている。

昭和5(1930)年の地形図は、地形の形状は明治39(1906)年と全く変わらないが、土地利用は大きく変化している(第3図)。台地上のほとんどは桑畑として利用され、段丘崖も緩傾斜の場所は桑畑として利用されている。氾濫低地の多くは水田であるが、低地の中でも周辺よりわずかに高い自然堤防なども桑畑となっている。

土地利用の変化と言えば、調査地域を北東から南西方向に横切る甲武鉄道および八高線の敷設も、土地利用の大きな変化である。甲武鉄道は明治19（1886）年11月に計画された。その後、計画の変更があったが、明治21（1888）年3月に着工され、明治22（1889）年4月には新宿駅から立川駅まで開通し、同年8月には八王子駅まで延長された。調査地域では、立川駅から多摩川を渡った後、南西方向に進んで日野宿から西へ約500m離れた開析谷の中で、甲州街道の南側に日野駅が明治23（1890）年1月6日に、また明治34（1901）年2月22日には豊田駅が営業を開始した。一方、八高線は地形図の製図時には敷設工事中で、翌年の昭和6（1931）年に東飯能駅まで開通した。

終戦から10年後の昭和30（1955）年頃の状況を示したのが第4図である。昭和5（1930）年の地形図と大きく異なるのは、台地上のほとんどが普通畑に転換された事と、日野ディーゼル工場・神鋼電気東京工場・小西六日野工場・富士電気豊田工場などの、規模の大きな工場が台地上に設置され、また比較的水が得易い下位の段丘面上や氾濫低地の各所には、住宅地が建設されたことである。

日野ディーゼル工場の出発は東京瓦斯工業で、創業は明治43（1910）年である。この会社は石川島自動車製作所などと合併し、1918年に自動車の製造に着手した。当時、わが国は石油の自給が出来なかったため、政府（陸軍）は軽油の利用を考え、ディーゼルエンジンの開発を指示した。その結果、この年にディーゼルエンジンを搭載したトラックを市場に送り出すことが出来た。この会社は1941年（昭和16）年にディーゼル自動車(株)と改称し、トラックと軍用車輛を生産していたが、1942（昭和17）年5月にディーゼル自動車工業から日野製造所が分離した。そして、この時に現在の位置に移転して来たのである。立地条件は、(i)戦車の生産に必要な広大な用地が確保できる。(ii)操業に必要な大量の工業用水が得易い。(iii)軍部の中軸である東京に近く、国鉄中央線のみで往来できる。(iv)台地上に位置し、周辺には家屋が無いので機密が保てる、などであった。

1945（昭和20）年8月15日の敗戦によって、事業は停止させられ、工場は閉鎖させられたが、1946（昭和21）年1月からは戦後の復興に必要な輸送手段を確保するために、ディーゼルエンジンを搭載したトレーラトラックおよびバスの生産が、連合軍総司令部（GHQ）の命令によって再開された。1948（昭和23）年5月には販売部門を独立させて、日野ディーゼル販売(株)を設立した。この間、日野重工業(株)は1946（昭和21）年3月には日野産業(株)、1948（昭和23）年12月には日野ディーゼル工業(株)と名称を変え、現在の名称の日野自動車工業(株)となったのは1959（昭和34）年6月からである。この間、1948年からはアメリカ軍車輛の修理作業を開始し、1949年からはトロリーバス大型ディーゼル車の製造を行ない、また1931年にはトラクターの製造も行なっている。現在の敷地面積は約45万㎡である。

神鋼電気株式会社東京工場は1943（昭和18）年10月に、(株)神戸製鋼所の電機部門の試作研究を主な事業内容として発足し、航空機の機上機器の試作研究などを行なった。敗戦後の1945（昭和20）年11月には同社の東京工場と改称し、柱状変圧器・発電機所用大型変圧器などの製作を開始した。その後、工場の移転があり、跡地に、現在は市立大坂上中学校および都立日野台高校が建っている。

小西六写真工業(株)は、明治初年に新宿で発足した。1929（昭和4）年10月に、多年にわたる研究の

「さくらフィルム」を完成し販売するために、事業の規模拡大が行われた。1937（昭和12）年7月に、清浄な空気と水利に恵まれた日野台地に日野工場を開設した。敷地面積は約45,000坪である。なお、1968（昭和43）年11月の地名変更の際、小西六写真工業の範囲は「さくら町」となった。

富士電機(株)は、1941（昭和16）年1月に軍部の特殊兵器増産の指示により、現在の富士町に工場を建設し、1943（昭和18）年5月から操業を開始した。終戦と同時に民需産業に転換し、電熱器などの家庭用品・工業計器などを生産している。敷地は約18,575坪で、1968（昭和43）年11月の町名変更の際、工場の範囲は「富士町」となった。

以上の工場（企業）のほか、多摩川に面する低地の日野市谷仲山には、1950（昭和25）年7月に創立した、オリエン特時計工業(株)があり、同会社の敷地面積は約13,357坪である。

第4図から約5年後の状況を示したのが、第5図・1960（昭和35）年の地形図である。この5年間にあった大きな変化は、1955（昭和30）年に日本住宅公団が豊田駅の北口に、多摩平団地の建設を始めた事、1956（昭和31）年に首都圏整備法が制定され、以降、北八王子駅付近が「市街地開発地域」の指定を受けて付近に機械工場の建設が始まった事、および1960（昭和35）年に平山台工業団地が設置された事などである。この頃から、交通に便利な日野駅付近および豊田駅付近は、住宅地として次第に開発が進んでいる。

それから6年後の、昭和41（1966）年の状況を示したのが第6図である。地形図の作図式の違いにもとづく事もあるが、第4図と大きく異なるのは、（i）現在も使用されている道路のうち主要幹線がほぼ整備された、（ii）多摩平の住宅地の開発が進んだ、（iii）北八王子工業団地に大規模な工場が建った、（iv）豊田駅南口一帯の住宅地化が進んだ、（v）中央高速道路の建設が進行中であった、ことなどである。

具体的には、1963（昭和38）年に北八王子工業団地（約158,500坪）・高倉準工業団地（約190,000坪）が設定され、その中に、オリンパス工業(株)・雪印乳業(株)・ケンウッド(株)などが進出し、1964（昭和39）年には東芝日野工場・横河ビューレット・パッカード(株)・東京精密(株)、1965（昭和40）年にはトッパン・ムーア日野工場や日本ビクター八王子工場などが進出した。このため、当時は日本全体がオリンピック景気だったと言う事もあって、日野台地と周辺地域の土地利用は大きく変化した。

ところで、日野町（日野市）は台地の開発に伴って生じる水（水道水）の需要に応じるため、100～200mの深度の深井戸を掘削した。現在、市内には18井の水道水源井があるが、それらの揚水開始年代は次のようになっている。第1号井（1959年3月）・第2号井（1961年4月）・第3号井（1956年10月）・第4号井（1957年5月）・第5号井（1957年4月）・第6号井（1962年3月）・第7号井（1965年5月）・第8号井（1965年9月）・第9号井（1966年4月）・第10号井（1966年4月）・第11号井（1966年4月）・第12号井（1967年9月）・第13号井（1967年9月）・第14号井（1967年7月）・第15号井（1969年6月）・第16号井（1969年6月）・第17号井（1969年6月）・第18号井（1967年2月）。これらの深井戸、および進出した大工場内の深井戸による大量の揚水の結果、不圧地下水の

賦存状況は従来とは大きく異なったため、台地周辺の湧水は大幅に減少したと言われている。

1980（昭和55）年頃の土地利用の状況を示したのが第7図である。台地上の土地利用は工場・宅地で、かつての畑地（桑畑）の面影はほとんど無い。道路網も現在とほぼ状態に整備されている。豊田駅の南口一帯および日野駅一帯も整備され、宅地化が進行している。

第8図は日野台地と周辺地域の土地利用を示す、最も新しい地形図である。第1図～第4図で示したような、「乏水台地は畑地・桑畑」と言った面影は全く無い。すでに述べたように、日野自動車・小西六写真工業・富士電気を始めとした大規模な工場、東京都立科学技術大学・都立日野台高校をはじめとした各種の学校、および多摩平団地を始めとした住宅地が、台地を埋めつくしている。そればかりではなく、多摩川や浅川に沿う氾濫低地も、大小の工場や住宅地として利用されている。

以上述べた、日野台地と周辺地域の開発の歴史は、以下のように整理することができる。

1889（明治22）年8月 甲武鉄道が多摩川を渡って、八王子駅まで開通した。

1890（明治23）年 日野駅が現在の位置より約300m南西側の開析谷に開設される。

1895（明治28）年 扶桑社が結成され、以降、ますます養蚕が盛んになった。

1901（明治34）年 甲武線に豊田駅が設置され、一方、線路は高尾から小仏峠を越えて郡内に至る。

1906（明治39）年 甲武鉄道が国有化され、国鉄中央線と呼ばれるようになる。

1908（明治41）年 八王子駅と横浜駅を結ぶ横浜鉄道が開通する。

1917（大正6）年 八王子が市制を制定する。

1924（大正13）年 小宮村粟須で小作騒動が発生する。

1925（大正15）年8月 日野橋が開通し、日野ノ渡が廃止される。

1929（昭和4）年 小西六写真工業が現在の日野市さくら町に移転して来た。

1930（昭和5）年 国鉄中央線が電化される。

1931（昭和6）年 国鉄八高線の、八王子駅～東飯能駅間が開通する。

1934（昭和9）年 日本篩絹工場（12,000㎡）が設置される。

1935（昭和10）年4月 七和精機が設置される。

1936（昭和11）年 オリエン特時計・日野工場（49,000㎡）が設置される。

1937（昭和12）年 小西六写真工業・日野工場（150,000㎡）が現在の位置に、フィルム工場を設置する。

国鉄中央線の複線化に伴ない、日野駅が現在の位置に移転する。

1938（昭和13）年8月 藤野罐詰が設置される。

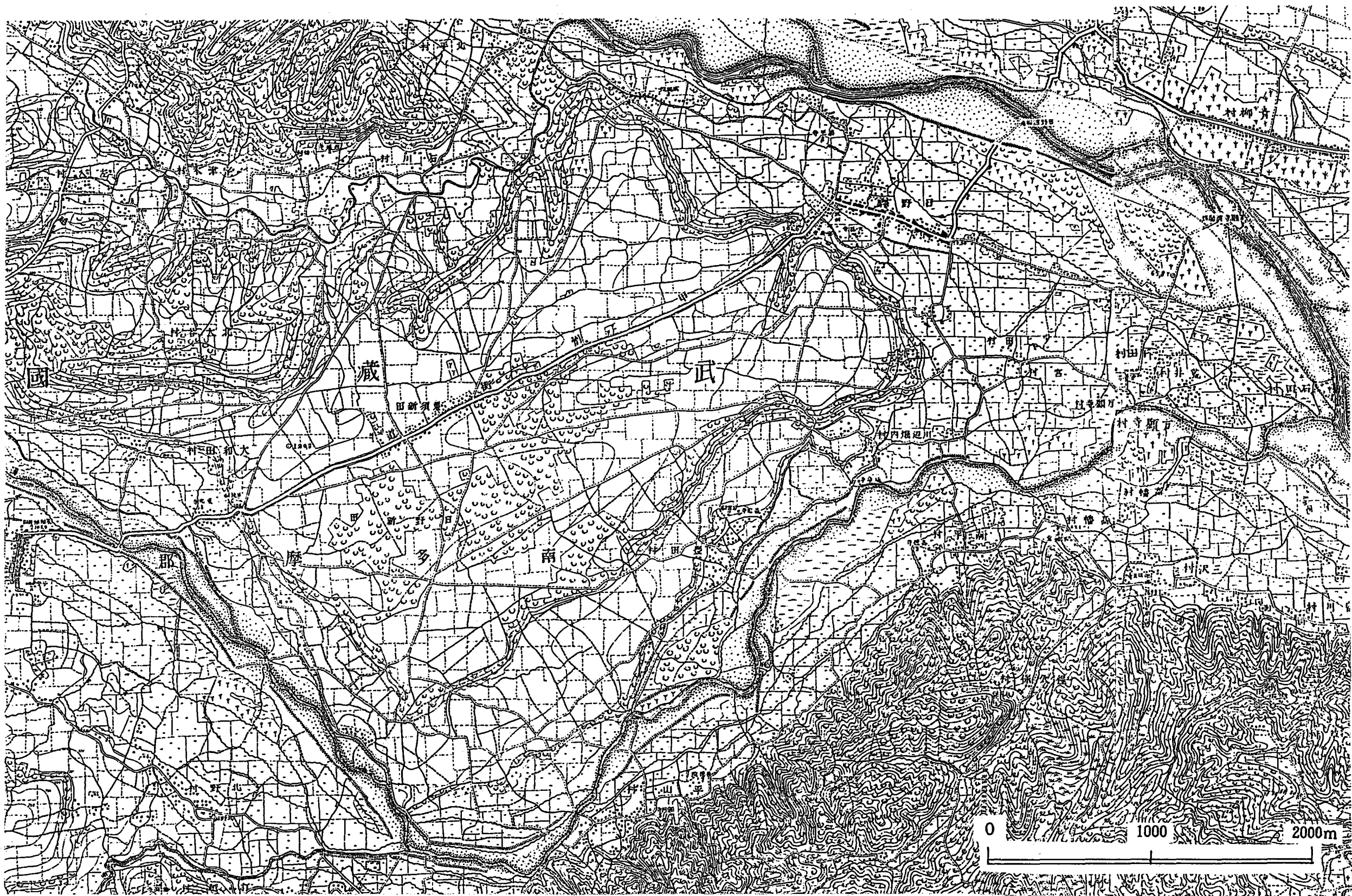
1940（昭和15）年10月 羽田ヒューム管（55,000㎡）が設置される。

1942（昭和17）年 日野重工業（いすゞ自動車の戦車部門）（448,000㎡）が設置される。

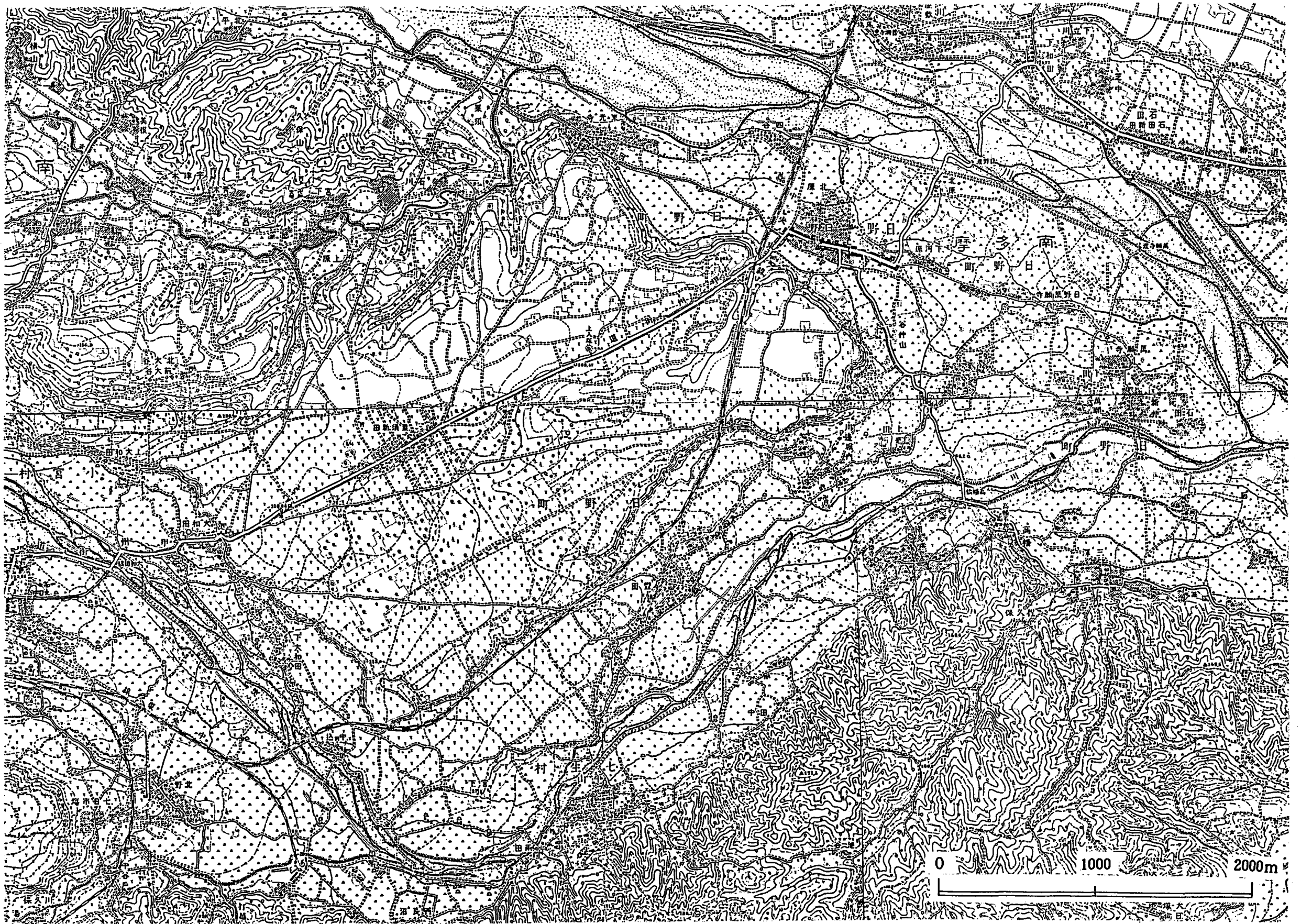
1943（昭和18）年5月 富士電気・豊田工場（144,000㎡）が設置される。

1943（昭和18）年10月 神鋼電気・東京工場が設置される。

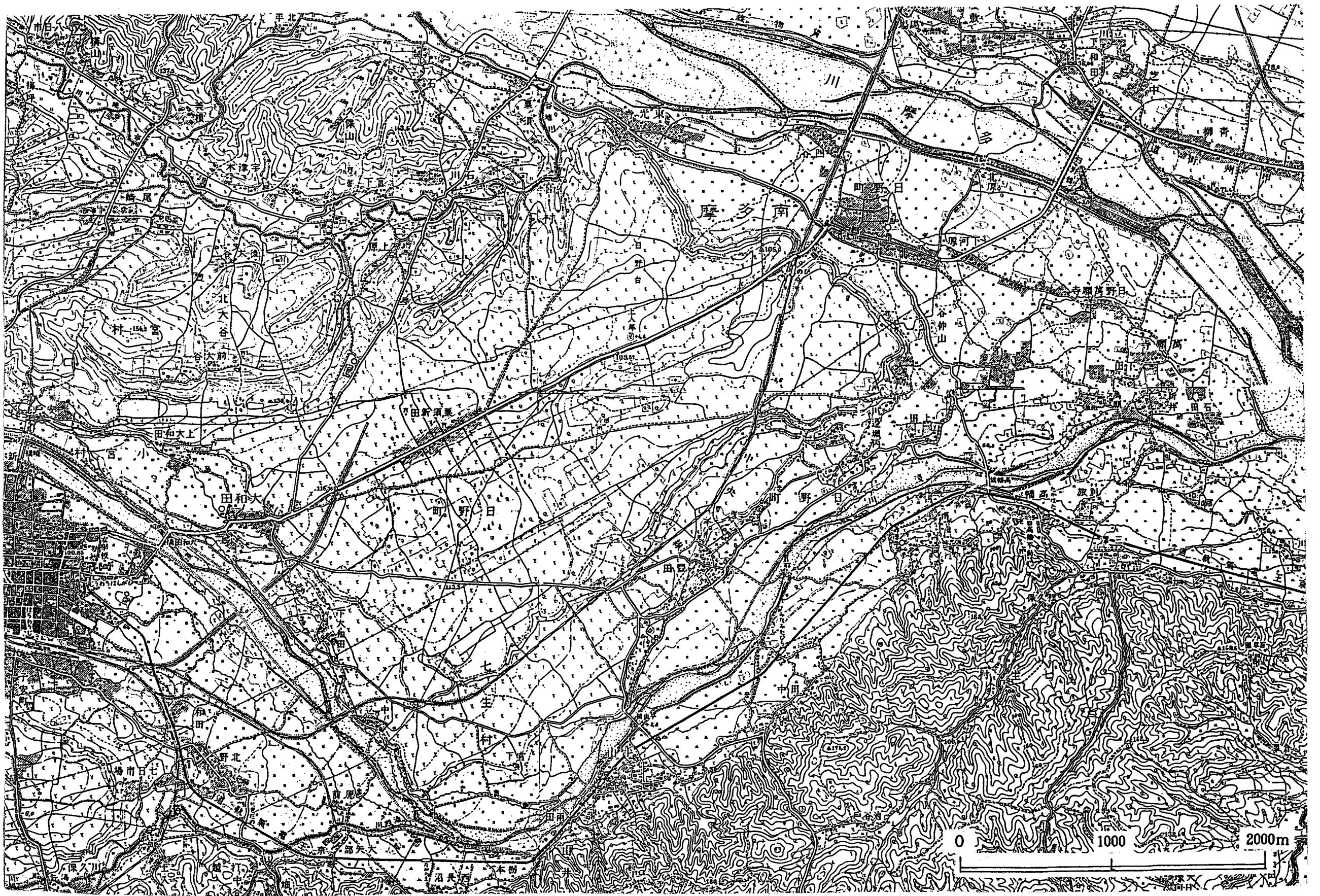
1945（昭和20）年 千代田自動車工業（46,000㎡）が設置される。



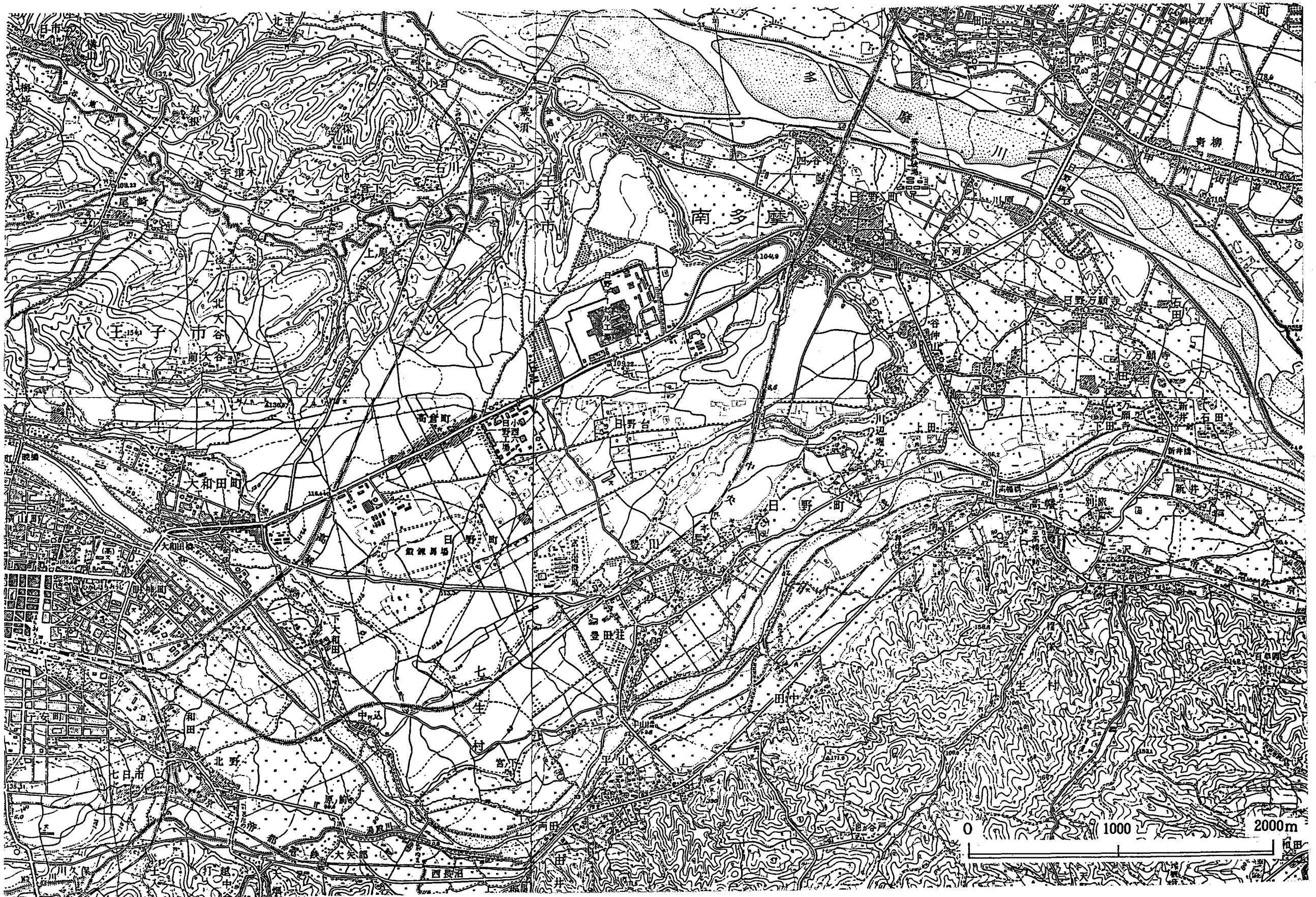
第1図 明治15 (1882) 年の土地利用



第2図 明治39(1906)年の土地利用



第3図 昭和5（1930）年の土地利用



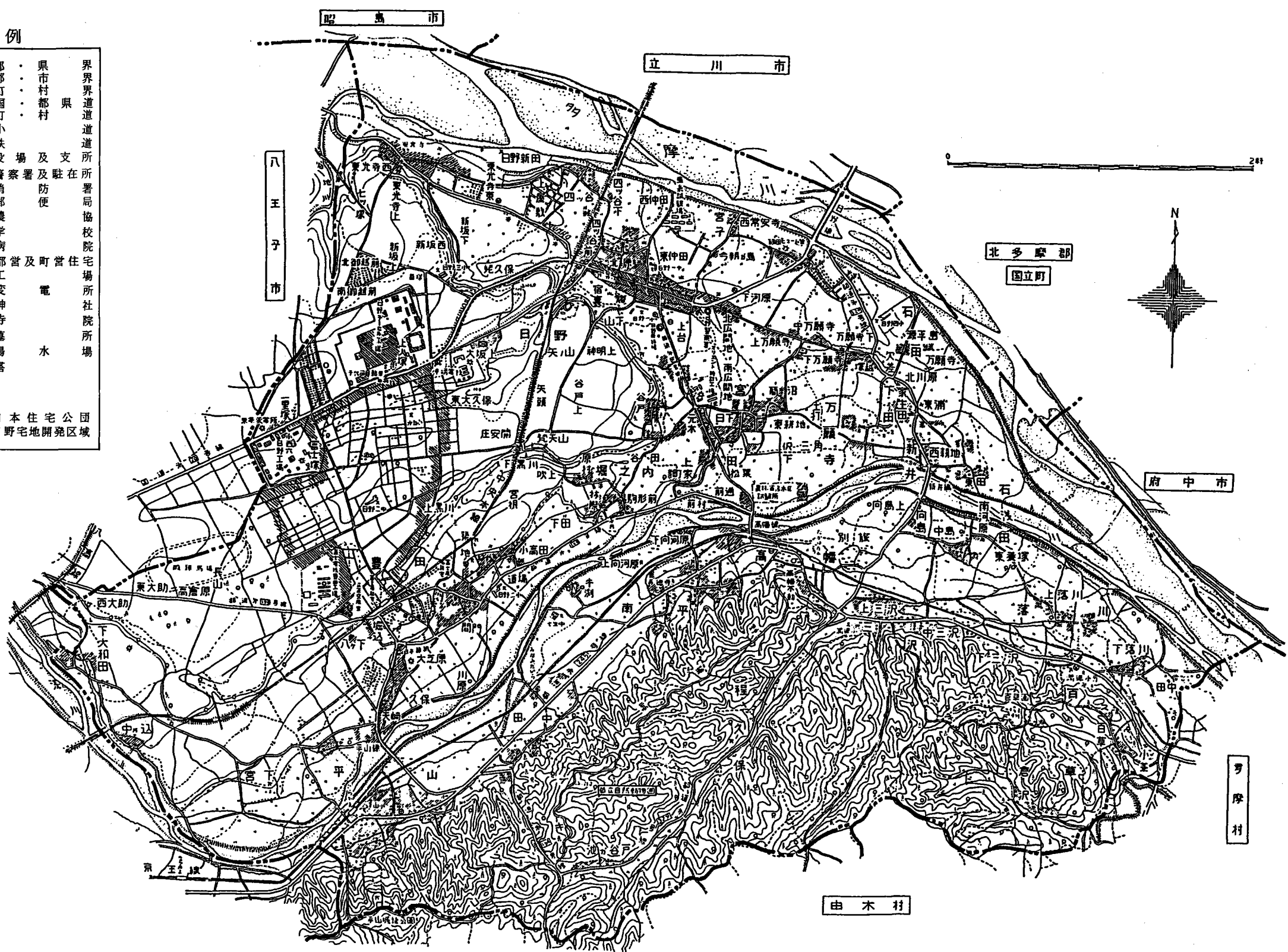
第4図 昭和30(1955)年頃の土地利用



# 凡例

[Symbol]	都界	界
[Symbol]	郡界	道界
[Symbol]	町界	道界
[Symbol]	町界	道界
[Symbol]	小鉄	道所
[Symbol]	役署	及支
[Symbol]	消防	及防
[Symbol]	郵便	便所
[Symbol]	農学	協校
[Symbol]	病都	院
[Symbol]	工管	及宅
[Symbol]	変町	場
[Symbol]	神營	社
[Symbol]	墓及	院
[Symbol]	塔場	所
[Symbol]		水

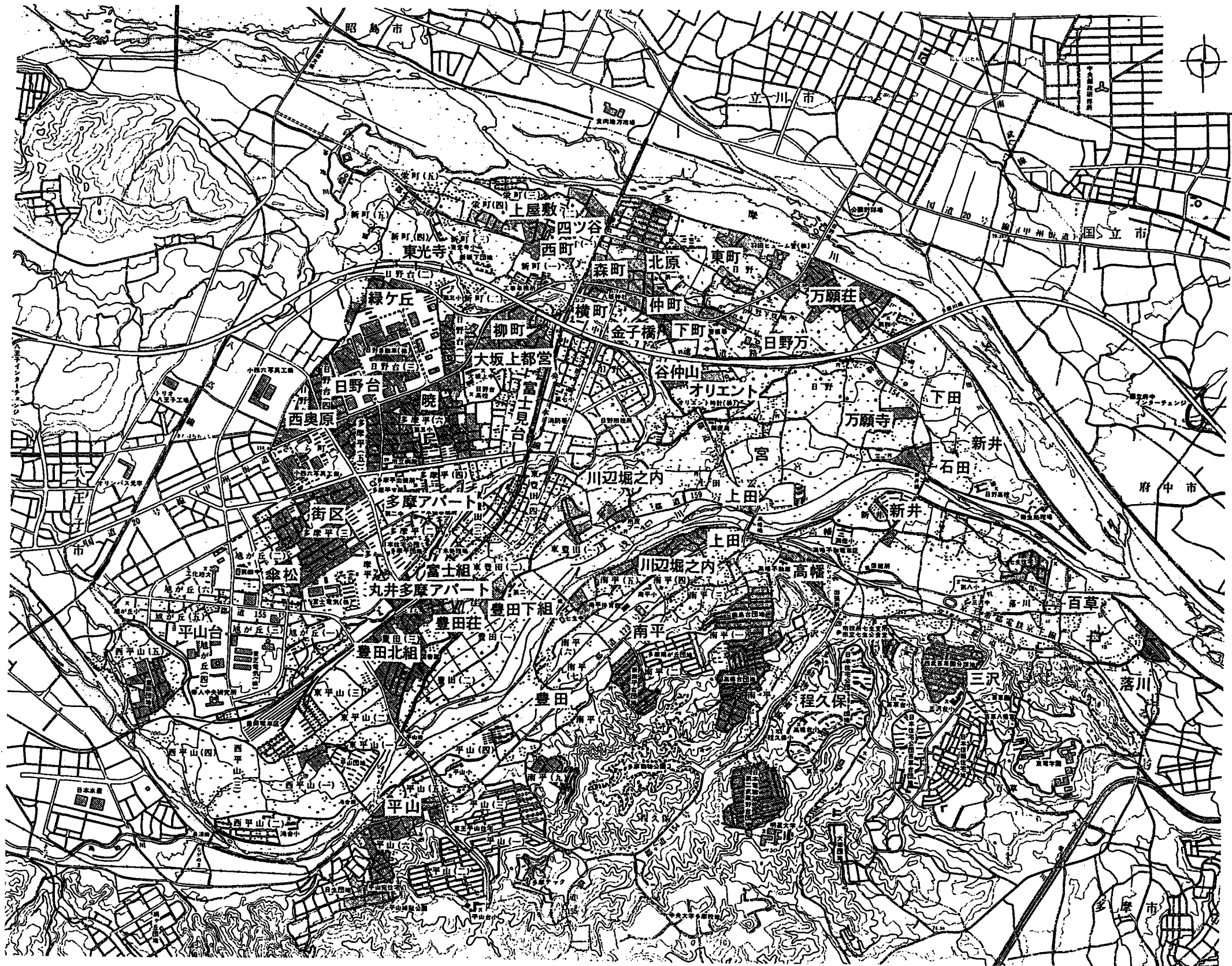
日本住宅公団  
日野宅地開発区域



第 5 図 東京都南多摩郡日野町全図  
日野町役場調整 (昭和35年 4月)

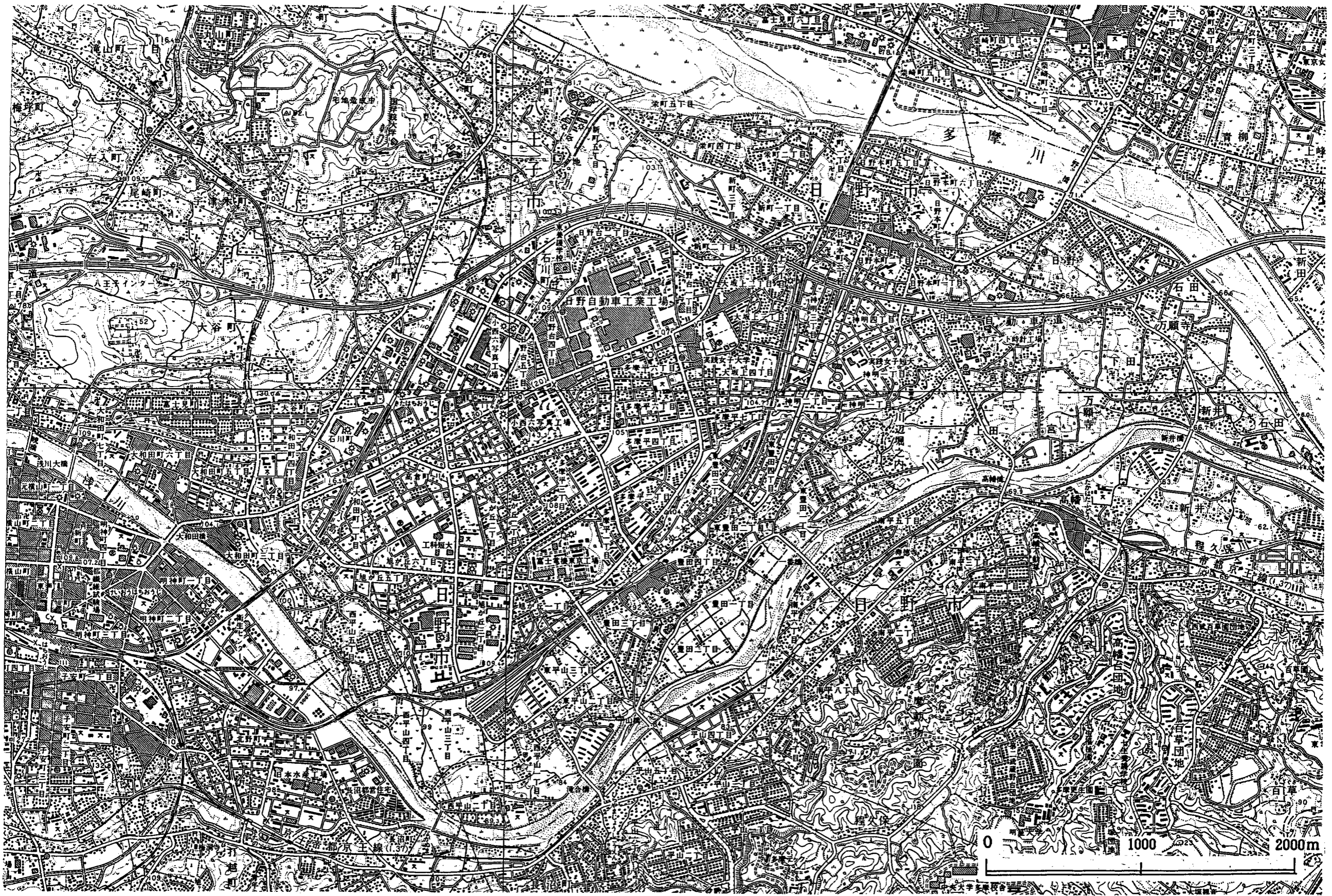


第6図 昭和41(1966)年の土地利用



第7図 日野市の字・自治会所在地（昭和41年）

日野市役所調整（昭和55年3月）約30,000万分の1



第8図 昭和60(1985)年頃の土地利用

- 1946（昭和21）年6月 日野セメントが設置される。
- 1950（昭和25）年7月 オリエン特時設が設置される。
- 1954（昭和29）年 大坂上に約300戸の都営住宅が建設される。
- 1955（昭和30）年 大和田の水田に、市営の分譲住宅の建設が始まり、近くに商店街や工場が建ち始める。
- 日本住宅公団の多摩平団地（2,997戸）等の建設が始まる。
- 1956（昭和31）年 首都圏整備法が設置される。
- 川原付の市営住宅が建設される。
- 1958（昭和33）年 日野市（約14.3km<sup>2</sup>）と七生村（約12.8km<sup>2</sup>）が合併する。
- 北八王子駅付近が建設省から「市街地開発地域」の指定を受け、以降、この地区に各種の機械工場や倉庫が進出する。
- 1959（昭和34）年6月 国鉄北八王子駅が開設される。
- 1960（昭和35）年 平山台工業団地が設置される。
- 富士見町に、この頃から分譲住宅が建ち始める。
- 1961（昭和36）年 東豊田一丁目の市営住宅が建設される。
- 1962（昭和37）年 千代田自動車工業が設置される。
- 多摩平団地が完成。
- この年から1964年にかけて市営連光寺団地（68戸）が建設される。
- この頃から北八王子工業団地が形成され、小西六写真工業などの大工場の建設が始まる。
- 1963（昭和38）年11月 日野市が市制を施行する。
- 北八王子工業団地（約158,500坪）・高倉準工業団地（約190,000坪）が操業を始める。
- オリンパス光学工業・ケンウッド・雪印乳業（21,000m<sup>2</sup>）・小西六写真工業八王子工場が建設される。
- 1964（昭和39）年 東芝日野工場（90,000m<sup>2</sup>）・横川ビューレットパッカード・東京精密工業・岩崎通信機・沖電気工業が建設される。都公社と都営の平山団地（約1,100戸）が建設される。
- 1965（昭和40）年 トップナムーア日野工場（9,000m<sup>2</sup>）・日本ビクター八王子工場が建設される。
- 豊田団地が完成する。
- 1966（昭和41）年 約100,000m<sup>2</sup>の豊田電車区が設置される。
- 1967（昭和42）年 東京電子工業（20,000m<sup>2</sup>）・蛇の目精密工業が建設される。
- 1968（昭和43）年 ファナック・日野オフセット印刷（11,000m<sup>2</sup>）が設置される。
- 1969（昭和44）年 東京コスモ電気工業・東京電子工業が建設される。
- 1977（昭和52）年10月 日野市役所が現在の位置に移転する。
- 1978（昭和53）年 神鋼電気工場が移転し、跡地に市立大坂上中学校と都立日野台高校が開校する。

## II. 日野台地の水文環境

### 1. 日野台地の地形と地質

日野台地の平面形は、いくぶん東西に細長い菱形をした台地で、その規模は東西約 5 km・南北約 4 kmの広さである。台地は 3 段の段丘地形から成り、台地の周辺には、北西から南東方向に流下する多摩川に沿って分布する氾濫低地、西から東の方向へ曲流しながら流下する浅川に沿って分布する氾濫低地、および北西方向を流れる谷地川とその支流に沿って分布する氾濫低地が、それぞれ分布している（第 9 図）。

3 段の段丘面は上位から、日野台面・多摩平面・豊田面に分けられ、また、台地の周辺で氾濫低地より 1～3 m 高いところには、栄町面と呼ぶ小さな段丘が分布している。以上述べた段丘内には、黒川をはじめとするいくつかの浅い谷が形成されている。第 1 図～第 4 図では浅い谷は判読できるが、1960 年頃の台地上の大規模な土地利用の変化に伴って、台地上の浅い谷は埋め立てられてしまった。

#### (1) 日野台面

日野台面は、日野台地では最も高い段丘面で、日野台地の北半分を占めている。周辺の氾濫低地との比高は、多摩川に面する北東部で 29～31m、台地のほぼ中央部と浅川とでは約 23m、台地の西端付近では約 16m、谷地川に面する北西側では 12～15m となっている（第 10 図）。段丘の表面は、全体として西から東へ傾斜した扇状形をしており、平均勾配は 1000 分の 4.1 である。

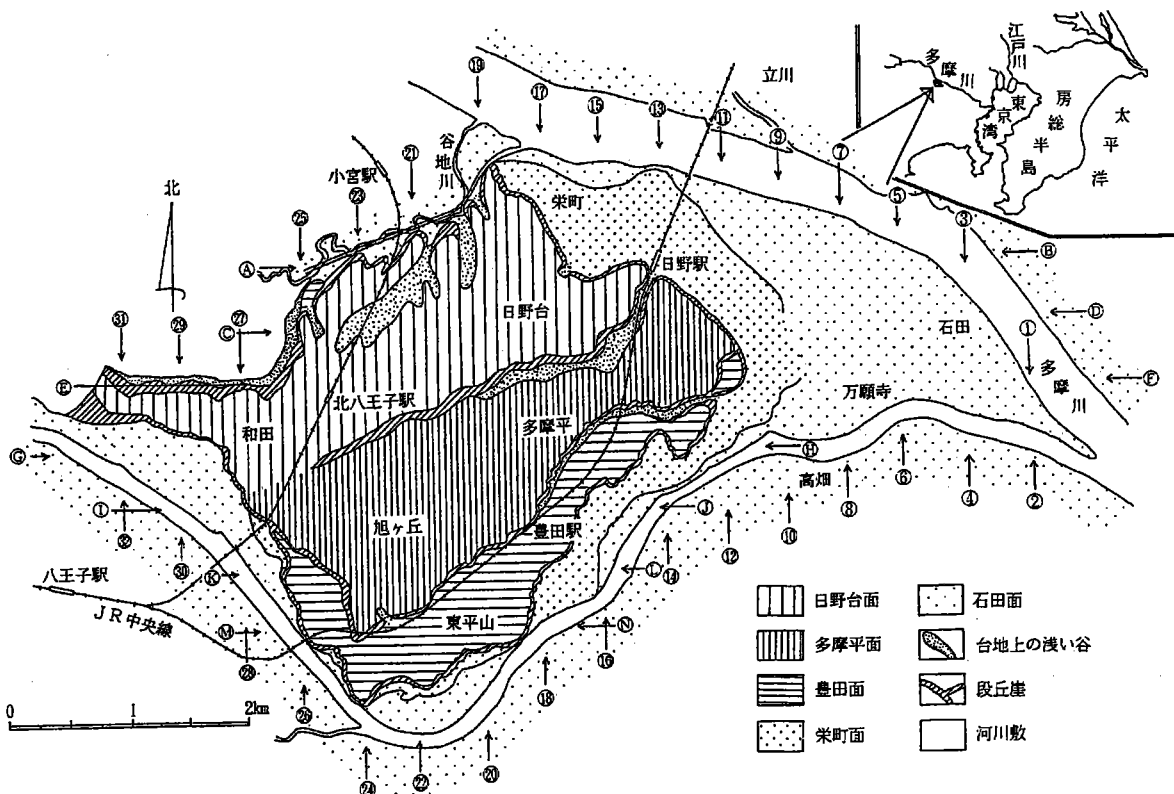
日野台面を構成する地質は、基盤となっている上総層群と、上総層群の上位に堆積している段丘砂礫層、および段丘砂礫層を覆っている関東ローム層である。

#### (1) - 1. 上総層群

上総層群(三浦層群)は、調査地域の南部である浅川に面する範囲では平山砂層、浅川の流路以北では小宮砂層と呼ばれているが、同時異層である。これらは三浦層群内の部層で、日野台地の北西では、多摩川に架かる拝島橋と浅川に架かる浅川橋を結ぶ線より北西側には加住礫層が、また浅川の南では長沼町より西側には大矢部層が、それぞれ下位層となって分布している。

加住礫層は拝島橋付近から五日市町網代にかけて分布し、秋川南岸の加住丘陵を形作っている。本層は大礫を主とする比較的固結した灰褐色の礫層で、マトリックスは粗砂や火山灰質のシルトである。礫は砂岩が圧倒的に多く、そのほか礫岩・石英閃緑岩・千枚岩・石灰岩で、まれに凝灰岩を混えている。所々に、厚さ 1～2 m 程度の砂～粘土層をレンズ状に挟んでおり、不圧地下水の難透水層になっているところもある。本層は、北東方向に 3° 前後で傾斜しており、層厚は約 150m である。加住礫層と小宮砂層との関係は、全体としてみると上下関係はあるが、一部は水平的に漸移している。

加住礫層と同時異層である大矢部層は長沼町より西方に分布している。下部は含礫砂層～含海棲貝化石泥層、中部は含礫砂層、上部は礫層と火山灰や浮石に富んだ泥層で、全層厚は約 40m である。



第9図 日野台地および周辺地域の地形分類図

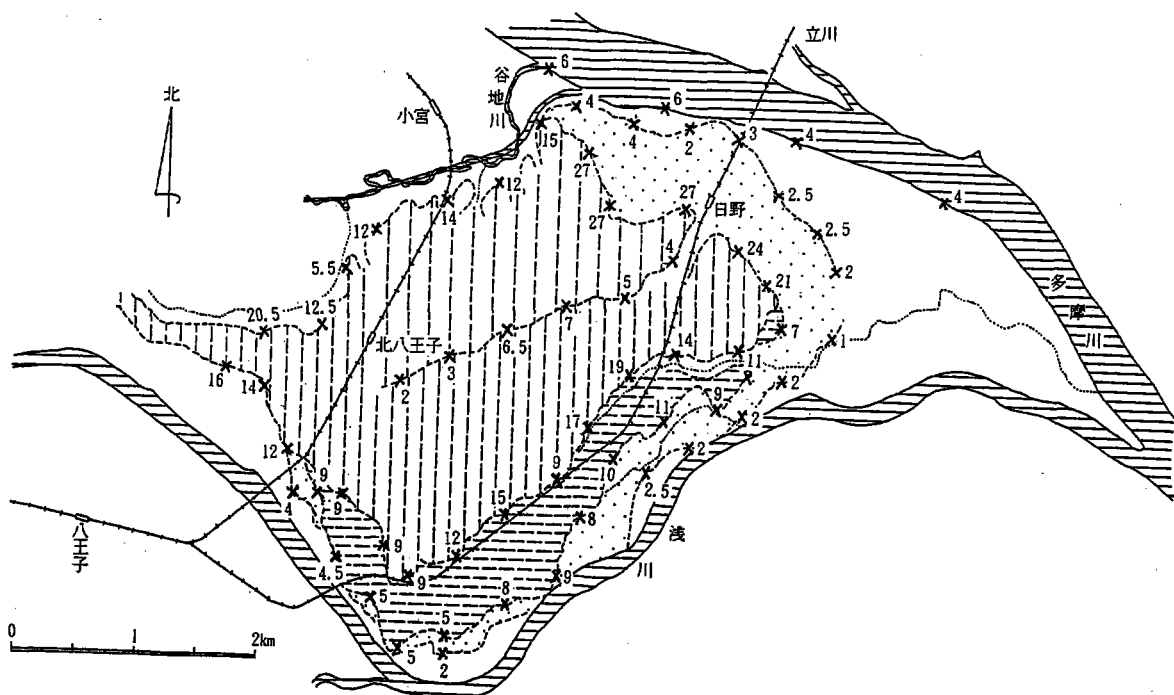
①-②、A-Bはそれぞれ第12図～第16図の断面図の位置

小宮砂層は谷地川に沿って、鶴見橋付近や下田橋付で観察される。小宮砂層は20～50cmの砂層とシルト層の互層からなり、ほぼ水平に堆積している。また、新町3丁目の新坂下団地の西方では段丘砂礫層の下位にシルト層の小宮砂層が観察される。段丘砂礫層とシルト層の不整合面は標高約89mで、シルト層は明灰白色で、乾燥すると灰白色になり、半固結で、わずかに水平な層理が観察できる。

ところで、加住礫層や大矢部層内からは、各地で化石が発見されているが、その代表的なものは、メタセコイア化石林である。

#### i) 檜原のメタセコイア(Metasequoia)化石林

この化石林は1967年1月4日に吉山 寛氏によって、八王子市檜原の北浅川で、浅川橋から上流へ約2kmの地点で発見された。当時、付近は長さ約500m、幅100mの範囲で大矢部層(灰色の細粒砂岩)が河床に露出していた。その後の調査によって、大矢部層に根を張って現地で自生した幹が29株確認され、その他に、流木と考えられる樹幹・枝条・毬果・種子・果実・樹脂なども発見された。自生していた化石林のうち、最大の幹径を示すものは約2m、根の広がりか最も大きかったものは6×6.5mで、年輪450を数えられるものもあった。



第10図 日野台地の段丘面の比高

メタセコイアのほか、フジイマツ・オオバタグルミ・エゴノキ・サイカチ・ヒシの仲間・カシ属・ハス属などの植物化石も発見されている。

小宮砂層は灰黄色～明褐色の細砂層で、所々に小礫や凝灰質粘土をレンズ状に挟み、あるいは互層になっているところもある。本層は東北東の方向に $2\sim 3^\circ$ で傾斜し、全層厚は約70mである。層内からは各所で貝化石や植物化石などを産出する。

ii) 谷地川の貝化石

八王子市石川町の、旧谷地川に架かる万年橋のすぐ下流の河床には小宮砂層が露出し、層内からはホタテガイ・アカガイ・ピノスガイ・マテガイ・バカガイなど、10種類以上を産出する。貝化石の種類から、堆積当時の環境は、浅い内湾で、寒流の影響を受けていたと推定される。

iii) アキシマクジラ

アキシマクジラ(*Japonocetus akisimensis* NISHIWAKI and OZAKI) は、1961年8月20日に田島政人氏によって、多摩川に架かる八高線鉄橋から約100m下流の地点で発見され、8月28日から9月3日にかけて発掘された。発掘された化石はクジラの頭骨や椎骨で、歯痕の跡がないところから、ヒゲクジラの一つでセミクジラに近い種類であると推定され、全長は約15mと見積られている。クジラの化石と共に、30数本のサメの歯の化石、フジツボ・バカガイ・マテガイ・ホタテガイなどの貝化石も産出している。



iv) ヒノクジラ

このクジラは1971年10月末頃に、日野市栄町4-25-12の渡辺 熙氏が栄町3丁目の河川敷で発見した。化石は頭の部分が約1.5m地表に露出していたので、12月24日から発掘した結果、長さ約1.5mのもの約50cm程度のものがそれぞれ1片ずつ掘り出された。体長約15mのクジラで、アキシマクジラと同種と推定されている。

v) ヒノゾウ

小宮砂層から発見されたゾウの化石は一本の牙で、日野市日野本町5-21-5の松本甚吾氏が、JR中央線鉄橋と立日橋の多摩川の間部右岸で、1990年8月15日に発見した。牙の大きさは、直径約11cm、長さ約1.25mである。ステゴドン的一种で、アカシアゾウもしくはアケボノゾウの仲間と推定されている。

vi) 平山の貝化石産地

日野市平山城址公園付近および浅川に架かる平山橋の左岸では、次のような貝化石が産出されている。

平山城址付近…フミガイ・シズクガイ・ヨコハマチヨノガイ・シラトリガイ・ヒメシラトリガイ・バカガイ・アサリ・シジミ（以上二枚貝）、アラムシロ（巻貝）

平山橋の下…ホクリクホタテガイ・キララガイ・ヒメシラトリガイ・ヒバリガイ・ゲンロク・デガイ・ヒナガイ・クロマルフミガイ・エソヌノメガイ・ナガガイ・タイラギ（以上、二枚貝）、ツノガイ（掘足類）。

vii) その他の植物化石

当地域では、以上述べた地点のほか、多摩川に架かるJR中央線鉄橋から上流へ約300m離れた南岸、多摩大橋から下流へ約150m離れた北岸、拝島橋から上流へ約100m離れた北岸、および拝島橋から下流へ約300m離れた北岸などでも、植物化石が発見されている。

(1)-2. 段丘砂礫層

上総層群の上位には、段丘を構成する砂礫層が堆積し、関東ローム層に覆われている。関東ローム層は全域を通じて、14m前後の層厚である。

第11図は、台地を覆う関東ローム層を剥いだ状態の、砂礫層の表面の地形で、多くの地質柱状図を資料として作成した。図によると、100mの等高線より西側では、下位の多摩平面とひと続きの扇状地であるが、東側では北東方向に傾斜した扇状地で、標高94~96mの高さに平坦面が分布している。台地の東端では、栄町面との比高は12~14mであるが、台地の西端にあたる大和田小学校では、高度差はほとんどない（第10図、㉔-㉕・第12図、㉗-㉘）。このことは、浅川が大和田町付近では日野台面形成後、掃流力がほとんど変化していない事を示し、一方、浅川に比べて多摩川の下刻量は大きく、日野台面形成後、下刻量は栄町面形成までに12~14m、そして氾濫面（石田面）形成までに14~18mであったことを示している。

段丘砂礫層は台地北部の新町5丁目付近から台地上に登る段丘崖や新町3丁目の公社日野坂下住宅の西方などで、一部が観察されるほかは、直接、見ることは出来ない。新町3丁目では、明灰白色のシルト層（小宮砂層）の上位に段丘砂礫層が4m以上で堆積している。砂礫層は亜角～亜円礫からなり、直径2～5cmのものが多いが、直径20cm以上のものも点在している。礫質はほとんどが砂岩で、シルト岩を点在させている。充填的は粗砂と小礫で、弱いインプリケーションが判断できる。

柱状図によると、段丘砂礫層の層厚は2m前後から10m前後と場所によって異なるが、これは段丘砂礫層の基底の起伏によるところが大きい。砂礫層内には粘土層や砂層をレンズ状に挟み、また砂礫層のマトリックスとして、粘土や砂を多く混ぜるところがある。

### (1) - 3. 関東ローム層

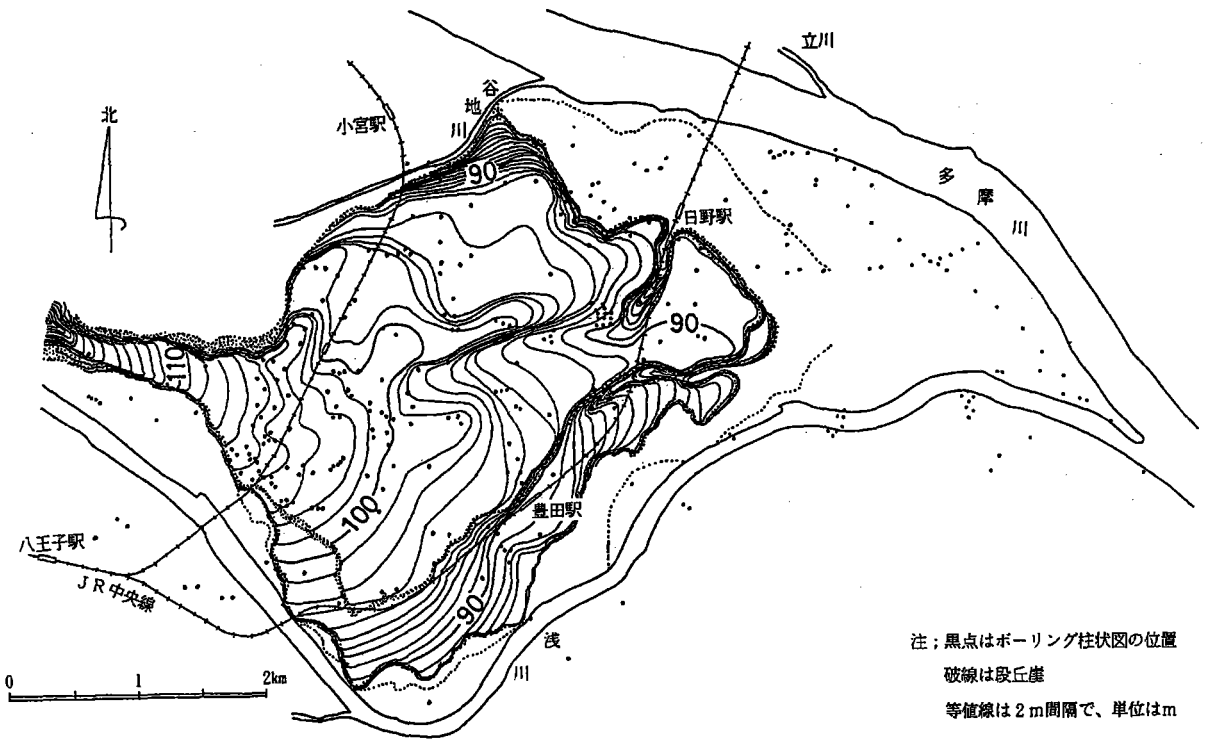
段丘砂礫層を覆う関東ローム層は、14m前後の層厚である（第10図～第14図）。羽鳥・寿円（1958）によると、日野台地日野台東方（日野駅西側の段丘崖と考えられる）では、層厚約15.4mの関東ローム層が観察され、下位から下末吉ローム層（層厚約6.1m）、武蔵野ローム層（層厚約5.2m）、立川ローム層（層厚約4.1m）となっており、武蔵野ローム層の基底から約70cmの位置には東京軽石層（層厚約10cm）が挟まっている。一方、日野台面の西端付近に位置する八王子市大和田7丁目の露頭では、段丘砂礫層の基底から約1.5m上位に、層厚約10cmの黄褐色軽石層が挟まれている。軽石粒は発泡が良く、また層内には風化した灰色の岩片を混えており、肉眼的な観察から木曾御岳第1軽石（Pm-I）（ $73,000 \pm 4,000 \sim 95,000 \pm 5,000$  y. B. P.）と推定される。このほか、町田（1984）は、日野台面の北部を東西に走る中央高速道路の工事現場で、段丘砂礫層の直上にPm-Iが挟まれている事、およびその上位に小原台軽石層（OP）（ $66,000 \pm 6,000$  y. B. P.）が挟まれている事を確認している。これらのことから、従来から言われているように、日野台面は南関東の下末吉面、および武蔵野台地北東部の成増面（杉原・他、1972）に対比される。

### (2) 多摩平面

日野台面の南側で、日野駅から南西へのびる浅い谷の南側には、日野台面より一段低い多摩平面が分布する（第9図）。日野台面との比高は、南西の甲州街道と八高線が交差する付近では全くないが、そこから東へ向かうにつれて2m・3m・4mと、次第に比高を増し、台地の東端付近の日野台面と多摩平面の比高は約5mである（第10図）。

多摩平面の平面形は、台地の西部では日野台面と連続した一連の扇状形の状態を示しており、東側半分はいくぶん南東へ傾斜しているが、全体としてはほぼ平坦な形態となっている。このような形態は、段丘砂礫層の表面の形態とよく対応している（第11図）。

多摩平面は基盤の上総層群の上に堆積する段丘砂礫層と、砂礫層をおおう関東ローム層から成っている。



第11図 日野台地の関東ローム層を剝がした、埋積台地の地形

(2) - 1. 上総層群

上総層群は日野台面と同様、地表にはほとんど露出してない。地質柱状図によると、粘土層～シルト層～砂混り粘土層～砂層などと表現されている。本層の詳細については、すでに述べたので、ここでは省略する。

(2) - 2. 段丘砂礫層

段丘砂礫層は日野台面と同様、上総層群の上位に不整合関係で堆積している。段丘崖のうち黒川清流公園では、関東ローム層の下位に段丘砂礫層が露出している。段丘礫は直径3～5cmの大きさのものが多く、所々に直径20cm前後の巨礫を混えている。充填物は同質の粗砂と小礫で、粘土分はほとんど含まれていない。礫質はほとんどが砂岩で、礫形は亜角～亜円形である。礫は未風化で、インプリケーションが発達している。

また谷中山地区センターの北東では、礫径は直径3cmから10cmのものが多く、所々に直径20cm以上のものを混え、充填物は同質の小礫と粗砂で、分級が悪い。礫形は亜角～亜円形で、扁平な形のものが多い。礫質は砂岩が多いが、所々に上総層群に由来する風化したシルト岩が点在している。ここでも、インプリケーションが観察される。ここでの段丘砂礫層と関東ローム層の境界は、標高84～85mである。

柱状図によると、段丘をつくる砂礫層の層厚は4～8mで、表面の形態は、西から東へ広が

る扇状形をしている。このことから、砂礫層は全体として浅川が運搬・堆積させたことがわかる。

豊田駅の南西側では、多摩平面と下位の豊田面との比高は9～15mであるが、第11図によると、両段丘面の砂礫層の表面はほとんど連続しており、西側の西平山4丁目・5丁目付近では、豊田面の砂礫層の表面が多摩平面のそれよりも、わずかではあるが高くなっていると考えられる。このことは、多摩平面の形成期（段丘砂礫層の堆積完了期）から豊田面の形成期まで、豊田駅の南西側においては、浅川の掃流力（運搬力+堆積力）はほとんど変化しなかったことを示している。

### (2) 3. 関東ローム層

段丘砂礫層をおおう関東ローム層は、柱状図によると、10～13mの層厚である。直接観察できる場所が無いので正確な点は不明であるが、日野台面をおおっている関東ローム層と比べて2m前後薄い。

下末吉面に対比される日野台面より4m前後下位に位置すること、および日野台面をおおう関東ローム層より2m前後薄いことなどから、多摩平面は南関東の小原台面に対比される可能性が大きい。

### (3) 豊田面

豊田面は、浅川に沿って多摩平面の下位に分布している。下位の栄町面との比高は西平山で5～9m、東平山で7～11mとなっている。段丘面は全体として浅川の方に傾斜しているが、豊田駅付近から東側では多摩平面と豊田面の境界に、多摩平第2緑地にある湧水池を水源とする黒川が東の方に流下しているため、中央部がいくぶん高くなっている（第10図、⑬-⑭・⑮-⑯、第14図、㉔-㉕）。

豊田面は基盤の上総層群の上位に堆積している砂礫層と、砂礫層をおおう関東ローム層から構成されている。

#### (3) 1. 上総層群

上総層群は日野台面や多摩平面と同様、地表には露出しているところは少ない。東豊田1丁目23番地先の露頭では、灰白色シルト層と砂礫層から構成されている。砂礫層は褐色で、礫の直径は1cmから3cmで、分級の良い亜角～亜円礫である。地質柱状図によると、粘土層～シルト層～砂混り粘土層～砂層などと表現されている。本層の詳細については、すでに詳細に述べたので、省略する。

#### (3) 2. 段丘砂礫層

上述の東豊田1丁目23番地先から北西にかけては、段丘砂礫層が観察される。23番地先での砂礫層の層厚は3m前後で、角～亜角～亜円形からなり、直径3～10cmのものが多い。まれに直径20cm前後のものも見られ、分級は悪い。礫質はほとんどが砂岩である。粗砂と小礫によ

て充填され、インプリケーションが見られる。

柱状図によると、段丘砂礫層は2～4 mの層厚で、関東ローム層を取り除いた砂礫層の表面は、地表面と同様、全体として扇形状となっている。豊田駅の北東に水源を持つ黒川に沿っては、深さ2～5 mの谷が形成されている。

### (3) - 3. 関東ローム層

豊田面をおおう関東ローム層は、日野台面や多摩平面と比べて薄く、場所によっての違いはあるが、層厚は多くの場合3～4 mである。いくつかの段丘崖での観察によると、段丘砂礫層の直上の50 cm前後の部分は、それより上位に比べていくぶん暗褐色をしており、また乾燥するとクラックが形成され易いことから、立川ローム層内の暗色帯と考えられる。このことから、従来から言われているように、豊田面をおおう関東ローム層は立川ローム層で、豊田面は南関東の立川面に対比されると考えられる。

### (4) 栄町面

浅川や多摩川に沿っては、氾濫低地である石田面より一段高い狭長な段丘が分布しており、これを栄町面と呼ぶことにする。石田面との比高は八王子市大和田町で約4 m、日野市西平山で約2 m、上田から豊田2丁目にかけては1～2.5 m、多摩川に沿っては2～4 mとなっているが、旧浅川と旧多摩川が合流していた宮付近では、段丘崖は不明瞭である。

段丘構成層を直接観察できる露頭はないが、西平山では火山灰起源と考えられる黒色腐植層が分布する。また、多摩川に沿うところの柱状図では、2 m前後以下の厚さの粘土層や砂層が堆積し、その下位には4 m前後の砂礫層で、砂礫層の下位は上総層群（砂層～粘土層）となっている。

上・下の地形面との比高や構成層などから、栄町面は南関東の拝島面に対比されると考えられる。

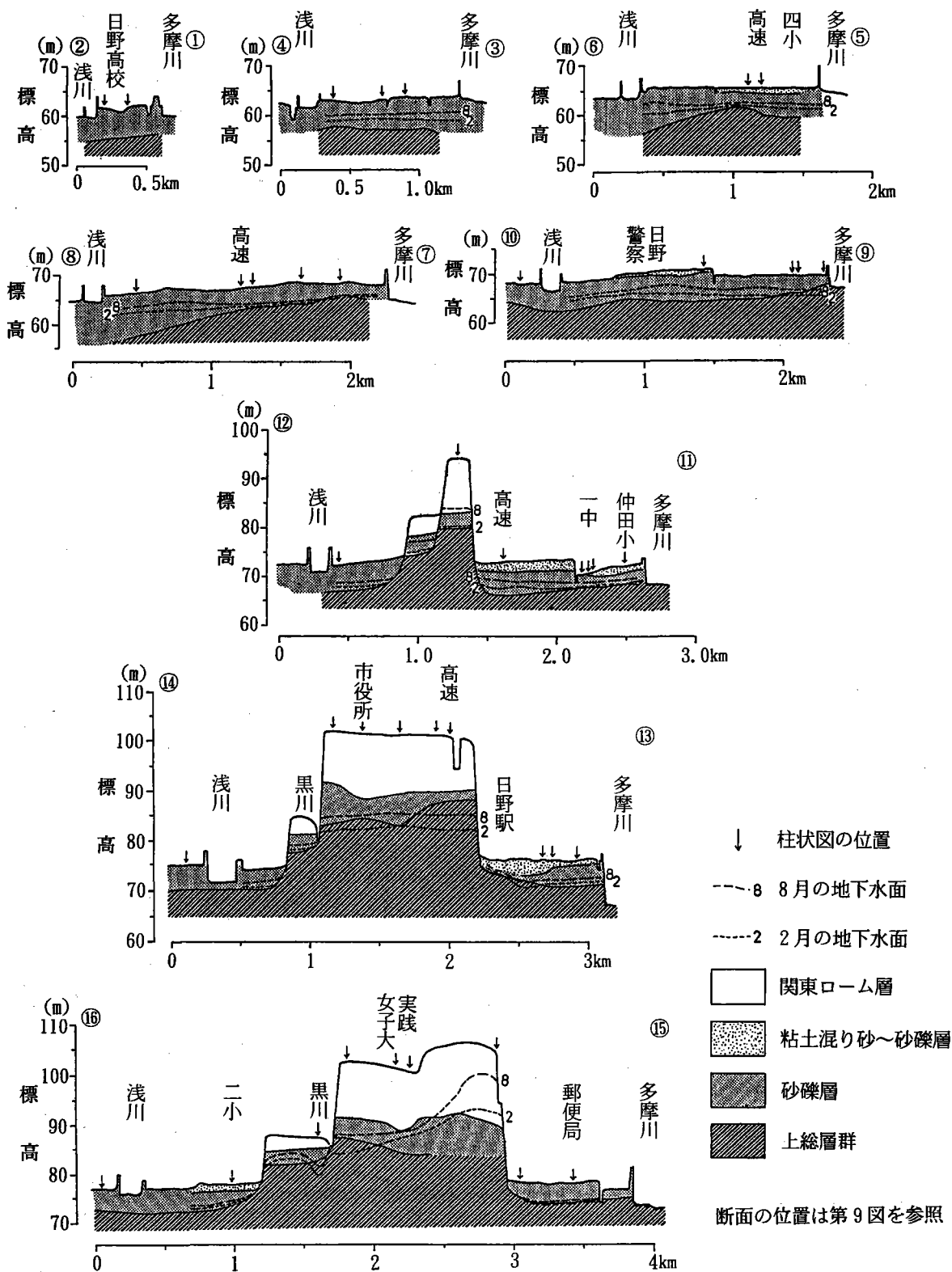
### (5) 石田面

多摩川および浅川に沿って分布する、最も低い地形面を石田面と呼ぶ。石田面は多くの場合、近年まで水田として利用されていた。氾濫低地ではあるが、多摩川の河床では、東京の発展に伴って各地で砂利の採取が行われたため、浅川の河床との比高は1 m前後であるが、多摩川の河床との比高は4～6 mと大きい。

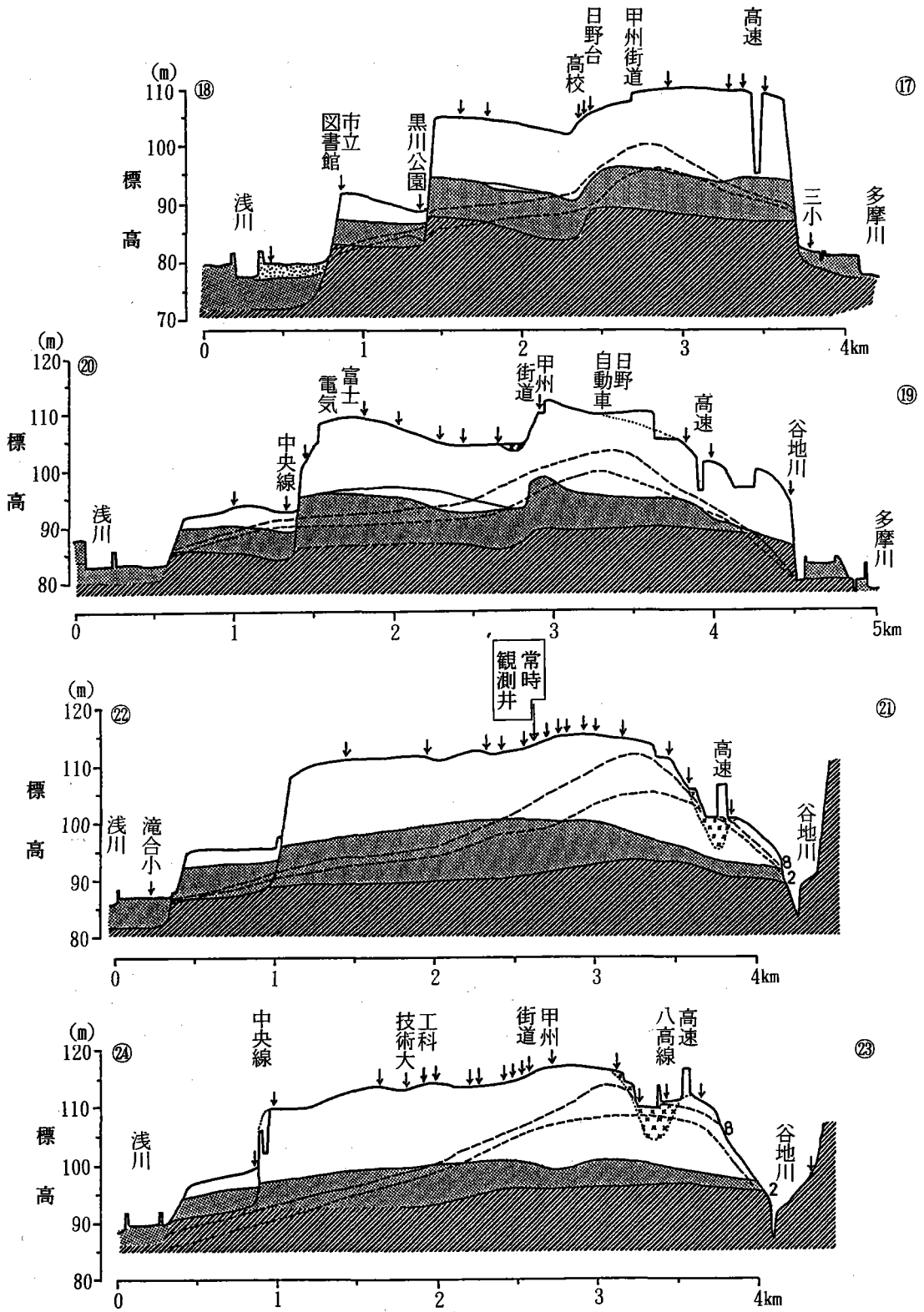
石田面の表面は平坦ではなく、1 m前後以下ではあるが起伏があり、旧河床と自然堤防に分けられる。自然堤防のうち特に大きいものは、仲田小学校付近から南東の万願寺の方向へ延びるところ、および石田付近である。自然堤防は直径数cmの円礫から成り、古くから集落が形成されている。一方、旧河床は自然堤防に比べて20～50 cm低い。表層地質は小礫や砂を混える泥で、排水が悪く、古くから水田として利用されている。

## 2. 日野台地の不圧地下水

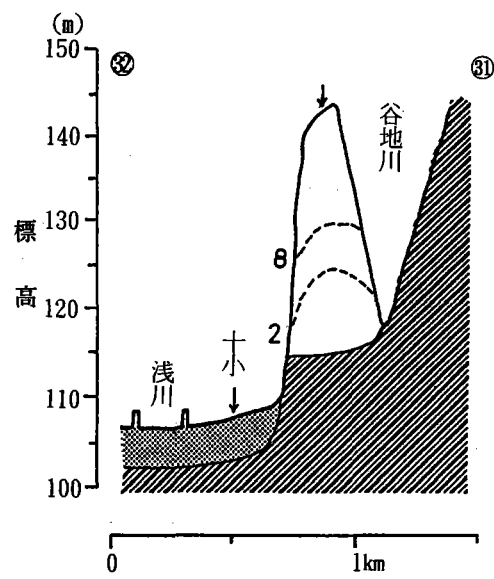
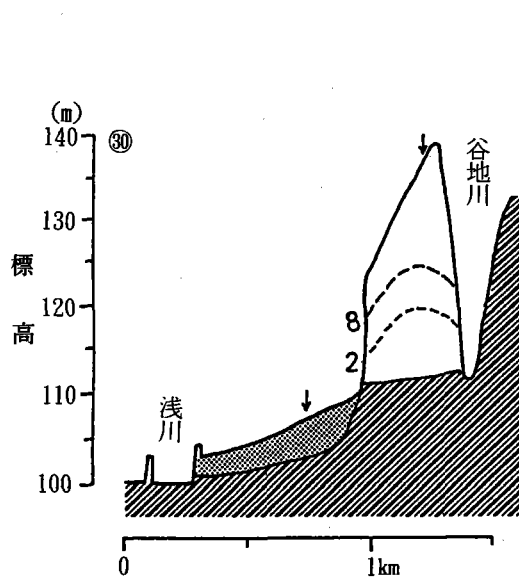
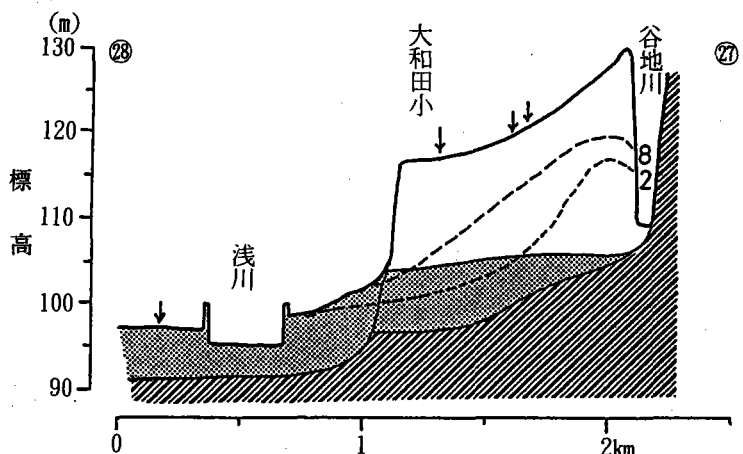
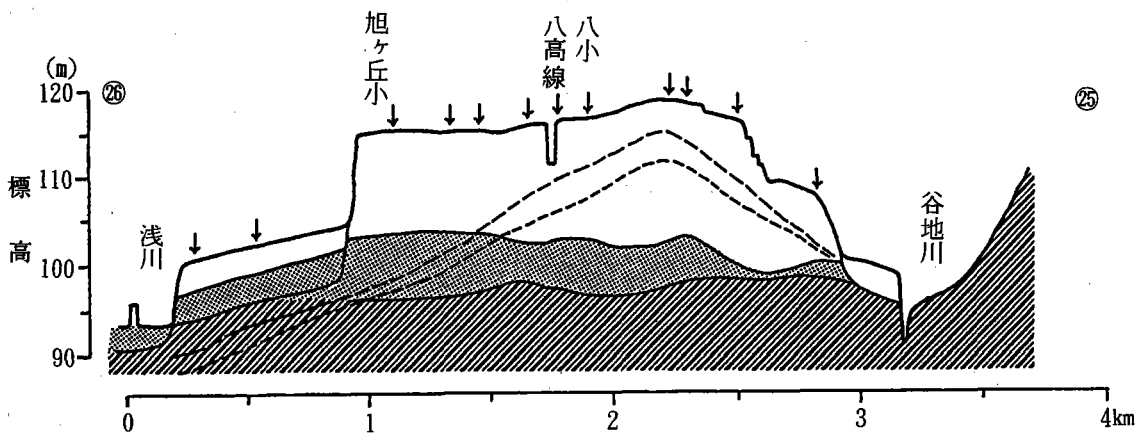
すでに述べたように、かつての日野台地の周辺の段丘崖では、各地に湧水があったと言われる。しかしながら、その後、台地の開発が進むにつれて湧水量や湧水地が減少し、近年は、大雨や長雨後に



第12図 日野台地の南-北地形断面図 (その1)

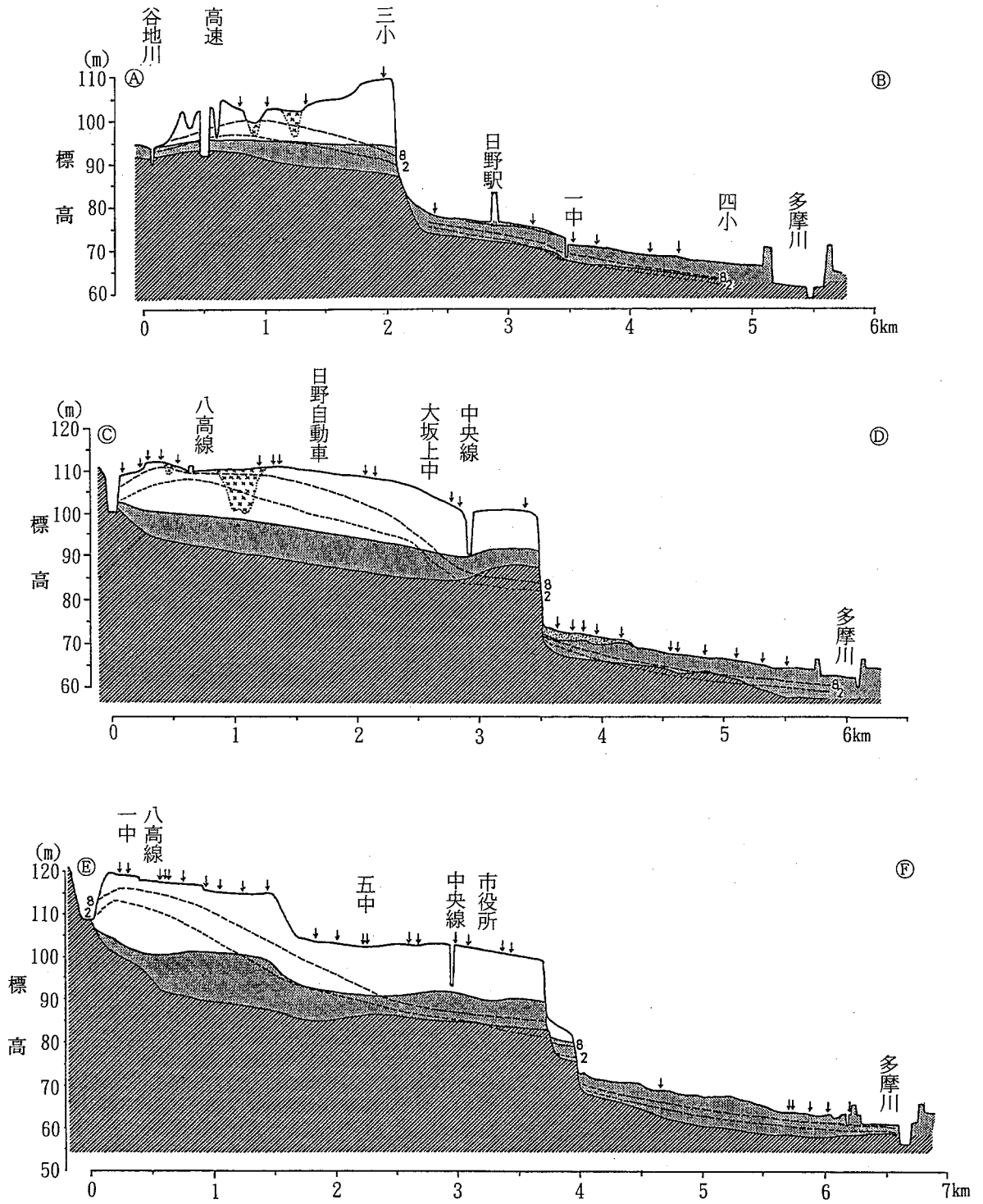


第13図 日野台地の南-北地形断面図 (その2)

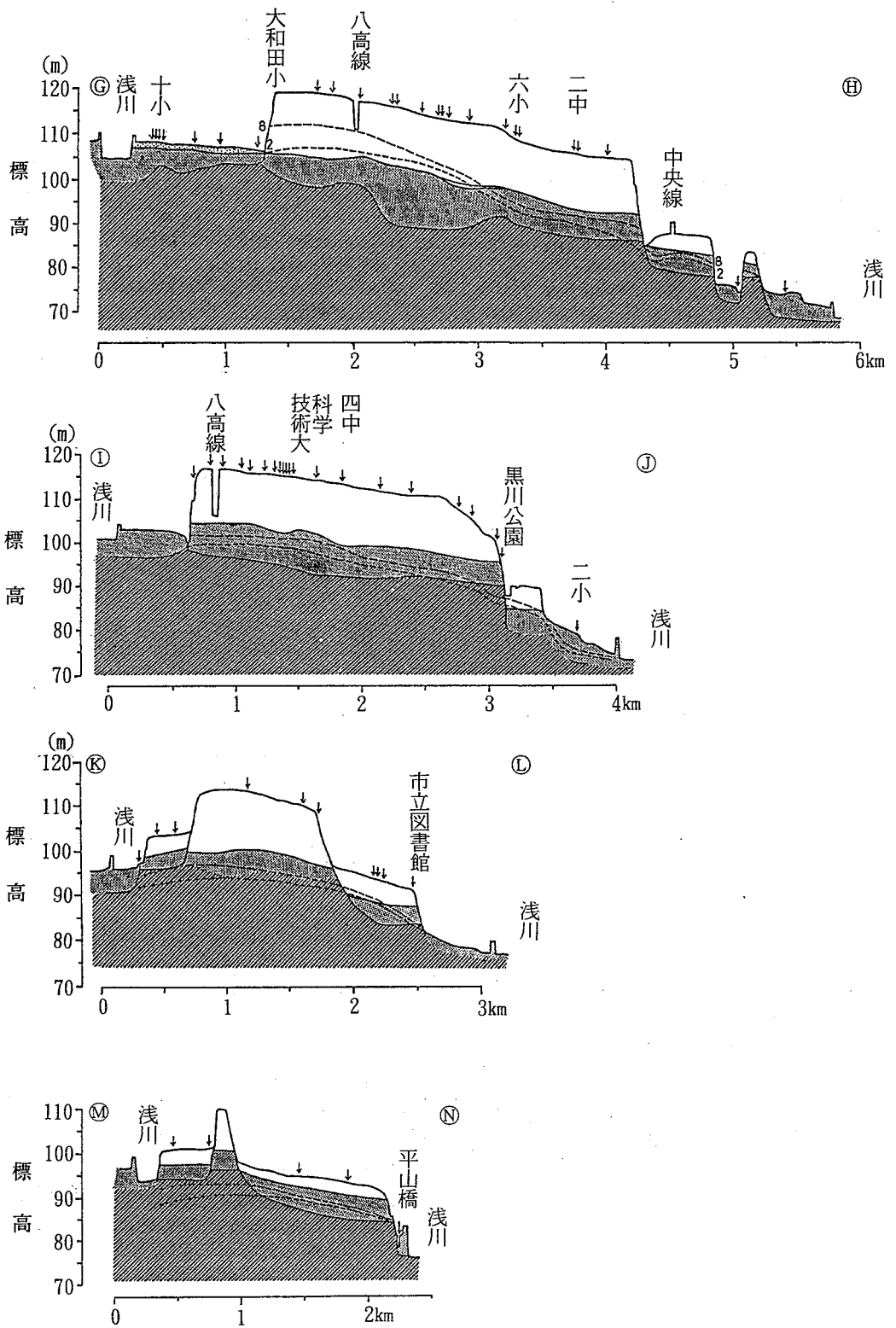


第14図 日野台地の南-北地形断面図 (その3)





第15図 日野台地の東—西地形断面図 (その1)



第16図 日野台地の東-西地形断面図 (その2)

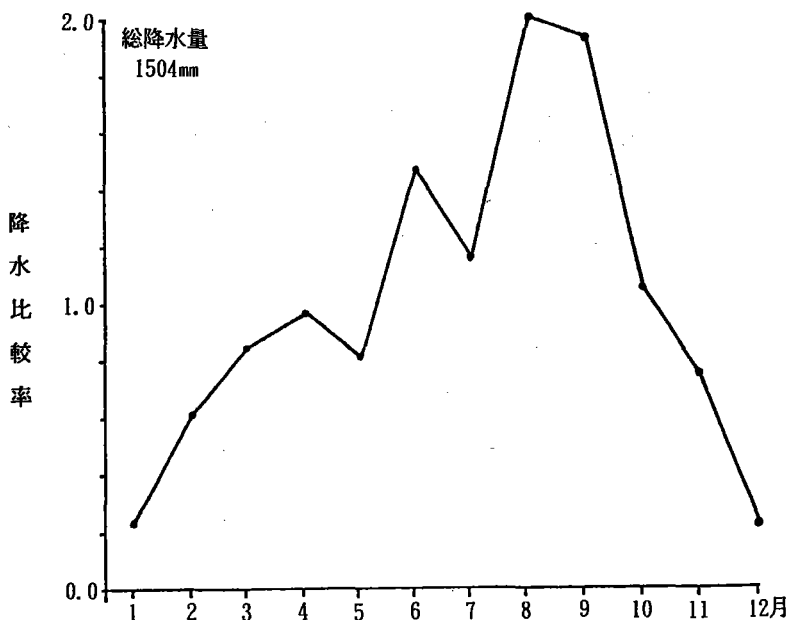
短期間、湧水が見られる程度になったところも少なくない。そこで、日野台地とその周辺の不圧地下水の賦存状況と、流動を明らかにするために調査を行なった。

#### (1) 降水量と不圧地下水面

日野台地は周辺の低地から20m以上高い洪積台地で、また、周辺の低地は多摩川や浅川の河床から数m高くなっている。このため、台地および低地の不圧地下水の涵養源は、すべて降水であると考えてよい。

ところで、日野台地における降水量の観測は、豊田駅の南口にある日本特殊農業研究所（日野市豊田3丁目1番1号）で行われている。しかしながら観測された結果には若干不安があるため、ここでは採用せず、八王子市天気相談所（八王子市元本郷町3丁目24番1号 八王子市役所内）で観測された結果を採用する。

第1表は1981年から1990年までの10年間の観測結果を示したものである。表によると、年降水量の平均は約1,504mmである。そのうち、不圧地下水の観測を行なった1988年は1,676mm、1989年は1,864mm、1990年は1,768.5mmで、この降水量は平均年降水量と比べていくぶん多かった。次に、降水量の季節的（月別）変化の違いを明らかにするために、マンゴーの方法によって、各月の降水比較率を求めた（第17図）。これによると、調査地域（八王子市）の降水量は季節によって大きく異なり、1月にはわずかに0.23にすぎなかったが、2月から降水量は次第に増加しはじめ、4月には



第17図 日野台地の降水比較率  
(観測は八王子市天気相談所)

第 1 表 日野台地の降水量

年 月	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	計	平 均	降 比 率
1	4.5	10.5	29.0	43.5	5.5	21.0	33.0	20.5	95.5	32.0	295.0	29.5	0.23
2	32.5	42.0	68.5	44.5	169.0	30.5	32.5	12.5	115.5	115.0	662.5	66.3	0.61
3	124.5	67.5	116.0	60.5	122.5	150.5	76.5	155.0	102.5	101.0	1076.5	107.7	0.84
4	149.5	125.0	127.0	54.0	236.5	134.0	13.5	110.5	178.0	156.5	1184.5	118.5	0.96
5	125.5	55.5	131.0	72.0	50.0	195.5	62.0	92.0	204.5	47.0	1035.0	103.5	0.81
6	97.0	168.5	150.0	206.0	421.0	104.0	120.5	212.0	245.0	83.0	1807.0	180.7	1.47
7	204.5	156.0	137.5	165.0	134.5	93.5	91.5	165.0	273.5	65.0	1486.0	148.6	1.16
8	150.5	410.5	361.0	9.5	138.5	243.0	132.5	563.5	294.5	257.5	2561.0	256.1	2.00
9	156.0	504.0	259.0	84.5	101.0	230.5	208.0	291.5	149.0	398.0	2381.5	238.2	1.93
10	310.5	187.5	115.5	107.5	64.0	67.0	148.0	42.5	163.5	137.5	1343.5	134.4	1.05
11	117.0	148.0	46.0	48.0	112.5	23.5	60.5	11.0	33.0	327.0	926.5	92.7	0.75
12	4.0	17.0	0.0	50.0	13.0	86.0	53.0	0.0	9.5	49.0	281.5	28.2	0.22
計	1476.0	1891.5	1540.5	945.0	1567.5	1379.0	1031.5	1676.0	1864.0	1768.5	15040.5	1504.1	

観測地点・八王子市役所内八王子天気相談所

0.96となり、その後7月に小さな乾期があったが、8月には2.0になった。その後、急激に減少していった。

次に、毎日の降水量が不圧地下水に、どのような影響を与えているかを明らかにするため、日野台地のほぼ中央に、1988（昭和63）年4月10日から1991（平成3）年8月4日までの3年4ヶ月間にわたって、簡易自記水位計（ウイジン社製、LS-30型）を設置して記録を得た。この地点は八王子市天気相談所から西へ約4.9kmの位置にあたる。不圧地下水面の状況と降水量の関係を示したのが、第18図～第21図である。

調査期間中、日降水量が最も多かったのは、1990年9月30日の206.5mmであった。これに次いで日降水量が多かったのは、1990年11月30日の165.0mm、1990年8月10日の161.5mm、1989年8月27日の147.5mm、1991年8月20日の134.5mmであった。これらはすべて台風の影響によるものである。そこで、それぞれの台風（熱帯性低気圧）の通過に伴って、どの程度の降水量が記録されたかについて調べてみると、

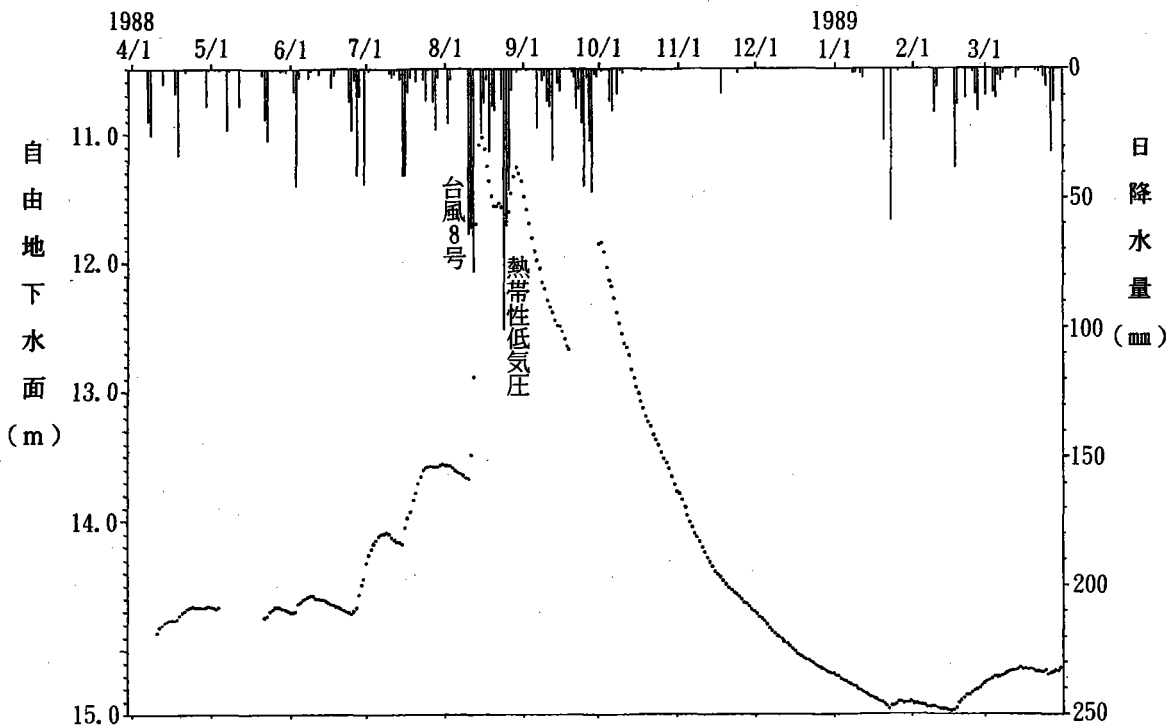
1988年8月；台風8号……………	204.5mm
1988年8月；熱帯性低気圧………	228mm
1989年7月；台風11・12号………	284.5mm
1989年8月；台風13号……………	36mm
1989年8月；台風17号……………	172mm
1990年8月；台風11号……………	250mm
1990年9月；台風19号……………	89mm
1990年9月；台風20号……………	206.5mm
1990年11月；台風28号……………	245mm
1991年8月；台風12号……………	168mm

となっており、当地域の降水量は主として台風によってもたらされていることがわかる。

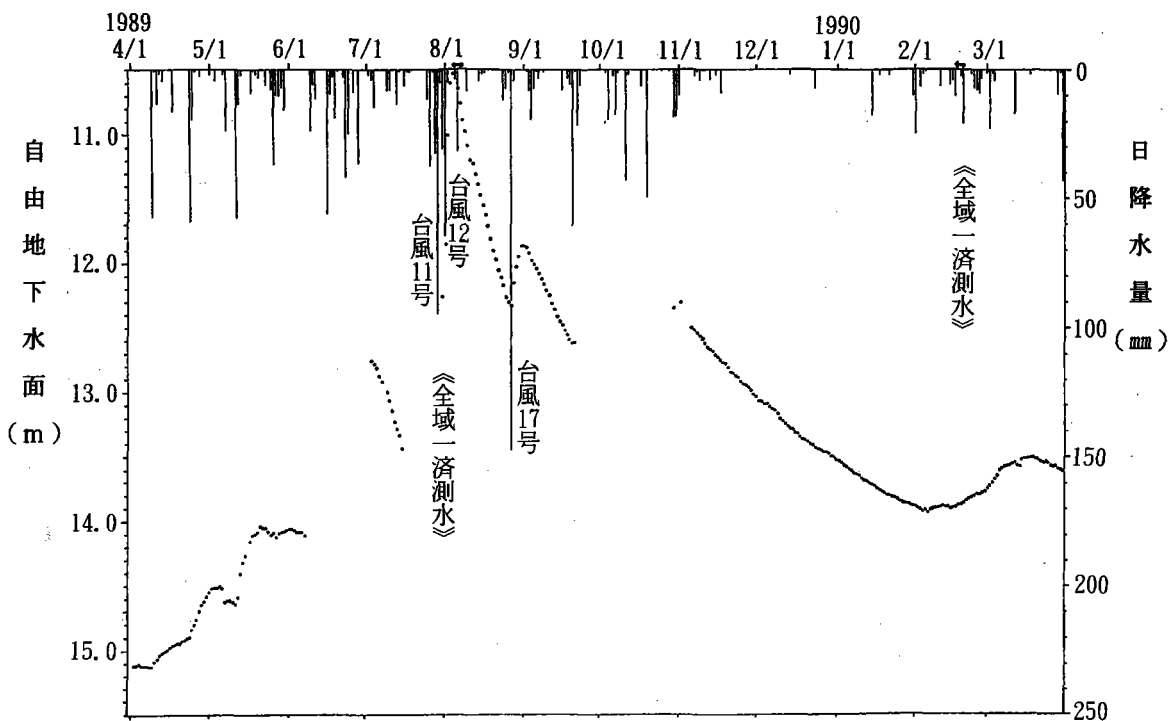
ところで、降水の原因は台風のほかに、低気圧の通過・温暖前線の通過・寒冷前線の通過に伴う降水などがある。そして、これらの降水は、地表面から地下に浸透し、不圧地下水に影響を与えているはずである。そこで降水量と不圧地下水面の変動の相関関係を示したのが第22図である。

図によると、調査期間中に不圧地下水面の変動量（上昇量）が最も大きかったのは2.64mで、1988年8月の台風8号に伴う降水によるものであった。次いで大きかったのは2.49mで、1990年11月の台風28号に伴う降水によるものである。（但し、調査期間中に自記水位計の故障などで、正確な変動量が把握できなかった場合には、図表から除外した。）

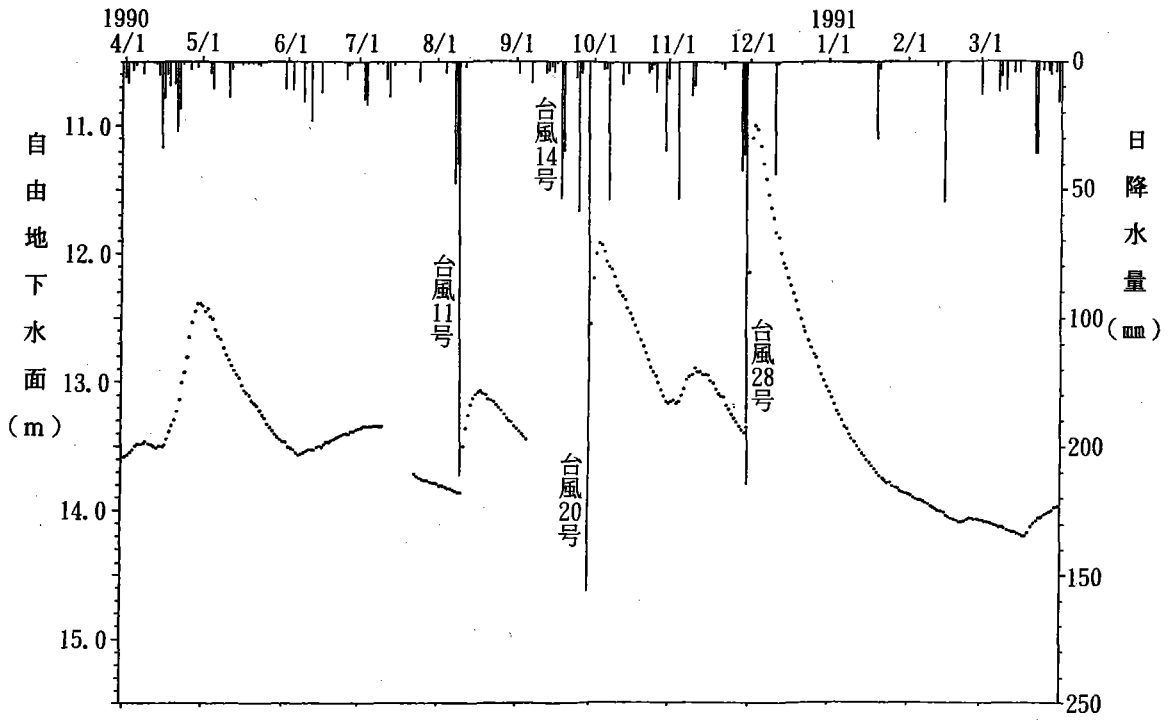
降水が地表面に落下した後、地下に浸透してどの程度不圧地下水面の上昇に影響を及ぼすかは、雨量はもちろんのこと、そのほか、雨の降り方・大気中の湿度・その後の天気・地表面の勾配・地表面の向き・植生・土地利用・地表付近の土壌（難透水層）など、多くの条件によって決定される。



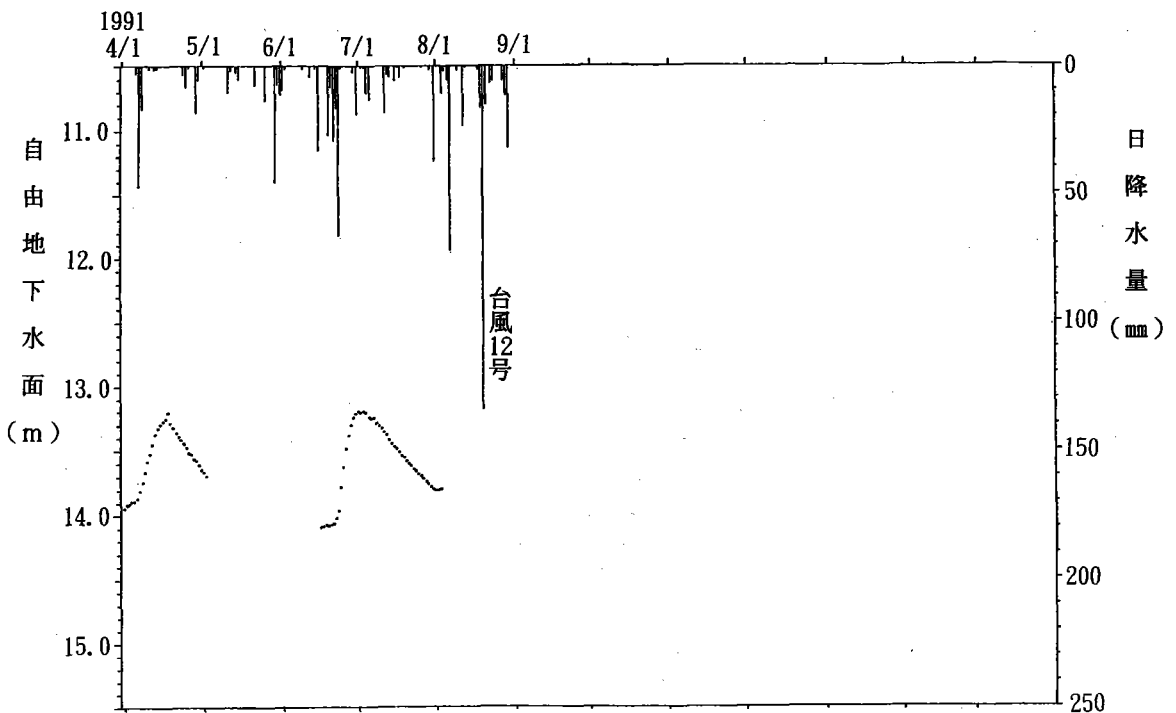
第18図 日野台地における自由地下水面の経年変化（その1）



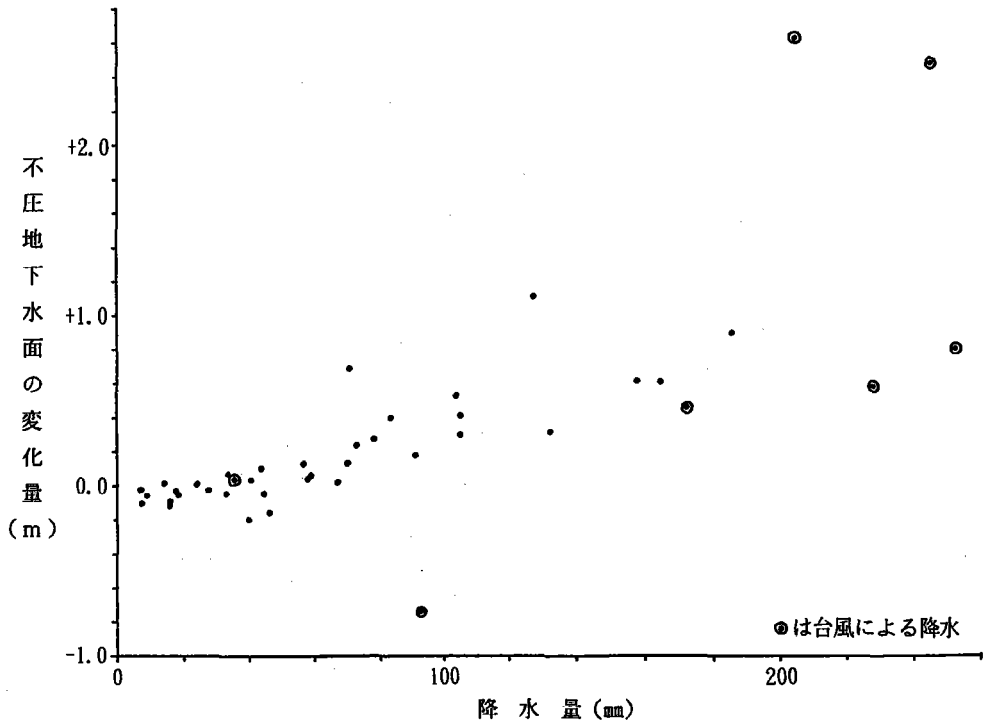
第19図 日野台地における自由地下水面の経年変化（その2）



第20図 日野台地における自由地下水面の経年変化（その3）



第21図 日野台地における自由地下水面の経年変化（その4）



第22図 降水量に伴う不圧地下水水面の変化

そのため、同一観測井戸においても、必ずしも同一傾向を示さない場合が多い。

図によると、降水量が50mm以下の場合には、降水が不圧地下水水面に影響を及ぼすことは少なく、影響を及ぼしたのは18例中5例のみである。影響を及ぼしたと言っても、10cm以下の不圧地下水水面の上昇にすぎない。

降水量が50mm以上になると、1例を除けば不圧地下水水面は上昇している。上昇の量は毎回異なっているが、降水量10mmに対して6～7cm程度である。

1988（昭和63）年4月10日に自記水位計を設置し、不圧地下水水面の変化の状況を調査した結果、

- ①年間の変化の状況は全体的な傾向としてはサインカーブを描くが、
- ②毎回の降水量に大きく影響され、
- ③最も高くなるのは地表面から11m前後の深さで、
- ④最も低くなるのは地表面から15m前後である、

ことなどが明らかになった。そこで、日野台地と周辺地域の豊水期および渇水期の不圧地下水水面の状況および、その時期における水温・pH・RpH・電気伝導度を明らかにするために、1989年8月4～8日、および1990年2月17～20日に全域の測水を実施した。なお、当地域の不圧地下水水面については、土屋（1989）が1986年8月24～26日、1986年9月27～28日、1986年11月3～4日に測水を行なっているので、資料を再整理して、第23図～第25図として示した。



## (2) 豊水期の不圧地下水面

1989年7月25日から、台風11号の影響による降水が始まり、続いて31日には台風12号による影響も加わって降水量が増加し、さらに8月4日になると台風13号の襲来によって降水があった。これらの台風に伴う総雨量は約320mmである。台風11号・12号に伴う降水(約285mm)によって不圧地下水面が著しく上昇し、8月1日には地表面から約11mの位置に達したため、8月4日から8日までの5日間にわたって、調査地域全域の測水を実施し、測水結果をもとに作図を行なった(第26図)。

ほぼ100%の水源を降水に依存する日野台の不圧地下水面は、台地の北西端から北東方向の北八王子駅方面へ延びる稜線から、全体として、南東方向あるいは北の方向へ傾斜している。図によると、不圧地下水面の標高は、日野台面では100~120mで、全体として頂部が平坦に近いドーム状になっている。多摩平面では標高84~106mで、西側では日野台面から連なる扇状形をしているが、東側は平坦に近く、日野台面とは10m前後の比高を持つ瀑布線となっている。弧状に分布する豊田面は標高77~98mで、豊田駅付近より西側では多摩平面から連なる扇状形をしているが、東側では平坦に近く、多摩平面とは6~8mの比高を持つ瀑布線を形成している。

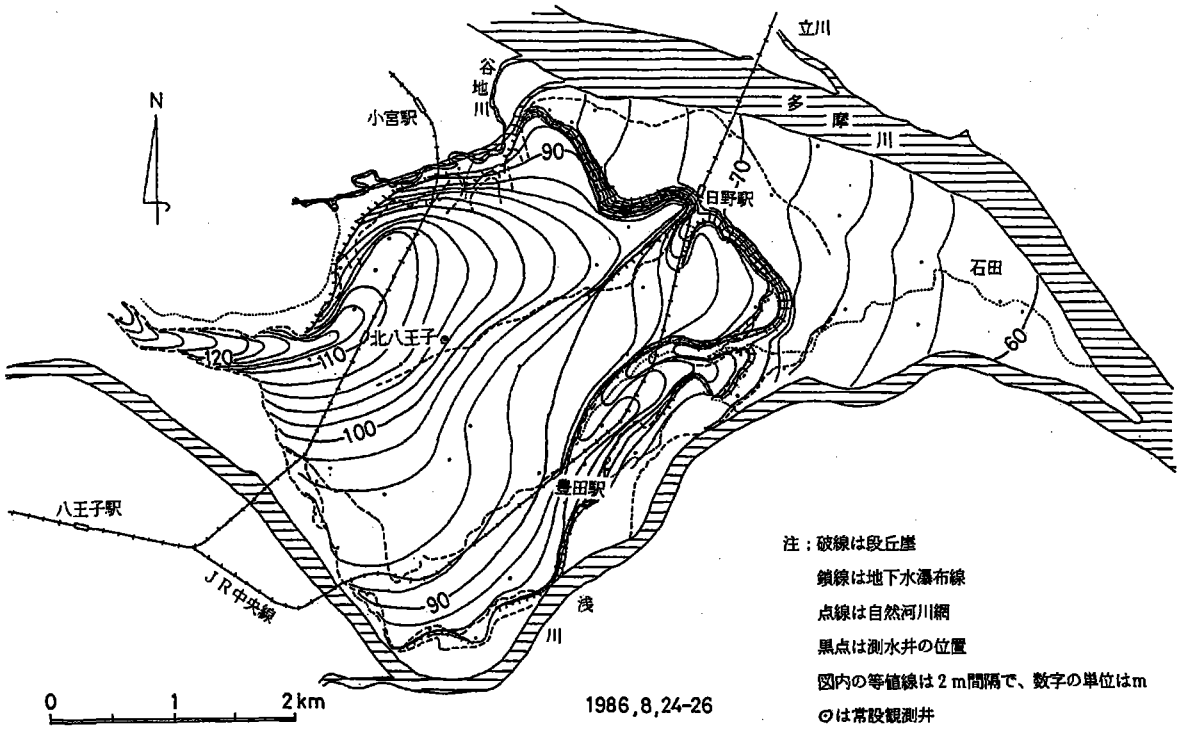
豊田面の下位に分布する栄町面および石田面は、浅川に面するところでは、平面形が狭長で、また測水井が少ないため、地下水面等高線を書くのは困難である。多摩川に面するところでは、北西から南東方向に傾斜している。

## (3) 渇水期の不圧地下水面

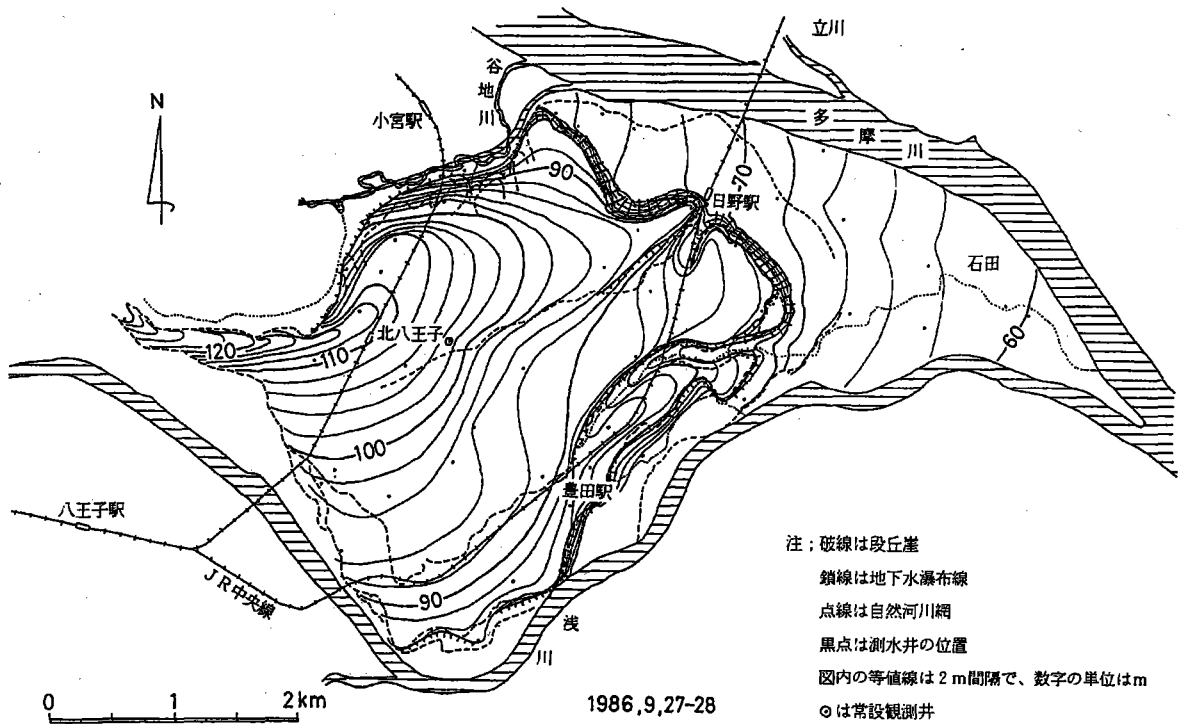
すでに述べたように、台地のほぼ中央部における簡易水位計の、1989年1~2月の低水期の不圧地下水面は、地表面から15~15.5mであった。そこで、1990年1月下旬から2月中旬にかけても同様な低水位になると予想していたが、1990年2月6日に地表面から13.92mまで低下してから以降、わずかずつではあるが、不圧地下水面は上昇傾向に転じた。そこで、1990年2月17日から20日までの4日間にわたって、1989年の豊水期の際に測水したのとほぼ同一井戸を利用して、渇水期の測水を実施した(第27図)。

渇水期における日野台地の不圧地下水面は、全体として、台地の北西から北東方向に延びる稜線から、北あるいは南東方向に傾斜している。稜線上に位置する北八王子駅付近では、豊水期と比べて不圧地下水面は5m前後低く、一方、台地の縁辺部ではそれより低下量が小さいため、わずかではあるが勾配が小さくなっている。

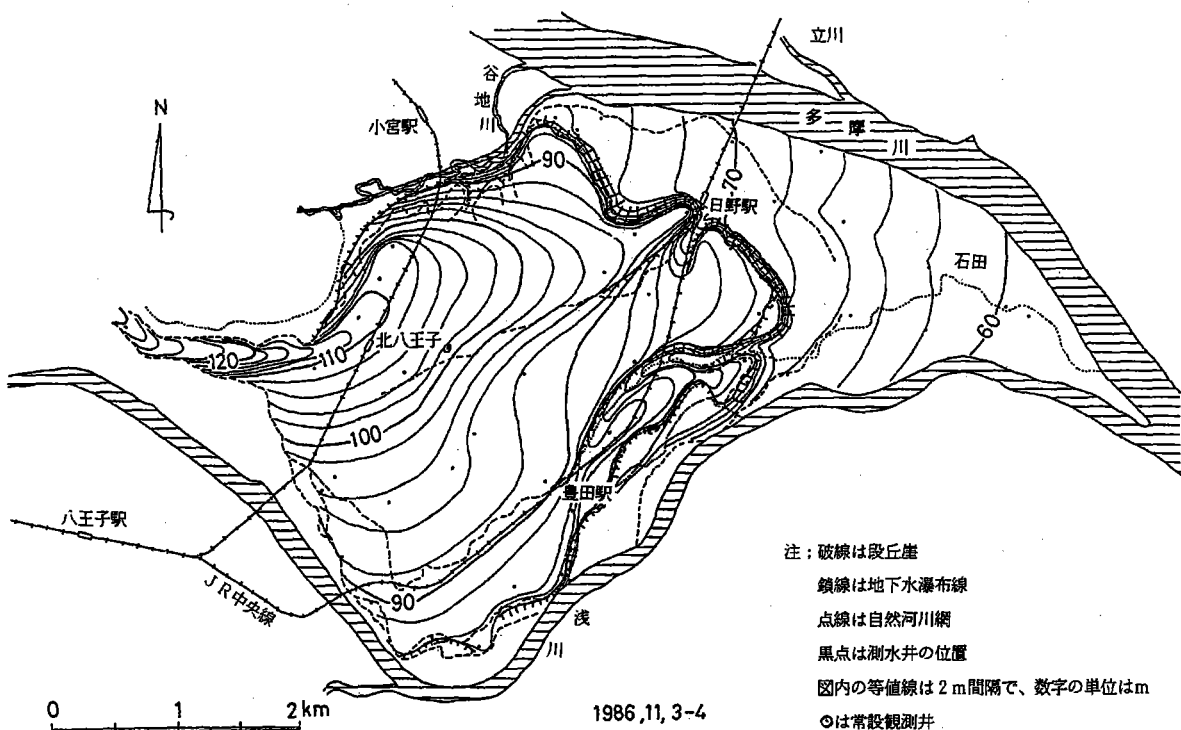
地形面ごとの不圧地下水面の状態についてみると、日野台面では90mから118mの標高を示し、稜線から周辺地域にゆるやかな勾配で傾斜している。下位の多摩平面との間には地下水瀑布線が形成されているが、豊水期と比べて、わずかではあるが勾配は小さくなっている。多摩平面の不圧地下水面は104mから80mの標高を示し、豊水期と比べて1~2m低くなっていることもあって、勾配が小さくなっている。自記水位計設置地点付近(甲州街道の高倉町バス停と小西六前バス停の間点付近)と豊田駅を結ぶ線を境として東側と西側とでは、不圧地下水面の状態が若干異なる。東



第23図 日野台地における自由地下水面（その1）



第24図 日野台地における自由地下水面（その2）

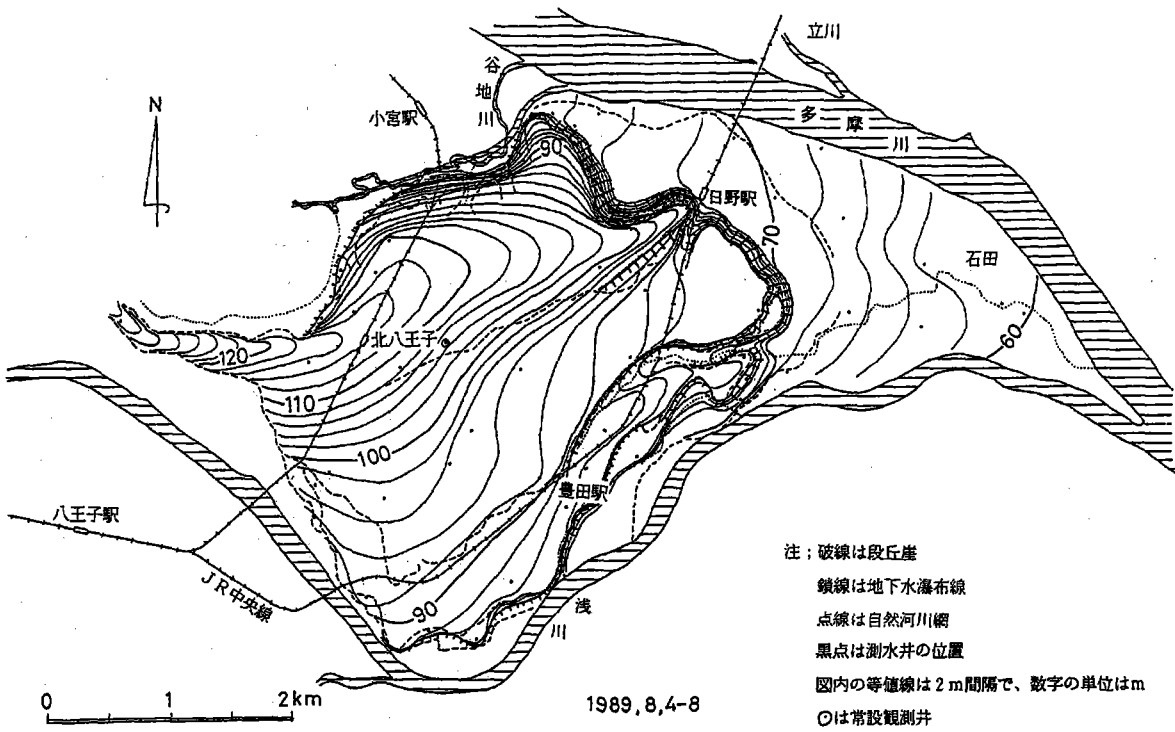


第25図 日野台地における自由地下水面（その3）

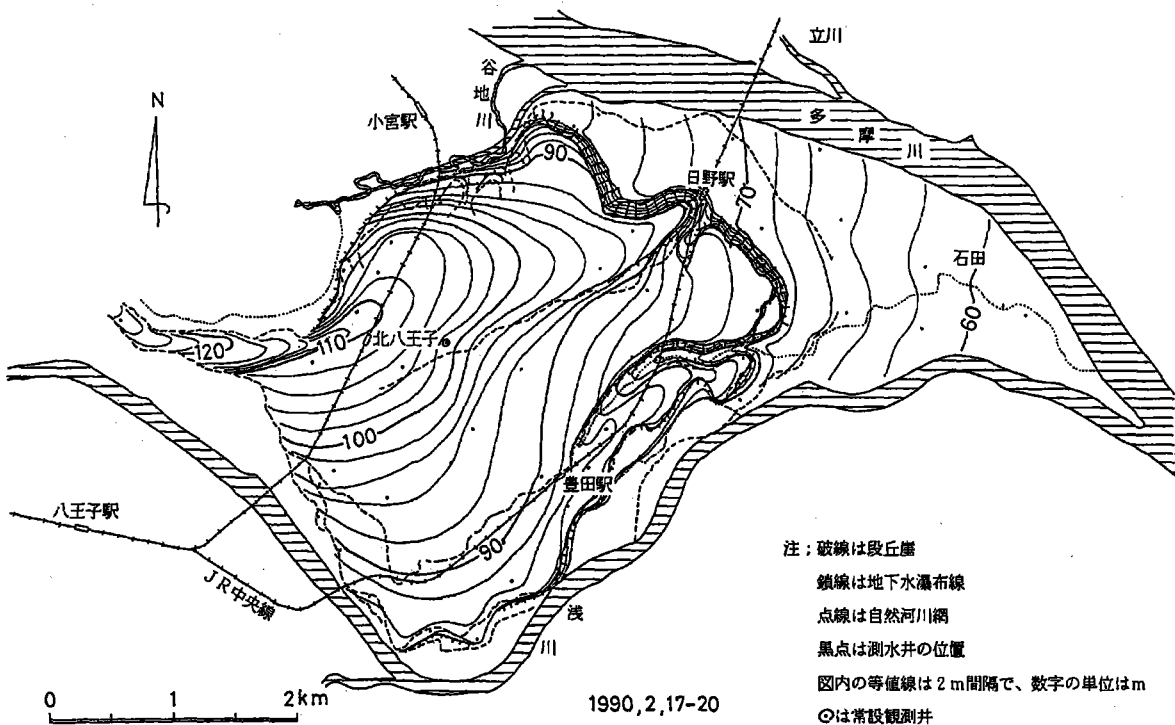
側では豊水期と同様、ほとんど平坦ではあるが、西から東の方向へゆるやかに傾斜している。一方、西側では、日野台面の北八王子駅の西方を要とした扇状形で南の方向へ広がっている。豊田面の不圧地下水面は、豊水期と比べて若干低下はしているものの、ほぼ同じ傾向となっている。栄町面および石田面の不圧地下水面は、局部的な変動はあるものの、全体としては豊水期とほぼ類似した傾向となっている。

#### (4) 不圧地下水面の変動

以上、述べたように、多摩川と浅川に挟まれた日野台地と周辺地域の不圧地下水は、涵養源がほぼ100%降水である。そして、不圧地下水面は降水によって変動する。そこで、豊水期（1989年8月4～8日）の不圧地下水面の状況と渇水期（1990年2月17～20日）とを比較して、不圧地下水面の差をましましたのが第28図である。図によると、調査地域の中で不圧地下水面の変動量が最も大きかったのは台地の南東部の豊田面の井戸（No.32）で、豊水期に比べて低水期は7.26m低かった。次いで大きかったのは台地北東端の井戸（No.18）で、豊水期に比べて低水期は7.16m低かった。観測井によって、不圧地下水面の変動量には違いがあるが、全体的な傾向としては、日野台面で3～5m、多摩平面上で1～4m、豊田面で0～3m、栄町面と石田面で0～2mを示す井戸が多い。豊水期と渇水期に測水を行なった47井のうち、豊水期（1989年8月）よりも渇水期（1990年2月）の方が不圧地下水面が高かった井戸が5井あるが、それらの量は35cm以下で、そのうち3井は10cm以下であった。



第26図 日野台地における自由地下水面（その4）



第27図 日野台地における自由地下水面（その5）

## (5) 不圧地下水の水温とその変動

日野台地と周辺地域の不圧地下水の水温の特徴を明らかにし、さらに、不圧地下水の熱源や流動傾向を明らかにするために、水位の測定と同時に、井水面および井底面の水温の測定を行なった。

### (5)-1. 井水面と井底面の水温

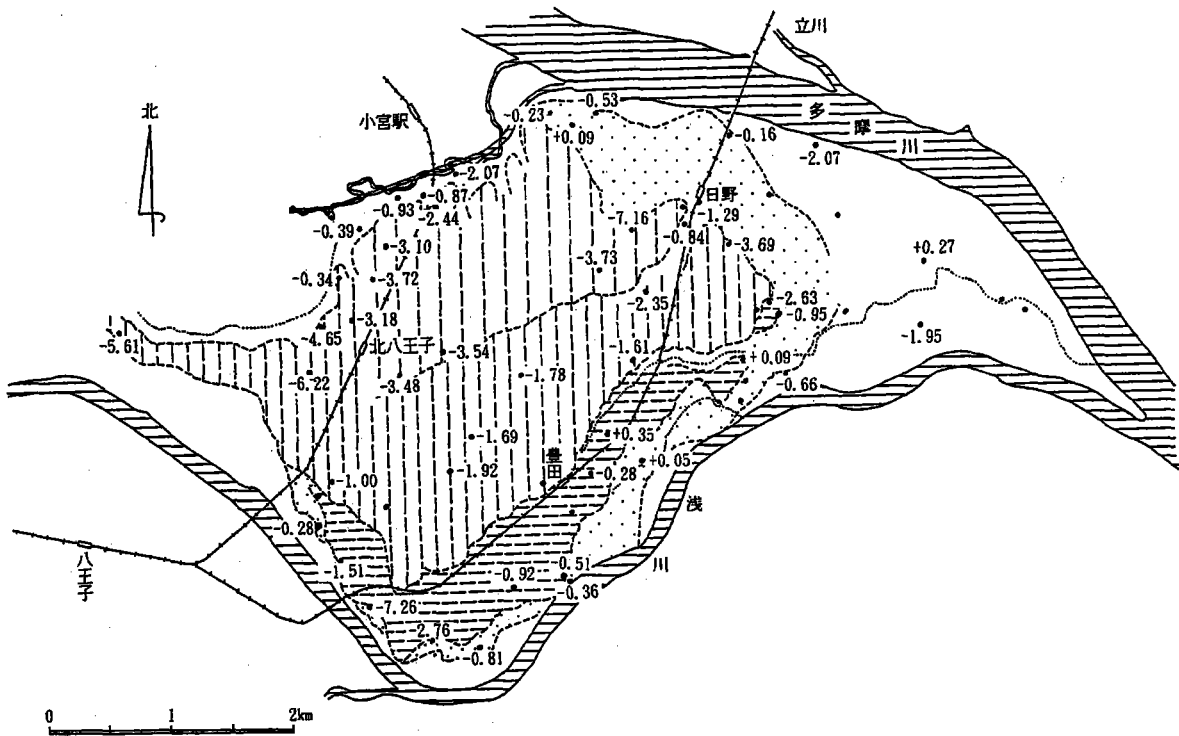
井水面と井底面の水温の関係を示したのが第29図である。豊水期（1989年8月）の水温についてみると、井底面が井水面よりも0.2℃高い1井、および井底面と井水面が同じ水溫2井を除けば、残り52井は井水面が高くなっている。井底面水溫の平均は15.3℃で、0.5℃ごとに区分すると、15.0～15.5℃を示す井戸が13井と最も多く、次いで14.5～15.0℃を示す井戸が9井、15.5～16.0℃を示す井戸が8井、16.0～16.5℃を示す井戸が8井となっている（第30図）。一方、井底面と井水面の水溫差についてみると、明瞭な相関関係は認められない。井底面と井水面の水溫差が最も大きいのは、No.34の11.8℃で、10℃以上の溫度差を示す井戸は3井、5～10℃の溫度差を示す井戸は19井で、一方、1℃以下の溫度差を示す井戸は17井ある。このことから、測水井（54井）の約60％は井底面と井水面の溫度差が5℃以下で、また約30％が1℃以下であることがわかる。日野台面・多摩平面などと言った地形面ごとの検討では、地形面ごとの違いは認められない。

一方、渇水期（1990年2月）の水溫についてみると、測水を行なった47井の井底面の平均は15.0℃である。水溫を0.5℃ごとに区切ると、16.0～16.5℃を示す井戸が9井と最も多く、次いで15.5～16.0℃を示す井戸が7井である。10℃以下の井戸が2井ある（第30図）。

渇水期の井水面と井底面の溫度差についてみると、豊水期と同様、明瞭な相関関係は認められない（第29図）。井水面の水溫が井底面の水溫より高い井戸は9井あるが、1℃以上高い井戸は無く、すべて0.1～0.5℃程度である。一方、井底面の水溫が井水面の水溫より1℃以上低い井戸は12井あり、溫度差が最も大きいのは4℃を示している。測水を行なった47井のうち、井水面の水溫が13℃以下の井戸は、すべて屋外にあるか、あるいは蓋が開いているために寒冷的な外気が入って、水溫を下げたものと考えられる。井水面の水溫が13℃以上の井戸の、井底面の水溫は井水面の水溫との溫度差は1℃前後以下で、ほとんど同じである。

以上のことから、調査地域の不圧地下水の水溫は15℃前後と推定されるが、豊水期の8月には大氣（外氣）の影響を受け易い構造になっている井戸では井水面の溫度が高くなるため、井底面との溫度差が大きくなる。この場合、井戸内では熱対流はおこっていないと考えても、大きな間違いはないであろう。そして、滞水層全体には大きな影響は与えていないと考えられる。

渇水期にあたる2月には、大氣（外氣）の影響を受け易い構造になっている井戸では、水溫が著しく低下している。井水面の溫度が13℃以下の井戸では、井底面の水溫が井水面と比べて1～4℃低くなっている井戸も多く、これらの井戸では熱対流がおこっていることを示している。



第28図 豊水期と渇水期における不圧地下水面の差

(5) 2. 井底面の水温の平面的な分布

前節で述べたことを考慮しつつ、調査地域の井底面の水温を示したのが、第31図・第32図である。

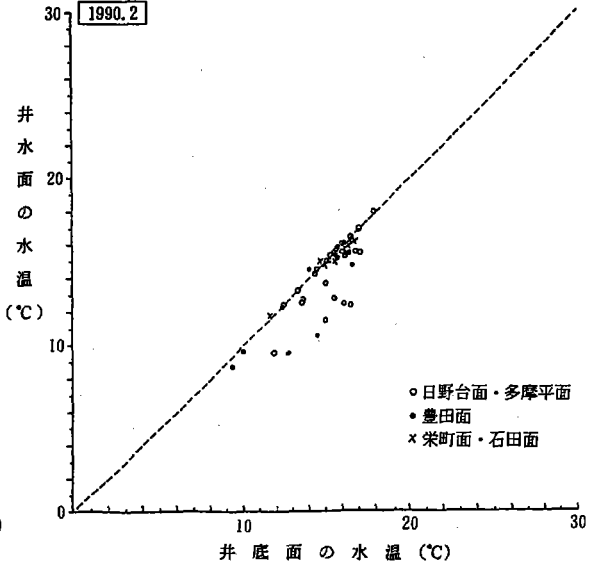
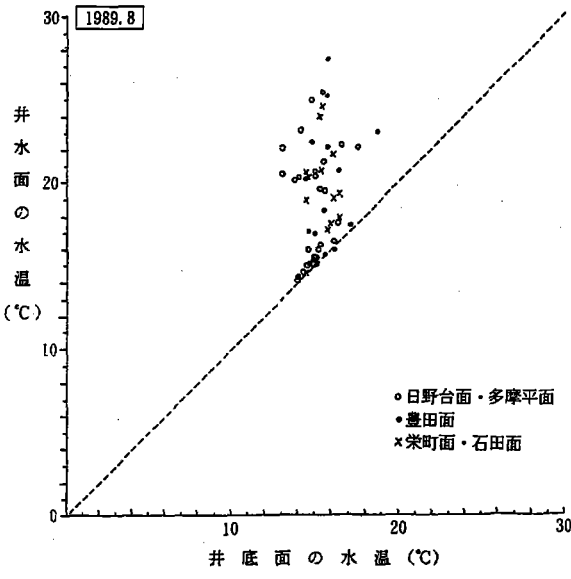
1989年7月の月平均気温が22.9℃、8月の月平均気温が25.8℃を示した8月4～8日の調査地域の井底面の水温は平均が15.3℃である。武蔵野台地西部(角田、1982)や秋留台地(角田、1986)では、それぞれの時期において調査地域全体が地表面からの深度や滞水層によって、一定の規則性を示していたが、今回の調査地域である日野台地と周辺地域では、それぞれの測水井における条件が大きく、等値線として示すことは出来なかった。

同様なことは1990年2月17～20日における測定結果についても言える。月平均気温は1990年1月が2.5℃、2月が6.0℃であった。測水を行なった井戸の井底面水温の平均は15.0℃であるが、1989年8月と同様、それぞれの井戸における条件が大きく影響しているため、等値線として示すことはできない。

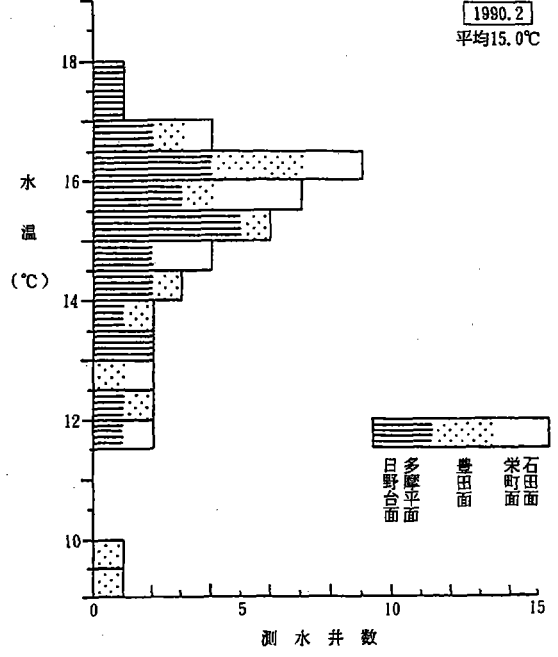
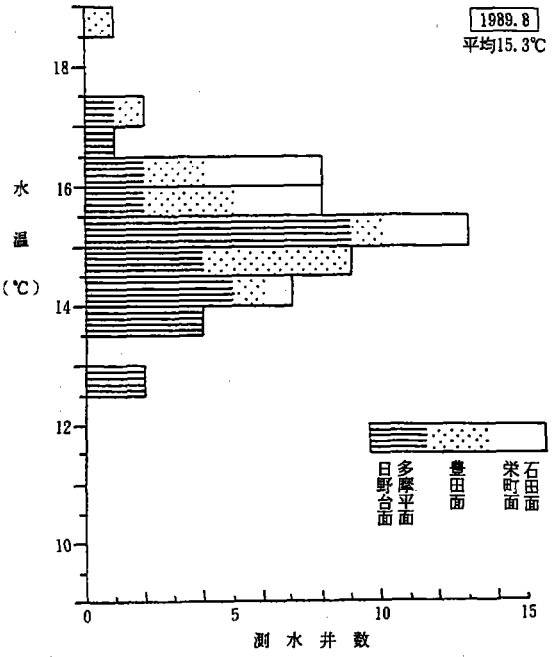
(6) 不圧地下水の電気電導度とその変動

不圧地下水中の電荷を持つ物質の量を把握し、また不圧地下水の流動を明らかにするために、水位や水温の測定と同時に、井水面と井底面の電気電導度(導電率)の測定を行なった。

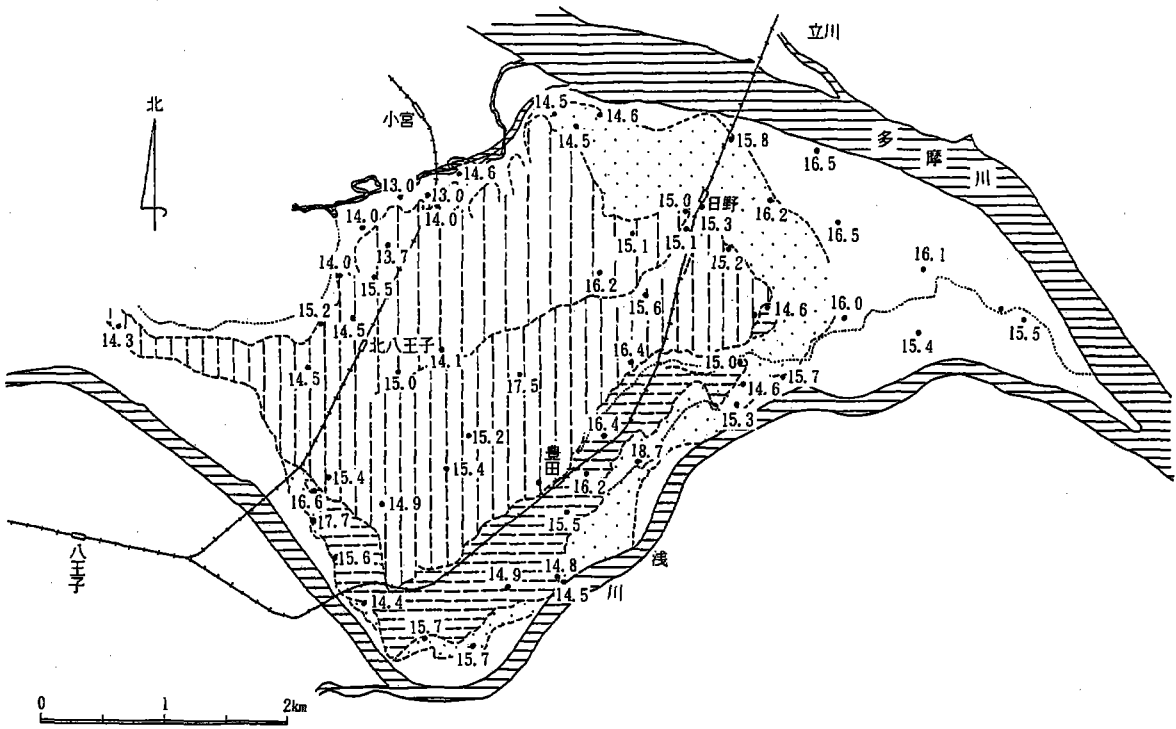
改めて述べるまでもなく、地下水の中には多くの物質が混入しており、個々の物質の量を電導度



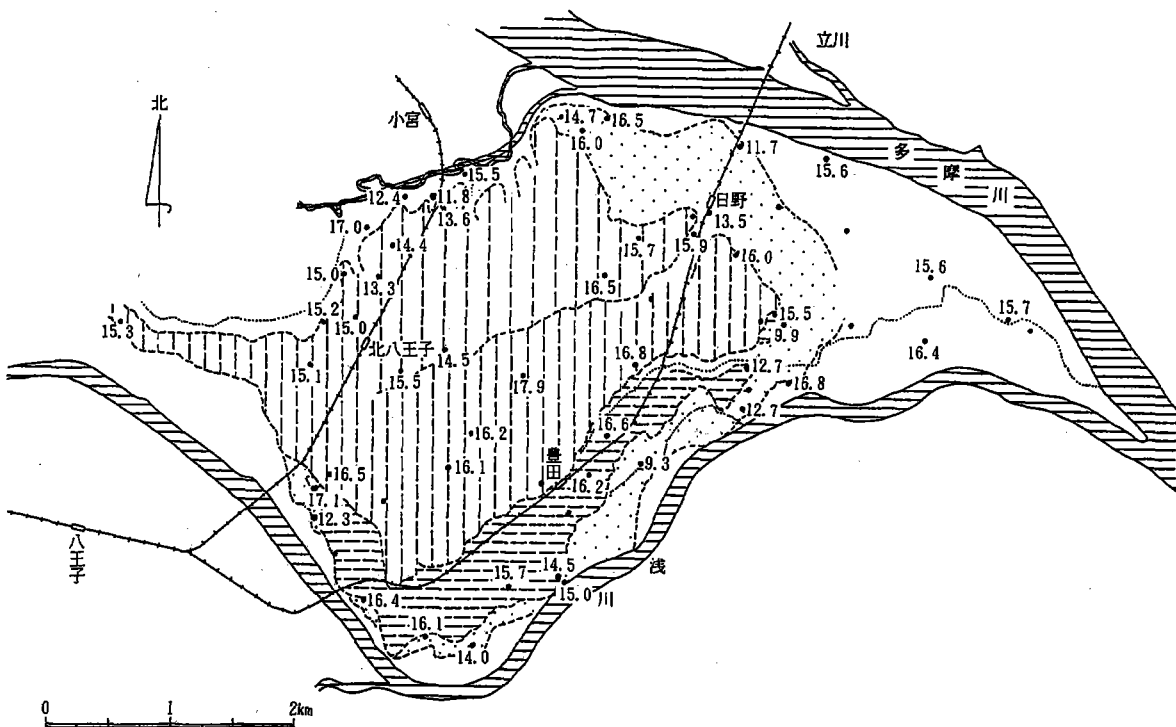
第29図 井戸水の井水面と井底面の水温差



第30図 井底面の水温の状況



第31図 井底面の水温の状況（1989年8月）



第32図 井底面の水温の状況（1990年2月）



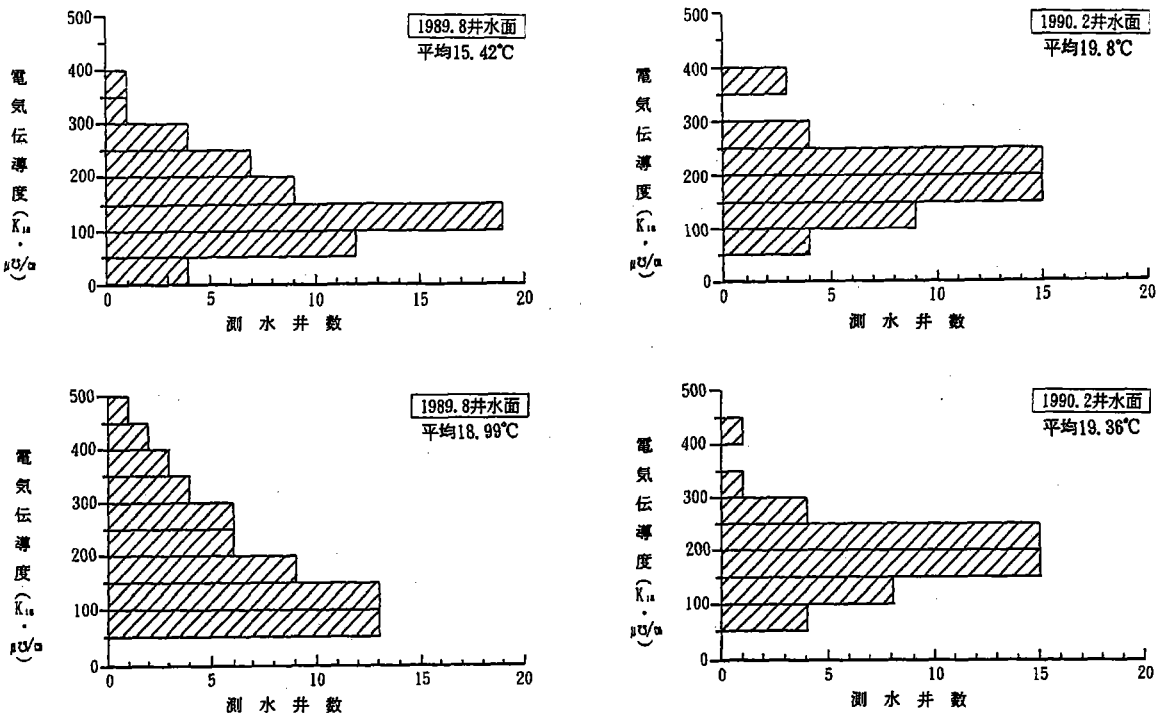
で測定することは出来ないが、電荷を持つ物質の総量を把握することが出来るため、トレーサーとしても利用できる。半谷(1960)は日本の大きな河水の平均濃度(mg/l)として、陽イオンとしては $Ca^{2+}$ (10.4)、 $Na^+$ (6.6)、 $Mg^{2+}$ (3.8)、 $K^+$ (2.0)、陰イオンとしては $SO_4^{2-}$ (13.9)、 $Cl^-$ (8.5) また $SiO_2$ (11.2)、溶解性塩分(75.6)を記載している。また、池田ほか(1991)は吉野川と支流の河川水を測定して、陽イオンとしては $Ca^{2+} \cdot Mg^{2+} \cdot Na^+ \cdot K^+$ の順で多く、また陰イオンとしては $HCO_3^- \cdot NO_3^- \cdot Cl^- \cdot SO_4^{2-}$ の順で多いことを報告している。

(6) - 1. 井水面と井底面の電気電導度

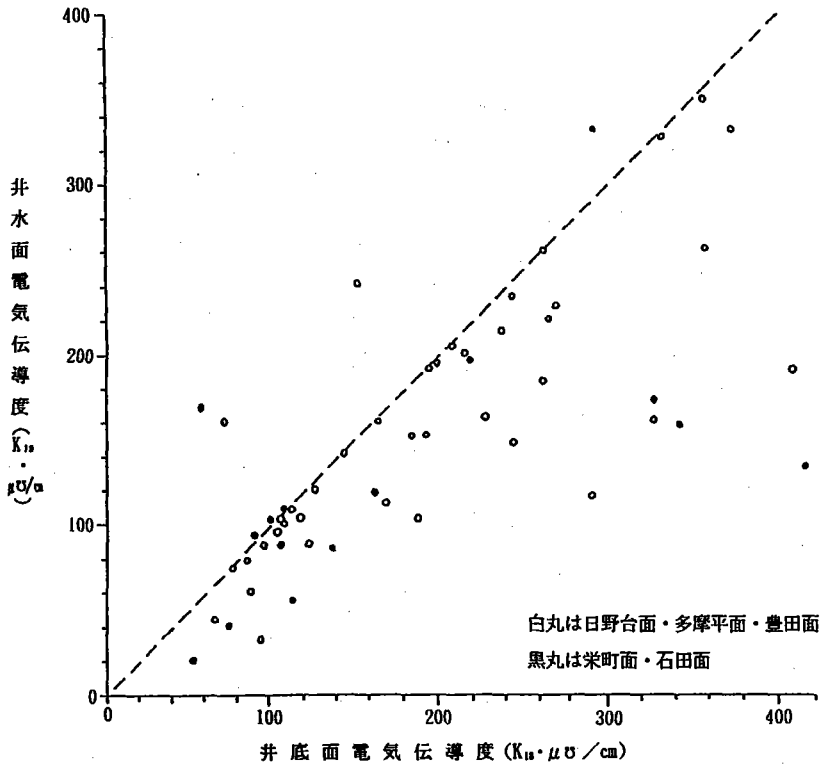
1989年8月の測定結果によると、測定を行なった57井の平均値は井水面が $154.2K_{18} \cdot \mu S/cm$ 、井底面が $189.9K_{18} \cdot \mu S/cm$ であった。井水面で最も多かったのは $100 \sim 150K_{18} \cdot \mu S/cm$ の14井で、次い $50 \sim 100K_{18} \cdot \mu S/cm$ の12井である。井底面で最も多かったのは $50 \sim 100K_{18} \cdot \mu S/cm$ と $100 \sim 150K_{18} \cdot \mu S/cm$ の各13井である(第33図)。一方、1990年2月の測定結果によると、測定を行なった48井の平均値は井水面が $198K_{18} \cdot \mu S/cm$ 、井底面が $193.6K_{18} \cdot \mu S/cm$ であった。井水面・井底面ともに $150 \sim 250K_{18} \cdot \mu S/cm$ を示す井戸が最も多かった。

以上のことから、日野台地と周辺地域の電導度は、井水面・井底面ともに冬季の2月に高く、夏季の8月に低い傾向にあり、また井水面に比べて井底面の方が、変動量が小さいことが明らかになった。

次に、それぞれの測水期における井水面と井底面の測定値についてみると、8月の場合には



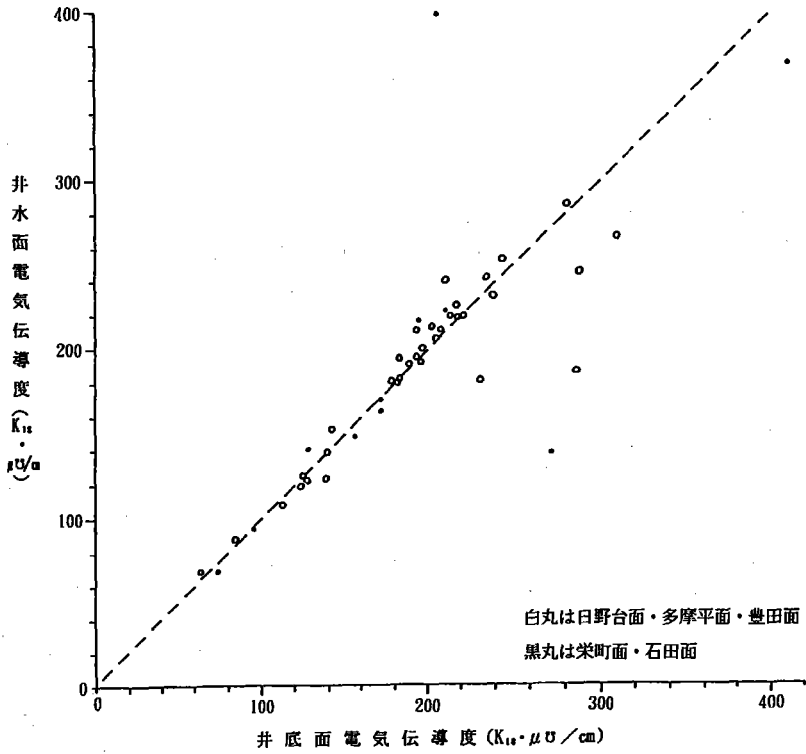
第33図 井戸水の電気伝導度の状況と変化



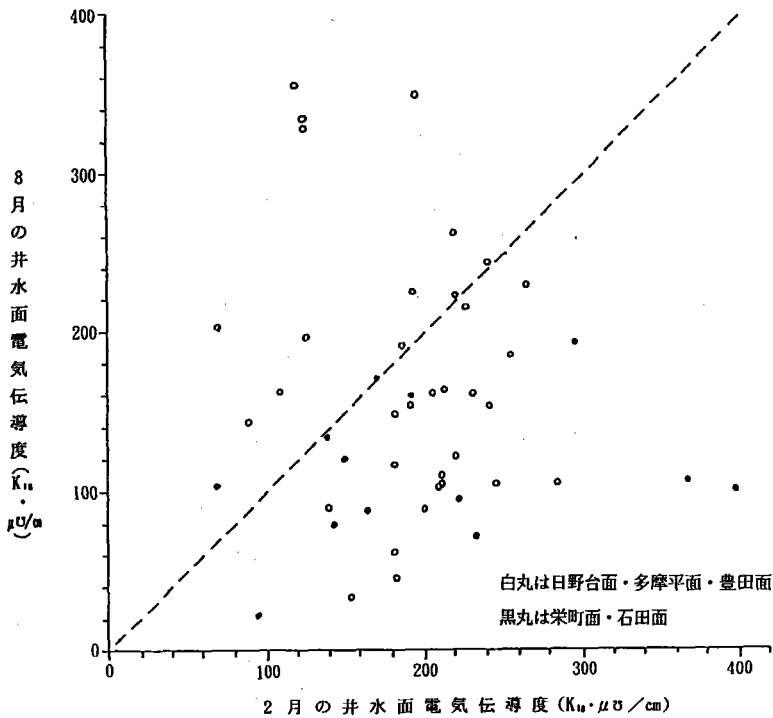
第34図 1989年8月における井水面と井底面の電気伝導度

57井のうち53井が、井底面の電導度が井水面とほぼ同じか、あるいは井水面よりも低い値であった(第34図)。井水面と井底面の値の差が最も大きかったのは約 $280K_{10} \cdot \mu S/cm$ で、次いで約 $220K_{10} \cdot \mu S/cm$ である。 $100K_{10} \cdot \mu S/cm$ 以上の値の差が認められるのは、上記のものも含めて6井あり、また $50K_{10} \cdot \mu S/cm$ 以上の値の差が認められるのは、上記のものも含めて15井あるが、地形面(滞水層)による差異はないようである。同様に、2月の場合には48井のうち、1井が、井水面の電導度の値が井底面と比べて約 $200K_{10} \cdot \mu S/cm$ と大きく、また2井が井水面の電導度の値が井底面と比べて $50K_{10} \cdot \mu S/cm$ 以上小さいほかは、井水面と井底面の大きな違いはない(第35図)。以上のことから、8月と2月における井水面と井底面の電気伝導度の値の差は、全体として8月に大きく、2月に小さい傾向にあることがわかる。しかしながら、この事が水温の差にもとづくものか、あるいは湛水深の違いにもとづくものかについては不明である。

一方、同一井戸でも電気伝導度が比較的安定していると考えられる井底面の、8月(豊水期)と2月(渇水期)の電気伝導度の変化の状態を知るために、第36図を作成した。図によると、8月と2月の電気伝導度の相関関係は全く認められない。地形面(滞水層)との関係についてみると、洪積段丘(日野台面・多摩平面・豊田面)に比べて沖積段丘(柴町面・石田面)がい



第35図 1990年2月における井水面と井底面の電気伝導度



第36図 豊水時（8月）と渇水時（2月）の電気伝導度の関係

くぶん低い傾向にあり、また、沖積段丘の2月の電気伝導度が8月のそれよりもいくぶん低い傾向にあると言った程度である。

#### (6) - 2. 井底面の電導度の平面的な分布

前節で述べたことを考慮しつつ、調査地域全体の井底面の電気伝導度を示したのが、第37図・第38図である。

1989年8月の電導度の最高値は451K<sub>18</sub>・μ<sub>Ω</sub>/cm、最低値は53K<sub>18</sub>・μ<sub>Ω</sub>/cmで、平均値は189.9K<sub>18</sub>・μ<sub>Ω</sub>/cmであった。図によると、日野台地の北西部に位置する八王子市石川町が、他の地区と比べて著しく高い傾向にあるほかは、局所的な条件によって支配されているためか、規則的な分布傾向は認められない。

1990年2月の電導度の最高値は412K<sub>18</sub>・μ<sub>Ω</sub>/cm、最低値は63K<sub>18</sub>・μ<sub>Ω</sub>/cmで、平均値は193.6K<sub>18</sub>・μ<sub>Ω</sub>/cmであった。200K<sub>18</sub>・μ<sub>Ω</sub>/cm前後の値を示す地点が多いが、それぞれの地点における差が大きく、規則的な分布傾向は認められない。また、北八王子駅の北方も平均値に近い値となっている。

#### (7) 不圧地下水のpHとその変動

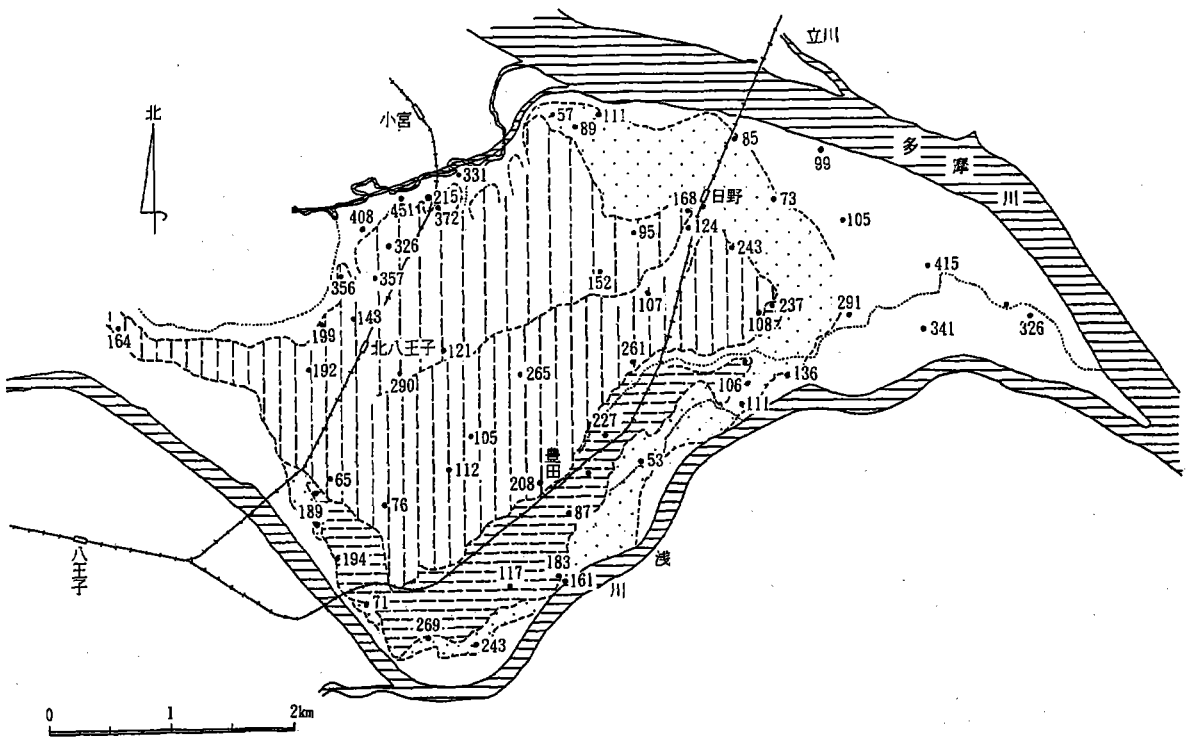
水位・水温・電気伝導度の測定と同時に、井水面付近の水を採取し、pHの測定を行ない、またRpHの測定も行なった。

pHについてみると、豊水期の8月には6.0の値を示す井戸が22井で最も多く、ついで6.2を示す井戸が9井と多い(第39図)。一方、渇水期の2月についてみると、5.8を示す井戸が10井、6.2を示す井戸が8井、6.4を示す井戸が8井と、8月と比べて集中が見られない。同一井戸における8月と2月のpH値を比較してみると、同じ値を示す井戸が6井、8月の方が高い井戸が14井、2月の方が高い井戸が21井である。

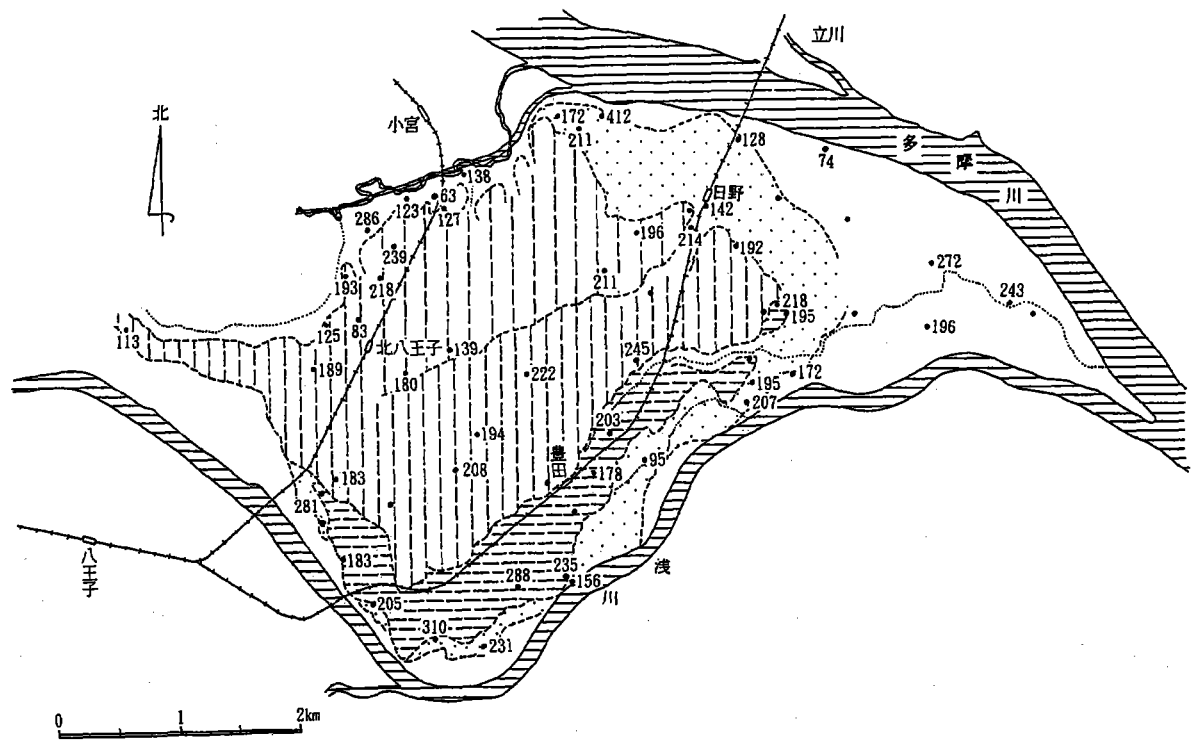
RpHについてみると、8月には6.8を示す井戸が17井で最も多く、ついで7.0を示す井戸が10井と多い。一方、2月についてみると、7.0を示す井戸が18井で最も多く、ついで7.2を示す井戸が9井である。同一井戸における8月と2月のRpH値を比較してみると、同じ値を示す井戸が9井で、8月の方が高い井戸がわずか2井で、43井のうち32井は2月のRpH値が高い。また、pHとRpHを比較してみると、pHは6.0~6.2を示す井戸が最も多いのに対し、RpHは6.8~7.0を示す井戸が最も多い。

8月におけるpH値の平面的な分布傾向をみると、日野台面・多摩平面では6.0を示す井戸が最も多く、豊田面では場所による多少の違いはあるが6.0~6.4である。栄町面・石田面では6.0~6.8を示す井戸が多い(第40図)。

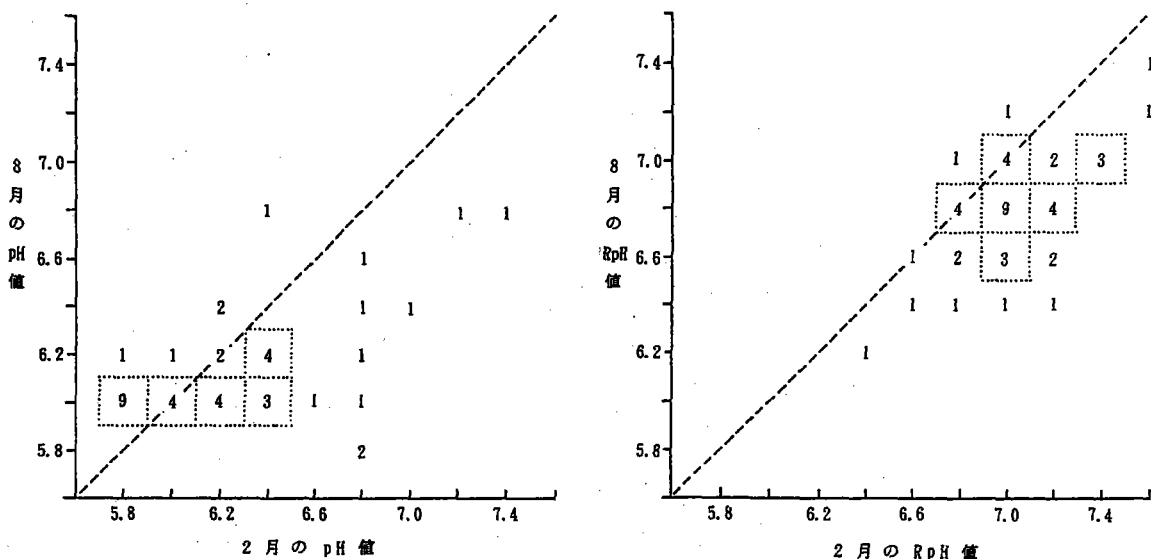
同様に、2月におけるpH値の平面的な分布傾向についてみると、日野台面・多摩平面では5.8~6.8の値を示し、井戸ごとの違いが大きいく。特に、北八王子駅の周囲においてはその傾向が強い。豊田面では6.6~7.2を示す井戸が多い。栄町面・石田面では5.8から7.2を示す井戸が多く、場



第37図 井底面の電気伝導度の分布 (1989年 8月)



第38図 井底面の電気伝導度の分布 (1990年 2月)



第39図 同一測水井におけるpHおよびRpHの季節的な違い

所による違いが大きい(第41図)。

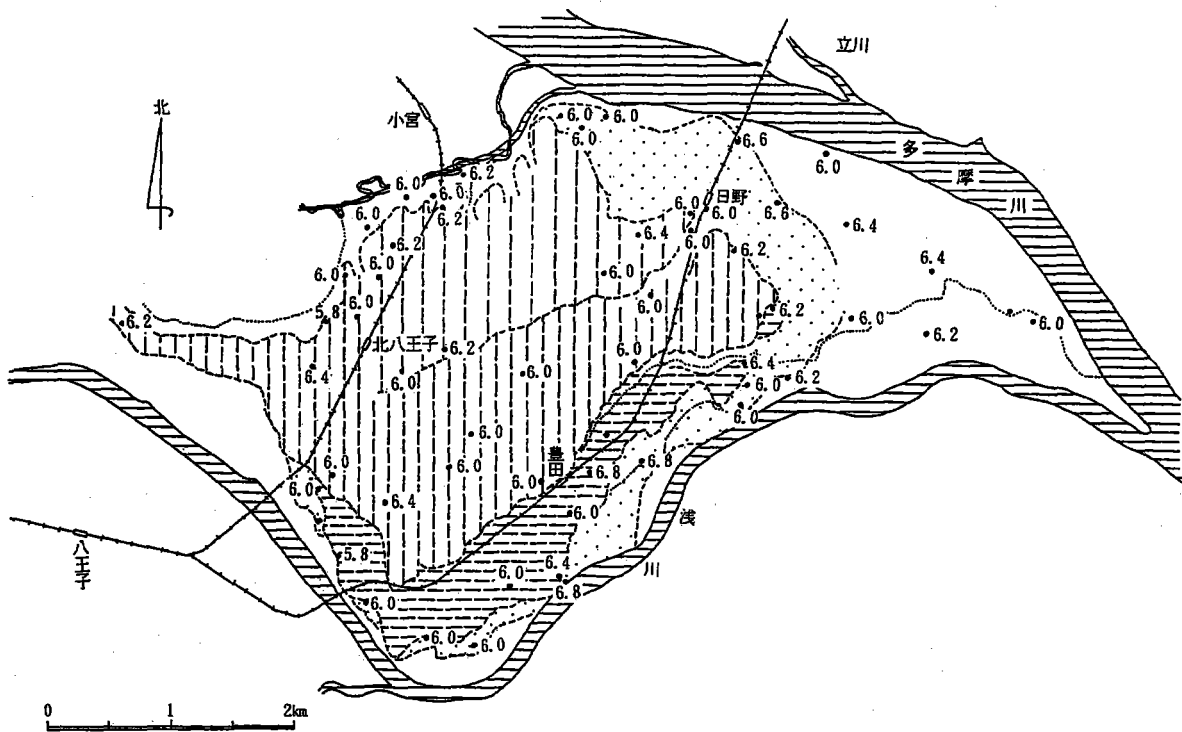
以上のことから、8月および2月におけるpH値の平面的な分布傾向を、等値線として示すことは出来ない。そこで、pH値のそれぞれの井戸における8月と2月の変化を明らかにしたのが第42図である。図によると、地形面(滞水層)における特徴や地区における特徴に認められず、それぞれの井戸による違いが大きい。

次に、RpHの平面分布についてみると、1989年8月には、日野台面・多摩平面では6.8~7.0の値を示す井戸が多い(第43図)。豊田面ではほとんどが7.0である。栄町面・石田面では6.6から7.4までの値を示しており、井戸による違いが大きい。一方、1990年2月には、日野台面・多摩平面では6.8~7.2の値を示す井戸が多く、8月と比べて0.2~0.4高い値を示す井戸が多い(第45図)。豊田面では6.8~7.4の値を示す井戸が多く、井戸による違いが大きい。栄町面・石田面では6.6から7.6の値を示し、全体として8月と比べて0.2~0.4高い値を示す井戸が多い。

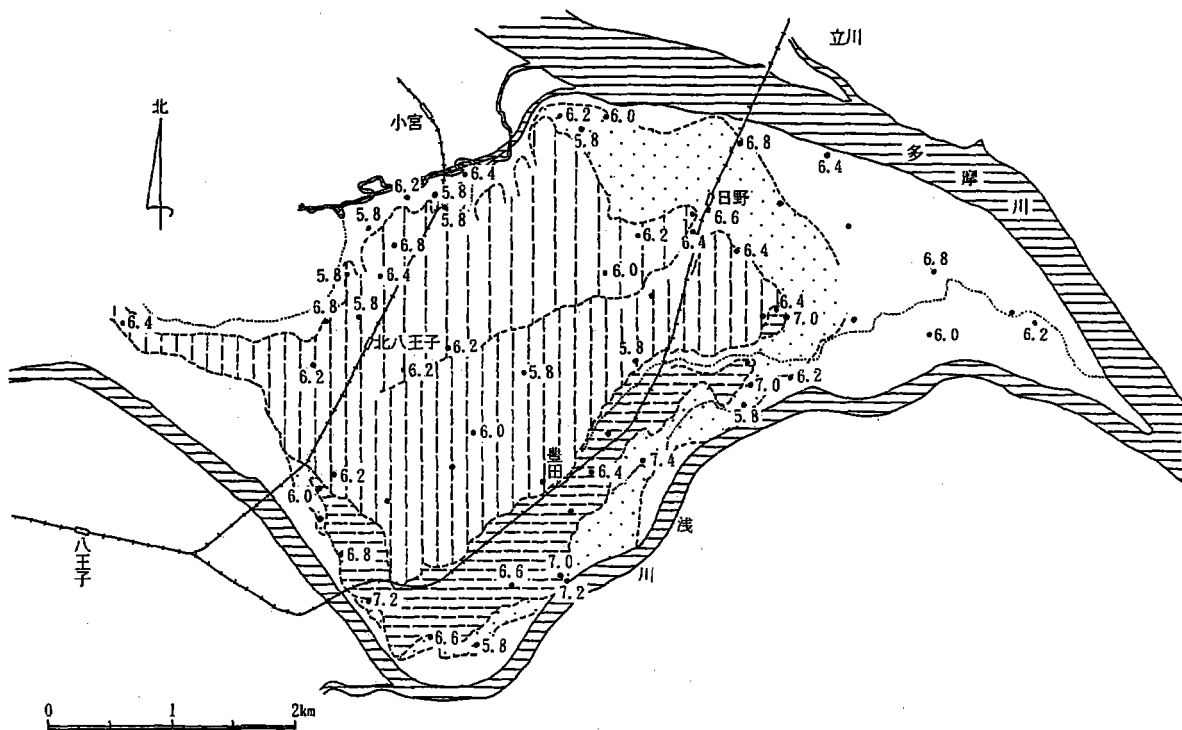
以上のように、pH・RpHともに、滞水層による違いや地区による違いは認められないが、これは、井戸とその周辺地の土地利用の違いが、pHやRpHに大きな影響を与えているのであろう。

### 3. 日野台地周囲の湧水群

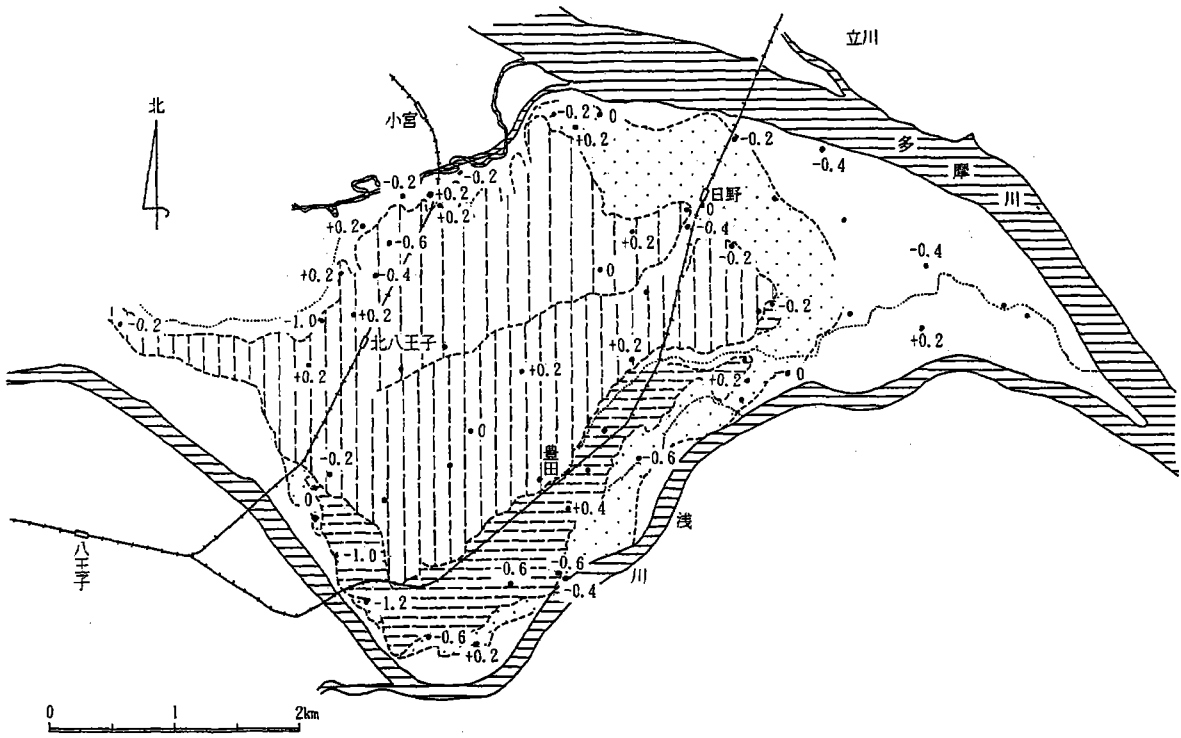
日野台地の周囲には、多くの湧泉が分布している。これまでの調査結果によると、台地の北西端に位置する都立小宮公園内の弁天池から流下する小川に沿う右岸には5ヶ所、谷地川の右岸では15ヶ所、台地の北東側の多摩川に沿っては32ヶ所、清水谷公園に源を発する黒川に沿っては24ヶ所、浅川に沿っては65ヶ所の、合計141ヶ所が確認された(第45図)。これらの湧泉の分布、および湧出状態は台地上における不圧地下水の賦存状況に強く支配されると考えられるので、不圧地下水の湧水期にあた



第40図 pHの状況 (1989.8)



第41図 pHの状況 (1990.2)



第42図 pHの豊水期と渇水期の変化(1989.8-1990.2)

1989.8が高い場合+、1990.2が高い場合は-とした

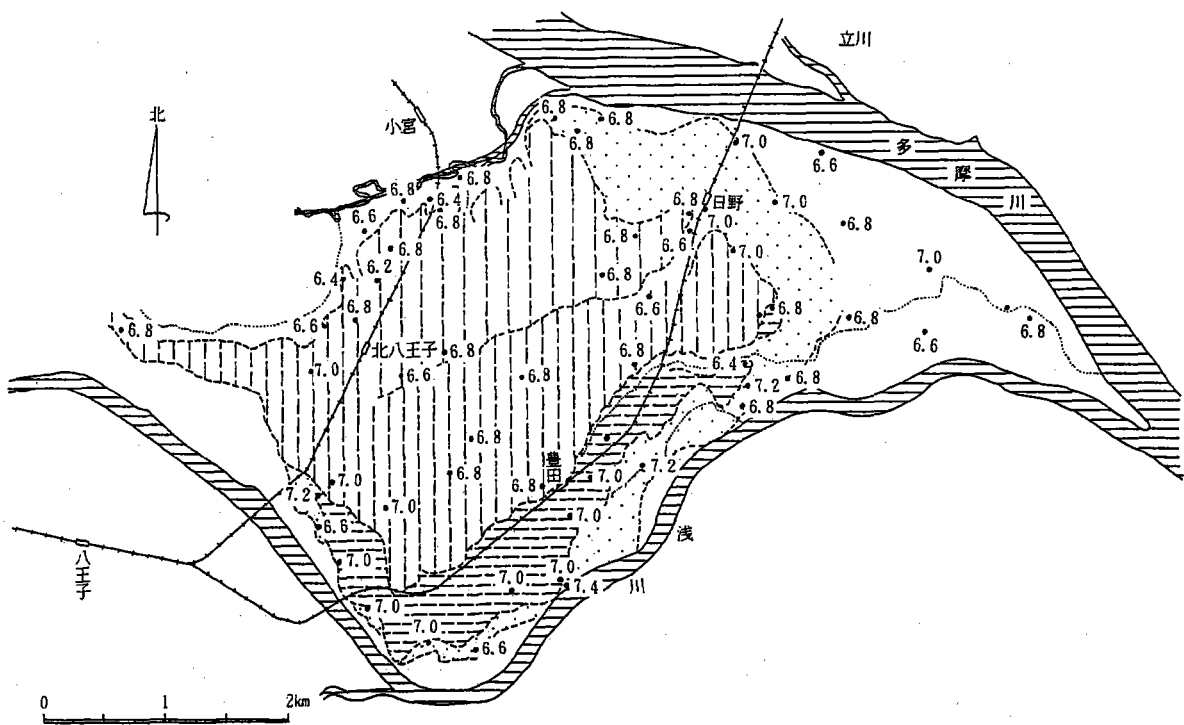
る1992年2月16～17の両日、湧出状態の確認を行なった。当日は、台地のほぼ中央に位置する自記水位計を設置した測水井の水位は、地表面から11.95mであった。その結果、約46%にあたる65ヶ所で湧水が確認され、そのうち特に多かったのは、平山橋の北東側から北東方向にのびる豊田面の段丘崖下で24ヶ所、黒川に沿う多摩平の段丘崖下で14ヶ所であった。また、谷地川に沿う段丘崖下でも12ヶ所で地下水が湧出していた。

(1) 黒川に沿う湧水の状況

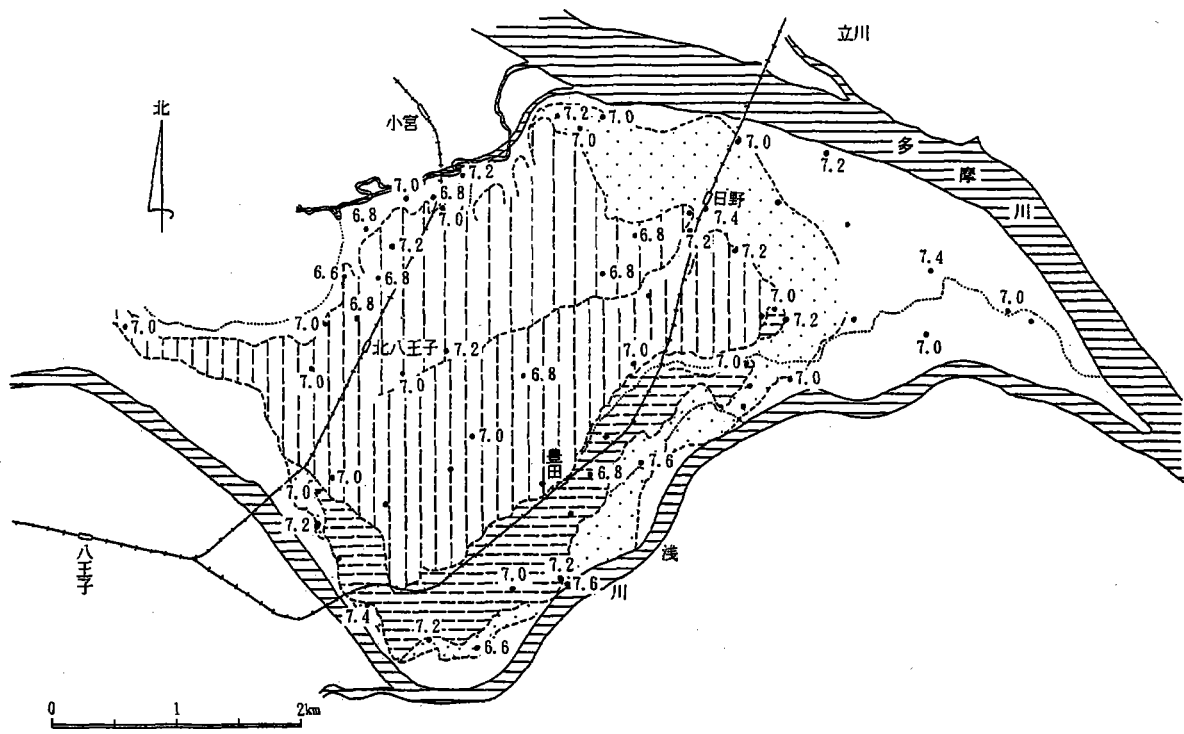
黒川は豊田駅の東方に位置する清水谷公園内の池に源を発し、そこから、段丘崖下の湧水を集めながら北東方向に流れ、川辺堀之内で上田用水に合流する(第46図)。段丘崖の比高は、清水谷公園で約16m、大池付近で約19m、神明上第11緑地で約14mとなっている。

多摩平第三緑地と呼ばれる段丘崖の緑地には2～3ヶ所から湧水が見られ、清水谷公園の池に集められている。池は長径約20m、短径12～15m、深さ50～60cmで、池の中にはコイ・フナなどの魚が放流され、また水面にはカモが浮いている。この池の水源からは年間を通じて地下水が供給され、池の排水口は幅約50cmで、常に流水がみられる。池から約100m進んだところには若宮神社があり、神社下では豊水期には湧水があるが、渇水期には湧水は見られない。しかしながら、神社の東側一帯には年間を通じて湧水が見られるところがあり、ここでの湧出量は清水谷公園より多い。





第43図 R<sub>p</sub>H の状況 (1989.8)



第44図 R<sub>p</sub>H の状況 (1990.2)

市営多摩平下水処理場の北東に位置する「あずまや池」から北東方向の緑地は、昭和50年12月26日に「東豊田緑地保全地域」（黒川清流公園）に指定され、面積は約6haで、日野市建設部公園緑地課および東京都環境保全局自然保護部保全課が管理している。比高18～19mの段丘崖にはクヌギ・コナラ・サクラ・クリ・ケヤキなどの樹木が林を作っている。あずまや池は長径約15m、短径約10mの人工池で、段丘崖の2ヶ所からは豊富な地下水が湧出している。排口路は幅約70cmで、年間を通じて流量が多く、流路に沿う段丘崖下では、豊水期になると数ヶ所から湧水がある。

「わきみず池」は幅12～13m、長さ約18mで、深さは20～30cmである。池の北側一帯は幅60m前後にわたって湧水帯となり、2ヶ所からは年間を通じて湧水がある。わきみず池から約200m東へ進むと、黒川清流公園内で最も大きい「大池」がある。大池は長径約65m、幅約10mで、深さは20～40cmである。2ヶ所の水源からは年間を通じて豊富な湧水があり、排水口付近の水路の幅は約1mで、流出量も多い。大池から下流側では、豊水期には数ヶ所で湧水が見られるが、渇水期には湧水がない。

大池から約150mで「ひょうたん池」となり、池の周囲は約100㎡の石畳が敷いてある公園で、ここまで流れてきた水は池の排水口から下水として排出される。ひょうたん池から下流の約400mは暗渠で、段丘崖は神明上第11緑地・神明上第10緑地・神明上第9緑地となっている。これらの緑地で、現在、湧水が見られることはほとんど無いが、台地上が開発される以前は、豊水期になると各所で湧水が見られたようである。

なお、清水谷公園から上田用水合流点までの、黒川の流路延長は約1,000mである。

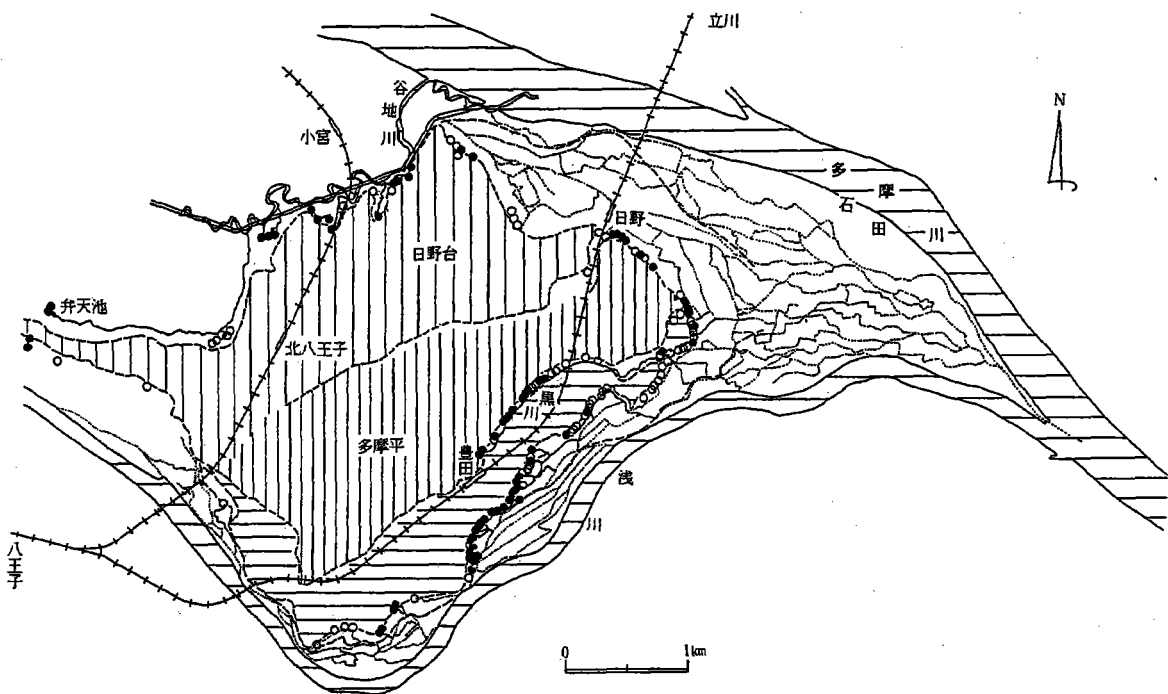
## (2) 豊田段丘崖に沿う湧水の状況

平山橋の北東から、日野市立中央図書館の南側や善生寺の背後を通して、北東方向の堀之内研究所にかけての豊田段丘崖の崖下でも、各所で湧水が見られる。

豊田2丁目の市立中央図書館と西隣の八幡宮の南側には、比高約6mの段丘崖があり、段丘崖下からは年間を通じて豊富な湧水がある。湧水は小川を作り、豊田用水に注ぎ込んでいる。ここから南東方向にかけては11ヶ所で湧水があり、そのうち8ヶ所は年間を通じて地下水が湧き出ており、段丘崖下には小さな小川が形成されている。

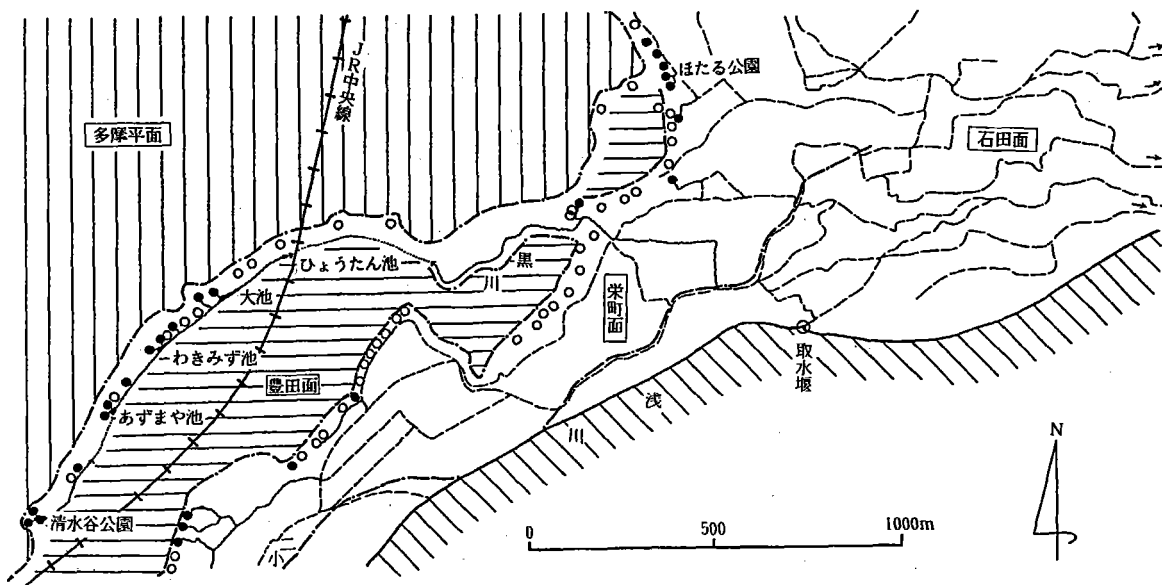
市立中央図書館から豊田保育園の南側にかけても7ヶ所で湧水が見られ、豊水期には段丘崖のすべての位置から地下水が湧出する。豊田保育園の段丘崖下には、かつては2ヶ所に湧水を集めて形成された池があったが、1ヶ所は埋め立てられ宅地となっている。もう1ヶ所の池は長径約8m、短径約4mである。NBC工業の玄関脇の湧水に源を発する小川は、途中で湧水を集めて段丘崖下を約1,100m流れた後、豊田用水に合流する。小川の途中からは、稲荷神社の脇に源を発する小川を始めとして4本の小川があり、それぞれNBC工業に源を発する小川に合流する。

東豊田2丁目29番地の段丘崖下に建っている、稲荷神社の脇にある湧泉から東方には、段丘崖に沿っては21ヶ所に湧水地が確認されているが、年間を通じて湧水が見られるのは、わずか2ヶ所に



第45図 日野台地周辺の湧水と水系網

白丸は豊水期の湧泉、黒丸は年間を通じての湧泉、実線は自然河川網、点線は用水網、破線は地形面の境界



第46図 日野台地東端付近の湧水と水系網

白丸は豊水期の湧泉、黒丸は年間を通じての湧泉、実線は自然河川網、破線は用水網

すぎない。

### (3) ほたる公園付近の湧水の状況

日野台地東端の日野市日野3030番地付近は、近年、日野市水路清流課によって、湧水を利用した「ほたる公園」として整備されつつある（第46図）。段丘崖下には、谷中山地区センターから南の方にかけては10ヶ所以上の湧水があり、その多くは年間を通じて湧出している。公園での湧出地点は渇水期には4ヶ所であるが、豊水期には段丘崖のすべての地点から地下水が湧出する。湧出した水は小川を作り、日野上堰用水に注ぎ込む。

### (4) 谷地川に沿う湧水の状況

谷地川に沿っては15ヶ所に湧水地点が確認され、そのうち12ヶ所は渇水期にも湧水が見られる。15ヶ所の湧水地点のうち、最も湧水量が多いのは、八王子市石川町の石川東公園を中心としたところである。ここでは豊水期になると段丘崖のいたるところに湧水が見られ、崖下には2ヶ所に湧水を水源とした池が形成されている。

公園の東方にある鶴見橋付近や下田橋付近での観察によると、湧水は基盤の小宮砂層と上位の段丘砂礫層の不整合面付近から湧出している。このことから、谷地川に沿っての湧水は、この不整合面に当たるところから湧出していると推定される。

本調査は、土屋(1989)の調査を引き継いで実施したものである。実施するにあたり、土屋氏には情報や資料など、多くについて便宜を図っていただいた。ここに記して謝意を表する。

## 参 考 文 献

- 新井 正・佐倉保夫 (1980) 最近の江川の異常水温について。ハイドロロジー。(10) 2。2~11。
- 藤本治義・寿円普吾・羽鳥謙三 (1962) 加住丘陵の地形・地質。東京都文化財調査報告書12。南多摩文化財総合調査報告。第3分冊。481~495。(東京都教育委員会)
- ・——・—— (1965) 荏原地区と北多摩南部地区の地形と地質。東京都文化財調査報告書15。北多摩文化財総合調査報告。第1分冊。1~22。(東京都教育委員会)
- 藤本治義 (——) 八王子市近傍の地質。256~262。
- ・木村達明・吉山 寛 (1971) 「八王子北浅川河床で発見したMetasequoia 化石林の研究」。調査資料10。31ページ。(日本私学教育研究所)
- (1977) 関東平野西縁の丘陵地帯の地質とここで発見されたメタセコイア化石林。日本私学教育研究所紀要。12(2)。97~110。
- 半谷高久 (1960) 「水質調査法」。399ページ。(丸善株式会社)
- 羽鳥謙三・寿円普吾 (1958) 関東盆地西縁の第四紀地史(Ⅱ)。地質学雑誌。64 (752)。232~249。
- 日野町役場 (1955) 「日野町誌」。285ページ。
- 日野市 (1987) 「ふるさと日野の川」。10ページ。
- (1988) 「昭和62年度 市内における用水路の水質分析調査報告書」。60ページ。
- (1988) 「日野市河川整備構想 — 緑と清流を生かすまちづくり —」。59ページ。
- 富士 堯・曾根伸典 (1976) 「日野の植生」。70ページ+付図+付表。(日野市)
- 細野義純 (1968) 東京郊外の井戸からガソリン。水。(10)。2~11。
- (1984) いわゆる仙川地下水堆について。日本地理学会予稿集。(25)。2~11。
- 池田早苗・本仲純子・幸泉智英・石川利光 (1991) 電気伝導度測定法による河川水中溶存イオン濃度の推定。水。(10)。34~40。
- 菊地隆男 (1986) 多摩丘陵の地質。「日本の地質3・関東地方」(日本の地質『関東地方』編集委員会編)。152~154。(共立出版)
- 町田瑞男 (1984) 日野台地の段丘面について。埼玉県立自然史博物館研究報告。(2)。99~100。
- 国土地理院 (1971) 25,000分の1土地条件図「八王子」(一葉)
- (1991) 25,000分の1土地条件図「八王子」(一葉)
- 長沼信夫 (1971) 多摩川流域における自由地下水。水温の研究。15(5)。15~26。
- 大森昌衛編著 (1977) 「日曜の地学〔4〕東京の地質をめぐって」。184ページ。(築地書館)
- (1989) 「日曜の地学〔4〕東京の自然をたずねて」。336ページ。(築地書館)
- 佐倉保夫 (1984) 温度による地下水調査法。日本地下水学会会報。26(4)。193~197。
- 関 満博 (1986) 多摩川上流域における高度工業集積の課題。商工金融。36(9)。3~24。

- 菅野三郎 (1980) 多摩丘陵の地形・地質。「日本地方地質誌・関東地方」(改訂版)。(猪郷久義・菅野三郎・新藤静夫・渡部景隆編集)。307~313。(朝倉書店)
- 杉原重夫・高原勇夫・細野 衛 (1972) 武蔵野台地における関東ローム層と地形面区分についての諸問題。第四紀研究。11(1)、29~39。
- 角田清美 (1981) 青梅市の陸水。「青梅市の自然 I」。211~303。(青梅市教育委員会)
- (1982) 武蔵野台地西部の地形と自由地下水。「環境科学の諸問題」。53~62。(土木工学社)
- (1986) 武蔵野台地の地形と不圧地下水。駅沢地理。(22)。207~222
- 東京都土木技術研究所 (1991) 「東京都総合地盤図 (II) -山の手・北多摩地区-」。
- 高村正毅 (1981) 荒川扇状地における不圧地下水について。水利科学。28(2)。40~50。
- 谷口真人・鈴木裕一・大庭孝夫・権根 勇 (1982) 長岡市周辺地域の地下水温について。ハイドロロジー。(12)。25~30。
- 土屋洋道 (1989) 東京西郊、日野台地の地形と不圧地下水。東北地理。41(1)。25~26。
- 横山尚秀・荻野喜作・大木靖衛・結田康一 (1986) 足柄平野上流部の地下水温変化と地下水かん養機構 (足柄平野の地下水、その10)。神奈川県温泉地学研究所報告。17(2)。141~158。

なお、本報告書の作成後に、次の論文が発表された。

- 犬塚則久・沢村 寛・藤井和夫 (1992) 日野市多摩川河床産アケボノゾウ切歯化石調査報告。日野市ふるさと博物館紀要。(1)。1~23。
- 菊地隆男 (1992) 多摩川河床、アケボノゾウ切歯化石産出地の地質。日野市ふるさと博物館紀要。(1)。25~41。

資料1. 日野台地における不圧地下水位の経年変化

No. 1

年	月/日	八王子 <sup>1</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>1</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>1</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>1</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	
1988	4. 1	0.0	-		1988	5. 17	0.0	14.67		1988	6. 9	0.5	14.58		1988	6. 9	0.5	14.58		
	2		-			18		14.67			10		14.58			10		14.58		
	3		-			19		14.67			11		14.60			11		14.60		
	4		-			20		14.67			12	2.5	2.0	14.60		12	2.5	2.0	14.60	前線の移動に伴う降水
	5	0.0	-			21	2.5	2.5	14.67		21	2.5	2.5	14.61		21	2.5	2.5	14.61	低気圧の通過に伴う降水
	6		-			22	19.5	21.5	14.75		22	19.5	21.5	14.75		22	19.5	21.5	14.75	
	7	20.0	21.5	低気圧の通過に伴う降水		23	28.0	38.5	14.74		23	28.0	38.5	14.74		23	28.0	38.5	14.74	
	8	26.5	39.5			24	0.0		14.70		24	0.0		14.70		24	0.0		14.70	
	9	0.0	14.86			25	0.5		14.69		25	0.5		14.69		25	0.5		14.69	
	10	0.0	14.82			26			14.68		26			14.68		26			14.68	
	11		14.81			27	0.0	0.5	14.67	前線の移動に伴う降水	27	0.0	0.5	14.67	前線の移動に伴う降水	27	0.0	0.5	14.67	
	12	0.0	14.79			28	0.0		14.67		28	1.0	1.0	14.67		28	1.0	1.0	14.67	
	13	6.0	14.78	低気圧の通過に伴う降水		29	0.5	1.5	14.68		29	0.5	1.5	14.68		29	0.5	1.5	14.68	
	14		14.77			30	1.0		14.69		30	1.0		14.69		30	1.0		14.69	
	15		14.77			31			14.70		31			14.70		31			14.70	
	16		14.77			6. 1	0.0		14.71		6. 1	0.0		14.71		6. 1	0.0		14.71	
	17		14.76			2	8.5	10.5	14.71	低気圧の移動に伴う降水	2	8.5	10.5	14.71	低気圧の移動に伴う降水	2	8.5	10.5	14.71	
	18	9.5	14.73	低気圧の通過に伴う降水		3	45.5	44.5	14.70		3	45.5	44.5	14.70		3	45.5	44.5	14.70	
	19	33.5	14.71			4	3.5		14.64		4	3.5		14.64		4	3.5		14.64	梅雨前線の移動に伴う降水
	20		14.70			5			14.63		5			14.63		5			14.63	
	21	0.0	14.68			6			14.61		6			14.61		6			14.61	
	22	1.0	14.67			7			14.60		7			14.60		7			14.60	
	23	0.0	14.66			8	3.5	2.0	14.59	前線の移動に伴う降水	8	3.5	2.0	14.59	前線の移動に伴う降水	8	3.5	2.0	14.59	前線の移動に伴う降水

注1. 水位は、八王子市高倉町20-4番地 木村富士雄氏宅の午前9時の水位。標高 109.2m、井深0.71m、井底を含めた総深 16.45m

注2. 八王子の降水量は、八王子市元本郷町3-24-1 八王子市役所内八王子市気象観測所の観測結果で、木村氏宅から直線距離で西へ約 4.9kmの距離

注3. 豊田の降水量は、日野市豊田3-1-1 日本特殊塗料研究所での観測結果で、木村氏宅から直線距離で南へ約 1.7kmの距離

年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	
1988	7. 2	0.5		14.27	前線の移動に伴う降水	1988	7.26	0.0		13.58		1988	8. 19	14.0	12.5	11.48	降水	1988	9.12	35.5	21.5	12.38		
	3	0.0		14.22			27	8.0	10.5	13.58	前線の移動に伴う降水		20	16.0	23.5	11.56			13				12.44	
	4	0.0		14.18			28	23.5	18.0	13.58		21	0.0		11.56				14	5.5	2.5	12.48	台風18号の影響による降水	
	5	0.0		14.15			29	3.5	3.0	13.58		22			11.54				15	8.5	7.5	12.49		
	6	0.0		14.12			30	0.0		13.57		23	11.5		11.57				16	0.0		12.53		
	7	0.0		14.10			31			13.56		24	100.5	27.5	11.63	低気圧の通過に伴う降水			17	6.0	4.0	12.59		
	8	0.0		14.10			8. 1			13.57		25	61.0	57.5	11.68	熱帯性低気圧の通過に伴う降水			18	0.0		12.64		
	9	0.0		14.09			2	21.5	20.0	13.57	台風8号の影響による降水		26	47.0	34.0	11.61	降水		19			12.67	低気圧の通過に伴う降水	
	10	1.5	1.0	14.10	梅雨前線の移動に伴う降水		3	4.5	2.5	13.57		27	8.0	5.5	11.46				20	1.0	1.0	-		
	11	3.5	3.0	14.13			4	0.0		13.59		28			11.33				21	3.5	0.5	-		
	12	2.0		14.15			5			13.61		29	1.0	4.5	11.26	台風15号の影響による降水			22	15.0	17.5	-		
	13	0.5		14.16	梅雨前線の移動とその後		6			13.62		30	0.0		11.31				23	7.5	8.5	-		
	14	4.0	6.0	14.17	の低気圧の移動に伴う降水		7	0.0		13.63		31	0.0		11.37				24	21.0	22.0	-	台風22号の影響による降水	
	15	41.5	45.5	14.18			8			13.64		9. 1	0.0		11.49				25	48.5	52.5	-		
	16	41.5	53.0	14.05			9	0.0		13.66		2	0.5	5.0	11.59	低気圧の通過に伴う降水			26	3.5	1.5	-		
	17	9.5	15.0	13.98			10	64.5	76.0	13.67	熱帯性低気圧の通過に伴う降水		3	0.0		11.70			27	28.0	25.0	-	前線の通過に伴う降水	
	18	3.5	3.5	13.93			11	62.0	110.0	13.49		4	0.0	1.5	11.81	前線の通過に伴う降水			28	47.5	54.5	-	低気圧の通過に伴う降水	
	19	0.0		13.84	低気圧の通過に伴う降水		12	78.0	83.5	12.89		5	0.0		11.91				29	1.5	1.5	-		
	20	5.0	4.0	13.78			13			11.70		6	22.5	17.0	11.98	低気圧の通過に伴う降水			30	3.0	3.5	-		
	21	0.0		13.71			14	0.0		11.09		7	0.5		12.05				10. 1			11.85		
	22	0.0		13.66			15	25.0	5.5	11.03	台風11号の影響による降水		8	4.5	1.0	12.15	低気圧の通過に伴う降水		2	0.5		11.84		
	23	4.0	3.5	13.61	低気圧の通過に伴う降水		16	13.0	11.0	11.12		9	3.0	0.5	12.20				3	0.0		11.91		
	24	12.5	8.0	13.59			17	4.0	5.0	11.25		10	12.5		12.29				4			12.03		
	25	0.5	0.5	13.58			18	32.0	28.0	11.37	熱帯性低気圧の通過に伴う降水		11	14.5	13.0	12.34	前線の通過に伴う降水		5	12.5	11.0	12.13	低気圧の通過に伴う降水	



年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水位	備考
1988	10. 6	16.5	12.18		1988	10.30		13.65		1988	11.23		14.54		1988	17		15.00	
	7		12.27			31		13.71			24	1.5	14.55	低気圧の通過に伴う降水		18		15.03	
	8	10.0	12.38	台風24号の影響による降水		11. 1		13.76			25		14.57			19		15.04	
	9	0.5	12.46			2		13.78			26		14.59			20		15.05	
	10	2.0	12.54			3		13.83			27		14.62			21		15.06	
	11	0.0	12.62			4	0.0	13.89			28	0.0	14.63			22		15.07	
	12	0.0	12.65			5	0.0	13.95			29	0.0	14.65			23		15.08	
	13		12.71			6		14.00			30		14.67			24		15.09	
	14		12.82			7		14.04			12. 1		14.68			25		15.11	
	15		12.89			8		14.09			2		14.70			26		15.12	
	16		12.96			9		14.12			3		14.73			27		15.13	
	17	0.5	13.01	低気圧の通過に伴う降水		10		14.15			4	0.0	14.74			28		15.13	
	18	0.0	13.06			11		14.19			5	0.0	14.76			29		15.15	
	19		13.12			12		14.23			6		14.79			30		15.16	
	20		13.18			13		14.27			7		14.82			31		15.17	
	21		13.22			14		14.31			8		14.84		1988	1. 1	0.0	15.17	
	22		13.26			15		14.34			9		14.86			2		15.19	
	23		13.32			16		14.38			10		14.88			3		15.19	
	24		13.37			17	0.0	14.40			11		14.89			4		15.21	
	25	0.0	13.40			18	9.5	14.42	低気圧の通過に伴う降水		12		14.91			5		15.22	
	26		13.46			19		14.45			13		14.93			6		15.23	
	27		13.51			20	0.0	14.48	低気圧の通過に伴う降水		14		14.94			7		15.24	(昭和)
	28	0.0	13.54			21		14.50			15		14.96			8	1.5	15.25	(平成)
	29	0.0	13.59			22		14.52			16		14.98			9	1.5	15.26	低気圧の通過に伴う降水

年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水 位	備 考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水 位	備 考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水 位	備 考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水 位	備 考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水 位	備 考	
1989	1.10	0.0	15.27		1989	2.3		15.40			27		15.29		1989	3.23		15.16							
	11	2.0	15.29	低気圧の通過に伴う降水		4		15.41			28	0.0	15.27	低気圧の通過に伴う降水		24	3.0	15.16	低気圧の通過に伴う降水						
	12	3.5	15.30			5		15.42			3.1	10.5	8.0	15.25		25	7.0	15.15							
	13		15.31			6		15.42			2		15.24			26		15.18							
	14		15.32			7		15.43			3		15.23			27	32.0	15.17	前線の移動に伴う降水						
	15	0.0	15.34			8	0.0	15.43			4	9.5	6.5	15.22	低気圧の通過に伴う降水	28	12.5	15.16							
	16		15.35			9	17.0	15.43	低気圧の通過に伴う降水		5	11.5	13.5	15.20		29		15.15							
	17		15.36			10	7.0	15.43			6	2.5	2.0	15.20		30		15.15							
	18		15.37			11		15.44			7	5.0	5.5	15.20	低気圧の通過に伴う降水	31	0.0	15.13							
	19	0.0	15.38			12		15.45			8	2.0	2.0	15.19		4.1		15.12							
	20	28.0	15.39	低気圧の通過に伴う降水		13		15.45			9	0.0	15.18			2		15.12							
	21		15.40			14		15.45			10		15.17			3	0.5	15.11	前線の移動に伴う降水						
	22		15.42			15		15.46			11		15.16			4	0.0	15.12							
	23		15.44			16	0.0	15.46			12		15.15			5	0.0	15.12	低気圧の通過に伴う降水						
	24	58.0	15.44	低気圧の通過に伴う降水		17	38.5	39.0	前線の移動に伴う降水		13	4.0	5.0	15.15	低気圧の通過に伴う降水	6		15.12							
	25		15.42			18	14.0	14.5			14	0.5	1.5	15.14		7		15.13							
	26	0.0	15.41	低気圧の通過に伴う降水		19		15.40			15		15.13			8	57.5	59.0	前線の移動に伴う降水						
	27		15.39			20		15.38			16		15.14			9	0.5	15.09							
	28		15.39			21	11.5	15.0	低気圧の通過に伴う降水		17		15.14			10	13.5	7.0	低気圧の通過に伴う降水						
	29		15.40			22	0.0	15.34			18		15.14			11	1.5	1.0	15.04						
	30		15.40			23		15.34			19		15.14			12	4.5	2.0	15.02						
	31		15.40			24	1.0	2.0	前線の移動に伴う降水		20		15.15			13		15.01							
	2.1	0.0	15.39			25	10.0	12.0			21	1.0	0.5	15.16	前線の移動に伴う降水	14		15.00							
	2		15.40			26	16.5	20.0	低気圧の通過に伴う降水		22	1.5	1.5	15.16		15	0.0	14.98							

年	月/日	八王子の 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子の 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子の 降水量	豊田の 降水量	水位	備考
1989	4.16	16.5	21.0	14.96	低気圧の通過に伴う降水	1989	5.10	0.0		14.62		1989	6.3			14.07	
	17	0.0		14.96			11	57.5	54.0	14.64	低気圧の通過に伴う降水		4			14.08	
	18			14.95			12	13.5	15.0	14.59			5	0.0		14.08	
	19			14.95			13	2.0	3.0	14.41			6	0.0		14.08	
	20			14.93			14	0.0		14.32			7			14.12	
	21			14.92			15	0.0		14.27			8	0.0			梅雨前線の移動に伴う降水
	22			14.91			16			14.22			9	24.0	13.0		低気圧の通過に伴う降水
	23	50.5	55.5	14.90	低気圧の通過に伴う降水		17	9.5	10.0	14.16	前線の通過に伴う降水		10	6.0	5.0		
	24	20.0	24.0	14.84			18	0.5		14.11			11	11.5	10.0		
	25	1.0	1.5	14.80			19	2.0		14.10			12				
	26	0.0		14.76			20	2.5	2.0	14.08	前線の通過に伴う降水		13				
	27	3.0	2.5	14.70	前線の移動に伴う降水		21	0.0		14.04			14				
	28			14.65			22			14.05			15	0.0			
	29			14.62			23	6.0	6.0	14.05	低気圧の通過に伴う降水		16	56.5	1.5		低気圧の通過に伴う降水
	30			14.58			24			14.08			17	9.5			
	5.1	2.5	2.0	14.55	低気圧の通過に伴う降水		25	8.0	7.0	14.10	前線の移動に伴う降水		18	3.0			
	2			14.52			26	37.0	32.0	14.09			19	18.5	9.5		低気圧の通過に伴う降水
	3	4.0	4.5	14.52	前線の移動に伴う降水		27			14.12			20	0.5	3.0		
	4			14.52			28	10.5	3.0	14.09	梅雨前線の通過に伴う降水		21				
	5			14.51			29	7.5	6.5	14.08			22	3.0	2.0		
	6	2.0		14.52			30	15.5	8.0	14.08			23	42.0	40.5		梅雨前線の移動に伴う降水
	7	24.0	27.0	14.63	低気圧の通過に伴う降水		31			14.07			24	25.5	13.0		
	8			14.62			6.1			14.06			25	0.0	0.5		
	9			14.62			2			14.06			26	8.5	8.5		





年	月/日	八王子の 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子の 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子の 降水量	豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子の 降水量	豊田の 降水量	水位	備考
1990	1.29	0.0		13.85		1990	2.22	0.0		13.82		1990	3.18	1.5		13.50		1990	4.11			13.49	
	30			13.86			23	2.5	4.0	13.81	低気圧の通過に伴う降水		19			13.50			12			13.50	
	31	10.0	4.5	13.87	積雪2cm		24	7.5	11.5	13.80			20			13.51			13	1.0	2.0	13.51	
	2.1	25.0	20.0	13.88	積雪26cm		25	8.0	7.5	13.78			21			13.52			14	5.5	9.5	13.50	低気圧の通過に伴う降水
	2			13.89			26	9.0	8.5	13.78			22			13.53			15	34.0	50.0	13.50	
	3	7.0	6.0	13.90	低気圧の通過に伴う降水		27	3.5	5.0	13.77			23			13.54			16	14.5	13.5	13.49	低気圧の通過に伴う降水
	4	2.0	5.5	13.91			28	0.0		13.76			24			13.53			17	5.0	3.0	13.44	
	5	1.0	3.0	13.90			3.1	1.5		13.74			25			13.54			18	10.0	20.0	13.39	
	6			13.92			2	23.0		13.72	前線の通過に伴う降水		26			13.56			19			13.34	
	7	0.0	0.5	13.90	前線の移動に伴う降水		3	1.5		13.70			27			13.57			20	9.0	17.5	13.30	低気圧の通過に伴う降水
	8			13.89			4	4.0		13.67			28			13.57			21	27.5	28.5	13.23	
	9	0.0		13.88			5	0.0		13.64			29			13.58			22	19.0	21.5	13.14	
	10	0.0		13.88			6			13.60			30			13.58			23	1.5	13.0	13.01	
	11	6.0	3.0	13.88	前線の移動に伴う降水		7	0.0		13.59			31			13.60			24	0.0		12.93	
	12			13.87			8			13.57			4.1			13.58			25			12.81	
	13		2.6	13.88	前線の移動に伴う降水		9			13.57			2			13.57			26	3.0		12.65	前線の移動に伴う降水
	14	6.0	4.0	13.88	低気圧の通過に伴う降水		10			13.56			3			13.55			27			12.53	
	15	4.0	10.0	13.89			11			13.55			4			13.53			28	0.0		12.45	
	16	10.0	14.0	13.89			12	17.0		13.54	低気圧の通過に伴う降水		5			13.50			29	2.0	1.5	12.30	低気圧の通過に伴う降水
	17			13.88			13			13.56			6			13.49			30			12.39	
	18			13.86			14			13.57			7			13.48			5.1			12.41	
	19	2.5	3.0	13.86	低気圧の通過に伴う降水		15	0.0		13.51			8			13.48			2	0.0		12.45	
	20	21.0	21.0	13.85			16	0.0		13.51			9			13.47			3	0.0		12.43	
	21			13.83			17			13.51			10			13.48			4	5.0	6.0	12.49	前線の移動に伴う降水

年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 豊田の 降水量	水位	備考
1990	5. 5	1.5	12.51		1990	5. 29		13.41		1990	6. 22		13.44		1990	7. 16		-	
	6		12.59			30		13.43			23		13.43			17		-	
	7	5.0	12.65	前線の移動に伴う降水		31		13.45			24		13.42			18		-	
	8	10.5	12.67			6. 1	0.0	13.47			25	0.0	13.41			19	1.0	-	前線の移動に伴う降水
	9	0.0	12.74			2	10.5	13.47	梅雨前線の移動に伴う降水		26	7.0	13.41	低気圧の通過に伴う降水		20		-	
	10		12.79			3		13.51			27	1.5	13.41			21		-	
	11	0.0	12.83			4	0.0	13.52			28	0.5	13.39			22	0.0	-	
	12	0.5	12.87			5	11.0	13.53	低気圧の移動に伴う降水		29	0.0	13.39			23		13.72	
	13		12.91			6		13.55			30	0.0	13.38			24	0.0	13.73	
	14	14.5	12.94	低気圧の移動に伴う降水		7		13.57			7. 1	0.0	13.37			25	8.0	13.74	前線の移動に伴う降水
	15	3.0	12.97			8	0.0	13.56			2	0.0	13.36			26	0.0	13.75	
	16	0.0	13.03			9	16.0	13.55	低気圧の通過に伴う降水		3	15.0	13.35			27		13.76	
	17		13.07			10	0.5	13.54			4	17.0	13.35			28		13.77	
	18	0.0	13.09			11		13.53			5	0.0	13.35			29		13.78	
	19	1.5	13.11	梅雨前線の移動に伴う降水		12	23.0	13.53	梅雨前線の通過に伴う降水		6		13.35			30	0.0	13.79	
	20		13.15			13		13.53			7	0.0	13.35			31		13.79	
	21	1.0	13.17			14		13.51			8	0.5	13.35			8. 1	0.0	13.79	
	22	0.0	13.19			15	0.0	13.51			9	0.0	13.35			2		13.81	
	23	1.0	13.23			16	12.0	13.51	低気圧の通過に伴う降水		10	0.5	13.35			3	0.0	13.81	
	24	0.0	13.26			17		13.40			11	0.0	-			4	4.5	13.82	台風10号の影響による降水
	25	1.5	13.29	梅雨前線の移動に伴う降水		18		13.47			12	7.0	6.5	低気圧の通過に伴う降水		5	0.0	13.83	
	26	2.0	13.33			19		13.47			13	14.5	18.0			6		13.83	
	27		13.36			20	0.0	13.46			14		-			7	0.0	13.84	
	28		13.38			21	1.0	13.45			15	1.5	2.0	低気圧の通過に伴う降水		8	48.0	42.0	台風10号の影響による降水

年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 豊田の 降水量	水位	備考	
1990	8. 9	40.5	13.86		1990	9. 2	5.0	13.38	気圧の谷の通 過による降水	1990	9. 26	59.5	56.0		1990	10. 20		12.67		
	10	161.5	13.86			3	0.0	13.40			27	5.0	2.5			21		12.72		
	11		13.51			4		13.42			28	0.0				22		12.77		
	12	2.5	13.36	夕立		5	0.0	13.44			29	0.0				23	4.5	2.0	12.83	低気圧の移動 に伴う降水
	13		13.26			6	0.0	-			30	206.5	181.0			24	3.0	6.0	12.88	
	14		13.17			7	8.5	-	前線の移動に 伴う降水		10. 1		12.55			25	1.0		12.92	
	15		13.13			8	0.5	-			2		12.19			26	12.0	14.0	12.95	低気圧の通過 に伴う降水
	16		13.10			9		-			3	0.0	12.00			27			13.00	
	17	0.0	13.08			10		-			4	0.0	11.92			28			13.06	
	18	0.0	13.07			11		-			5	0.5	11.93	前線の通過に 伴う降水		29			13.11	
	19		13.09			12		-			6	3.0	11.98			30	35.0	37.0	13.15	低気圧の通過 に伴う降水
	20		13.10			13	5.0	-	前線の移動に 伴う降水		7	3.0	12.06			31	6.5	9.0	13.16	
	21	0.0	13.13			14	4.0	-			8	54.5	49.0	台風21号の影 響による降水		11. 1		13.15		
	22	0.5	13.14			15	2.5	-			9	0.5	12.12			2		13.14		
	23	0.0	13.15			16	4.5	-	低気圧の通過 に伴う降水		10	0.0	12.18			3	0.0		13.16	
	24		13.18			17	1.0	-			11		12.25			4	54.0	58.0	13.15	低気圧の通過 に伴う降水
	25		13.20			18		-			12	0.0	12.20			5			13.10	
	26	0.0	13.22			19	54.0	-	台風19号の影 響による降水		13	9.0	7.5	12.33	低気圧の通過 に伴う降水	6			13.05	
	27		13.25			20	35.0	-			14		12.35			7			12.98	
	28	0.0	13.28			21	0.0	-			15	5.0	4.0	12.42	前線の移動に 伴う降水	8			12.96	
	29	0.0	13.30			22		-			16	0.0	0.5	12.46		9	13.5	8.0	12.94	低気圧の通過 に伴う降水
	30		13.31			23		-			17	0.0		12.51		10	10.0	17.5	12.89	
	31		13.34			24		-			18	0.0		12.55		11			12.92	
	9. 1	0.0	13.36			25	7.0	6.0	前線の移動に 伴う降水		19		12.61			12			12.92	



年	月/日	八王子の 降水量	藤田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子の 降水量	藤田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子の 降水量	藤田の 降水量	水位	備考	
1990	11.13			12.94		1990	12.7			11.42		1990	12.31			13.03		
	14			12.94			8			11.54		1991	1.1	0.5	1.5	13.07		
	15	0.0		12.95			9	0.0		11.65			2	0.0		13.11		
	16			12.99			10			11.73			3	0.0		13.16		
	17			13.01			11	44.5	29.0	11.84	低気圧の通過 に伴う降水		4			13.22		
	18			13.05			12	1.5	7.0	11.88			5			13.25		
	19	0.0		13.09			13	0.0		12.00			6			13.29		
	20	1.0	2.0	13.11	低気圧の通過 に伴う降水		14			12.08			7			13.34		
	21	3.5	1.5	13.12			15			12.12			8			13.36		
	22			13.18			16	0.0		12.19			9			13.40		
	23			13.21			17	0.0		12.25			10			13.43		
	24			13.25			18			12.31			11			13.46		
	25			13.28			19			12.37			12	1.0		13.49	低気圧の通過 に伴う降水	
	26	0.0		13.31			20			12.44			13	1.5		13.52		
	27	0.0		13.34			21	2.0	1.5	12.51	前線の移動に 伴う降水		14			13.55		
	28	43.0	43.5	13.37	台風23号の影 響による降水		22		0.5	12.57			15			13.57		
	29	37.0	35.5	13.39			23			12.61			16			13.60		
	30	165.0	184.5	13.35			24			12.67			17	0.5		13.62		
	12.1			12.15			25			12.73			18			13.65		
	2			11.10			26	1.0	0.5	12.78	低気圧の通過 に伴う降水		19			13.67		
	3			10.90			27			12.81			20	30.5		13.70		
	4			11.03			28			12.88			21	3.0	1.5	13.72		
	5			11.17			29			12.93			22		0.5	13.74	低気圧の通過 に伴う降水	
	6			11.30			30			12.98			23			13.76		
																		14.01
																		14.03

年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 降水量	水位	備考
1991	2.17		14.04		1991	3.13		14.15		1991	4.6	3.0	13.87	低気圧の通過に伴う降水	1991	4.30	5.5	13.60	
	18		14.05			14	4.5	14.16	低気圧の通過に伴う降水		7	47.5	13.81			5.1		13.84	
	19	0.0	14.06			15		14.16			8	16.5	13.74			2	0.5	13.66	
	20		14.07			16	4.5	14.17	低気圧の通過に伴う降水		9		13.66			3	0.0	13.69	
	21		14.08			17	0.0	14.18			10	0.0	13.58			4	0.0	-	
	22		14.08			18		14.19			11	1.0	13.52			5	0.0	-	
	23		14.07			19		14.19			12	0.0	13.45			6		-	
	24		14.06			20		14.16			13	1.5	13.37	低気圧の通過に伴う降水		7		-	
	25		14.05			21	0.0	14.12			14	1.0	13.32			8	0.0	-	
	26		14.05			22	36.0	14.09	低気圧の通過に伴う降水		15		13.29			9	0.0	-	
	27		14.06			23	35.0	14.07			16		13.27			10	0.0	-	
	28	0.0	14.06			24		14.05			17		13.25			11		-	
	3.1	13.0	14.07	前線の移動に伴う降水		25	3.5	14.04	低気圧の通過に伴う降水		18	0.0	13.20			12	10.0	-	低気圧の通過に伴う降水
	2		14.07			26		14.02			19	0.0	13.28			13	1.5	-	
	3		14.08			27	3.5	14.01	低気圧の通過に伴う降水		20		13.32			14		-	
	4		14.08			28	5.0	14.00			21	0.0	13.36			15	2.0	-	
	5		14.09			29	0.0	13.99			22		13.39			16	5.0	-	前線の移動に伴う降水
	6		14.10			30	4.0	13.97			23	0.0	13.41			17	0.0	-	
	7		14.10			31	16.0	13.96	低気圧の通過に伴う降水		24	3.5	13.44	前線の移動に伴う降水		18		-	
	8	12.0	14.11	低気圧の通過に伴う降水		4.1	0.0	13.94			25	8.5	13.47			19	0.0	-	
	9	6.0	14.12			2	0.0	13.92			26	0.5	13.51			20		-	
	10		14.12			3		13.91			27	0.0	13.52			21	0.0	-	
	11	11.5	14.13	低気圧の通過に伴う降水		4		13.89			28		13.56			22	7.5	-	前線の移動に伴う降水
	12		14.14			5		13.89			29	18.0	13.57	梅雨前線の移動に伴う降水		23		-	

年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 曇田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 曇田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 曇田の 降水量	水位	備考	年	月/日	八王子 <sup>4</sup> 曇田の 降水量	水位	備考
1991	5.24	0.0	-		1991	6.17		14.09		1991	7.11	0.0	13.32		1991	8.4	10.5	13.79	前線の通過に伴う降水
	25		-			18		14.08			12	18.5		13.35		5	2.0	-	
	26		-			19	0.0	14.07			13	3.0		13.37		6	5.5	-	
	27	13.5	-	低気圧の通過に伴う降水		20	27.0	14.08	梅雨前線の移動に伴う降水		14	4.5		13.41		7	72.0	-	前線に伴う降水
	28		-			21	8.0	14.07			15			13.44		8	0.0	-	
	29		-			22	28.5	14.06	梅雨前線の移動に伴う降水		16	5.5		13.46		9		-	
	30		-			23	16.5	14.02			17	0.5		13.48		10	1.5	-	
	31	45.5	-	低気圧の通過に伴う降水		24	66.0	13.96	低気圧の移動に伴う降水		18	4.5		13.50		11	0.0	-	
	6.1	7.0	-			25	0.5	13.78			19	0.0		13.53		12	23.5	-	前線の通過に伴う降水
	2	11.0	-	前線の移動に伴う降水		26		13.62			20	0.5		13.54		13	0.5	-	
	3	9.0	-			27		13.48			21	0.0		13.57		14		-	
	4	1.0	-			28	0.0	13.38			22	0.0		13.59		15		-	
	5		-			29	0.0	13.30			23			13.61		16		-	
	6		-			30	2.5	13.24	前線の移動に伴う降水		24	0.0		13.63		17		-	
	7	0.0	-			7.1	19.0	13.21			25			13.65		18	1.5	-	
	8		-			2	0.0	13.19			26			13.67		19	16.5	-	
	9		-			3	0.5	13.20			27	0.5		13.68		20	134.5	-	台風12号に伴う降雨
	10	1.0	-			4	0.5	13.19			28	0.0		13.71		21	15.5	-	
	11		-			5	11.0	13.20	梅雨前線の移動に伴う降水		29			13.73		22	0.0	-	
	12		-			6	13.5	13.24			30	1.5		13.75		23	7.0	-	
	13	4.0	-	梅雨前線の移動に伴う降水		7	0.0	13.25			31			13.77		24	6.0	-	
	14	0.0	-			8	0.0	13.24			8.1	37.5		13.79				-	前線の通過に伴う降水
	15	0.5	-			9	0.0	13.28			2	0.0		13.80				-	
	16	33.0	-	低気圧の通過に伴う降水		10	0.0	13.30			3	0.0		13.80				-	

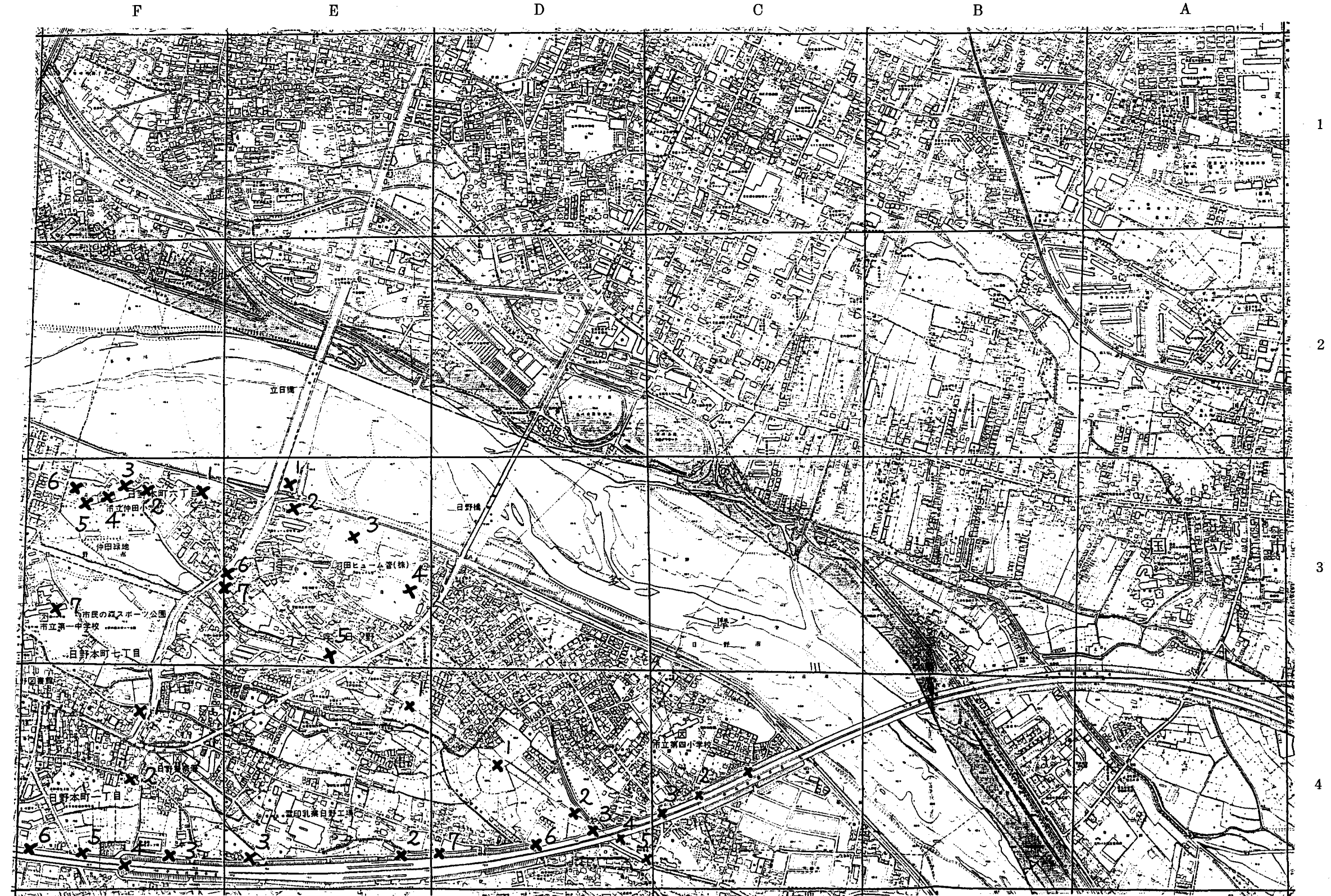
資料2. 日野台地と周辺地域の不圧地下水測水表

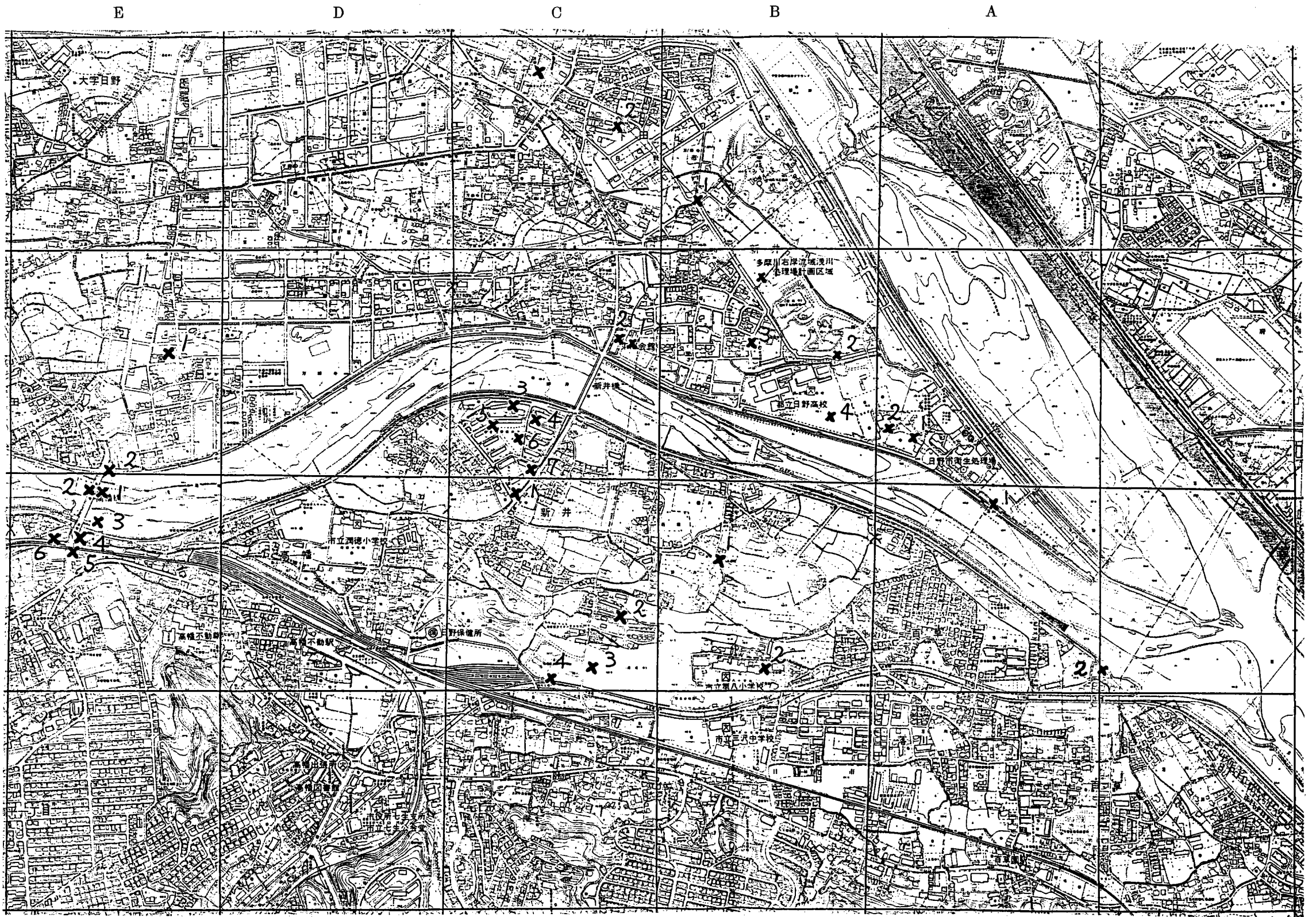
(その1)

井戸番号	所在地	所有者	地盤高 (m)	総深 (m)	挿高 (m)	地下水面高度 (m)					地表面から地下水面までの深度 (m)					地下水位面 (m)					湛水深 (m)					井水面水温 (℃)		井底面水温 (℃)		井水面電気伝導度 (μS/cm)		井底面電気伝導度 (μS/cm)		井水面電気伝導度 (KμS/cm)		井底面電気伝導度 (KμS/cm)		pH		R p H		備考
						1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20			
						1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20			
1	八王子市鴨町 1-49-19	渡辺 新一	144.3	20.00	0.55	130.20	130.40	129.70	133.52	127.91	14.10	13.90	14.60	10.78	16.30	14.65	14.45	15.15	11.33	16.94	5.35	5.55	4.85	8.67	1.06	14.6	15.4	14.3	15.3	152	104	153	107	162	109	164	113	6.2	6.4	6.8	7.0	
2	八王子市石川町 2103-3	上方 隆太郎	120.9	13.40	0.10	110.50	110.50	109.42	115.12	108.90	10.40	10.40	11.48	5.78	12.00	10.50	10.50	11.58	5.88	12.10	2.90	2.90	1.82	7.52	1.30	25.0	15.0	14.5	15.1	179	180	179	179	154	191	192	189	6.4	6.2	7.0	7.0	
3	八王子市石川町 1995-2	高橋 建築	109.7	8.65	0.34	105.24	106.34	105.69	107.34	102.69	4.46	3.36	4.01	2.36	7.01	4.80	3.70	4.35	2.70	7.35	3.85	4.95	4.30	5.95	1.30	16.0	15.0	15.2	15.2	188	118	188	118	196	125	199	125	5.8	6.8	6.6	7.0	
4	八王子市石川町 2965-8	高本	116.5	9.21	0.68	112.18	112.26	111.41	113.86	110.68	4.32	4.24	5.09	2.64	5.82	5.00	4.92	5.77	3.32	6.50	4.21	4.29	3.44	5.89	2.71	15.0	11.5	14.5	15.0	135	78	134	78	143	88	143	83	6.0	5.8	6.8	6.8	トナ掘水・使用中
5	八王子市石川町 2019	神崎 義雄	109.5	9.59	0.75	103.65	103.50	※	103.83	103.49	5.85	6.00	※	5.67	6.01	6.60	6.75	※	6.42	6.76	2.99	2.84	※	3.17	2.83	14.3	13.7	14.0	15.0	325	180	330	182	349	195	356	193	6.0	5.8	6.4	6.6	段丘崖の盛土
6	八王子市石川町 2441	日本 通運	111.5	5.90	0.00	109.00	109.20	108.40	110.76	107.05	2.50	2.30	3.10	0.74	4.45	2.50	2.30	3.10	0.74	4.45	3.40	3.60	2.80	5.16	1.45	21.3	13.3	15.5	13.3	280	200	340	199	262	219	357	218	6.0	6.4	6.2	6.8	
7	八王子市石川町 2627	斉藤 清次	113.0	9.02	0.22	108.57	108.87	108.32	110.72	107.62	4.43	4.13	4.68	2.28	5.38	4.65	4.35	4.90	2.50	5.60	4.37	4.67	4.12	6.52	3.42	20.2	14.2	13.7	14.4	168	215	300	223	161	231	326	239	6.2	6.8	6.8	7.2	トナ掘水・使用中
8	八王子市石川町 1554	斉藤 重雄	102.4	6.60	0.75	99.65	99.75	99.35	100.31	99.92	2.75	2.65	3.05	2.09	2.48	3.50	3.40	3.80	2.84	3.23	3.10	3.20	2.80	3.76	3.37	20.3	17.0	14.0	17.0	200	280	378	280	191	186	408	286	6.0	5.8	6.6	6.8	
9	八王子市石川町 1207	内田 堪三郎	94.3	5.97	0.58	92.43	92.38	92.03	92.88	91.95	1.87	1.92	2.27	1.42	2.35	2.45	2.50	2.85	2.00	2.93	3.52	3.47	3.12	3.97	1.04	20.5	12.4	13.0	12.4	374	107	410	111	355	119	451	123	6.0	6.2	6.8	7.0	トナ掘水・使用中
10	八王子市石川町 1143	内田 和夫	94.5	6.10	0.59	93.74	93.79	93.54	94.50	93.63	0.76	0.71	0.96	0.00	0.87	1.35	1.30	1.55	0.59	1.46	4.75	4.80	4.55	5.51	4.64	22.1	9.5	13.0	11.8	220	59	195	56	202	69	215	63	6.0	5.8	6.4	6.8	地面の高さから湧水
11	八王子市石川町 1286	立川 隆久	104.3	8.78	0.65	98.20	98.55	98.00	100.33	97.89	6.10	5.75	6.30	3.97	6.41	6.75	6.40	6.95	4.62	7.06	2.03	2.38	1.83	4.16	1.72	14.2	12.8	14.0	13.6	310	111	345	117	334	123	373	127	6.2	5.8	6.8	7.0	トナ掘水・使用中
12	八王子市石川町 1112	井上 角之助	87.8	8.10	0.16	82.16	82.16	81.81	83.38	81.31	5.64	5.64	5.99	4.42	6.49	5.80	5.80	6.15	4.58	6.65	2.30	2.30	1.95	3.52	1.45	16.0	12.8	14.6	15.5	315	112	310	131	328	124	331	138	6.2	6.4	6.8	7.2	トナ掘水・使用中、斜面
13	日野市栄町 5-19-8	和田 義久	83.0	7.25	0.70	76.80	76.85	76.90	77.02	76.79	6.20	6.15	6.10	5.98	6.21	6.90	6.85	6.80	6.68	6.91	0.35	0.40	0.45	0.57	0.34	20.5	15.0	14.5	14.7	180	160	53	161	171	170	57	172	6.0	6.2	6.8	7.0	トナ掘水・使用中
14	日野市栄町 5-8-3	馬場 今吉	83.6	8.58	0.14	76.34	76.04	75.64	76.57	76.66	7.26	7.56	7.96	7.03	6.94	7.40	7.70	8.10	7.17	7.08	1.18	0.88	0.48	1.41	1.50	14.5	15.9	14.5	16.0	89	213	83	203	95	222	89	211	6.0	5.8	6.8	7.0	
15	日野市栄町 4-25-12	渡辺 真	81.6	11.82	0.75	-	-	-	75.63	75.10	-	-	-	5.97	6.50	-	-	-	6.72	7.25	-	-	-	5.10	4.57	20.3	16.3	14.6	16.5	112	355	104	400	107	367	111	412	6.0	6.0	6.6	6.8	
16	日野市大坂上 1-20-2	金子 松蔵	103.7	13.02	0.00	92.20	92.35	92.00	93.90	※	11.50	11.35	11.70	9.80	※	11.50	11.35	11.70	9.80	※	1.52	1.67	1.32	3.22	※	15.5	※	15.0	※	109	※	160	※	114	※	168	※	6.0	※	6.8	※	
17	日野市大坂上 1-12-6	大橋 太郎	93.6	9.85	0.00	85.50	85.10	85.15	85.87	85.03	8.10	8.50	8.45	7.73	8.57	8.10	8.50	8.45	7.73	8.57	1.75	1.35	1.40	2.12	1.28	15.5	16.1	15.1	15.9	116	212	117	205	122	220	124	214	6.0	6.4	6.6	7.2	
18	日野市大坂上 2-12-3	渡辺 豊七	106.2	15.32	0.10	93.65	93.65	93.25	100.36	93.20	12.55	12.55	12.95	5.84	13.00	12.65	12.65	13.05	5.94	13.10	2.67	2.67	2.27	9.38	2.22	15.1	15.8	15.1	15.7	84	192	90	187	89	200	95	196	6.4	6.2	6.8	6.8	
19	日野市日野台 1-23-8	古怒田 寛	106.6	13.89	0.55	95.75	95.75	95.05	98.82	95.09	10.85	10.85	11.55	7.78	11.51	11.40	11.40	12.10	8.33	12.06	2.49	2.49	1.70	5.56	1.83	16.5	12.4	16.2	16.5	234	216	147	205	243	240	152	211	6.0	6.0	6.8	6.8	
20	日野市大坂上 4-5-17	柴田 清重	100.8	15.35	0.40	86.50	86.50	86.80	88.27	85.92	14.30	14.30	14.00	12.53	14.88	14.70	14.70	14.40	12.93	15.28	0.65	0.65	0.95	2.42	0.07	19.5	(16.5)	15.6	※	106	(203)	102	※	103	209	107	※	6.0	※	6.6	※	
21	日野市多摩平 7-6-3	門本 亀雄	103.4	16.96	0.36	87.86	88.16	87.51	88.57	86.96	15.54	15.24	15.89	14.83	16.44	15.90	15.70	16.25	15.19	16.80	1.06	1.26	0.71	1.77	0.16	17.6	15.6	16.4	16.8	184	242	253	239	185	254	261	245	6.0	5.8	6.8	7.0	
22	日野市多摩平 3-2-9	小泉 三郎	109.2	20.15	0.42	91.87	92.02	91.72	93.20	91.42	17.33	17.18	17.48	16.00	17.78	17.75	17.60	17.90	16.42	18.20	2.40	2.55	2.25	3.73	1.95	22.2	18.0	17.5	17.9	242	226	262	222	222	220	265	222	6.0	5.8	6.8	6.8	トナ掘水・使用中
23	八王子市高倉町 26-4	木村 富士雄	115.3	16.45	0.71	101.71	102.01	101.41	104.79	101.25	13.59	13.29	13.89	10.51	14.05	14.30	14.00	14.60	11.22	14.78	2.15	2.45	1.85	5.23	1.69	23.2	14.5	14.1	14.5	100	130	112	130	90	139	121	139	6.2	6.2	6.8	7.2	
24	八王子市高倉町 14-10	原 元治	116.2	13.59	0.65	105.98	105.70	105.15	108.63	105.15	10.22	10.50	11.05	7.57	11.05	10.87	11.15	11.70	8.22	11.70	2.73	2.44	1.89	5.37	1.89	20.4	15.5	15.0	15.5	123	172	274	171	117	181	290	180	6.0	6.2	6.6	7.0	
25	日野市旭ヶ丘 2-22-11	マーケット	109.4	17.00	0.26	93.66	93.76	93.41	94.72	93.03	15.74	15.64	15.99	14.68	16.37	16.00	15.90	16.25	14.94	16.63	1.00	1.10	0.75	2.06	0.37	16.0	15.3															

井戸番号	所在地	所有者	地盤高 (m)	総深 (m)	井高 (m)	地下水面高度 (m)					地表面から地下水面までの深度 (m)					地下水位面 (m)					湛水深 (m)					井水面水温 (℃)		井底面水温 (℃)		井水面電気伝導度 (μS/cm)		井底面電気伝導度 (μS/cm)		井水面電気伝導度 (KμS/cm)		井底面電気伝導度 (KμS/cm)		pH		R <sub>p</sub> H		備考	
						1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1986.8.24~26	1986.9.27~28	1986.11.3~4	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20	1989.8.4~8	1990.2.17~20		
						8.24~26	9.27~28	11.3~4	8.4~8	2.17~20	8.24~26	9.27~28	11.3~4	8.4~8	2.17~20	8.24~26	9.27~28	11.3~4	8.4~8	2.17~20	8.24~26	9.27~28	11.3~4	8.4~8	2.17~20	8.4~8	2.17~20	8.4~8	2.17~20	8.4~8	2.17~20	8.4~8	2.17~20	8.4~8	2.17~20	8.4~8	2.17~20	8.4~8	2.17~20	8.4~8	2.17~20		
33	日野市西平山町 3-14-6	大沢正男	91.0	8.91	0.12	86.92	86.97	86.27	88.38	85.62	4.08	4.03	4.73	2.62	5.38	4.20	4.15	4.85	2.74	5.50	4.71	4.76	4.06	6.17	3.41	22.2	16.1	15.7	16.1	250	255	257	290	229	265	269	310	6.0	6.6	7.0	7.2		
34	日野市西平山町 1-22-6	須藤まさ	86.5	3.97	0.21	84.61	84.56	84.11	85.40	84.59	1.89	1.94	2.39	1.10	1.91	2.10	2.15	2.60	1.31	2.12	1.87	1.82	1.37	2.66	1.85	27.5	14.5	15.7	14.0	184	170	232	214	149	182	243	231	6.0	5.8	6.6	6.6	かつては崖下で湧水	
35	日野市東平山町 2-16-26	野口敏雄	93.1	7.20	0.38	86.68	86.68	86.48	87.40	86.48	6.42	6.42	6.62	5.70	6.62	6.80	6.80	7.00	6.08	7.00	0.40	0.40	0.20	1.12	0.20	15.4	15.2	14.9	15.7	100	232	110	275	105	245	117	288	6.0	6.6	7.0	7.0		
36	日野市豊田町 2-23-18	堀切隆	89.0	7.14	0.09	83.99	83.99	83.69	84.26	83.75	5.01	5.01	5.31	4.74	5.25	5.10	5.10	5.40	4.83	5.34	2.04	2.04	1.74	2.31	1.80	22.5	10.6	14.8	14.5	168	210	172	220	153	241	183	235	6.4	7.0	7.0	7.2		
37	日野市豊田町 2-23-3	進藤隆	81.0	7.88	0.20	77.80	77.70	77.55	77.83	77.47	3.20	3.30	3.45	3.17	3.53	3.40	3.50	3.65	3.37	3.73	4.48	4.38	4.23	4.51	4.15	18.9	14.8	14.5	15.0	122	140	150	147	120	149	161	156	6.8	7.2	7.4	7.6		
38	(浅川河岸)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21.4	19.8	—	—	77	242	—	—	72	233	—	—	7.2	7.2	7.4	7.4		
39	日野市豊田町 3-27-1	金子季代始	92.0	8.87	0.74	—	—	—	84.45	※	—	—	—	7.55	※	—	—	—	8.20	※	—	—	—	0.58	※	18.4	※	15.5	※	83	※	83	※	82	※	87	※	6.6	※	7.0	※		
40	日野市多摩平 1-	立正校成会	104.4	14.60	0.63	91.38	91.38	90.98	92.12	※	13.02	13.02	13.42	12.28	※	13.65	13.65	14.05	12.91	※	0.95	0.95	0.55	1.69	※	20.7	※	16.0	※	218	※	200	※	206	※	208	※	6.0	※	6.8	※		
41	日野市東豊田町 3-10-4	森下勇	90.0	7.82	0.50	※	84.15	84.05	84.35	84.00	※	5.85	5.95	5.65	6.00	※	6.35	6.45	6.15	6.50	※	1.47	1.37	1.67	1.32	※	20.8	14.8	16.4	16.6	174	200	220	196	164	213	227	203	※	※	※	※	
42	日野市東豊田町 4-24	道藤精肉店	91.0	9.56	0.28	※	82.08	82.03	83.53	83.25	※	8.92	8.97	7.47	7.75	※	9.20	9.25	7.75	8.03	※	0.36	0.31	1.81	1.53	※	16.0	15.5	16.2	16.2	60	172	84	172	62	181	87	178	6.8	6.4	7.0	6.8	
43	日野市豊田町 4-16-1	飯島	79.2	1.61	0.00	75.20	75.20	75.20	77.48	77.91	4.00	4.00	4.00	1.72	1.29	4.00	4.00	4.00	1.34	1.29						23.1	8.7	18.7	9.3	25	80	52	81	22	95	51	95	6.8	7.4	7.2	7.6		
44	日野市堀ノ内町 560	阿川貢	74.3	6.33	0.50	71.85	71.80	71.45	73.26	73.35	2.45	2.50	2.85	1.04	0.95	2.95	3.00	3.35	1.54	1.45	3.38	3.33	2.98	4.79	4.88	16.9	9.5	15.0	12.7	100	340	100	187	102	398	106	207	6.0	5.8	6.4	7.0		
45	日野市堀ノ内町 18	鎌賀豊店	70.0	5.35	0.32	66.25	66.07	65.97	66.69	66.03	3.48	3.93	4.03	3.31	3.97	3.80	4.25	4.35	3.63	4.29	1.55	1.10	1.00	1.72	1.06	25.3	16.2	15.7	16.8	103	158	130	168	88	164	136	172	6.2	6.2	6.8	7.0		
46	日野市堀ノ内町 209	荻生田泰男	82.2	7.85	0.55	74.95	74.90	※	75.55	※	7.25	7.30	※	6.65	※	7.80	7.80	※	7.20	※	0.05	※	※	※	※	15.1	※	14.6	※	92	※	96	※	97	※	103	※	6.4	※	7.2	※		
47	日野市神明 1-2-1	(空地)	97.25	13.91	0.68	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	
48	日野市日野 5985	谷実	82.0	7.33	0.27	77.37	77.17	76.77	78.93	76.30	4.63	4.83	5.23	3.07	5.70	4.90	5.10	5.50	3.34	5.97					1.36	17.1	15.4	14.6	15.5	211	215	222	208	215	226	237	218	6.2	6.4	6.8	7.0		
49	日野市神明 4-35-11	小野智英	100.2	20.25	0.75	83.05	82.85	82.15	84.79	81.10	17.15	17.35	18.05	15.41	19.10	17.90	18.10	18.80	16.16	19.85	2.35	2.15	1.45	4.09	0.40	16.0	15.6	15.2	16.0	226	184	230	185	235	193	243	192	6.2	6.4	7.0	7.2		
50	日野市日野本町 3-	地蔵堂	85.0	5.57	0.37	81.82	81.77	81.37	82.44	81.15	3.18	3.23	3.63	2.56	3.85	3.55	3.60	4.00	2.93	4.22	2.02	1.97	1.57	2.64	1.35	19.6	12.5	15.3	13.5	35	138	88	130	34	153	93	142	6.6	6.6	7.0	7.4		
51	日野市日野本町 5-6-5	天野島吉	74.0	4.45	0.12	70.42	70.37	70.37	70.48	70.32	3.58	3.63	3.63	3.52	3.68	3.70	3.75	3.75	3.64	3.80	0.75	0.70	0.70	0.81	0.65	17.2	11.8	15.8	11.7	79	125	81	114	80	141	85	128	6.6	6.8	7.0	7.0	湧水が混入。下水が吸い込まれる	
52	日野市日野本町 7-5-5	(空家)	73.6	5.44	0.80	68.80	※	※	69.80	※	4.80	※	※	3.80	※	5.30	※	※	4.60	※	0.14	※	※	0.84	※	19.0	※	16.2	※	43	※	70	※	42	※	73	※	6.6	※	7.0	※		
53	日野市日野本町 6-5-20	中村宗	70.0	8.12	0.00	—	—	—	67.50	65.43	—	—	—	2.50	4.57	—	—	—	2.50	4.57	—	—	—	5.62	0.55	17.9	15.7	16.5	15.6	104	66	96	71	104	69	99	74	6.0	6.4	6.6	7.2		
54	日野市日野 1599	花孝	69.7	4.00	0.55	66.85	※	※	67.55	※	2.85	※	※	2.15	※	3.40	※	※	2.70	※	0.60	※	※	1.30	※	19.3	※	16.5	※	91	※	102	※	89	※	105	※	6.4	※	6.8	※		
55	日野市日野宮 262	榎本美香	69.4	5.00	0.72	65.62	※	※	66.41	※	3.78	※	※	2.99	※	4.50	※	※	3.71	※	0.50	※	※	1.29	※	17.5	※	16.0	※	330	※	280	※	333	※	291	※	6.0	※	6.8	※		
56	日野市日野 101	藤崎雅喜	66.5	8.70	0.50	62.50	62.15	62.00	61.44	61.71	4.00	4.35	4.50	5.06	4.79	4.50	4.85	5.00	5.56	5.29	4.20	3.85	3.70	3.14	3.41	21.7	15.0	16.1	15.6	145	130	400	260	134	138	415	272	6.4	6.8	7.0	7.4		
57	日野市石田 26-3	飯草俊雄	66.3	6.41	0.64	62.84	62.54	61.99	63.44	61.49	3.46	3.76	4.31	2.86	4.81	4.10	4.40	4.95	3.50	5.45	2.31	2.01	1.46	2.91	0.96	20.7	15.9	15.4	16.4	168	184	324	190	159	192	341	196	6.2	6.0	6.6	7.0		
58	日野市新井 39	土方藤吉	62.2	4.93	0.60	60.20	59.90	59.40	60.65	—	2.00	2.30	2.80	1.55	—	2.60	2.90	3.40	2.15	—	2.33	2.03	1.53	2.78	—	24.6	—	15.5	—	200	—	310	—	174	—	326	—	6.0	—	6.8	—		
59	日野市堀ノ内町	延命寺	74.0	4.16	0.90	—	—	—	71.47	※	—	—	—	2.53	※	—	—	—	3.43	※	—	—	—	0.73	※	24.0	※	15.3	※	66	※	105	※	58	※	111	※	6.0	※	6.8	※		
60	日野市堀ノ内町	(空家)																																									

資料3. 日野台地と周辺地域における地質柱状図資料





K

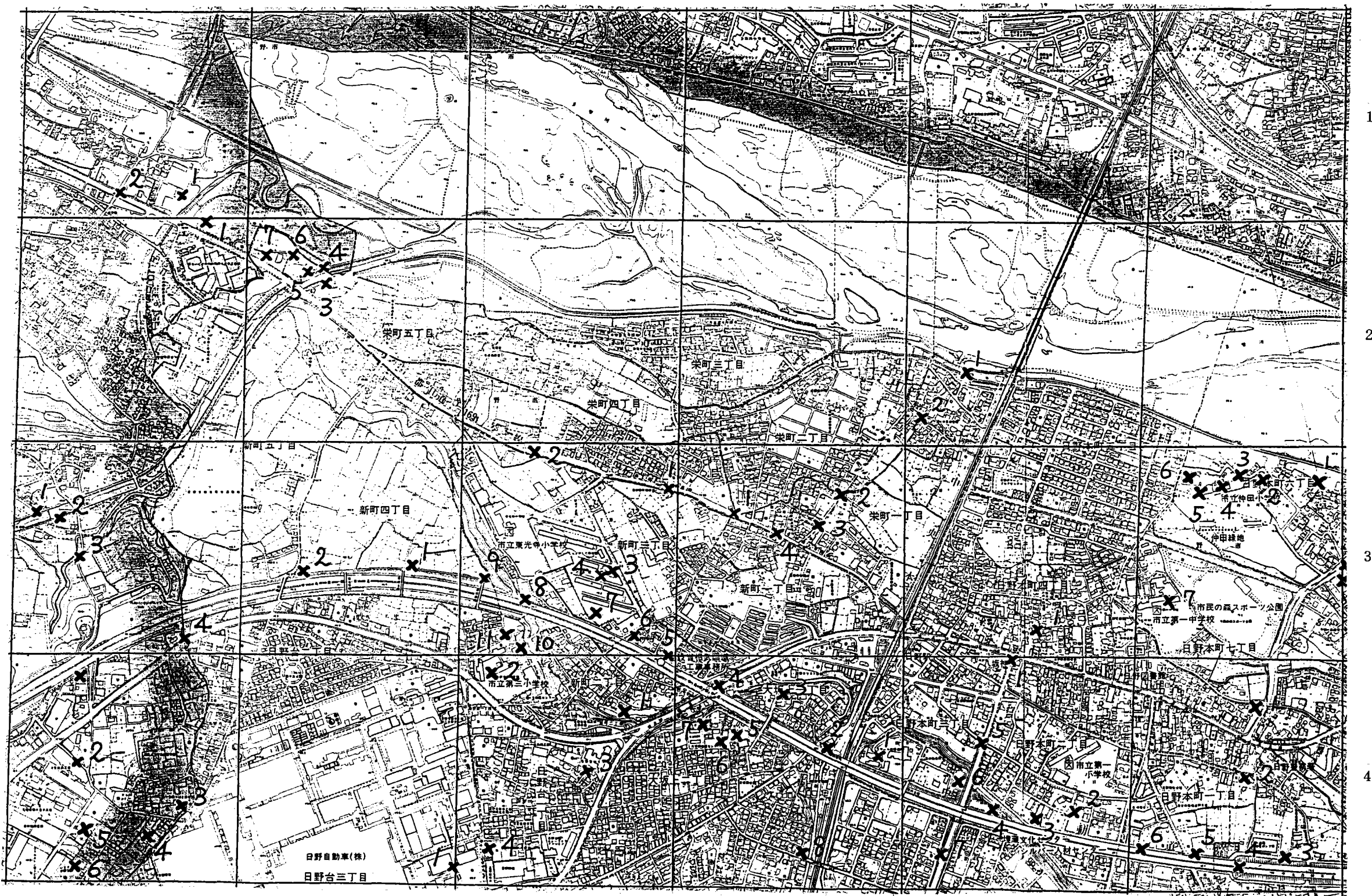
J

I

H

G

F





K

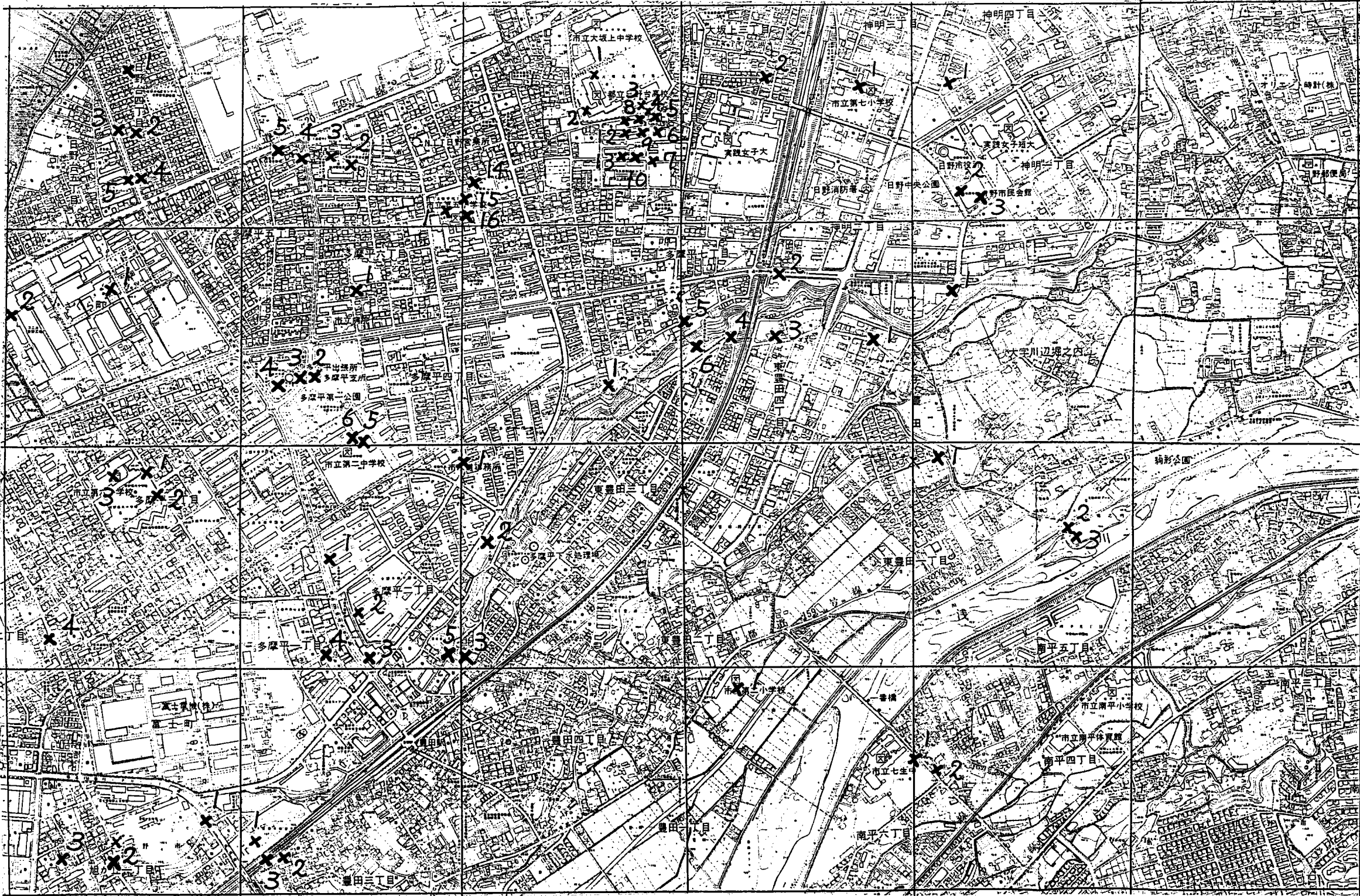
J

I

H

G

F



L

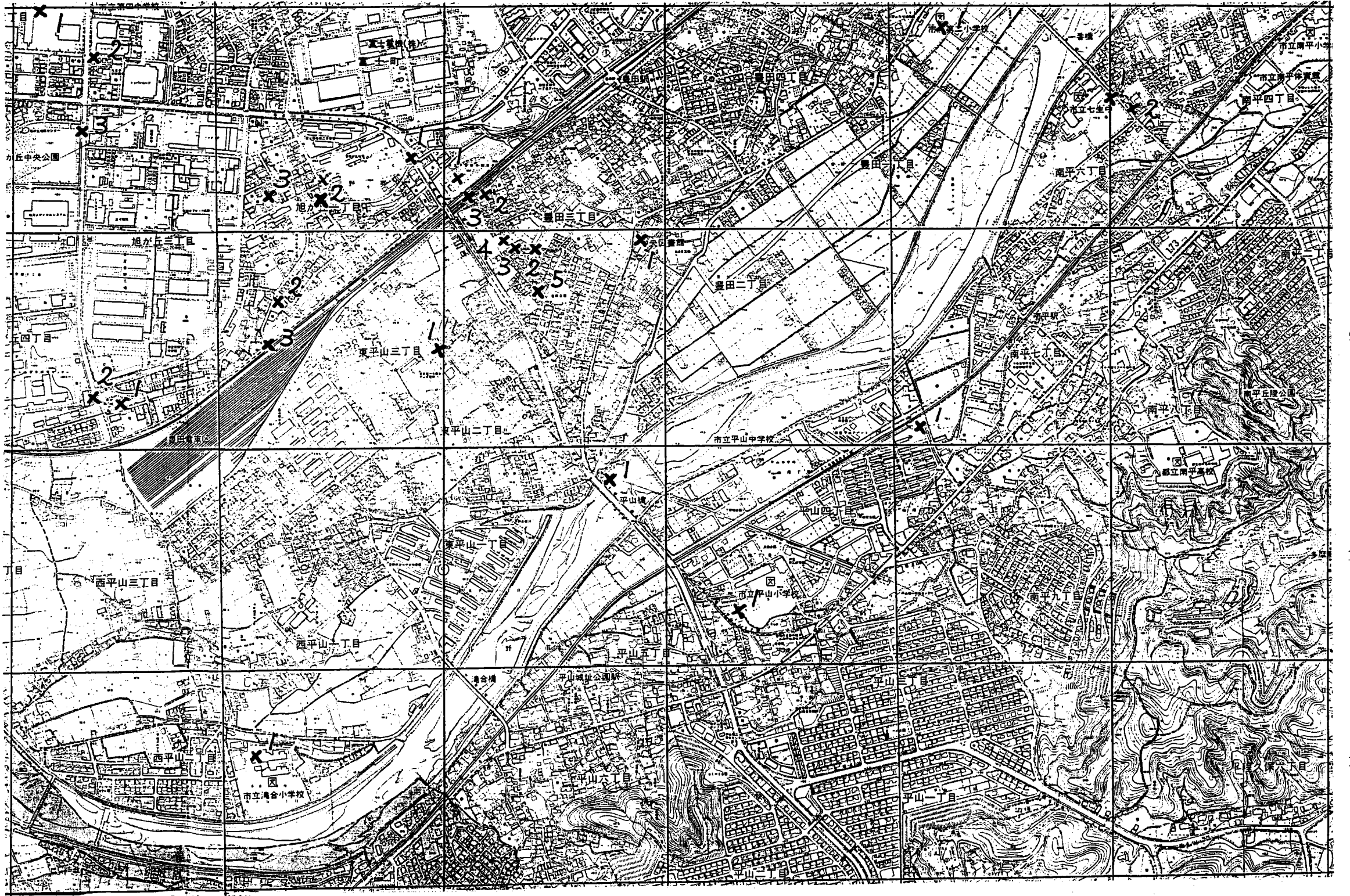
K

J

I

H

G



8

9

10

11

P

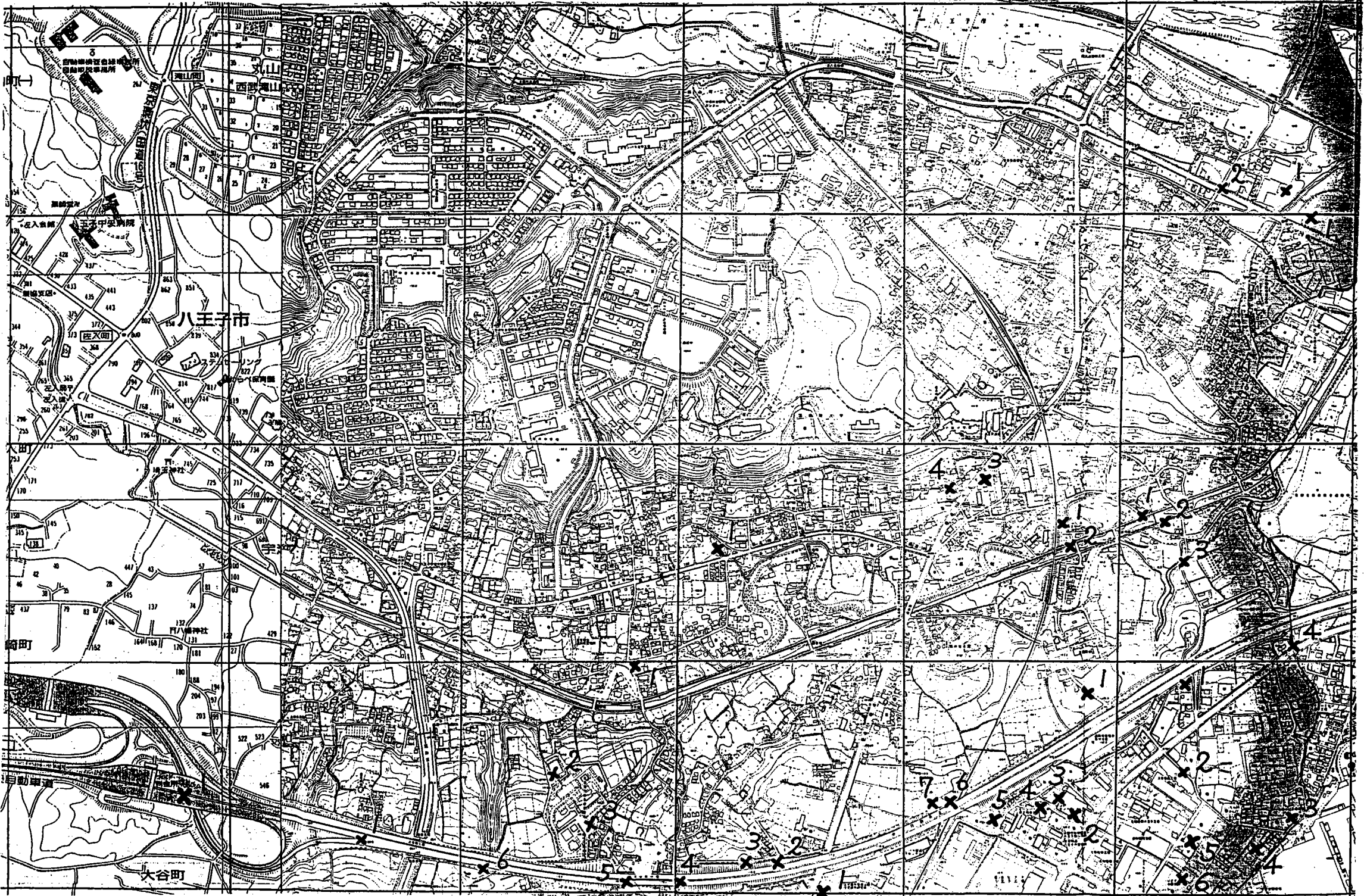
O

N

M

L

K



1

2

3

4

Q

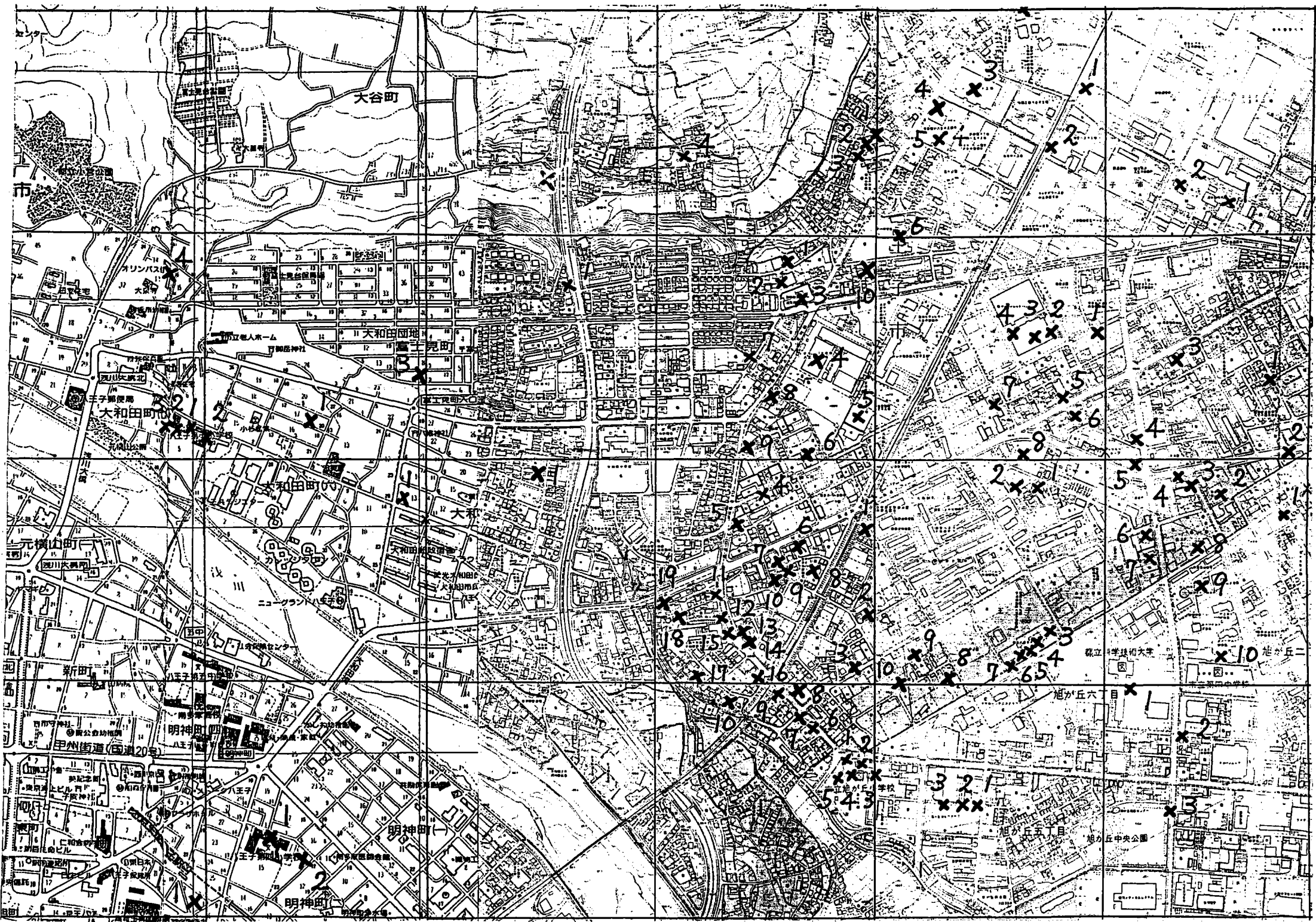
P

O

N

M

L



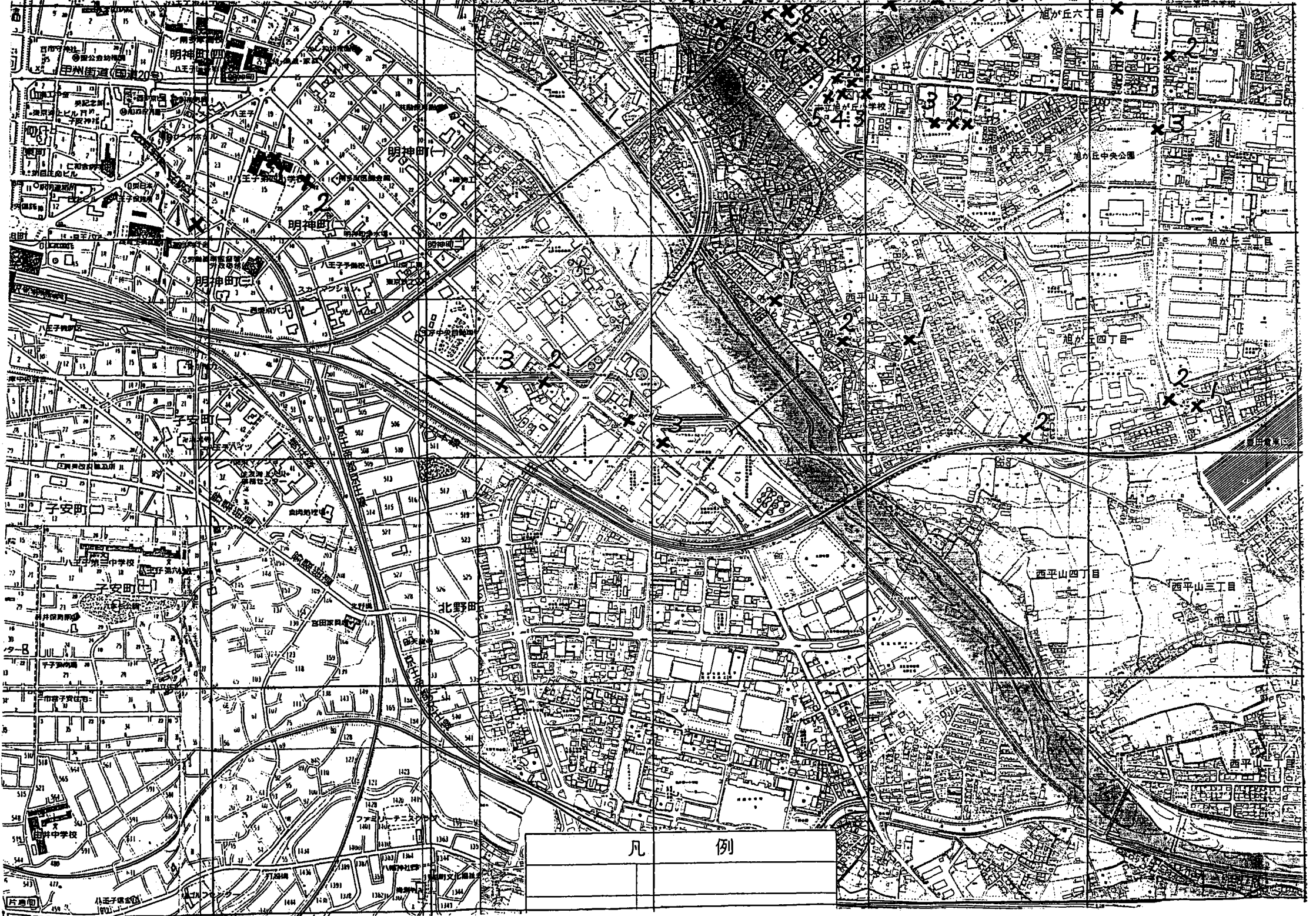
5

6

7

8

Q P O N M L



8

9

10

11

凡	例

メッシュ番号	A - 6	柱状図番号	1
住所	日野市石田	名称	C - 102
地盤高	6.2 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.5	盛 土 層		
2.5 ~ 8.0	砂 礫 層		
8.0 ~ 12.2	(硬質) 粘土層		

メッシュ番号	A - 6	柱状図番号	2
住所	日野市新井210-2	名称	衛生処理場 (15)
地盤高	61.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 6.25	砂 礫 層		
6.25 ~ 7.40	シルト層		
7.40 ~ 9.30	砂質シルト層		
9.30 ~ 10.20	細 砂 層		

メッシュ番号	A - 7	柱状図番号	1
住所	日野市新井	名称	G - 111
地盤高	6.0 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.4	表 土 層		
0.4 ~ 0.85	砂 礫 層		
0.85 ~ 1.2	砂 層		
1.2 ~ 4.5	砂 礫 層		
4.5 ~ 6.8	玉石混り砂礫層		
6.8 ~ 9.7	(硬質) 貝混り粘土層		

メッシュ番号	A - 7	柱状図番号	2
住所	日野市百草	名称	G - 112
地盤高	57m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.7	表 土 層		
0.7 ~ 1.2	砂 礫 層		
1.2 ~ 3.2	玉石混り砂礫層		
3.2 ~ 6.8	砂 礫 層		
6.8 ~ 10.4	(硬質)粘土層		
10.4 ~ 11.0	(硬質)砂 層		

メッシュ番号	B - 5	柱状図番号	1
住所	日野市石田	名称	C - 99
地盤高	62.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.5	盛 土 層		
0.5 ~ 6.4	砂 礫 層		
6.4 ~ 10.0	(硬質)粘土層		

メッシュ番号	B - 6	柱状図番号	1
住所	日野市石田	名称	C - 100
地盤高	61.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.5	盛 土 層		
0.5 ~ 5.3	砂 礫 層		
5.3 ~ 5.6	(硬質)砂 層		
5.6 ~ 10.0	(硬質)粘土層		

メッシュ番号	B - 6	柱状図番号	2
住所	日野市石田	名称	C - 101
地盤高	60.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.4	盛 土 層		
0.4 ~ 4.8	砂 礫 層		
4.8 ~ 10.0	(硬質) 粘土層		

メッシュ番号	B - 6	柱状図番号	3
住所	日野市石田128	名称	38-47-35
地盤高	63.0 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 0.80	砂礫混りローム層 (盛土?)		
0.80 ~ 4.20	砂 層		
4.20 ~ 6.70	砂 礫 層		

メッシュ番号	B - 6	柱状図番号	4
住所	日野市石田	名称	38-47-16
地盤高	60.0 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.60	表 土 層		
2.60 ~ 6.90	砂 礫 層		
6.90 ~ 10.20	砂 層		



メッシュ番号	B - 7	柱状図番号	1
住所	日野市新井	名称	上水道水源第15号井
地盤高	61.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.7	表 土 層		
0.7 ~ 15.0	玉石に砂利砂混り層		
15.0 ~ 30.8	赤 小 砂 層		
30.8 ~ 36.0	青色砂質粘土層		
36.0 ~ 45.0	青色砂利混り中砂層		
45.0 ~ 63.0	黄色小砂層		
63.0 ~ 75.0	青色粘土混り小砂層		
75.0 ~ 97.0	貝殻混り青色砂質粘土層		
97.0 ~ 115.0	貝殻混り青色細砂層		
115.0 ~ 120.0	青 色 細 砂 層		
120.0 ~ 123.0	青色砂混り小砂利層		
123.0 ~ 135.0	青 色 細 砂 層		
135.0 ~ 144.0	貝殻混り青色砂小砂利層		
144.0 ~ 181.0	貝殻混り青色細砂層		
181.0 ~ 188.0	貝殻粘土混り青色砂小砂利層		
188.0 ~ 200.0	貝殻粘土混り青色小砂層		

メッシュ番号	B - 7	柱状図番号	2
住所	日野市三沢・三沢保育園	名称	38-47-9
地盤高	62.00 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	粘 土 層		
0.20 ~ 6.00	シルト混り砂礫層		

メッシュ番号	C - 4	柱状図番号	1
住所	日野市石田	名称	37-48-7
地盤高	64.30m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 13.20	砂 層		
13.20 ~ 18.60	シルト層		

メッシュ番号	C - 4	柱状図番号	2
住所	日野市石田430	名称	37-48-6
地盤高	65.10m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 8.20	砂 礫 層		
8.20 ~ 9.20	砂 層		
9.20 ~ 11.80	シルト層		

メッシュ番号	C - 4	柱状図番号	3
住所	日野市日野	名称	37-48-5
地盤高	64.60m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 5.70	砂 礫 層		
5.70 ~ 8.10	砂 層		
8.10 ~ 11.20	シルト層		

メッシュ番号	C - 5	柱状図番号	1
住所	日野市下田	名称	B - 67
地盤高	64.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.4	盛 土 層		
1.4 ~ 5.85	砂 礫 層		
5.85 ~ 7.65	(硬質) 砂 層		
7.65 ~ 12.1	(硬質) 粘土層		

メッシュ番号	C - 5	柱状図番号	2
住所	日野市下田	名称	C - 98
地盤高	64 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.7	盛 土 層		
0.7 ~ 6.9	砂 礫 層		
6.9 ~ 7.9	(硬質) 砂 層		
7.9 ~ 10.0	(硬質) 粘土層		

メッシュ番号	C - 6	柱状図番号	1
住所	日野市新井・新井橋北詰	名称	市立東部会館 (33)
地盤高	63 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.40	暗褐灰色表土層		
0.40 ~ 5.20	暗黄褐灰色玉石混り砂礫層		
5.20 ~ 5.75	黄褐色粘土層		
5.75 ~ 6.70	暗青灰色硬質シルト層		
6.70 ~ 7.45	暗青灰色砂質シルト層		
7.45 ~ 8.80	暗青灰色硬質シルト層		
8.80 ~ 10.45	暗灰色細砂層		

メッシュ番号	C - 6	柱状図番号	2
住所	日野市新井・新井橋北詰	名称	市立東部会館 (34)
地盤高	63.2 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.10	盛 土 層		
1.10 ~ 6.25	褐灰色玉石混り砂礫層		
6.25 ~ 9.80	青灰色硬質シルト層		
9.80 ~ 13.70	青灰色固結細砂層		
13.70 ~ 16.00	暗灰色土丹層		

メッシュ番号	C - 6	柱状図番号	3
住所	日野市新井・新井住宅	名称	38-48-20
地盤高	65.0 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	表 土 層		
0.70 ~ 8.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	C - 6	柱状図番号	4
住所	日野市新井・新井住宅	名称	38-48-18
地盤高	65.0 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.05	表 土 層		
1.05 ~ 8.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	C - 6	柱状図番号	5
住所	日野市新井・新井住宅	名称	38-48-19
地盤高	65.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	表 土 層		
0.80 ~ 10.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	C - 6	柱状図番号	6
住所	日野市新井・新井住宅	名称	38-48-17
地盤高	65.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	表 土 層		
1.40 ~ 8.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	C - 6	柱状図番号	7
住所	日野市新井・新井住宅	名称	38-48-16
地盤高	65.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.20	表 土 層		
1.20 ~ 1.90	粘土混り砂礫層		
1.90 ~ 8.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	C - 7	柱状図番号	1
住 所	日野市新井	名 称	上水道水源第18号井
地 盤 高	6 4 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.2	表土・埋土層		
1.2 ~ 11.0	褐色転石混り砂礫層		
11.0 ~ 16.0	小砂利少量混り黄色砂層		
16.0 ~ 31.0	黄 色 砂 層		
31.0 ~ 36.0	ローム混り砂層		
36.0 ~ 41.5	青色砂利混り中砂層		
41.5 ~ 50.0	小砂利混り黄色中砂層		
50.0 ~ 59.0	黄 色 中 砂 層		
59.0 ~ 69.0	青 色 細 砂 層		
69.0 ~ 81.5	ローム含む軽石混り青色細砂層		
81.5 ~ 89.0	ローム含む貝殻混り青色細砂層		
89.0 ~ 110.0	貝殻混り青色細砂層		
110.0 ~ 119.5	小砂利少量含む青色細砂層		
119.5 ~ 124.0	軽石混り青色細砂層		
124.0 ~ 130.0	小砂利少量含む貝殻混り中砂層		
130.0 ~ 137.0	貝殻混り荒砂層		
137.0 ~ 159.0	青色細砂・貝殻少量混り層		
159.0 ~ 191.0	青 色 細 砂 層		
191.0 ~ 203.0	青色ローム含む貝殻混り細砂層		
203.0 ~ 207.0	貝殻混り青色細砂層		

メッシュ番号	C - 7	柱状図番号	2
住所	日野市新井368	名称	上水道水源第16号井
地盤高	62.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.5	表 土 層		
0.5 ~ 13.0	玉 砂 利 層		
13.0 ~ 31.0	小 砂 層		
31.0 ~ 36.0	砂 質 粘 土 層		
36.0 ~ 45.0	荒砂混り小砂利層		
45.0 ~ 70.0	小 砂 層		
70.0 ~ 94.0	砂 質 粘 土 層		
94.0 ~ 110.0	貝殻混り小砂層		
110.0 ~ 118.0	小 砂 層		
118.0 ~ 123.0	中 砂 層		
123.0 ~ 129.0	小 砂 層		
129.0 ~ 133.0	小砂利混り砂層		
133.0 ~ 151.0	小 砂 層		
151.0 ~ 161.0	粘土含む砂層		
161.0 ~ 170.0	貝殻混り小砂層		
170.0 ~ 171.0	小砂利混り小砂層		
171.0 ~ 193.0	貝殻混り小砂層		
193.0 ~ 200.0	砂 質 粘 土 層		

メッシュ番号	C - 7	柱状図番号	3
住所	日野市新井	名称	上水道水源第17号井
地盤高	63.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	表 土 層		
0.8 ~ 13.0	玉 石 砂 利 層		
13.0 ~ 15.0	砂 混 り 砂 利 層		
15.0 ~ 34.0	砂 層		
34.0 ~ 38.0	小 砂 利 混 り 砂 層		
38.0 ~ 50.0	砂 層		
50.0 ~ 54.0	小 砂 利 混 り 砂 層		
54.0 ~ 86.0	砂 質 粘 土 層		
86.0 ~ 102.0	貝 殻 混 り 砂 質 粘 土 層		
102.0 ~ 170.0	貝 殻 混 り 細 砂 層		
170.0 ~ 171.0	砂 利 層		
171.0 ~ 203.0	貝 殻 混 り 砂 層		
203.0 ~ 250.0	砂 質 粘 土 層		

メッシュ番号	C - 7	柱状図番号	4
住所	日野市程久保	名称	38-48-9
地盤高	64.66m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.25	粘 土 質 ロ ーム 層		
2.25 ~ 3.00	シ ル ト 層		
3.00 ~ 3.45	粘 土 層		
3.45 ~ 15.10	砂 礫 層		



メッシュ番号	D - 4	柱状図番号	1
住所	日野市日野	名称	B - 64
地盤高	66.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.5	盛 土 層		
0.5 ~ 4.1	砂 礫 層		
4.1 ~ 8.1	(硬質) 粘土層		

メッシュ番号	D - 4	柱状図番号	2
住所	日野市日野	名称	B - 65
地盤高	65 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.2	盛 土 層		
0.2 ~ 3.9	砂 礫 層		
3.9 ~ 10.0	(硬質) 粘土層		

メッシュ番号	D - 4	柱状図番号	3
住所	日野市日野7774	名称	37-48-3
地盤高	64.60 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.35	表 土 層		
0.35 ~ 2.00	砂 層		
2.00 ~ 8.60	シルト層		

メッシュ番号	D - 4	柱状図番号	4
住所	日野市日野	名称	37-48-4
地盤高	64.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 3.20	砂 層		
3.20 ~ 8.00	シルト層		
8.00 ~ 11.50	砂 礫 層		

メッシュ番号	D - 4	柱状図番号	5
住所	日野市日野7774	名称	B - 66
地盤高	65.8m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.0	盛 土 層		
1.0 ~ 4.2	砂 礫 層		
4.2 ~ 10.0	(硬質)粘土層		

メッシュ番号	D - 4	柱状図番号	6
住所	日野市日野7774	名称	37-48-2
地盤高	65.80m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 3.45	砂 層		
3.45 ~ 7.70	シルト層		
7.70 ~ 8.40	砂 礫 層		
8.40 ~ 10.40	シルト層		

メッシュ番号	D - 4	柱状図番号	7
住所	日野市日野	名称	37-48-1
地盤高	67.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.85	表 土 層		
0.85 ~ 4.50	砂 層		
4.50 ~ 7.60	シルト層		

メッシュ番号	E - 3	柱状図番号	1
住所	日野市日野1248先	名称	多摩川河川敷 (23)
地盤高	67.14m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.45	暗褐色砂礫層		
1.45 ~ 2.00	暗黄褐色砂礫層		
2.00 ~ 3.45	暗青灰色砂質粘土層		
3.45 ~ 6.80	暗青灰色土丹層		
6.80 ~ 10.25	青灰色土丹層		

メッシュ番号	E - 3	柱状図番号	2
住所	日野市日野1248	名称	(工場) (24)
地盤高	69.53m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.95	盛 土 層		
0.95 ~ 3.40	暗褐色砂礫層		
3.40 ~ 3.70	暗黄褐色砂礫層		
3.70 ~ 7.55	暗青灰色土丹層		
7.55 ~ 10.20	青灰色土丹層		

メッシュ番号	E - 3	柱状図番号	3
住所	日野市日野	名称	36-49-2
地盤高	70.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 2.60	砂層 (最上部に腐植物を混える)		
2.60 ~ 3.85	砂 層		
3.85 ~ 5.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	E - 3	柱状図番号	4
住所	日野市日野	名称	36-49-1
地盤高	69.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.15	表 土 層		
0.15 ~ 2.40	表 土 層		
2.40 ~ 5.30	粘 土 質 礫 層		

メッシュ番号	E - 3	柱状図番号	5
住所	日野市日野1170	名称	B - 62
地盤高	68.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.6	盛 土 層		
0.6 ~ 3.7	砂 礫 層		
3.7 ~ 10.0	(硬質) 粘土層		

メッシュ番号	E - 3	柱状図番号	6
住所	日野市日野1280	名称	(道路) (25)
地盤高	71.31m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	埋 土 層		
0.70 ~ 1.25	暗茶褐色細砂層		
1.25 ~ 3.70	暗黄褐色砂礫層		
3.70 ~ 7.30	暗青灰色礫混り土丹層		

メッシュ番号	E - 3	柱状図番号	7
住所	日野市日野1275	名称	B - 61
地盤高	69.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.6	盛 土 層		
0.6 ~ 3.25	砂 礫 層		
3.25 ~ 6.7	(硬質)粘土層		
6.7 ~ 7.2	(硬質)礫 層		
7.2 ~ 9.0	(硬質)砂礫層		
9.0 ~ 10.0	(硬質)礫 層		

メッシュ番号	E - 4	柱状図番号	1
住所	日野市日野	名称	B - 63
地盤高	68m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.6	盛 土 層		
0.6 ~ 1.15	砂 層		
1.15 ~ 3.9	砂 礫 層		
3.9 ~ 10.0	(硬質)粘土層		

メッシュ番号	E - 4	柱状図番号	2
住所	日野市日野782	名称	37-49-1
地盤高	67.10m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	表 土 層		
0.70 ~ 3.80	砂 礫 層		
3.80 ~ 6.60	シルト層		
6.60 ~ 8.40	砂 層		
8.40 ~ 10.30	砂 礫 層		

メッシュ番号	E - 4	柱状図番号	3
住所	日野市日野	名称	37-49-2
地盤高	70.50m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.45	表 土 層		
0.40 ~ 5.50	砂 礫 層		

メッシュ番号	E - 6	柱状図番号	1
住所	日野市宮129	名称	(道路) (35)
地盤高	66.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.80	褐灰色玉石混り砂礫層		
1.80 ~ 2.50	褐色砂礫混り粘土層		
2.50 ~ 4.50	褐灰色玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	E - 6	柱状図番号	2
住所	日野市上田・高幡橋	名称	38-49-8
地盤高	69.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	表 土 層		
1.40 ~ 8.80	砂 礫 層		
8.80 ~ 11.40	シルト質砂層		
11.40 ~ 12.60	砂 層		
12.60 ~ 15.75	シルト質砂層		
15.75 ~ 23.25	シルト層		
23.25 ~ 25.60	砂 礫 層		
25.60 ~ 27.20	砂 層		

メッシュ番号	E - 7	柱状図番号	1
住所	日野市上田・高幡橋	名称	38-49-6
地盤高	66.38m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 4.95	砂 礫 層		
4.95 ~ 14.45	シルト質砂層		
14.45 ~ 19.30	シルト層		
19.30 ~ 20.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	E - 7	柱状図番号	2
住所	日野市上田・高幡橋	名称	38-49-7
地盤高	68.40m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.50	砂 礫 層		
2.50 ~ 3.80	粘 土 層		
3.80 ~ 15.65	シルト質砂層		
15.65 ~ 18.70	シルト層		
18.70 ~ 19.30	粘 土 層		
19.30 ~ 22.30	砂 礫 層		

メッシュ番号	E - 7	柱状図番号	3
住所	日野市上田・高幡橋	名称	38-49-5
地盤高	69.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 4.10	砂 礫 層		
4.10 ~ 5.85	シルト層		
5.85 ~ 7.20	砂 層		
7.20 ~ 10.30	シルト質砂層		
10.30 ~ 12.60	砂 層		

メッシュ番号	E - 7	柱状図番号	4
住所	日野市高幡667	名称	38-49-3
地盤高	75.62m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	ローム層		
1.40 ~ 3.60	砂 礫 層		
3.60 ~ 6.40	粘 土 層		
6.40 ~ 13.65	砂 層		
13.65 ~ 15.60	シルト質砂層		

メッシュ番号	E - 7	柱状図番号	5
住所	日野市高幡672	名称	38-49-2
地盤高	69.37m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	ローム層		
1.00 ~ 4.05	砂 礫 層		
4.05 ~ 7.10	砂 層		
7.10 ~ 7.65	粘 土 層		
7.65 ~ 13.50	シルト層		
13.50 ~ 14.65	砂 層		



メッシュ番号	E - 7	柱状図番号	6
住 所	日野市南平1-2	名 称	38-49-4
地 盤 高	69.37m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	ローム層		
0.80 ~ 2.90	砂 礫 層		
2.90 ~ 3.75	ローム層		
3.75 ~ 5.60	砂 層		
5.60 ~ 9.40	シルト質砂層		
9.40 ~ 10.60	砂 層		
10.60 ~ 16.70	シルト層		
16.70 ~ 18.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	F - 3	柱状図番号	1
住 所	日野市日野本町6-4	名 称	B - 60
地 盤 高	70m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.5	盛 土 層		
1.5 ~ 3.95	礫 層		
3.95 ~ 8.1	(硬質)粘土層		
8.1 ~ 8.75	(硬質)砂混り礫層		
8.75 ~ 9.4	(硬質)砂礫層		
9.4 ~ 12.0	(硬質)礫 層		

メッシュ番号	F - 3	柱状図番号	2
住 所	日野市本町6-1	名 称	市立仲田小学校 (47)
地 盤 高	71.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.15	暗灰色表土層		
0.15 ~ 0.30	暗灰色砂礫層		
0.30 ~ 0.70	暗灰色シルト質粘土層		
0.70 ~ 4.20	暗黄灰色砂礫層		
4.20 ~ 5.45	褐灰色～緑灰色～黄灰色粘土層		
5.45 ~ 7.40	暗黄灰色砂礫層		
7.40 ~ 8.10	黄灰色礫混り粘土層		
8.10 ~ 9.40	暗黄灰色砂礫層		
9.40 ~ 10.35	暗黄灰色細砂層		
10.35 ~ 11.90	暗黄灰色粘土混り砂礫層		
11.90 ~ 12.60	黄灰色小礫混り細砂層		
12.60 ~ 15.39	黄灰色砂礫層		

メッシュ番号	F - 3	柱状図番号	3
住 所	日野市本町6-1	名 称	市立仲田小学校 (46)
地 盤 高	72.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.25	暗灰色表土層		
0.25 ~ 0.60	暗灰色細砂層		
0.60 ~ 1.00	暗灰色粘土質シルト層		
1.00 ~ 1.35	暗灰色細砂層		
1.35 ~ 4.00	暗黄灰色砂礫層		
4.00 ~ 4.80	緑灰色～黄褐灰色粘土層		
4.80 ~ 7.70	黄褐灰色砂礫層		
7.70 ~ 7.95	黄灰色固結粘土層		
7.95 ~ 11.50	黄褐灰色砂礫層		
11.50 ~ 12.60	黄褐灰色小礫混り砂層		
12.60 ~ 15.45	黄褐灰色細砂層		

メッシュ番号	F - 3	柱状図番号	4
住 所	日野市本町6-1	名 称	市立仲田小学校 (45)
地 盤 高	71.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.75	暗灰色シルト層		
0.75 ~ 4.80	暗黄灰色砂礫層		
4.80 ~ 9.60	黄褐灰色粘土混り砂礫層		
9.60 ~ 10.60	褐灰色小礫混り砂層		
10.60 ~ 15.32	黄灰色細砂層		

メッシュ番号	F - 3	柱状図番号	5
住 所	日野市本町6-1	名 称	市立仲田小学校 (44)
地 盤 高	72.2 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	埋 土 層		
0.80 ~ 6.75	褐灰色砂礫層		
6.75 ~ 10.75	褐灰色粘土混り砂礫層		
10.75 ~ 14.60	褐灰色細砂層		
14.60 ~ 15.25	暗灰色固結シルト層		

メッシュ番号	F - 3	柱状図番号	6
住 所	日野市本町6-1	名 称	市立仲田小学校 (43)
地 盤 高	72.2 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	埋 土 層		
0.80 ~ 3.50	褐灰色玉石混り砂礫層		
3.50 ~ 6.80	褐灰色礫混り玉石層		
6.80 ~ 9.00	褐灰色粘土混り砂礫層		
9.00 ~ 9.50	褐灰色粗砂層		
9.50 ~ 11.00	褐灰色細砂層		
11.00 ~ 11.70	褐灰色礫混り粗砂層		
11.70 ~ 13.95	褐灰色細砂層		
13.95 ~ 14.85	暗灰色固結シルト層		
14.85 ~ 15.60	暗灰色砂混りシルト層		

メッシュ番号	F - 3	柱状図番号	7
住所	日野市日野2614	名称	市立日野第一中学校 (F-5)
地盤高	71m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.25	耕 作 土		
0.25 ~ 1.00	細 砂 層		
1.00 ~ 1.50	中 砂 層		
1.50 ~ 2.95	砂 礫 層		
2.95 ~ 10.40	中 砂 層		

メッシュ番号	F - 4	柱状図番号	1
住所	日野市日野本町7-1-22	名称	(道路) (26)
地盤高	70.20m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.95	埋 土 層		
0.95 ~ 4.55	暗黄褐色砂礫層		
4.55 ~ 6.80	暗青灰色礫混り土丹層		

メッシュ番号	F - 4	柱状図番号	2
住所	日野市日野2846	名称	(道路) (27)
地盤高	72.44m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.15	盛 土 層		
2.15 ~ 4.30	暗褐色砂礫層 (直径5~ 350mm)		
4.30 ~ 6.70	暗黄褐色砂礫層 (直径10~ 400mm)		
6.70 ~ 7.30	暗青灰色礫質粘土層		

メッシュ番号	F - 4	柱状図番号	3
住所	日野市日野	名称	37-49-3
地盤高	70.80m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 1.80	粘 土 層		
1.80 ~ 5.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	F - 4	柱状図番号	4
住所	日野市日野	名称	37-49-4
地盤高	70.90m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.50	粘 土 層		
1.50 ~ 5.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	F - 4	柱状図番号	5
住所	日野市日野本町1-2	名称	37-49-5
地盤高	71.90m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 1.60	粘 土 層		
1.60 ~ 5.45	砂 礫 層		
5.45 ~ 7.60	シルト層		
7.60 ~ 9.10	砂 層		
9.10 ~ 10.10	シルト層		
10.10 ~ 12.75	砂 層		
12.75 ~ 14.70	シルト層		
14.70 ~ 16.00	砂 層		
16.00 ~ 17.20	シルト層		
17.20 ~ 19.00	砂 層		
19.00 ~ 19.80	砂 礫 層		

メッシュ番号	F - 4	柱状図番号	6
住所	日野市日野本町1-5	名称	37-49-6
地盤高	72.80m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.85	表 土 層		
0.85 ~ 1.80	粘 土 層		
1.80 ~ 6.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	G - 2	柱状図番号	1
住所	日野市新町3-3-11地先	名称	下水道(No.3)
地盤高	74m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.60	砂 礫 層		
1.60 ~ 5.30	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	G - 2	柱状図番号	2
住所	日野市新町3-3-11地先外	名称	下水道(No.2)-9
地盤高	76m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	埋 土 層		
0.70 ~ 1.55	礫混りローム層		
1.55 ~ 5.35	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	G - 3	柱状図番号	1
住所	日野市日野本町4-3	名称	36-50-3
地盤高	75.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.45	表 土 層		
1.45 ~ 3.05	砂 層		
3.05 ~ 4.20	シルト混り礫層		
4.20 ~ 5.40	砂 礫 層		
5.40 ~ 5.80	粘 土 層		
5.80 ~ 6.45	砂質シルト層		
6.45 ~ 10.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	G - 4	柱状図番号	1
住所	日野市日野2522	名称	国道20号 (6)
地盤高	74.6m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.30	埋 土 層		
1.30 ~ 3.20	砂 礫 層		
3.20 ~ 5.60	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	G - 4	柱状図番号	2
住所	日野市日野本町2-3	名称	37-50-1
地盤高	73.40m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 5.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	G - 4	柱状図番号	3
住所	日野市日野本町2-5	名称	37-50-2
地盤高	80.40m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	砂 層		
0.70 ~ 4.00	砂 礫 層		
4.00 ~ 10.20	シルト層		

メッシュ番号	G - 4	柱状図番号	4
住所	日野市日野本町3-8	名称	37-50-3
地盤高	99.10m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.85	表 土 層		
0.85 ~ 10.55	ロ ー ム 層		
10.55 ~ 14.10	砂 礫 層		

メッシュ番号	G - 4	柱状図番号	5
住所	日野市神明上	名称	都市計画街路 (No.2) -20
地盤高	75.8m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	埋 土 層		
0.50 ~ 1.00	埋 土 層		
1.00 ~ 3.15	砂・粘土の互層		
3.15 ~ 5.45	玉石混り砂礫層		



メッシュ番号	G - 4	柱状図番号	6
住所	日野市日野本町3-1	名称	37-50-4
地盤高	97.60m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.65	表 土 層		
0.65 ~ 12.45	ロ ー ム 層		
12.45 ~ 18.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	G - 4	柱状図番号	7
住所	日野市神明上地区	名称	都計道路目・2・2・B(7)
地盤高	100.3m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 9.50	ロ ー ム 層		
9.50 ~ 12.50	粘土混り砂礫層		
12.50 ~ 13.50	( 転 石 )		
13.50 ~ 15.00	砂混り粘土層		

メッシュ番号	G - 5	柱状図番号	1
住所	日野市神明4-20	名称	ふるさと会館 (39)
地盤高	100.9m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	暗褐色表土層		
1.00 ~ 11.20	茶褐色ローム層		
11.20 ~ 15.40	黄褐色砂礫層		
15.40 ~ 19.70	黄褐色粘土質砂礫層		
19.70 ~ 20.45	黄灰色粘土混り細砂層		

メッシュ番号	G - 5	柱状図番号	2
住 所	日野市神明1-1	名 称	日野市民会館 (38)
地 盤 高	101.9m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.10	盛 土 層		
1.10 ~ 11.80	茶褐色ローム層		
11.80 ~ 17.60	灰褐色～暗灰褐色～黄茶褐色～黄灰褐色粘土混り砂礫層		
17.60 ~ 18.70	灰黄色固結シルト層		
18.70 ~ 19.80	暗灰色固結シルト層		
19.80 ~ 20.43	緑灰褐色シルト混り砂層		

メッシュ番号	G - 5	柱状図番号	3
住 所	日野市神明1-1	名 称	日野市民会館 (37)
地 盤 高	101.9m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	盛 土 層		
0.6 ~ 11.40	茶褐色ローム層		
11.40 ~ 17.50	灰茶褐色(上部)～黄褐色(下部)粘土混り砂礫層		
17.50 ~ 18.35	灰黄色固結シルト層		
18.35 ~ 19.60	暗灰色固結シルト層		
19.60 ~ 20.44	暗緑灰色シルト混り細砂層		

メッシュ番号	G - 6	柱状図番号	1
住 所	日野市東豊田4-1	名 称	上水道水源第10号井
地 盤 高	98m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.2	表 土 層		
1.2 ~ 9.9	ロ ー ム 層		
9.9 ~ 18.0	粘土混り砂利層		
18.0 ~ 28.1	赤色粘土層		
28.1 ~ 35.8	砂 利 層		
35.8 ~ 50.9	赤 色 砂 層		
50.9 ~ 59.8	青 色 砂 層		
59.8 ~ 71.6	砂 粘 土 層		
71.6 ~ 74.7	貝殻混り小砂層		
74.7 ~ 95.9	小 砂 層		
95.9 ~ 98.9	青色粘土層		
98.9 ~ 102.5	軽石混り砂利層		
102.5 ~ 108.3	小 砂 利 層		
108.3 ~ 120.0	荒 砂 層		
120.0 ~ 143.1	細 砂 層		
143.1 ~ 148.9	砂・粘土互層		
148.9 ~ 154.1	小 砂 層		
154.1 ~ 158.3	小砂利混り荒砂層		
158.3 ~ 164.3	砂利混り荒砂層		
164.3 ~ 175.3	砂 層		
175.3 ~ 179.2	小 砂 層		
179.2 ~ 182.6	砂質粘土層		
182.6 ~ 188.5	土 丹 層		
188.5 ~ 200.3	細 砂 層		

メッシュ番号	G - 7	柱状図番号	1
住所	日野市東豊田1-42	名称	(道路) (22)
地盤高	75.09m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	盛 土 層		
0.20 ~ 0.60	灰褐色砂質粘土層		
0.60 ~ 3.00	黒褐色シルト質粘土層		
3.00 ~ 3.25	黒褐色腐植土層		
3.25 ~ 3.40	灰褐色粘土質砂層		
3.40 ~ 4.00	灰褐色細砂層		
4.00 ~ 4.50	灰褐色礫混り細砂層		
4.50 ~ 6.45	灰褐色細砂層		

メッシュ番号	G - 7	柱状図番号	2
住所	日野市東豊田1-1	名称	氾濫低地 (18)
地盤高	73.88m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	埋 土 層		
1.00 ~ 1.30	暗黄褐色礫混り細砂層		
1.30 ~ 3.00	暗黄褐色砂礫層		
3.00 ~ 3.35	暗黄褐色細砂層		
3.35 ~ 6.20	暗黄褐色砂礫層		
6.20 ~ 10.45	暗黄褐色細砂層		

メッシュ番号	G - 7	柱状図番号	3
住 所	日野市東豊田1-1	名 称	氾濫低地 (19)
地 盤 高	73.66m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.10	暗褐灰色玉石混り砂礫層		
2.10 ~ 5.90	暗黄褐色砂礫層		
5.90 ~ 8.00	暗黄褐色細砂層		
8.00 ~ 10.12	暗黄褐色固結細砂層		

メッシュ番号	G - 8	柱状図番号	1
住 所	日野市南平6-7	名 称	39-50-6
地 盤 高	75.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 4.60	砂 礫 層		
4.60 ~ 10.20	砂 層		

メッシュ番号	G - 8	柱状図番号	2
住 所	日野市南平5-26	名 称	39-50-4
地 盤 高	75.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.10	表 土 層		
0.10 ~ 5.50	砂 礫 層		
5.50 ~ 10.40	砂 層		

メッシュ番号	H - 3	柱状図番号	1
住 所	日野市新町3-3-11地先外	名 称	下水道(No.2)-3
地 盤 高	7 8 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.50	粘 土 層		
1.50 ~ 1.80	礫混りローム層		
1.80 ~ 5.30	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	H - 3	柱状図番号	2
住 所	日野市新町3-3-11地先外	名 称	下水道(No.2)-6
地 盤 高	7 7 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	埋 土 層		
0.70 ~ 1.55	粘 土 層		
1.55 ~ 5.41	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	H - 3	柱状図番号	3
住 所	日野市新町3-3-11地先外	名 称	下水道(No.2)-5
地 盤 高	7 7 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.65	埋 土 層		
0.65 ~ 2.70	粘 土 層		
2.70 ~ 5.40	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	H - 3	柱状図番号	4
住所	日野市新町3-3-11地先外	名称	下水道(No.2)
地盤高	77.3m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.40	埋 土 層		
0.40 ~ 1.45	礫混り粘土層		
1.45 ~ 5.40	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	H - 4	柱状図番号	1
住所	日野市日野本町3-3	名称	37-50-5
地盤高	93.45m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 3.65	ロ ー ム 層		
3.65 ~ 12.80	砂 礫 層		
12.80 ~ 18.40	砂 層		

メッシュ番号	H - 4	柱状図番号	2
住所	日野市大坂上1-19	名称	37-50-6
地盤高	86.20m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 6.70	粘 土 層		
6.70 ~ 12.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	H - 4	柱状図番号	3
住所	日野市大坂上1-27	名称	36-50-2
地盤高	103.6m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 16.60	ロ ー ム 層		
16.60 ~ 18.45	砂 礫 層		
18.45 ~ 19.30	シ ル ト 層		
19.30 ~ 23.20	砂 層		

メッシュ番号	H - 4	柱状図番号	4
住所	日野市新町1-17	名称	36-50-1
地盤高	94.75m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 6.80	ロ ー ム 層		
6.80 ~ 12.60	砂 礫 層		
12.60 ~ 14.00	砂 層		



メッシュ番号	H - 4	柱状図番号	5
住 所	日野市大坂上1-17	名 称	上水道水源第1号井
地 盤 高	105.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.0	表 土 層		
2.0 ~ 15.2	ロ ー ム 層		
15.2 ~ 21.4	ローム玉石混り小砂利層		
21.4 ~ 25.5	粘土混り荒砂層		
25.5 ~ 32.4	玉石混り砂礫層		
32.4 ~ 41.6	粘土混り荒砂層		
41.6 ~ 42.6	小 砂 層		
42.6 ~ 48.6	粘土混り小砂層		
48.6 ~ 56.5	砂質粘土小砂層		
56.5 ~ 61.6	小 砂 層		
61.6 ~ 89.5	貝殻混り砂質粘土層		
89.5 ~ 92.6	小砂利混り灰色粘土層		
92.6 ~ 96.0	黄色粘土混り荒砂層		
96.0 ~ 97.9	砂 利 層		
97.9 ~ 99.9	粘土混り小砂利層		
99.9 ~ 107.1	小砂利混り荒砂層		
107.1 ~ 115.7	粘土混り小砂利荒砂互層		
115.7 ~ 121.1	砂 利 層		
121.1 ~ 126.6	粘土混り小砂利層		
126.6 ~ 138.2	粘土混り小砂層		
138.2 ~ 140.2	砂 質 粘 土 層		
140.2 ~ 142.5	粘土混り小砂層		
142.5 ~ 146.2	砂利混り小砂砂質粘土互層		
146.2 ~ 152.6	砂 利 層		

メッシュ番号	H - 4	柱状図番号	6
住 所	日野市大坂上1-17	名 称	上水道水源第12号井
地 盤 高	105.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.10	表 土 層		
1.10 ~ 14.7	ロ ー ム 層		
14.70 ~ 33.1	砂 利 層		
33.1 ~ 41.7	小 砂 層		
41.7 ~ 49.9	青 砂 層		
49.9 ~ 55.0	軽石混り小砂層		
55.0 ~ 59.0	小 砂 層		
59.0 ~ 75.0	貝殻混り青砂層		
75.0 ~ 89.8	貝殻混り小砂層		
89.8 ~ 95.1	砂質粘土層		
95.1 ~ 110.0	荒砂小砂利層		
110.0 ~ 121.1	貝殻混り小砂利荒砂層		
121.1 ~ 131.2	中 砂 層		
131.2 ~ 143.3	荒 砂 層		
143.3 ~ 146.8	粘 土 層		
146.8 ~ 151.0	砂 利 層		
151.0 ~ 166.7	中 砂 層		
166.7 ~ 200.0	貝殻混り青砂層		

メッシュ番号	H - 4	柱状図番号	7
住 所	日野市神明上地区	名 称	下水道(No.2)-14
地 盤 高	104m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.90	表 土 層		
0.9 ~ 13.30	ロ ー ム 層		
13.30 ~ 14.40	粘土質ローム層		
14.40 ~ 15.00	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	H - 4	柱状図番号	8
住 所	日野市大坂上3-7	名 称	上水道水源第14号井
地 盤 高	100m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.4	表 土 層		
1.4 ~ 10.8	ロ ム 層		
10.8 ~ 15.8	粘土混り砂利層		
15.8 ~ 20.7	黄色粘土層		
20.7 ~ 27.0	砂 層		
27.0 ~ 32.8	粘 土 層		
32.8 ~ 46.4	青色砂層		
46.4 ~ 70.6	貝殻混り砂質粘土層		
70.6 ~ 81.7	砂 層		
81.7 ~ 100.9	粘土含む赤砂利層		
100.9 ~ 114.8	小 砂 利 層		
114.8 ~ 120.9	貝殻混り砂層		
120.9 ~ 124.9	砂 利 層		
124.9 ~ 141.1	細 砂 層		
141.1 ~ 147.1	赤色粘土層		
147.1 ~ 153.2	砂 利 層		
153.2 ~ 165.0	砂 層		
165.0 ~ 188.2	細 砂 層		
188.2 ~ 190.1	砂 礫 層		
190.1 ~ 200.0	細 砂 層		

メッシュ番号	H - 5	柱状図番号	1
住所	日野市神明3-2	名称	市立第七小学校
地盤高	101.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	黒褐色有機質土層		
0.60 ~ 6.60	褐~褐灰~黄褐色砂質ローム層		
6.60 ~ 11.40	黄褐灰色粘土質ローム層		
11.40 ~ 11.95	黄褐灰色凝灰質粘土層		
11.95 ~ 13.80	黄褐灰色粘土混り砂礫層		
13.80 ~ 15.70	茶褐色粘土混り砂礫層		
15.70 ~ 19.25	黄褐灰色~黄灰色礫混り砂質粘土層		

メッシュ番号	H - 5	柱状図番号	2
住所	日野市大坂上3-2	名称	上水道水源第2号井
地盤高	99m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.0	表 土 層		
2.0 ~ 10.7	黄色粘土混り砂層		
10.7 ~ 25.0	砂利粘土混り層		
25.0 ~ 33.8	黄色粘土混り砂層		
33.8 ~ 49.8	灰色粘土混り砂層		
49.8 ~ 56.0	灰色小砂層		
56.0 ~ 69.7	青色小砂層		
69.7 ~ 77.5	黄色小砂層		
77.5 ~ 88.0	小 砂 利 層		
88.0 ~ 89.8	小 砂 層		
89.8 ~ 99.0	砂 利 層		
99.0 ~ 102.1	灰色小砂層		
102.1 ~ 118.7	青色小砂層		
118.7 ~ 127.3	砂 利 層		
127.3 ~ 135.4	青色小砂層		
135.4 ~ 136.4	砂質粘土層		
136.4 ~ 137.2	青色小砂層		
137.2 ~ 149.9	砂 礫 層		
149.9 ~ 158.6	青色小砂層		

メッシュ番号	H - 6	柱状図番号	1
住 所	日野市東豊田4-5-10	名 称	旧黒川河床跡
地 盤 高	84.55m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	茶褐色埋土層		
0.70 ~ 3.80	黒褐色(上)~茶褐色(下)ローム層		
3.80 ~ 6.65	暗茶褐灰色粘土混り砂礫層		
6.65 ~ 8.50	暗黄褐色砂混り石英質粘土層		
8.50 ~ 10.19	暗褐灰色砂礫層(礫径30~50mm)		

メッシュ番号	H - 6	柱状図番号	2
住 所	日野市神明上地区	名 称	都計道路図・1・3・2(8)
地 盤 高	100.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.50	盛 土 層		
1.50 ~ 10.85	ロ ー ム 層		
10.85 ~ 14.00	粘土混り砂礫層		
14.00 ~ 15.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	H - 6	柱状図番号	3
住 所	日野市東豊田4-36	名 称	旧黒川河床跡 (20)
地 盤 高	85.98m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	盛 土 層		
0.60 ~ 1.10	黒褐色ローム層		
1.10 ~ 3.00	灰褐色ローム層		
3.00 ~ 5.55	灰褐色粘土質ローム層		
5.55 ~ 8.45	灰褐色粘土混り砂礫層		
8.45 ~ 10.45	灰褐色粘土混り砂層		

メッシュ番号	H - 6	柱状図番号	4
住所	日野市東豊田3-1-1	名称	道路(黒川の南側横)(17)
地盤高	84.95m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.10	盛 土 層		
2.10 ~ 2.80	暗黒色ローム層		
2.80 ~ 3.20	暗黒色腐植土層		
3.20 ~ 3.50	暗灰色礫混り腐植土層		
3.50 ~ 4.80	青灰色礫混りシルト質細砂層		
4.80 ~ 5.70	青緑色シルト質細砂層		
5.70 ~ 10.45	褐灰色細砂層		

メッシュ番号	H - 6	柱状図番号	5
住所	日野市多摩平7-30	名称	黒川清流公園(段丘崖)(16-1)
地盤高	101.55m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.30	暗褐色ローム層		
0.30 ~ 6.80	褐色ローム層		
6.80 ~ 8.70	褐色凝灰質ローム層		
8.70 ~ 9.95	褐色ローム層		
9.95 ~ 10.45	暗褐色礫混り粗砂層		

メッシュ番号	H - 6	柱状図番号	6
住所	日野市多摩平7-30	名称	黒川清流公園(段丘崖)(16-2)
地盤高	89.95m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.25	暗褐色ローム層		
2.25 ~ 2.50	黄褐色細砂層		
2.50 ~ 6.20	灰褐色~暗青緑色砂礫層		
6.20 ~ 10.45	褐灰色細砂層		

メッシュ番号	H - 8	柱状図番号	1
住 所	日野市豊田218	名 称	市立日野第二小学校
地 盤 高	77.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.40	茶色盛土層		
0.40 ~ 0.50	黒色表土層		
0.50 ~ 1.70	茶褐色ローム層		
1.70 ~ 6.55	茶褐色粘土質砂礫層		
6.55 ~ 10.00	暗黄灰色砂層		
10.00 ~ 11.45	暗黄灰色中砂層		
11.45 ~ 13.45	暗青灰色砂層		
13.45 ~ 14.45	暗青灰色粘土質砂層		
14.45 ~ 15.00	暗青灰色砂層		
15.00 ~ 20.00	暗青灰色硬質シルト層		

メッシュ番号	H - 9	柱状図番号	1
住 所	日野市南平・南平住宅	名 称	39-51-4
地 盤 高	78.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.30	表 土 層		
0.30 ~ 5.50	砂 礫 層		
5.50 ~ 10.40	砂 層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	1
住 所	日野市新町3-3-11地先外	名 称	下水道(No.2)-2
地 盤 高	79m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	粘 土 層		
0.80 ~ 5.35	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	2
住 所	日野市新町3-3-11地先	名 称	下水道 (No.1)
地 盤 高	80.8m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.30	盛 土 層		
0.30 ~ 1.20	玉石混りローム層		
1.20 ~ 5.19	玉石混り砂礫層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	3
住 所	日野市新町3-5	名 称	新坂下保育園 (48)
地 盤 高	79.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.35	埋 土 層		
1.35 ~ 2.00	暗茶褐色ローム層		
2.00 ~ 2.90	暗茶褐色ローム混り礫層		
2.90 ~ 6.50	暗褐灰色砂礫層		
6.50 ~ 13.24	暗黄灰色細砂層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	4
住 所	日野市新町3-5	名 称	新坂下保育園 (49)
地 盤 高	79.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.60	埋 土 層		
1.60 ~ 2.10	暗茶褐色ローム層		
2.10 ~ 3.00	暗茶褐色ローム混り礫層		
3.00 ~ 7.02	暗褐灰色玉石混り砂礫層		



メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	5
住 所	日野市新町1-16-29	名 称	36-51-2
地盤高	78.6m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 2.00	礫混り粘土層		
2.00 ~ 4.15	砂 礫 層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	6
住 所	日野市新町1-11	名 称	36-51-3
地盤高	78.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.50	粘 土 層		
1.50 ~ 3.60	砂 礫 層		
3.60 ~ 14.00	砂 層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	7
住 所	日野市新町3-27	名 称	36-51-5
地盤高	80.50m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.10	礫混り粘土層		
1.10 ~ 3.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	8
住所	日野市新町3-31-14	名称	36-51-6
地盤高	90.3m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 3.60	ローム層		
3.60 ~ 4.70	砂礫層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	9
住所	日野市新町3-31	名称	36-51-7
地盤高	109.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 14.80	ローム層		
14.80 ~ 22.30	砂礫層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	10
住所	日野市日野平2-2	名称	上水道水源第7号井
地盤高	108m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.8	表土層		
1.8 ~ 16.3	赤土層		
16.3 ~ 24.2	赤色小砂利層		
24.2 ~ 45.9	赤色中砂層		
45.9 ~ 62.4	赤色小砂層		
62.4 ~ 70.4	青色小砂層		
70.4 ~ 81.1	赤色小砂層		
81.1 ~ 84.1	小砂利層		
84.1 ~ 86.8	青灰色砂質粘土混り小砂利層		
86.8 ~ 123.4	小砂利層		
123.4 ~ 136.0	赤砂層		
136.0 ~ 145.8	小砂層		
145.8 ~ 177.0	砂利層		
177.0 ~ 185.2	砂質粘土層		

メッシュ番号	I - 3	柱状図番号	11
住 所	日野市日野台2-2	名 称	36-51-4
地盤高	105.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	腐植土層		
0.70 ~ 9.40	粘土質ローム層		
9.40 ~ 14.60	粘 土 層		
14.60 ~ 23.80	粘土質砂礫層		
23.80 ~ 32.00	粘土質砂層		

メッシュ番号	I - 4	柱状図番号	1
住 所	日野市新町2-3	名 称	37-51-19
地盤高	94.62m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.00	表 土 層		
2.00 ~ 5.00	ロ ー ム 層		
5.00 ~ 11.60	粘土質礫層		
11.60 ~ 12.40	粘土質砂層		
12.40 ~ 13.90	粘土質礫層		
13.90 ~ 20.20	砂 層		

メッシュ番号	I - 4	柱状図番号	2
住 所	日野市日野台2-1	名 称	市立日野第三小学校
地盤高	107.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.90	黒茶色有機土層		
0.90 ~ 10.00	粘土質ローム層		
10.00 ~ 14.90	粘 土 層		
14.90 ~ 22.00	乳褐色粘土混り礫層		
22.00 ~ 25.45	乳褐色粘土混り細砂層		

メッシュ番号	I - 4	柱状図番号	3
住所	日野市日野台1丁目地内	名称	下水道(No.2)-13
地盤高	107.2m		
深度(m)	層相		
0 ~ 0.50	表土層		
0.50 ~ 13.20	ローム層		
13.20 ~ 13.70	礫混りローム層		
13.70 ~ 15.00	砂礫層		

メッシュ番号	I - 4	柱状図番号	4
住所	日野市日野台1-16	名称	37-51-15
地盤高	108.0m		
深度(m)	層相		
0 ~ 1.20	表土層		
1.20 ~ 15.00	ローム層		
15.00 ~ 18.30	粘土質礫層		
18.30 ~ 22.40	粘土質礫層		
22.40 ~ 24.40	粘土質砂層		
24.40 ~ 30.00	砂層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	1
住所	日野市大坂上4-16-1	名称	都立日野台高校(No.1)
地盤高	106.7m		
深度(m)	層相		
0 ~ 0.80	茶褐色埋土層		
0.80 ~ 8.50	黄褐色ローム層		
8.50 ~ 12.80	黄褐色粘土混りローム層		
12.80 ~ 14.70	黄褐灰色凝灰質粘土層		
14.70 ~ 20.45	黄灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	2
住所	日野市大坂上4-16-1	名称	都立日野台高校 (No.2)
地盤高	106.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.30	暗褐色表土層 (盛土層)		
1.30 ~ 9.00	暗褐色~黄灰色ローム層		
9.00 ~ 10.00	黄灰色凝灰色粘土層		
10.00 ~ 13.40	黄灰色粘土層		
13.40 ~ 18.90	黄灰色~暗黄灰色粘土混り砂礫層		
18.90 ~ 20.40	淡黄灰色粘土層		
20.40 ~ 20.50	黄灰色粘土混り細砂層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	3
住所	日野市大坂上4-16-1	名称	都立日野台高校 (No.3)
地盤高	103.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.70	盛 土 層		
2.70 ~ 12.45	暗褐色~黄褐色灰色ローム層		
12.45 ~ 14.45	黄褐色灰色凝灰質粘土層		
14.45 ~ 23.75	淡黄灰色粘土混り砂礫層		
23.75 ~ 25.45	淡黄灰色凝灰質細砂層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	4
住所	日野市大坂上4-16-1	名称	都立日野台高校 (No.4)
地盤高	103.3m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.25	黒色表土層		
1.25 ~ 10.50	褐色ローム層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	5
住所	日野市大坂上4-9	名称	37-51-11
地盤高	100.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	表 土 層		
1.40 ~ 4.85	ロ ー ム 層		
4.85 ~ 9.75	粘土質ローム層		
9.75 ~ 14.30	砂 礫 層		
14.30 ~ 15.20	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	6
住所	日野市大坂上4-9	名称	37-51-8
地盤高	101.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.80	表 土 層		
1.80 ~ 10.60	ロ ー ム 層		
10.60 ~ 13.30	砂 礫 層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	7
住所	日野市大坂上4-9	名称	37-51-2
地盤高	101.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 10.10	ロ ー ム 層		
10.10 ~ 13.20	砂 礫 層		
13.20 ~ 16.20	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	8
住 所	日野市大坂上4-9	名 称	37-51-12
地盤高	101.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	表 土 層		
0.80 ~ 10.80	ロ - ム 層		
10.80 ~ 17.40	砂 礫 層		
17.40 ~ 23.00	砂 層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	9
住 所	日野市大坂上4-9	名 称	37-51-9
地盤高	101.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.90	表 土 層		
0.90 ~ 11.00	ロ - ム 層		
11.00 ~ 15.40	砂 礫 層		
15.40 ~ 20.40	粘土混り砂礫層		
20.40 ~ 25.70	砂 層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	10
住 所	日野市大坂上4-9	名 称	37-51-3
地盤高	101.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 0.70	粘 土 層		
0.70 ~ 10.60	ロ - ム 層		
10.60 ~ 16.20	砂 礫 層		
16.20 ~ 19.20	粘土混り砂礫層		
19.20 ~ 25.70	砂 層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	11
住所	日野市大坂上4-9	名称	37-51-13
地盤高	111.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	表 土 層		
1.40 ~ 6.60	ロ ー ム 層		
6.60 ~ 9.70	粘土質ローム層		
9.70 ~ 10.00	粘 土 層		
10.00 ~ 13.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	12
住所	日野市大坂上4-9	名称	37-51-10
地盤高	100.8m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 9.10	ロ ー ム 層		
9.10 ~ 15.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	13
住所	日野市大坂上4-9	名称	37-51-4
地盤高	101.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 10.90	ロ ー ム 層		
10.90 ~ 13.60	砂 礫 層		
13.60 ~ 15.20	粘土混り砂礫層		



メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	14
住所	日野市多摩平6-29	名称	上水道水源第4号井
地盤高	103m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.8	表 土 層		
1.8 ~ 10.9	赤 色 粘 土 層		
10.9 ~ 16.4	玉 石 混 り 砂 利 層		
16.4 ~ 22.8	小 砂 利 層		
22.8 ~ 43.4	赤 色 細 砂 層		
43.4 ~ 63.7	青 色 細 砂 層		
63.7 ~ 66.7	灰 色 小 砂 利 混 り 砂 質 粘 土 層		
66.7 ~ 70.4	小 砂 利 混 り 細 砂 層		
70.4 ~ 72.1	小 砂 利 層		
72.1 ~ 73.7	小 砂 利 混 り 粘 土 層		
73.7 ~ 83.9	小 砂 利 層		
83.9 ~ 90.6	小 砂 利 混 り 細 砂 層		
90.6 ~ 93.3	小 砂 利 層		
93.3 ~ 103.1	小 砂 利 混 り 砂 層		
103.1 ~ 106.0	赤 色 細 砂 層		
106.0 ~ 111.5	青 色 細 砂 層		
111.5 ~ 120.0	灰 色 微 砂 層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	15
住所	日野市多摩平6-21	名称	市立第5小学校 (42)
地盤高	102.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.50	盛 土 層		
1.50 ~ 2.50	黒色旧表土層		
2.50 ~ 10.70	茶褐色ローム層		
10.70 ~ 11.50	黄茶褐色粘土層		
11.50 ~ 17.70	黄褐灰色粘土混り砂礫層		
17.70 ~ 26.70	黄灰色シルト混り細砂層		
26.70 ~ 30.25	暗灰色～暗緑灰色細砂層		

メッシュ番号	I - 5	柱状図番号	16
住所	日野市多摩平6-21	名称	市立第5小学校 (41)
地盤高	102.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	盛 土 層		
0.60 ~ 2.00	黒色旧表土層		
2.00 ~ 10.66	茶褐色ローム層		
10.66 ~ 11.66	黄茶褐色粘土層		
11.66 ~ 19.50	黄褐灰色粘土混り細砂層		
19.50 ~ 27.60	黄灰色シルト混り細砂層		
27.60 ~ 30.39	暗灰色～暗緑灰色細砂層		

メッシュ番号	I - 6	柱状図番号	1
住 所	日野市多摩平団地	名 称	上水道水源第6号井
地盤高	103.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.6	表 土 層		
1.6 ~ 11.9	赤色粘土層		
11.9 ~ 16.2	玉石混り砂礫層		
16.2 ~ 20.0	小砂利混り砂層		
20.0 ~ 34.4	赤色細砂層		
34.4 ~ 51.5	青色細砂層		
51.5 ~ 97.7	貝殻混り青色細砂互層		
97.7 ~ 103.9	砂利混り砂層		
103.9 ~ 107.0	小砂利混り砂層		
107.0 ~ 115.0	青色細砂層		
115.0 ~ 124.9	砂利混り砂層		
124.9 ~ 130.0	細 砂 層		
130.0 ~ 145.1	砂混り砂礫層		
145.1 ~ 148.1	荒砂混り小砂利層		
148.1 ~ 150.4	荒 砂 層		
150.4 ~ 163.7	細 砂 層		
163.7 ~ 189.7	貝殻混り細砂層		

メッシュ番号	I - 7	柱状図番号	1
住所	日野市多摩平2-7	名称	上水道水源第3号井
地盤高	104.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.0	表 土 層		
2.0 ~ 12.2	赤 土 層		
12.2 ~ 18.2	砂 利 層		
18.2 ~ 23.2	赤色小砂層		
23.2 ~ 27.3	黄色小砂層		
27.3 ~ 51.0	青色小砂層		
51.0 ~ 61.3	砂利混り小砂層		
61.3 ~ 67.8	粘土混り砂利層		
67.8 ~ 69.7	黒色赤色砂利層		
69.7 ~ 79.7	黒色砂利混り有色中砂層		
79.7 ~ 93.0	小砂に砂利含む		
93.0 ~ 95.7	小砂に粘土含む		
95.7 ~ 97.9	赤色細砂層		
97.9 ~ 100.9	赤色小砂利層		
100.9 ~ 103.7	赤色細砂層		
103.7 ~ 122.1	青色粘土層		

メッシュ番号	I - 7	柱状図番号	2
住所	日野市多摩平2-11	名称	多摩平第6公園 (04)
地盤高	104.52m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 10.30	黄褐色~茶褐色ローム層		
10.30 ~ 10.50	暗黄灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	I - 7	柱状図番号	3
住所	日野市多摩平2-15	名称	38-51-1
地盤高	95.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 1.90	ロ ー ム 層		
1.90 ~ 3.20	粘土質ローム層		
3.20 ~ 4.45	腐 植 層		
4.45 ~ 5.65	粘 土 層		
5.65 ~ 6.25	礫混り粘土層		
6.25 ~ 6.60	砂 層		
6.60 ~ 10.20	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	I - 10	柱状図番号	1
住所	日野市平山4-8	名称	40-51-1
地盤高	84.06m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 1.70	粘 土 層		
1.70 ~ 2.40	粘土混り砂層		
2.40 ~ 6.40	砂 礫 層		
6.40 ~ 25.20	シルト混り砂層		
25.20 ~ 29.00	砂 層		

メッシュ番号	J - 2	柱状図番号	3
住所	日野市栄町5-21	名称	36-51-12
地盤高	84.36m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.60	表 土 層		
2.60 ~ 4.50	砂 礫 層		
4.50 ~ 11.40	砂 礫 層		
11.40 ~ 15.20	砂 層		

メッシュ番号	J - 2	柱状図番号	4
住所	日野市栄町5-24	名称	36-51-13
地盤高	80.15m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 0.70	砂 質 粘 土 層		
0.70 ~ 3.40	砂 礫 層		
3.40 ~ 10.00	砂 層		
10.00 ~ 10.40	砂 礫 層		
10.40 ~ 12.60	砂 層		

メッシュ番号	J - 2	柱状図番号	5
住所	日野市栄町5-24	名称	36-51-14
地盤高	80.00m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.23	表 土 層		
0.23 ~ 0.80	砂 層		
0.80 ~ 2.10	砂 礫 層		
2.10 ~ 2.40	砂 層		
2.40 ~ 8.70	砂 礫 層		
8.70 ~ 13.00	砂 層		
13.00 ~ 13.20	粘 土 層		

メッシュ番号	J - 2	柱状図番号	6
住所	日野市栄町5-24	名称	35-51-1
地盤高	80.15m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 0.95	砂質ローム層		
0.95 ~ 2.75	砂 礫 層		
2.75 ~ 10.20	砂 層		

メッシュ番号	J - 2	柱状図番号	7
住所	日野市栄町5-24	名称	35-51-2
地盤高	80.68m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.30	表 土 層		
0.30 ~ 0.60	粘 土 層		
0.60 ~ 1.65	シルト混り砂礫層		
1.65 ~ 4.40	砂 礫 層		
4.40 ~ 10.30	砂 層		

メッシュ番号	J - 3	柱状図番号	1
住所	日野市新町4-10	名称	36-51-8
地盤高	107.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 12.30	ロ ー ム 層		
12.30 ~ 18.50	砂 礫 層		

メッシュ番号	J - 3	柱状図番号	2
住所	日野市新町4-15	名称	36-51-9
地盤高	101.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	表 土 層		
0.80 ~ 9.70	ロ ー ム 層		
9.70 ~ 10.30	シ ル ト 層		
10.30 ~ 11.75	砂 礫 層		
11.75 ~ 14.60	粘 土 層		
14.60 ~ 20.70	砂 層		
20.70 ~ 26.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	J - 4	柱状図番号	1
住所	日野市日野台3丁目	名称	37-51-14
地盤高	80.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.25	表 土 層		
0.25 ~ 0.80	砂 層		
0.80 ~ 1.15	砂 礫 層		
1.15 ~ 1.40	砂 層		
1.40 ~ 4.70	砂 礫 層		
4.70 ~ 13.00	砂 層		



メッシュ番号	J - 5	柱状図番号	1
住所	日野市多摩平6-21	名称	市立第5小学校 (40)
地盤高	102.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	盛 土 層		
0.50 ~ 1.90	黒色旧表土層		
1.90 ~ 11.39	茶褐色ローム層		
11.39 ~ 14.70	黄褐色粘土混り砂礫層		
14.70 ~ 17.70	黄褐色礫混り粘土層		
17.70 ~ 25.70	黄灰色シルト混り細砂層		
25.70 ~ 30.27	暗灰色~暗緑灰色細砂層		

メッシュ番号	J - 5	柱状図番号	2
住所	日野市多摩平6-7	名称	37-51-1
地盤高	110.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.30	表 土 層		
1.30 ~ 6.15	ロ ー ム 層		
6.15 ~ 12.30	粘土質ローム層		
12.30 ~ 13.60	粘土混り砂礫層		
13.60 ~ 14.40	砂質粘土層		
14.40 ~ 17.25	粘土混り砂礫層		
17.25 ~ 20.00	砂 層		

メッシュ番号	J - 5	柱状図番号	3
住 所	日野市多摩平6-8	名 称	37-51-5
地 盤 高	110.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.15	表 土 層		
0.15 ~ 9.40	ロ ー ム 層		
9.40 ~ 10.20	粘土質ローム層		
10.20 ~ 14.40	砂 礫 層		
14.40 ~ 19.40	粘土混り砂礫層		
19.40 ~ 22.60	砂 層		

メッシュ番号	J - 5	柱状図番号	4
住 所	日野市多摩平4-3	名 称	38-51-6
地 盤 高	107.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	表 土 層		
1.40 ~ 11.40	ロ ー ム 層		
11.40 ~ 16.20	粘土質混り砂礫層		
16.20 ~ 18.80	粘土質砂層		
18.80 ~ 21.20	砂 層		

メッシュ番号	J - 5	柱状図番号	5
住 所	日野市多摩平5-22	名 称	37-51-7
地 盤 高	110.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 4.60	表 土 層		
4.60 ~ 11.50	ロ ー ム 層		
11.50 ~ 15.30	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	J - 6	柱状図番号	1
住 所	日野市多摩平 6 - 1 5	名 称	3 8 - 5 1 - 9
地 盤 高	1 0 7 . 0 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 11.00	ロ ー ム 層		
11.00 ~ 17.30	シルト混り砂礫層		

メッシュ番号	J - 6	柱状図番号	2
住 所	日野市多摩平 4 - 3	名 称	3 8 - 5 1 - 7
地 盤 高	1 0 7 . 0 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.50	ロ ー ム 層		
2.50 ~ 9.60	粘土質ローム層		
9.60 ~ 11.45	シルト質粘土層		
11.45 ~ 16.10	砂 礫 層		
16.10 ~ 17.80	粘土質砂層		
17.80 ~ 20.00	砂 層		

メッシュ番号	J - 8	柱状図番号	3
住所	日野市多摩平3-3	名称	上水道水源第13号井
地盤高	105m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.2	表 土 層		
1.2 ~ 11.1	ロ ー ム 層		
11.1 ~ 21.0	砂 利 層		
21.0 ~ 43.6	中 砂 層		
43.6 ~ 46.0	砂 質 粘 土 層		
46.0 ~ 59.7	細 砂 層		
59.7 ~ 71.6	砂 利 層		
71.6 ~ 99.0	砂利混り荒砂層		
99.0 ~ 104.7	赤 砂 層		
104.7 ~ 111.8	青 砂 層		
111.8 ~ 115.4	青 粘 土 層		
115.4 ~ 127.3	砂 利 層		
127.3 ~ 142.1	細 砂 層		
142.1 ~ 159.9	貝殻混り細砂層		
159.9 ~ 165.0	荒砂混り砂礫層		
165.0 ~ 201.8	細 砂 層		

メッシュ番号	J - 5	柱状図番号	4
住所	日野市多摩平5-22	名称	37-51-6
地盤高	110.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 3.15	表 土 層		
3.15 ~ 10.40	ロ ー ム 層		
10.40 ~ 10.60	粘 土 層		
10.60 ~ 15.30	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	J - 6	柱状図番号	5
住所	日野市多摩平	名称	市立日野第二中学校 (1)
地盤高	105.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.35	黒褐色盛土層		
1.35 ~ 8.40	黄褐色ローム層		
8.40 ~ 12.60	茶褐色粘土質シルト層		
12.60 ~ 13.70	茶褐色砂礫層		
13.70 ~ 14.85	黄褐色シルト混り砂礫層		
14.85 ~ 15.40	黄褐色礫混りシルト層		
15.40 ~ 17.70	黄褐色シルト混り砂礫層		
17.70 ~ 18.50	黄褐色シルト質細砂層		
18.50 ~ 20.75	黄褐色微細砂層		
20.75 ~ 22.40	暗青灰色細砂層		
22.40 ~ 23.60	暗青灰色土丹層		
23.60 ~ 30.19	暗青灰色土丹層		

メッシュ番号	J - 6	柱状図番号	6
住所	日野市多摩平4-5	名称	市立日野第二中学校 (2)
地盤高	105.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	盛 土 層		
1.40 ~ 8.70	ロ ー ム 層		
8.70 ~ 12.15	粘土質シルト層		
12.15 ~ 15.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	J - 7	柱状図番号	1
住 所	日野市多摩平2-5	名 称	38-51-5
地盤高	107.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.95	表 土 層		
0.95 ~ 10.15	ロ ー ム 層		
10.15 ~ 11.80	ロ ー ム 層		
11.80 ~ 12.55	粘土混り砂礫層		
12.50 ~ 15.30	砂 礫 層		

メッシュ番号	J - 7	柱状図番号	2
住 所	日野市多摩平2-4	名 称	38-51-4
地盤高	107.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 10.25	ロ ー ム 層		

メッシュ番号	J - 7	柱状図番号	3
住 所	日野市多摩平2-4	名 称	38-51-2
地盤高	105.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 9.55	ロ ー ム 層		
9.55 ~ 15.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	J - 7	柱状図番号	4
住 所	日野市多摩平2-4	名 称	38-51-3
地盤高	109.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 4.65	ロ ー ム 層		
4.65 ~ 10.70	粘土質ローム層		

メッシュ番号	J - 7	柱状図番号	5
住 所	日野市多摩平2-14	名 称	上水道水源第5号井
地盤高	93m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.0	表 土 層		
2.0 ~ 4.0	玉石混り砂礫層		
4.0 ~ 11.1	赤 色 砂 層		
11.1 ~ 24.7	黄 色 砂 層		
24.7 ~ 33.4	黒 色 砂 層		
33.4 ~ 51.5	貝殻混り砂層		
51.5 ~ 56.7	粘土砂層互層		
56.7 ~ 68.6	玉石混り礫層		
68.6 ~ 77.1	砂 礫 層		
77.1 ~ 81.9	小 砂 層		
81.9 ~ 91.7	礫混り小砂層		
91.7 ~ 96.1	砂 礫 層		
96.1 ~ 102.4	青色細砂層		
102.4 ~ 110.4	砂質粘土層		
110.4 ~ 120.6	砂 礫 層		
120.6 ~ 130.0	粘土混り青色黄砂層		

メッシュ番号	J - 8	柱状図番号	1
住 所	日野市旭ヶ丘1-2	名 称	39-52-4
地盤高	97.26m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 3.60	ローム層		
3.60 ~ 5.25	砂礫混り粘土層		
5.25 ~ 8.90	粘土混り砂層		
8.90 ~ 15.20	砂 層		

メッシュ番号	J - 8	柱状図番号	2
住 所	日野市豊田3-36	名 称	39-52-2
地盤高	95.15m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	表 土 層		
0.70 ~ 3.30	ローム層		
3.30 ~ 4.40	砂礫混り粘土層		
4.40 ~ 5.10	粘土混り砂礫層		
5.10 ~ 9.30	粘土混り砂層		
9.30 ~ 20.00	砂 層		

メッシュ番号	J - 8	柱状図番号	3
住 所	日野市豊田3-36	名 称	39-51-12
地盤高	93.40m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 4.15	ローム層		
4.15 ~ 9.20	粘土混り砂礫層		
9.20 ~ 15.00	砂 層		



メッシュ番号	J - 9	柱状図番号	1
住所	日野市豊田2-49-2	名称	市立中央図書館 (11)
地盤高	90m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 2.45	ロ ー ム 層		
2.45 ~ 3.80	粘土混り砂礫層		
3.80 ~ 6.70	砂 礫 層		
6.70 ~ 7.80	粘土質細砂層		
7.80 ~ 12.90	微 粒 砂 層		
12.90 ~ 15.00	微 粒 砂 層		

メッシュ番号	J - 9	柱状図番号	2
住所	日野市豊田3-25	名称	39-51-7
地盤高	92.90m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 5.00	ロ ー ム 層		
5.00 ~ 9.70	砂 礫 層		
9.70 ~ 16.50	砂 層		

メッシュ番号	J - 9	柱状図番号	3
住所	日野市豊田3-25	名称	39-51-8
地盤高	92.92m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 4.60	ロ ー ム 層		
4.60 ~ 9.10	砂 礫 層		
9.10 ~ 15.20	砂 層		

メッシュ番号	J - 9	柱状図番号	4
住所	日野市豊田3-25	名称	39-51-10
地盤高	92.98m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 4.60	ローム層		
4.60 ~ 8.80	砂礫層		
8.80 ~ 15.20	砂層		

メッシュ番号	J - 9	柱状図番号	5
住所	日野市豊田3-20	名称	39-51-5
地盤高	89.11m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 0.65	表土層		
0.65 ~ 2.70	ローム層		
2.70 ~ 6.10	砂礫層		
6.10 ~ 15.30	砂層		

メッシュ番号	J - 10	柱状図番号	1
住所	日野市豊田2 平山橋	名称	39-51-2
地盤高	85.12m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 3.00	表土層 (盛土層)		
3.00 ~ 3.90	砂礫層		
3.90 ~ 25.00	シルト混り砂層		

メッシュ番号	K - 1	柱状図番号	1
住 所	八王子市小宮町	名 称	35-52-2
地盤高	83.23m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 1.50	シルト質粘土層		
1.50 ~ 2.60	砂 層		
2.60 ~ 3.00	粘 土 層		
3.00 ~ 4.20	砂 礫 層		
4.20 ~ 6.00	砂 礫 層		
6.00 ~ 15.00	砂 層		

メッシュ番号	K - 1	柱状図番号	2
住 所	八王子市小宮町330	名 称	35-52-3
地盤高	80.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.60	砂 礫 層		
1.60 ~ 2.80	砂質シルト層		
2.80 ~ 6.45	砂 礫 層		
6.45 ~ 10.21	粘土質砂層		

メッシュ番号	K - 2	柱状図番号	1
住 所	八王子市小宮町	名 称	35-52-1
地盤高	83.20m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 1.40	砂質ローム層		
1.40 ~ 2.25	砂 層		
2.25 ~ 7.45	砂 礫 層		
7.45 ~ 15.00	砂 層		

メッシュ番号	K - 3	柱状図番号	1
住所	八王子市石川町811	名称	36-52-20
地盤高	86.91m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.35	表 土 層		
0.35 ~ 2.10	ロ - ム 層		
2.10 ~ 4.00	砂 礫 層		
4.00 ~ 4.80	粘土質砂層		
4.80 ~ 15.20	砂 層		

メッシュ番号	K - 3	柱状図番号	2
住所	八王子市石川町804	名称	36-52-15
地盤高	86.84m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.30	表 土 層		
0.30 ~ 1.50	ロ - ム 層		
1.50 ~ 2.25	粘土質砂層		
2.25 ~ 3.70	粘土質砂層		
3.70 ~ 4.60	粘土質砂層		
4.60 ~ 10.20	砂 層		

メッシュ番号	K - 3	柱状図番号	3
住所	八王子市石川町819	名称	36-52-10
地盤高	88.51m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 1.40	粘土質砂層		
1.40 ~ 2.50	砂 礫 層		
2.50 ~ 4.50	砂 層		
4.50 ~ 15.00	砂 層		

メッシュ番号	K - 3	柱状図番号	4
住所	八王子市石川町918	名称	36-52-3
地盤高	100.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 8.30	表 土 層		
8.30 ~ 8.60	ロ ー ム 層		
8.60 ~ 9.00	粘土層 (腐植物混り)		
9.00 ~ 11.20	礫 層		

メッシュ番号	K - 4	柱状図番号	1
住所	八王子市石川町1026	名称	36-52-2
地盤高	103.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 6.50	ロ ー ム 層		
6.50 ~ 9.30	シルト層		
9.30 ~ 10.90	砂 礫 層		
10.90 ~ 13.50	砂 層		

メッシュ番号	K - 4	柱状図番号	2
住所	八王子市石川町2973	名称	37-52-10
地盤高	101.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 1.40	ロ ー ム 層		
1.40 ~ 4.10	シルト質ローム層		
4.10 ~ 4.90	粘土質ローム層		
4.90 ~ 7.90	シルト質粘土層		
7.90 ~ 10.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	K - 4	柱状図番号	3
住所	八王子市石川町3277	名称	第一エミール(226)
地盤高	107m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.4	黒褐色表土層		
0.4 ~ 11.9	暗茶褐～乳黄茶色ローム層		
11.9 ~ 12.8	黄茶灰色砂礫層		
12.8 ~ 14.6	茶灰色細砂層		
14.6 ~ 20.3	乳黄色固結細砂層		

メッシュ番号	K - 4	柱状図番号	4
住所	八王子市石川町2971	名称	中銀八王子(株)(1985.10)(225)
地盤高	108m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.60	埋 土 層		
1.60 ~ 9.10	茶褐色～暗灰褐色ローム層		
9.10 ~ 15.10	黄茶褐色～暗茶褐色粘土質ローム層		
15.10 ~ 17.80	黄褐色粘土混り砂礫層		
17.80 ~ 19.40	青灰色玉砂利層		
19.40 ~ 22.50	黄灰色粘土質細砂層		
22.50 ~ 28.20	黄茶褐色～黄褐色細砂層		

メッシュ番号	K - 4	柱状図番号	5
住所	八王子市石川町2972	名称	コノノ八王子市本社(233)
地盤高	107.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.6	表 土 層		
1.6 ~ 6.3	茶褐色ローム層		
6.3 ~ 10.0	暗灰褐色凝灰質粘土層		
10.0 ~ 11.9	暗緑灰色粘土層		
11.9 ~ 14.6	暗褐色粘土混り砂礫層		
14.6 ~ 17.8	暗緑灰色粘土質細砂層		
17.8 ~ 25.3	暗緑灰色細砂層		

メッシュ番号	K - 4	柱状図番号	6
住所	八王子市石川町2971	名称	37-52-7
地盤高	107.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 12.75	ローム層		
12.75 ~ 15.75	シルト質粘土層		
15.75 ~ 21.20	粘土質砂礫層		

メッシュ番号	K - 5	柱状図番号	1
住所	日野市日野台4-23	名称	37-52-6
地盤高	110.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 1.40	ローム層		
1.40 ~ 4.30	粘土質ローム層		
4.30 ~ 10.20	ローム層		

メッシュ番号	K - 5	柱状図番号	2
住所	日野市日野台4-14	名称	37-52-3
地盤高	113.0m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 1.10	表土層		
1.10 ~ 4.00	ローム層		
4.00 ~ 15.80	砂質シルト層		
15.80 ~ 17.00	砂質シルト層		
17.00 ~ 18.60	砂礫層		
18.60 ~ 19.60	砂質粘土層		
19.60 ~ 19.85	シルト層		

メッシュ番号	K - 5	柱状図番号	3
住所	日野市日野台4-14	名称	37-52-4
地盤高	113.0m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	表土層		
0.80 ~ 3.80	ローム層		
3.80 ~ 15.60	砂質シルト層		
15.60 ~ 16.00	粘土層		
16.00 ~ 16.80	砂礫層		
16.80 ~ 19.85	シルト層		
19.85 ~ 20.30	粘土層		

メッシュ番号	K - 5	柱状図番号	4
住所	日野市日野台4-6	名称	37-52-1
地盤高	114.0m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表土層		
1.00 ~ 14.60	ローム層		
14.60 ~ 16.00	砂礫混りローム層		
16.00 ~ 18.00	粘土混り砂礫層		



メッシュ番号	K - 5	柱状図番号	5
住所	日野市日野台5-2	名称	37-52-2
地盤高	114.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.10	表 土 層		
1.10 ~ 14.60	ロ ー ム 層		
14.60 ~ 15.60	粘土質ローム層		
15.60 ~ 19.40	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	K - 6	柱状図番号	1
住所	日野市さくら町	名称	小西六第5号井
地盤高	114.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 16.0	赤 土 層		
16.0 ~ 27.0	粘土含む砂利層		
27.0 ~ 50.0	砂 層		
50.0 ~ 54.5	粘土含む細砂層		
54.5 ~ 59.5	砂利混り粘土層		
59.5 ~ 71.0	砂 利 層		
71.0 ~ 78.0	砂利混り砂層		
78.0 ~ 91.0	砂 利 層		
91.0 ~ 94.5	粘土含む砂層		
94.5 ~ 108.0	細 砂 層		
108.0 ~ 117.0	砂 利 層		
117.0 ~ 134.0	粘土含む細砂層		
134.0 ~ 144.0	細 砂 層		
144.0 ~ 162.0	砂利混り砂層		
162.0 ~ 189.0	細 砂 層		
189.0 ~ 195.0	貝混り砂層		
195.0 ~ 200.0	細 砂 層		

メッシュ番号	K - 6	柱状図番号	2
住 所	日野市さくら町	名 称	小西六第1号井
地盤高	115m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 18.0	赤 土 層		
18.0 ~ 28.0	粘土混り砂利層		
28.0 ~ 54.0	砂 層		
54.0 ~ 56.0	砂利混り粘土層		
56.0 ~ 71.0	砂 利 層		
71.0 ~ 76.0	小砂利混り砂層		
76.0 ~ 88.0	砂 利 層		
88.0 ~ 93.0	砂 層		
93.0 ~ 104.0	細 砂 層		
104.0 ~ 106.0	土 丹 層		
106.0 ~ 113.0	砂 利 層		
113.0 ~ 130.0	砂 層		
130.0 ~ 133.0	貝殻混り砂層		
133.0 ~ 146.0	砂 層		
146.0 ~ 148.0	砂 利 層		
148.0 ~ 159.0	砂 層		
159.0 ~ 185.0	細 砂 層		
185.0 ~ 191.0	貝殻混り砂層		
191.0 ~ 200.0	細 砂 層		

メッシュ番号	K - 7	柱状図番号	1
住 所	日野市多摩平3-21	名 称	38-52-3
地 盤 高	112.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.40	表 土 層		
0.40 ~ 6.80	ロ - ム 層		
6.80 ~ 12.20	粘土質ローム層		
12.20 ~ 18.40	粘土混り砂礫層		
18.40 ~ 19.70	粘土混り砂礫層		
19.70 ~ 21.10	粘土混り砂層		
21.10 ~ 25.20	砂 層		

メッシュ番号	K - 7	柱状図番号	2
住 所	日野市多摩平3-21	名 称	上水道水源第8号井
地 盤 高	110m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.1	表 土 層		
1.1 ~ 10.8	ロ ー ム 層		
10.8 ~ 18.4	玉石混り砂利層		
18.4 ~ 21.7	砂利混り黄色砂層		
21.7 ~ 32.7	中 砂 層		
32.7 ~ 40.5	貝殻混り中砂層		
40.5 ~ 44.2	貝殻混り細砂層		
44.2 ~ 51.5	細 砂 層		
51.5 ~ 54.1	砂利混り粘土層		
54.1 ~ 69.6	玉石細砂混り砂利層		
69.6 ~ 74.2	荒砂混り砂利層		
74.2 ~ 78.2	小砂利混り黄色砂層		
78.2 ~ 83.8	荒砂混り砂利層		
83.8 ~ 86.8	砂利混り黄色砂層		
86.8 ~ 94.7	荒砂混り砂利層		
94.7 ~ 98.2	砂利混り黄色砂層		
98.2 ~ 109.2	硬 質 中 砂 層		
109.2 ~ 112.5	砂利混り硬質粘土層		
112.5 ~ 120.0	荒砂混り砂礫層		
120.0 ~ 125.1	小砂利混り中砂層		
125.1 ~ 128.0	硬 質 細 砂 層		
128.0 ~ 137.7	粘土混り中砂層		
137.7 ~ 150.0	貝殻混り中砂層		
150.0 ~ 160.0	貝殻小砂利混り細砂層		

メッシュ番号	K - 7	柱状図番号	3
住所	日野市多摩平3-21	名称	市立日野第六小学校
地盤高	110m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.35	茶褐色表土層		
0.35 ~ 6.80	茶褐色ローム層		
6.80 ~ 12.25	乳褐色粘土質ローム層		
12.25 ~ 18.55	黄褐灰色粘土混り砂礫層		
18.55 ~ 19.85	黄灰~黄褐灰色細砂混り粘土と粘土混り砂礫の互層		
19.85 ~ 21.25	黄褐色粘土質細砂層		
21.25 ~ 22.50	黄灰色細砂層		
22.50 ~ 25.32	黄褐色灰色細砂層		

メッシュ番号	K - 7	柱状図番号	4
住所	日野市旭ヶ丘2-24	名称	(道路)(14)
地盤高	109.6m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.85	黒褐色表土層		
0.85 ~ 10.47	茶褐色ローム層		

メッシュ番号	K - 8	柱状図番号	1
住所	日野市旭ヶ丘1-8	名称	富士電気寮先(05)
地盤高	105.26m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.30	暗灰色埋土層		
0.30 ~ 2.90	黒褐色ローム層(黒ボク)		
2.90 ~ 9.70	黄褐色~茶褐色ローム層		
9.70 ~ 13.40	暗黄灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	K - 8	柱状図番号	2
住 所	日野市旭ヶ丘1-8-10	名 称	富士電気寮先(15)
地盤高	106.9m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.95	暗黒褐色表土層		
0.95 ~ 9.80	暗茶褐色ローム層		
9.80 ~ 10.45	茶褐灰色礫混り細砂層		

メッシュ番号	K - 8	柱状図番号	3
住 所	日野市旭ヶ丘1-15	名 称	39-52-3
地盤高	108.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 11.15	ロ ー ム 層		
11.15 ~ 11.60	粘 土 層		
11.60 ~ 15.50	砂 礫 層		

メッシュ番号	K - 9	柱状図番号	1
住 所	日野市東平山3丁目	名 称	F-61
地盤高	93.3m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	盛土層(表土層)		
0.8 ~ 2.6	関東ローム層		
2.6 ~ 7.8	砂 礫 層		
7.8 ~ 20.2	砂 層		

メッシュ番号	K - 9	柱状図番号	2
住所	日野市旭ヶ丘1-21-5	名称	(道路) (06)
地盤高	100.75m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	暗褐色表土層		
0.50 ~ 4.70	茶褐色ローム層		
4.70 ~ 8.37	暗茶褐色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	K - 9	柱状図番号	3
住所	日野市旭ヶ丘1-21	名称	(宅地) (07)
地盤高	98.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.60	暗褐色盛土層		
2.60 ~ 5.70	茶褐色ローム層		
5.70 ~ 8.20	乳褐色凝灰質粘土層 (軟)		
8.20 ~ 9.20	暗灰色砂質粘土層		
9.20 ~ 10.40	黄褐色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	K - 11	柱状図番号	1
住所	日野市西平山2-3-1	名称	市立滝合小学校 (14)
地盤高	87.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.25	表 土 層		
0.25 ~ 4.40	砂 礫 層		
4.40 ~ 6.90	細 砂 層		
6.90 ~ 8.37	硬 質 細 砂 層		

メッシュ番号	L - 3	柱状図番号	1
住 所	八王子市石川町679	名 称	36-52-24
地盤高	84.53m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.40	表 土 層		
0.40 ~ 1.00	ロ ー ム 層		
1.00 ~ 3.80	砂 礫 層		
3.80 ~ 5.00	粘 土 質 砂 層		
5.00 ~ 10.20	砂 層		

メッシュ番号	L - 3	柱状図番号	2
住 所	八王子市石川町679	名 称	36-52-21
地盤高	86.40m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.15	表 土 層		
0.15 ~ 1.30	ロ ー ム 層		
1.30 ~ 2.45	砂 礫 層		
2.45 ~ 4.10	粘 土 質 砂 層		
4.10 ~ 15.10	砂 層		

メッシュ番号	L - 3	柱状図番号	3
住 所	八王子市石川町702	名 称	共同住宅(241)
地盤高	99m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.9	盛 土 層		
0.9 ~ 4.0	黄茶色粘土層		
4.0 ~ 4.8	灰乳色細砂層		
4.8 ~ 6.5	茶褐色砂礫層		
6.5 ~ 8.0	褐黄色砂質シルト層		
8.0 ~ 13.44	暗灰色細砂層		



メッシュ番号	L - 3	柱状図番号	4
住所	八王子市石川町619-1	名称	立川裕太郎マンション(1989)(223)
地盤高	99m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.20	暗褐色盛土層		
1.20 ~ 2.40	暗褐色ローム層		
2.40 ~ 2.80	黄褐色灰色粘土混り砂礫層		
2.80 ~ 3.50	黄褐色砂質粘土層		
3.50 ~ 8.40	暗黄灰色細砂層		

メッシュ番号	L - 4	柱状図番号	1
住所	八王子市石川町	名称	36-52-1
地盤高	102.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 7.35	ロ ー ム 層		
7.35 ~ 9.80	砂 礫 層		
9.80 ~ 20.20	砂 層		

メッシュ番号	L - 4	柱状図番号	2
住所	八王子市石川町2974	名称	日野サンキョービル(236)
地盤高	106m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.0	盛 土 層		
1.0 ~ 3.9	茶褐色ローム層		
3.9 ~ 10.0	褐~褐色灰色凝灰質粘土層		
10.0 ~ 10.95	黄茶灰色粘土質砂礫層		
10.95 ~ 14.1	黄灰色粘土質細砂層		

メッシュ番号	L - 4	柱状図番号	3
住所	八王子市石川町2974	名称	日野自動車八王子寮(1989)(224)
地盤高	102m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 0.25	暗灰色埋土層		
0.25 ~ 0.80	明褐色粘土質ローム層		
0.80 ~ 6.05	茶褐色～乳褐色～暗黄灰色凝灰質粘土層		
6.05 ~ 7.15	黄褐色礫混り中砂層		
7.15 ~ 10.20	黄褐色～乳青灰色～黄褐色粘土混り砂礫層		
10.20 ~ 16.24	乳青灰色～暗青灰色細砂層		

メッシュ番号	L - 4	柱状図番号	4
住所	八王子市石川町2974	名称	オリンパス光学(1990.6)(222)
地盤高	105m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 1.25	埋 土 層		
1.25 ~ 3.70	茶褐色ローム層		
3.70 ~ 6.80	暗褐色粘土層		
6.80 ~ 10.80	茶褐色粘土層		
10.80 ~ 11.25	黄灰色粘土混り細砂層		
11.25 ~ 12.90	黄灰色粘土混り砂礫層		
12.90 ~ 18.90	緑灰色細砂層		

メッシュ番号	L - 4	柱状図番号	5
住所	八王子市石川町2007	名称	藤三商会(238)
地盤高	104m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 3.9	盛 土 層		
3.9 ~ 4.8	暗褐灰色有機質粘土質		
4.8 ~ 5.5	茶褐色粘土質ローム層		
5.5 ~ 8.2	乳黄色粘土質砂礫層		
8.2 ~ 15.4	暗青色～淡黄灰色～青灰色シルト混り細砂層		

メッシュ番号	L - 4	柱状図番号	6
住所	八王子市石川町	名称	37-52-9
地盤高	105.60m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.20	表 土 層		
1.20 ~ 11.30	ロ ー ム 層		
11.30 ~ 13.40	砂 礫 層		
13.40 ~ 18.00	砂 層		

メッシュ番号	L - 4	柱状図番号	7
住所	八王子市石川町	名称	37-52-8
地盤高	109.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.85	表 土 層		
0.85 ~ 11.00	ロ ー ム 層		
11.00 ~ 14.25	砂 礫 層		
14.25 ~ 20.40	砂 層		

メッシュ番号	L - 5	柱状図番号	1
住所	八王子市高倉町22-5	名称	清水製作所(1986.4)(207)
地盤高	115.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	暗褐色表土層		
0.80 ~ 10.30	黄褐色ローム層		

メッシュ番号	L - 5	柱状図番号	2
住所	八王子市高倉町21-8	名称	マイパック高倉倉庫(1977.4)
地盤高	115.2m (218)		
深度(m)	層 相		
0 ~ 0.60	黒灰色表土層		
0.60 ~ 12.35	褐灰色~暗褐灰色ローム層		
12.35 ~ 14.90	褐灰色粘土質ローム層		
14.90 ~ 21.43	黄褐灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	L - 6	柱状図番号	1
住所	八王子市高倉町37-4	名称	日精産業(1975.10)(208)
地盤高	113m		
深度(m)	層 相		
0 ~ 0.50	黒褐色表土層		
0.50 ~ 10.45	黄褐色ローム層		

メッシュ番号	L - 6	柱状図番号	2
住所	八王子市高倉町48	名称	38-52-4
地盤高	113.0m		
深度(m)	層 相		
0 ~ 1.30	表 土 層		
1.30 ~ 13.50	ロ ー ム 層		
13.50 ~ 14.40	粘土質ローム層		
14.40 ~ 18.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	L - 6	柱状図番号	3
住 所	八王子市高倉町1500-1	名 称	日産プリンス (1975.5) (217)
地盤高	116m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.10	暗褐色表土層		
1.10 ~ 5.60	茶褐色ローム層		
5.60 ~ 8.20	茶褐色粘土質ローム層		
8.20 ~ 14.00	茶褐色ローム層		
14.00 ~ 15.60	茶褐色粘土層		
15.60 ~ 22.15	黄茶色粘土混り砂礫層		
22.15 ~ 23.37	淡褐灰色粘土質細砂層		

メッシュ番号	L - 6	柱状図番号	4
住 所	八王子市高倉町53-1	名 称	石川ビル (1987.9) (204)
地盤高	114m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.75	黒茶色ローム層		
0.75 ~ 2.85	暗黄褐色ローム層		
2.85 ~ 3.35	暗褐色ローム層		
3.35 ~ 10.85	暗褐色粘土質ローム層		
10.85 ~ 13.80	暗褐色～暗黄褐色凝灰質粘土層		
13.80 ~ 14.60	暗褐色粘土質砂礫層		
14.60 ~ 16.70	暗灰黄褐色シルト質砂礫層		
16.70 ~ 17.30	褐黄色砂混りシルト層		
17.30 ~ 21.80	暗灰褐黄色シルト質砂礫層		
21.80 ~ 26.25	暗褐乳灰色～暗乳灰色シルト質細砂層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	1
住所	日野市旭ヶ丘2-40	名称	(道路)(13)
地盤高	112.7m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 0.85	黒褐色表土層		
0.85 ~ 10.45	茶褐灰色ローム層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	2
住所	八王子市高倉町49-3	名称	新社屋 (1985.5) (220)
地盤高	113.2m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	黒褐色表土層		
0.80 ~ 13.00	茶褐色～茶褐灰色ローム層		
13.00 ~ 14.10	茶褐灰色粘土層		
14.10 ~ 24.15	茶褐灰色粘土混り砂礫層		
24.15 ~ 27.35	褐灰色粘土質細砂層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	3
住所	八王子市高倉町51-10	名称	井上ビル (1990.1) (201)
地盤高	113.5m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 0.75	黒褐色表土層		
0.75 ~ 4.85	茶褐色ローム層		
4.85 ~ 12.75	淡茶褐色火山灰質粘土層		
12.75 ~ 16.40	淡茶灰色粘土混り砂礫層		
16.40 ~ 17.35	暗茶灰色粘土層		
17.35 ~ 18.45	淡茶灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	4
住所	八王子市高倉町51-9	名称	三菱石油給油所(1989.1)(203)
地盤高	113.5m		
深度(m)	層 相		
0 ~ 0.70	黒色表土層		
0.70 ~ 10.45	茶褐色ローム層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	5
住所	八王子市高倉町57	名称	甲振ビル(1984.6)(209)
地盤高	114m		
深度(m)	層 相		
0 ~ 1.60	埋土層		
1.60 ~ 12.45	茶褐色ローム層		
12.45 ~ 17.80	暗褐灰色粘土混り砂礫層		
17.80 ~ 18.25	茶褐灰色凝灰質粘土層		
18.25 ~ 26.40	褐灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	6
住所	八王子市高倉町66-15	名称	川端氏邸(1957)(214)
地盤高	114m		
深度(m)	層 相		
0 ~ 1.45	黒褐色表土層		
1.45 ~ 2.60	黄褐色ローム層		
2.60 ~ 5.40	暗黄茶色粘土質ローム層		
5.40 ~ 10.45	黄茶褐色ローム層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	7
住所	八王子市高倉町66-18	名称	西都ヤクルト(1975.1)(210)
地盤高	114m		
深度(m)	層相		
0 ~ 1.00	黒灰色表土層		
1.00 ~ 13.50	茶褐色ローム層		
13.50 ~ 23.38	暗黄灰色~暗灰色砂礫層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	8
住所	八王子市高倉町50-23	名称	豊田パールハイツ(1980.8)(216)
地盤高	113.6m		
深度(m)	層相		
0 ~ 0.80	淡黒色表土層		
0.80 ~ 10.90	茶褐色~淡茶褐色ローム層		
10.90 ~ 13.40	茶褐色ローム質粘土層		
13.40 ~ 15.30	淡茶褐色粘土混り砂礫層		
15.30 ~ 21.42	黄茶色砂礫層		

メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	9
住所	日野市旭ヶ丘2-42	名称	かしの木荘(36)
地盤高	114m		
深度(m)	層相		
0 ~ 0.40	盛土層		
0.40 ~ 1.50	黒褐色表土層		
1.50 ~ 5.70	暗褐黄色ローム層		
5.70 ~ 8.50	暗茶黄色粘土質ローム層		
8.50 ~ 11.55	黄茶色凝灰質ローム層		
11.55 ~ 13.75	暗茶褐色粘土層		
13.75 ~ 20.45	暗茶黄色粘土混り砂礫層		



メッシュ番号	L - 7	柱状図番号	10
住所	日野市旭ヶ丘2-42	名称	市立第四中学校
地盤高	113m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.10	表 土 層		
0.10 ~ 1.80	暗褐色腐植土層		
1.80 ~ 6.90	茶褐色ローム層		
6.90 ~ 10.50	暗茶色シルト質ローム層		
10.50 ~ 13.70	暗茶色粘土質ローム層		
13.70 ~ 20.45	黄茶褐色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	L - 8	柱状図番号	1
住所	日野市旭ヶ丘6-6	名称	38-52-2
地盤高	112.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.30	表 土 層		
1.30 ~ 11.60	ロ ー ム 層		
11.60 ~ 21.40	砂 礫 層		
21.40 ~ 35.50	砂 層		

メッシュ番号	L - 8	柱状図番号	2
住所	日野市旭ヶ丘2-7	名称	38-52-1
地盤高	113.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	表 土 層		
0.70 ~ 1.80	腐 植 層		
1.80 ~ 6.75	ロ ー ム 層		
6.75 ~ 13.45	ロ ー ム 層		
13.45 ~ 15.35	粘土混り砂礫層		
15.35 ~ 16.55	礫混り粘土層		
16.55 ~ 20.00	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	L - 8	柱状図番号	3
住所	日野市旭ヶ丘5丁目	名称	平山台第一公園先(03)
地盤高	112.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	暗褐色黒ボク層		
0.70 ~ 10.46	黄褐色ローム層		

メッシュ番号	L - 9	柱状図番号	1
住所	日野市旭ヶ丘1-29	名称	旭ヶ丘公園(08)
地盤高	101.07m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.60	暗褐色盛土層		
2.60 ~ 4.50	茶褐色ローム層		
4.50 ~ 8.00	黄褐色粘土質細砂層		
8.00 ~ 12.25	黄褐色泥質砂岩		

メッシュ番号	L - 9	柱状図番号	2
住所	日野市旭ヶ丘3丁目	名称	(道路)(02)
地盤高	107m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.30	埋 土 層		
0.3 ~ 9.30	黄褐色ローム層		
9.30 ~ 10.31	黄褐色砂礫層(直径40~50mmが中心)		

メッシュ番号	M - 3	柱状図番号	1
住所	八王子市石川町341	名称	山陽ビル (231)
地盤高	101m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.6	盛 土 層		
0.6 ~ 1.3	暗茶褐色旧表土層		
1.3 ~ 3.5	茶灰色粘土層		
3.5 ~ 4.0	黄茶灰色粗砂層		
4.0 ~ 5.0	黄茶色粘土混り砂礫層		
5.0 ~ 10.25	暗茶色砂質粘土層		

メッシュ番号	M - 4	柱状図番号	1
住所	八王子市石川町2684	名称	Sコーポ (242)
地盤高	110.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.2	盛 土 層		
0.2 ~ 1.0	暗茶色旧表土層		
1.0 ~ 5.8	黄褐色ローム層		
5.8 ~ 8.9	褐黄茶色～淡褐灰色ローム層		
8.9 ~ 10.45	凝灰質粘土層		

メッシュ番号	M - 4	柱状図番号	2
住所	八王子市石川町	名称	37-53-9
地盤高	112.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.20	表 土 層		
1.20 ~ 12.00	ロ ー ム 層		
12.00 ~ 17.60	砂 礫 層		
17.60 ~ 18.40	シルト層		
18.40 ~ 24.50	砂 層		

メッシュ番号	M - 4	柱状図番号	3
住所	八王子市石川町	名称	37-53-10
地盤高	109.1m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	表 土 層		
0.80 ~ 9.00	ロ ー ム 層		
9.00 ~ 14.20	砂 礫 層		
14.20 ~ 20.20	砂 層		

メッシュ番号	M - 4	柱状図番号	4
住所	八王子市石川町	名称	37-53-11
地盤高	107.9m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	表 土 層		
0.50 ~ 6.50	ロ ー ム 層		
6.50 ~ 8.70	砂 礫 層		
8.70 ~ 15.00	砂 層		

メッシュ番号	M - 5	柱状図番号	1
住所	八王子市石川町2969	名称	37-52-5
地盤高	110.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 5.05	表 土 層		
5.05 ~ 5.60	ロ ー ム 層		
5.60 ~ 6.75	粘土質シルト層		
6.75 ~ 11.50	シルト質粘土層		
11.50 ~ 12.65	砂質ローム層		
12.65 ~ 13.60	粘土質ローム層		
13.60 ~ 17.30	シルト質砂礫層		

メッシュ番号	M - 5	柱状図番号	2
住所	八王子市石川町2968	名称	37-53-4
地盤高	110.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.30	表 土 層		
1.30 ~ 2.25	ロ ー ム 層		
2.25 ~ 7.20	粘土質ローム層		
7.20 ~ 8.30	シルト質粘土層		
8.30 ~ 11.80	砂質粘土層		
11.80 ~ 14.75	粘 土 層		
14.75 ~ 20.20	粘土質砂礫層		

メッシュ番号	M - 5	柱状図番号	3
住所	八王子市石川町2967	名称	ケンウッド(235)
地盤高	114.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.4	暗茶褐色ローム層		
1.4 ~ 3.8	茶褐色ローム層		
3.8 ~ 12.7	茶褐色~暗灰色粘土層		
12.7 ~ 13.1	灰白色浮石層		
13.1 ~ 14.95	暗緑灰色粘土層		
14.95 ~ 19.9	暗青灰色粘土質砂礫層		
19.9 ~ 21.7	青灰褐色粘土質細砂層		
21.7 ~ 27.2	灰褐色細砂層		

メッシュ番号	M - 5	柱状図番号	4
住所	八王子市石川町2966	名称	37-53-6
地盤高	111.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	ロ ー ム 層		
0.80 ~ 12.60	シルト質粘土層		
12.60 ~ 15.40	礫混り粘土層		

メッシュ番号	M - 5	柱状図番号	5
住所	八王子市石川町	名称	B-54
地盤高	116m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.0	盛 土 層		
1.0 ~ 3.9	関東ローム層		
3.9 ~ 14.0	砂混り粘土層		
14.0 ~ 18.4	玉石混り砂礫層		
18.4 ~ 21.5	シルト混り砂層		
21.5 ~ 25.4	砂 層		

メッシュ番号	M - 5	柱状図番号	6
住所	八王子市石川町2957	名称	市立第一中学校(239)
地盤高	119m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.2	表 土 層		
0.2 ~ 1.4	暗黄褐色ローム層		
1.4 ~ 8.6	淡黄褐色ローム層		
8.6 ~ 11.5	淡黄灰色ローム層		
11.5 ~ 14.5	茶褐色固結ローム層		
14.5 ~ 16.7	茶黄灰色粘土質ローム層		
16.7 ~ 17.5	黄褐灰色粘土混り砂礫層		
17.5 ~ 20.2	青緑色砂礫層		
20.2 ~ 21.6	青緑色細砂層		

メッシュ番号	M - 6	柱状図番号	1
住所	八王子市高倉町13	名称	38-52-5
地盤高	116.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	盛 土 層		
0.70 ~ 11.40	ロ ー ム 層		
11.40 ~ 12.50	粘土質ローム層		
12.50 ~ 17.05	粘 土 層		
17.05 ~ 20.20	粘土質砂礫層		

メッシュ番号	M - 6	柱状図番号	2
住所	八王子市高倉町9	名称	横川ビューレットパーク(213)
地盤高	117.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	埋 土 層		
0.70 ~ 5.50	茶褐色ローム層		
5.50 ~ 6.75	茶褐色凝灰質ローム層		
6.75 ~ 7.60	暗茶褐色粘土質ローム層		
7.60 ~ 10.80	黄褐色粘土質ローム層		
10.80 ~ 14.30	黄褐色ローム層		
14.30 ~ 15.60	茶褐色ローム質粘土層		
15.60 ~ 16.20	黄茶褐色硬質粘土層		
16.20 ~ 20.30	黄褐色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	M - 6	柱状図番号	3
住所	八王子市高倉町9	名称	横川ヒュ-レットバック-ド (212)
地盤高	117.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	埋 土 層		
0.50 ~ 3.65	茶褐色ローム層		
3.65 ~ 4.70	茶褐色粘土質ローム層		
4.70 ~ 13.20	黄茶褐色凝灰質ローム層		
13.20 ~ 13.90	茶褐色粘土質ローム層		
13.90 ~ 15.20	暗茶褐色ローム質粘土層		
15.20 ~ 16.40	乳黄褐色粘土混り砂礫層		
16.40 ~ 17.55	黄茶褐色粘土混り砂礫層		
17.55 ~ 21.30	暗黄褐色粘土混り砂礫層		
21.30 ~ 23.60	暗黄褐色粘土質細砂層		
23.60 ~ 25.24	暗黄褐色粘土質シルト層		

メッシュ番号	M - 6	柱状図番号	4
住所	八王子市高倉町9	名称	横川ヒュ-レットバック-ド (211)
地盤高	117.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	黒灰色埋土層		
0.80 ~ 1.65	暗茶褐色ローム層		
1.65 ~ 3.55	茶褐色ローム層		
3.55 ~ 9.95	茶褐色粘土質ローム層		
9.95 ~ 12.80	茶褐色凝灰質ローム層		
12.80 ~ 14.25	黄褐色粘土質ローム層		
14.25 ~ 15.90	黄茶褐色ローム質粘土層		
15.90 ~ 20.30	黄褐色粘土混り砂礫層		



メッシュ番号	M - 6	柱状図番号	5
住所	八王子市高倉町7-6	名称	205 (1987.6)
地盤高	116.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	埋 土 層		
0.50 ~ 0.75	旧 表 土 層		
0.75 ~ 13.80	茶褐色ローム層		
13.80 ~ 15.40	茶褐色ローム質粘土層		
15.40 ~ 21.30	黄褐灰色玉石粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	M - 6	柱状図番号	6
住所	八王子市高倉町	名称	法文社 (1980) (215)
地盤高	116.1m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	盛 土 層		
1.40 ~ 2.40	黒褐色旧表土層		
2.40 ~ 3.80	茶褐灰色ローム層		
3.80 ~ 6.90	茶黄色ローム層		
6.90 ~ 12.60	淡茶色ローム層		
12.60 ~ 16.75	暗茶黄色ローム質粘土層		
16.75 ~ 18.80	淡黄青色粘土混り砂礫層		
18.80 ~ 20.05	暗茶黄色粘土質ローム層		
20.05 ~ 21.80	黄茶灰色砂礫層		
21.80 ~ 26.90	淡灰色凝灰質シルト層		

メッシュ番号	M - 6	柱状図番号	7
住 所	八王子市高倉町5-9	名 称	共同住宅 (1987.6) (206)
地 盤 高	116m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	黒茶色表土層		
0.60 ~ 1.50	黒褐色ローム層		
1.50 ~ 3.15	茶褐色ローム層		
3.15 ~ 8.90	茶褐色粘土質ローム層		
8.90 ~ 9.90	茶褐色砂質ローム層		
9.90 ~ 11.60	黄褐色砂質ローム層		
11.60 ~ 14.10	暗茶褐色ローム質粘土層		
14.10 ~ 19.50	黄茶色砂礫層		
19.50 ~ 20.45	黄茶色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	M - 6	柱状図番号	8
住 所	八王子市高倉町	名 称	F-63
地 盤 高	115m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	表 土 層		
0.8 ~ 13.4	関東ローム層		
13.4 ~ 17.4	砂 礫 層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	1
住 所	八王子市高倉町59-9	名 称	インターニックス(株) (1985.6)
地 盤 高	115.2m (219)		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	表 土 層		
0.80 ~ 13.00	茶灰色~暗茶色ローム層		
13.00 ~ 20.30	茶灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	2
住所	八王子市高倉町58-5	名称	コーポ渡辺 (1987.4) (202)
地盤高	115.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.6	黒色ローム層		
0.60 ~ 10.46	茶褐色ローム層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	3
住所	八王子市大和田町1-68	名称	都立八王子東高校 (No.1)
地盤高	114.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	黒褐色表土層		
0.50 ~ 10.40	茶褐色～褐色ローム層		
10.40 ~ 11.80	褐色粘土混りローム層		
11.80 ~ 12.20	暗青色玉石層		
12.20 ~ 18.90	暗褐色砂礫層		
18.90 ~ 20.21	乳褐色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	4
住所	八王子市大和田町1-68	名称	都立八王子東高校 (No.2)
地盤高	114.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	黒褐色表土層		
1.00 ~ 10.60	茶褐色～褐色ローム層		
10.60 ~ 12.50	褐色粘土混りローム層		
12.50 ~ 19.00	暗褐色砂礫層		
19.00 ~ 20.18	乳褐色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	5
住 所	八王子市大和田町1-68	名 称	都立八王子東高校 (No.3)
地 盤 高	114.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.30	黒褐色表土層		
1.30 ~ 8.30	茶褐色～褐色ローム層		
8.30 ~ 10.30	褐色粘土混りローム層		
10.30 ~ 12.70	褐色固結ローム層		
12.70 ~ 20.00	暗褐色砂礫層		
20.00 ~ 22.90	乳褐色粘土混り砂礫層		
22.90 ~ 24.60	灰褐色粘土混り細砂層		
24.60 ~ 26.25	灰褐色固結細砂層		
26.25 ~ 30.20	褐色固結細砂層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	6
住 所	八王子市大和田町1-68	名 称	都立八王子東高校 (No.4)
地 盤 高	114.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	黒褐色表土層		
0.20 ~ 9.30	茶褐色～褐色ローム層		
9.30 ~ 11.60	褐色粘土混りローム層		
11.60 ~ 19.50	暗褐色砂礫層		
19.50 ~ 20.30	褐色細砂層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	7
住 所	八王子市大和田町1-68	名 称	都立八王子東高校 (No.5)
地盤高	114.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.80	黒褐色表土層		
0.80 ~ 10.00	茶褐色~褐色ローム層		
10.00 ~ 12.70	褐色粘土混りローム層		
12.70 ~ 19.10	褐色砂礫層		
19.10 ~ 20.20	褐色細砂層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	8
住 所	八王子市大和田町1-1-25	名 称	ダン科学 (249)
地盤高	115m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.2	埋 土 層		
1.2 ~ 6.4	黄褐色ローム層		
6.4 ~ 8.1	暗茶色粘質ローム層		
8.1 ~ 12.1	淡茶褐色ローム層		
12.1 ~ 12.5	黄褐色中砂層		
12.5 ~ 14.45	黄褐灰色砂礫層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	9
住 所	八王子市大和田町1-2-29	名 称	東京医薬品 (245)
地盤高	115.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.3	表 土 層		
1.3 ~ 12.35	茶褐色~黄褐色ローム層		
12.35 ~ 14.5	黄褐色砂礫層		
14.5 ~ 20.45	黄褐色粘土質砂礫層		

メッシュ番号	M - 7	柱状図番号	10
住所	八王子市大和田町1-8-15	名称	大和コンボウ(247)
地盤高	115m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.5	埋 土 層		
2.5 ~ 9.5	茶褐色ローム層		
9.5 ~ 19.3	暗黄褐色砂礫層		

メッシュ番号	M - 8	柱状図番号	1
住所	日野市旭ヶ丘5-16	名称	旭ヶ丘ゴルフクラブ先(01)
地盤高	114.65m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.95	黒褐色黒ボク層		
0.95 ~ 10.45	茶褐色ローム層		

メッシュ番号	M - 8	柱状図番号	2
住所	日野市旭ヶ丘5-16	名称	39-53-5
地盤高	114.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 12.35	ロ ー ム 層		
12.35 ~ 13.55	砂 層		
13.55 ~ 16.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	M - 8	柱状図番号	3
住所	日野市旭ヶ丘5-16	名称	39-53-6
地盤高	114.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.30	表 土 層		
0.30 ~ 12.60	ロ - ム 層		
12.60 ~ 13.25	砂 層		
13.25 ~ 16.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	M - 9	柱状図番号	1
住所	日野市西平山5-28	名称	(公園) (10)
地盤高	102.36m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	黒褐色黒ボク層		
1.00 ~ 3.05	黄褐色~茶褐色ローム層		
3.05 ~ 6.60	暗黄灰色粘土混り砂礫層		
6.60 ~ 7.90	暗黄灰色微細砂層		
7.90 ~ 8.80	暗黄灰色泥質砂岩		
8.80 ~ 10.10	暗黄灰色微細砂層		
10.10 ~ 11.00	暗黄灰色泥質砂岩		
11.00 ~ 12.30	暗灰色微細砂層		

メッシュ番号	M - 9	柱状図番号	2
住所	日野市西平山5-1	名称	(畑地)(09)
地盤高	100.65m		
深度(m)	層相		
0 ~ 0.50	暗灰色盛土層		
0.50 ~ 1.70	黒褐色黒ボク層		
1.70 ~ 3.60	茶褐色～黄褐色ローム層		
3.60 ~ 6.80	暗黄灰色粘土混り砂礫層		
6.80 ~ 8.90	暗黄灰色微細砂層		
8.90 ~ 11.80	暗黄灰色泥質砂岩		
11.80 ~ 12.25	暗黄灰色微細砂層		

メッシュ番号	N - 4	柱状図番号	1
住所	日野市栄町5-21	名称	36-53-4
地盤高	95.00m		
深度(m)	層相		
0 ~ 0.55	表土層		
0.55 ~ 1.00	砂礫層		
1.00 ~ 1.70	粘土質砂層		
1.70 ~ 7.55	砂質粘土層		
7.55 ~ 10.20	粘土質砂層		

メッシュ番号	N - 4	柱状図番号	2
住所	八王子市石川町	名称	B-72
地盤高	99.6m		
深度(m)	層相		
0 ~ 0.8	表土層		
0.8 ~ 2.0	砂礫層		
2.0 ~ 7.8	シルト混り砂層		
7.8 ~ 10.8	(硬質)砂層		
10.8 ~ 11.2	粘土混り砂礫層		
11.2 ~ 14.5	粘土混り砂層		



メッシュ番号	N - 4	柱状図番号	3
住 所	八王子市石川町1672	名 称	B-73
地 盤 高	115.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.2	表土層 (盛土層)		
1.2 ~ 13.8	関東ローム層		
13.8 ~ 14.6	シルト混り砂礫層		
14.6 ~ 15.6	砂 層		
15.6 ~ 17.3	(硬質)砂 層		

メッシュ番号	N - 4	柱状図番号	5
住 所	八王子市石川町	名 称	37-53-8
地 盤 高	102.6m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.35	表 土 層		
0.35 ~ 0.50	粘 土 層		
0.50 ~ 2.50	砂 礫 層		
2.50 ~ 15.00	砂 層		

メッシュ番号	N - 4	柱状図番号	6
住 所	八王子市石川町1683	名 称	37-53-12
地 盤 高	119.3m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 15.80	ロ ー ム 層		
15.80 ~ 17.60	砂 礫 層		
17.60 ~ 30.50	砂 層		

メッシュ番号	N - 5	柱状図番号	1
住所	八王子市石川町2065	名称	市立第8小学校(240-2)
地盤高	117.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.0	盛 土 層		
1.0 ~ 1.6	黒灰色表土層		
1.6 ~ 8.45	茶褐色ローム層		

メッシュ番号	N - 5	柱状図番号	2
住所	八王子市石川町2065	名称	市立第8小学校(240-1)
地盤高	117.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	盛 土 層		
0.8 ~ 1.5	黒灰色表土層		
1.5 ~ 8.45	茶褐色ローム層		

メッシュ番号	N - 5	柱状図番号	3
住所	八王子市石川町2065	名称	市立第8小学校(237)
地盤高	117.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.6	埋 土 層		
0.6 ~ 9.4	黄褐色ローム層		
9.4 ~ 14.6	黄褐色粘土質ローム層		
14.6 ~ 15.9	淡黄灰色凝灰質粘土層		
15.9 ~ 21.3	青緑灰色粘土質砂礫層		

メッシュ番号	N - 5	柱状図番号	4
住 所	八王子市大谷町200	名 称	37-53-3
地盤高	110.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.50	表 土 層		
1.50 ~ 2.20	ロ ー ム 層		
2.20 ~ 5.40	粘土質ローム層		
5.40 ~ 5.60	粘 土 層		
5.60 ~ 7.80	砂質粘土層		
7.80 ~ 8.65	粘 土 層		
8.65 ~ 9.80	粘土質砂礫層		
9.80 ~ 15.00	砂 層		
15.00 ~ 17.50	粘 土 層		
17.50 ~ 18.30	礫混り砂層		
18.30 ~ 20.00	粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	1
住 所	八王子市石川町2096	名 称	NAH, 八王子営業所 (230)
地盤高	120m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.4	表 土 層		
0.4 ~ 5.5	茶黄褐色粘質ローム層		
5.5 ~ 13.1	黄褐灰色凝灰質ローム層		
13.1 ~ 14.5	暗茶色~茶黄褐色粘土層		
14.5 ~ 15.4	茶褐色礫混り粘土層		
15.4 ~ 22.45	黄茶褐色~乳茶黄色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	2
住所	八王子市石川町2097	名称	日本分光エンジニアリング (228)
地盤高	120.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.9	黒色ローム層		
0.9 ~ 10.45	茶褐色ローム層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	3
住所	八王子市石川町2097	名称	篠崎紙器 (232)
地盤高	120.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	表 土 層		
0.8 ~ 13.8	茶褐色ローム層		
13.8 ~ 16.6	黄茶褐色粘土質ローム層		
16.6 ~ 17.7	乳黄褐色凝灰質粘土層		
17.7 ~ 21.45	黄褐灰色砂礫層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	4
住所	八王子市石川町2951	名称	日本オリンパス工学 (229)
地盤高	120m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.6	暗褐灰色埋土層		
0.6 ~ 2.9	褐色ローム層		
2.9 ~ 4.8	暗褐色粘土層ローム層		
4.8 ~ 15.6	暗褐色ローム層		
15.6 ~ 16.2	暗褐灰色凝灰質粘土層		
16.2 ~ 24.35	暗褐灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	5
住 所	八王子市石川町2951-9	名 称	三省堂流通センター(1989.12)(221)
地 盤 高	119m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.75	盛 土 層		
0.75 ~ 1.50	暗褐色旧表土層		
1.50 ~ 6.80	暗茶色粘土質ローム層		
6.80 ~ 15.90	淡褐色~暗茶色ローム層		
15.90 ~ 20.10	暗茶黄色粘土混り砂礫層		
20.10 ~ 30.15	暗茶灰色シルト混り砂層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	6
住 所	八王子市大和田町2-21-2	名 称	速達エクスプレス(253)
地 盤 高	118.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.3	暗褐色ローム層		
1.3 ~ 5.6	茶褐色ローム層		
5.6 ~ 8.6	茶褐色ローム層		
8.6 ~ 13.7	茶褐色粘土層		
13.7 ~ 18.7	灰茶色~灰褐色粘土混り砂礫層		
18.7 ~ 19.3	茶褐色粘土層		
19.3 ~ 25.9	黄茶褐色粘土質砂礫層		
25.9 ~ 28.2	灰茶色シルト層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	7
住所	八王子市石川町2102	名称	38-53-16
地盤高	121.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.50	表 土 層		
1.50 ~ 17.60	ロ ー ム 層		
17.60 ~ 21.40	砂 礫 層		
21.40 ~ 22.50	粘土質ローム層		
22.50 ~ 23.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	8
住所	八王子市大和田町2-22	名称	トヨタオート多摩(252)
地盤高	120m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.9	表 土 層		
0.9 ~ 13.54	茶褐色ローム層		
13.54 ~ 14.94	茶褐色ローム質粘土層		
14.94 ~ 20.24	黄褐灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	9
住所	八王子市大和田町2-22-11	名称	小川氏 (260)
地盤高	118.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	表 土 層		
0.8 ~ 2.0	黄茶色ローム層		
2.0 ~ 9.35	黄褐色ローム層		
9.35 ~ 13.25	黄茶灰色粘土質ローム層		
13.25 ~ 14.0	淡茶色粘土層		
14.0 ~ 16.0	淡緑灰色砂礫層		
16.0 ~ 20.2	淡黄茶色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 6	柱状図番号	10
住所	八王子市石川町2956	名称	プリント回路設計(234)
地盤高	119m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.35	盛 土 層		
0.35 ~ 0.55	黒色表土層		
0.55 ~ 12.8	茶褐色ローム層		
12.8 ~ 15.5	乳黄灰色凝灰質粘土層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	1
住所	八王子市大和田町1-4-10	名称	馬場善商会(248)
地盤高	117m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	表 土 層		
0.8 ~ 12.1	茶褐色ローム層		
12.1 ~ 18.1	茶褐色粘土混り砂礫層		
18.1 ~ 18.3	褐灰色粘土層		
18.3 ~ 20.45	褐灰色粘土混りシルト層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	2
住所	八王子市大和田町1-6	名称	溝口商事(243)
地盤高	116m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.45	盛 土 層		
0.45 ~ 0.8	黒褐色表土層		
0.8 ~ 12.1	茶褐色ローム層		
12.1 ~ 20.4	黄褐色砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	3
住所	八王子市大和田町1-16	名称	木下マンション(246)
地盤高	115.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.0	暗灰色表土層		
1.0 ~ 1.6	黒灰色ローム層		
1.6 ~ 11.8	淡茶褐色粘質ローム層		
11.8 ~ 17.45	淡黄茶色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	4
住所	八王子市大和田町2-19	名称	38-53-13
地盤高	117.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 12.90	ロ ー ム 層		
12.90 ~ 17.00	シルト混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	5
住所	八王子市大和田町2-19-11	名称	森精機 (261)
地盤高	118m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.6	埋 土 層		
0.6 ~ 11.1	茶褐色ローム層		
11.1 ~ 16.4	黄灰色砂礫層		



メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	6
住 所	八王子市大和田町2丁目	名 称	東京カローラ東八王子 (258)
地 盤 高	116.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.1	表 土 層		
1.1 ~ 12.6	茶黄褐色ローム層		
12.6 ~ 18.45	黄褐色砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	7
住 所	八王子市大和田町2-13-7	名 称	キャノン電子 (259)
地 盤 高	116.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.3	表 土 層		
0.3 ~ 0.7	暗茶褐色ローム層		
0.7 ~ 1.8	暗黄褐色ローム層		
1.8 ~ 6.9	黄褐色ローム層		
6.9 ~ 12.4	黄褐灰色凝灰質ローム層		
12.4 ~ 16.36	褐黄灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	8
住 所	八王子市大和田町2-14	名 称	三正電子 (257)
地 盤 高	116.5 m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	黒灰色表土層		
0.8 ~ 10.4	茶褐色ローム層		
10.4 ~ 12.5	褐灰色ローム層		
12.5 ~ 18.32	褐灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	9
住所	八王子市大和田町2-14	名称	38-53-12
地盤高	116.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	表 土 層		
0.70 ~ 13.40	ロ ー ム 層		
13.40 ~ 16.40	礫混りローム層		
16.40 ~ 20.00	シルト混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	10
住所	八王子市大和田町2-15-4	名称	桂造園 (263)
地盤高	116.6m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.0	表 土 層		
1.0 ~ 5.8	暗茶褐色～茶褐黄色ローム層		
5.8 ~ 12.9	茶黄褐色～黄茶褐色固結ローム層		
12.9 ~ 18.45	茶褐灰色～茶黄灰色砂礫層		
18.45 ~ 20.4	淡黄茶色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	11
住所	八王子市大和田町2-3	名称	38-53-10
地盤高	111.7m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.20	表 土 層		
0.20 ~ 6.00	ロ ー ム 層		
6.00 ~ 10.30	砂 礫 層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	12
住所	八王子市大和田町2-4	名称	38-53-9
地盤高	117.8m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.95	表 土 層		
0.95 ~ 12.15	ロ ー ム 層		
12.15 ~ 19.55	砂 礫 層		
19.55 ~ 23.25	粘土混り砂礫層		
23.25 ~ 24.95	シルト層		
24.95 ~ 30.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	13
住所	八王子市大和田町2-9	名称	ユニオン商事 (251)
地盤高	116.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 10.5	暗茶褐色ローム層		
10.5 ~ 11.7	茶褐色硬質ローム層		
11.7 ~ 16.3	茶褐色砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	14
住所	八王子市大和田町2-5-7	名称	大和ビル (262)
地盤高	116.2m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.4	表 土 層		
1.4 ~ 6.8	茶褐色ローム層		
6.8 ~ 11.85	褐灰色粘土質ローム層		
11.85 ~ 19.34	暗黄灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	15
住所	八王子市大和田町2-5	名称	38-52-6
地盤高	117.6m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.10	表 土 層		
1.10 ~ 12.30	ロ ー ム 層		
12.30 ~ 13.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	16
住所	八王子市大和田町2-6	名称	38-53-4
地盤高	116.4m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.20	表 土 層		
1.20 ~ 12.40	ロ ー ム 層		
12.40 ~ 20.20	砂 礫 層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	17
住所	八王子市大和田町2-1-16	名称	永和ビル (254)
地盤高	116m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.9	埋 土 層		
0.9 ~ 10.65	茶褐色ローム層		
10.65 ~ 16.27	暗黄褐色砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	18
住所	八王子市大和田町2-4-2	名称	土方マンション (255)
地盤高	117.6m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.0	埋 土 層		
2.0 ~ 6.9	暗茶褐色～茶黄褐色ローム層		
6.9 ~ 12.5	暗茶黄色～茶黄褐色凝灰質ローム層		
12.5 ~ 16.3	茶黄褐色～黄褐茶色粘土混り砂礫層		
16.3 ~ 19.0	黄褐茶色礫混り砂質粘土層		
19.0 ~ 24.75	黄茶褐色～茶黄色粘土混り砂礫層		
24.75 ~ 29.27	茶褐黄色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 7	柱状図番号	19
住所	八王子市大和田町2-3-27	名称	村内氏 (256)
地盤高	117.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.9	表 土 層		
0.9 ~ 5.9	暗茶褐色ローム層		
5.9 ~ 12.65	暗茶褐色粘土質ローム層		
12.65 ~ 16.1	暗褐灰色ローム混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	1
住所	日野市旭ヶ丘5-21	名称	市立旭ヶ丘小学校 (31)
地盤高	115.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 12.30	茶褐灰色ローム層		
12.30 ~ 14.50	黄褐灰色粘土混り砂礫層		
14.50 ~ 19.30	黄褐灰色玉石混り砂礫層		
19.30 ~ 21.80	灰褐黄色粘土質微細砂層		
21.80 ~ 25.50	緑灰色固結粘土層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	2
住所	日野市旭ヶ丘5-21	名称	市立旭ヶ丘小学校(29)
地盤高	115.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.75	埋 土 層		
1.75 ~ 12.10	茶褐色ローム層		
12.10 ~ 19.05	黄灰褐色粘土混り砂礫層		
19.05 ~ 25.20	黄灰色粘土質微細砂層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	3
住所	日野市旭ヶ丘5-21	名称	市立旭ヶ丘小学校(28)
地盤高	115.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	茶褐色盛土層		
0.60 ~ 3.60	盛 土 層		
3.60 ~ 11.30	茶褐色ローム層		
11.30 ~ 12.20	茶褐灰色粘土質ローム層		
12.20 ~ 18.50	黄灰褐色粘土混り砂礫層		
18.50 ~ 19.30	黄茶褐色玉石混り砂礫層		
19.30 ~ 22.80	黄灰色粘土質微細砂層		
22.80 ~ 23.20	黄灰色砂礫層		
23.20 ~ 25.39	暗黄灰色粘土質微細砂層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	4
住所	日野市旭ヶ丘5-21	名称	市立旭ヶ丘小学校(30)
地盤高	115.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	茶褐色表土層		
0.50 ~ 12.10	茶褐色ローム層		
12.10 ~ 19.10	暗黄茶灰色砂礫層		
19.10 ~ 21.00	暗茶灰色細砂層		
21.00 ~ 25.23	暗緑色シルト質砂層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	5
住所	日野市旭ヶ丘5-21	名称	市立旭ヶ丘小学校(32)
地盤高	115.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.20	埋 土 層		
2.20 ~ 10.85	茶褐色ローム層		
10.85 ~ 18.60	黄褐灰色砂礫層		
18.60 ~ 19.00	黄褐灰色玉石混り砂礫層		
19.00 ~ 21.50	暗青灰色砂質粘土層		
21.50 ~ 22.70	褐灰色固結粘土層		
22.70 ~ 23.20	暗灰色砂礫層		
23.20 ~ 24.00	暗灰色固結砂層		
24.00 ~ 25.12	黄褐灰色砂礫層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	6
住所	八王子市大和田町1-21	名称	38-53-1
地盤高	116.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.85	表 土 層		
0.85 ~ 6.55	ロ ー ム 層		
6.55 ~ 10.85	砂質シルト層		
10.85 ~ 14.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	7
住所	八王子市大和田町1-19	名称	出光石油所 (250)
地盤高	115.5m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.8	表 土 層		
0.8 ~ 3.15	茶褐色ローム層		
3.15 ~ 7.5	茶褐色粘土質ローム層		
7.5 ~ 10.5	淡灰褐色凝灰質粘土層		
10.5 ~ 16.35	灰褐色砂礫層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	8
住所	八王子市大和田町1-17-12	名称	市芳ビル (244)
地盤高	116m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.4	盛 土 層		
0.4 ~ 1.1	暗褐灰色旧表土層		
1.1 ~ 3.8	暗褐灰色砂礫層		
3.8 ~ 4.6	黄褐灰色粘土層		
4.6 ~ 8.3	黄褐灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	9
住所	八王子市大和田町1-22	名称	38-53-2
地盤高	116.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.40	表 土 層		
1.40 ~ 12.40	ロ ー ム 層		
12.40 ~ 19.35	砂 礫 層		
19.35 ~ 24.15	シルト層		
24.15 ~ 30.00	砂 礫 層		

メッシュ番号	N - 8	柱状図番号	10
住所	八王子市大和田町2-1-13	名称	264
地盤高	115.8m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.35	盛 土 層		
1.35 ~ 1.95	旧表土層		
1.95 ~ 4.8	暗茶褐色~茶黄色ローム層		
4.8 ~ 6.55	黄茶色粘土質ローム層		
6.55 ~ 20.31	黄色~褐茶色~黄茶灰色粘土混り砂礫層		



メッシュ番号	N - 9	柱状図番号	1
住 所	日野市西平山5-42-35	名 称	(道 路) (12)
地 盤 高	97.51m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.90	栗畑の表土層		
0.9 ~ 5.50	暗灰色玉石混り砂礫層		
5.50 ~ 10.25	黄褐色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 9	柱状図番号	2
住 所	日野市西平山5-41	名 称	平山地区センター (11)
地 盤 高	101.71m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.50	黄褐色表土層		
0.50 ~ 2.20	黄褐色～茶褐色ローム層		
2.20 ~ 6.60	暗黄灰色粘土混り砂礫層		
6.60 ~ 8.60	暗黄灰色固結シルト層		
8.60 ~ 9.50	暗灰色中砂層		
9.50 ~ 11.80	暗黄灰色砂礫層		
11.80 ~ 12.40	暗黄灰色細砂層		
12.40 ~ 13.40	暗黄灰色粘土混り砂礫層		

メッシュ番号	N - 9	柱状図番号	3
住 所	八王子市北野町589	名 称	39-53-1
地 盤 高	97.21m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.20	粘土混り砂礫層		
1.20 ~ 6.35	砂 礫 層		
6.35 ~ 7.30	砂混りシルト層		

メッシュ番号	0 - 4	柱状図番号	1
住所	八王子市大谷町	名称	37-54-2
地盤高	120.8m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.75	表 土 層		
0.75 ~ 16.90	ロ ー ム 層		
16.90 ~ 18.30	砂 礫 層		
18.30 ~ 27.60	砂 層		
27.60 ~ 32.30	砂 礫 層		

メッシュ番号	0 - 6	柱状図番号	1
住所	八王子市大谷町48	名称	37-54-1
地盤高	127.50m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.90	表 土 層		
0.90 ~ 17.80	ロ ー ム 層		
17.80 ~ 20.50	粘土質ローム層		
20.50 ~ 22.80	粘土質砂層		
22.80 ~ 25.50	粘土質砂層		
25.50 ~ 28.20	シルト質砂層		
28.20 ~ 29.80	シルト層		
29.80 ~ 30.20	粘 土 層		

メッシュ番号	0 - 7	柱状図番号	1
住所	八王子市大谷町	名称	福音ルーテル教会(265)
地盤高	106m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.5	盛 土 層		
0.5 ~ 1.6	黄茶褐色ローム層		
1.6 ~ 2.5	黄褐灰色砂礫層		
2.5 ~ 4.15	黄褐色粘土層		
4.15 ~ 6.7	黄褐灰色砂混り固結粘土層		

メッシュ番号	0 - 9	柱状図番号	1
住所	八王子市北野町590	名称	39-54-1
地盤高	98.35m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.00	表 土 層		
1.00 ~ 1.60	砂礫混りシルト層		
1.60 ~ 6.20	砂 礫 層		
6.20 ~ 7.40	砂混りシルト層		

メッシュ番号	0 - 9	柱状図番号	2
住所	八王子市北野町593	名称	39-54-5
地盤高	99.73m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.85	表 土 層		
0.85 ~ 1.80	粘土混りシルト層		
1.80 ~ 6.10	砂 礫 層		
6.10 ~ 7.40	シルト混り砂層		

メッシュ番号	0 - 9	柱状図番号	3
住所	八王子市北野町593	名称	39-54-4
地盤高	100.30m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.00	砂 礫 層		
2.00 ~ 2.80	粘土混りシルト層		
2.80 ~ 5.80	砂 礫 層		
5.80 ~ 7.60	シルト混り砂層		

メッシュ番号	P - 4	柱状図番号	1
住所	八王子市宇津木町	名称	37-54-3
地盤高	119.1m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.65	表 土 層		
0.65 ~ 9.70	ロ ー ム 層		
9.70 ~ 11.35	粘 土 層		
11.35 ~ 13.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	P - 6	柱状図番号	1
住所	八王子市大和田町6-389	名称	グリーンハイツ(267)
地盤高	107m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.9	表 土 層		
0.9 ~ 4.9	暗茶黄色砂礫層		
4.9 ~ 10.45	黄褐茶色～茶褐灰色礫混り砂質粘土層		

メッシュ番号	P - 6	柱状図番号	2
住所	八王子市大和田町7-5	名称	市立第十小学校 (4) (272)
地盤高	108m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 1.33	表 土 層		
1.33 ~ 5.47	黄褐色～黄橙色砂礫層		
5.47 ~ 7.23	黄褐色粘土混りシルト層		

メッシュ番号	P - 6	柱状図番号	3
住所	八王子市大和田町7-5	名称	38-54-7
地盤高	125.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.60	表 土 層		
0.60 ~ 7.40	ロ ー ム 層		
7.40 ~ 10.30	粘土質ローム層		

メッシュ番号	P - 7	柱状図番号	1
住所	八王子市大和田町5-13-4	名称	266
地盤高	106m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.9	埋 土 層		
0.9 ~ 1.3	茶褐色ローム質粘土層		
1.3 ~ 3.5	褐灰色砂礫層		
3.5 ~ 8.35	褐灰色硬質粘土層		

メッシュ番号	P - 8	柱状図番号	1
住所	八王子市神明町2-15	名称	39-54-8
地盤高	103.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.70	表 土 層		
0.70 ~ 1.60	砂混り粘土層		
1.60 ~ 3.85	シルト混り砂礫層		
3.85 ~ 8.25	砂 礫 層		

メッシュ番号	P - 8	柱状図番号	2
住所	八王子市神明町2-17	名称	39-54-7
地盤高	103.0m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 0.90	ローム層		
0.90 ~ 2.60	粘土混り砂礫層		
2.60 ~ 6.40	砂 礫 層		

メッシュ番号	Q - 6	柱状図番号	1
住所	八王子市大和田町7-5	名称	市立第十小学校 (3) (271)
地盤高	108m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 1.18	盛土層		
1.18 ~ 1.46	表土層		
1.46 ~ 4.73	茶褐色砂礫層		
4.73 ~ 6.64	黄橙色シルト混り砂礫層		
6.64 ~ 7.29	淡黄灰色粘土混りシルト層		

メッシュ番号	Q - 6	柱状図番号	2
住所	八王子市大和田町7-5	名称	市立第十小学校 (2) (270)
地盤高	108m		
深度 (m)	層 相		
0 ~ 0.87	盛土層		
0.87 ~ 5.11	黄褐色～茶褐色砂礫層		
5.11 ~ 6.92	暗青灰色粘土質シルト層		

メッシュ番号	Q - 6	柱状図番号	3
住所	八王子市大和田町7-5	名称	市立第十小学校 (1) (269)
地盤高	108m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.57	盛 土 層		
0.57 ~ 1.21	褐灰色表土層		
1.21 ~ 6.27	茶灰色砂礫層		
6.27 ~ 6.86	茶灰色粘土層		
6.86 ~ 8.71	暗青灰色粘土質シルト層		

メッシュ番号	Q - 6	柱状図番号	4
住所	八王子市大和田町7-20	名称	オリンパス (268)
地盤高	145m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 0.45	盛 土 層		
0.45 ~ 1.2	暗褐色ローム層		
1.2 ~ 27.9	黄褐色粘土質ローム層		
27.9 ~ 33.14	黄褐色硬質粘土層		

メッシュ番号	Q - 8	柱状図番号	1
住所	八王子市神明町3-24	名称	39-54-6
地盤高	103.0m		
深 度 (m)	層 相		
0 ~ 2.40	表 土 層		
2.40 ~ 3.00	砂 礫 層		
3.00 ~ 6.65	礫混り粘土層		
6.65 ~ 8.40	粘土混り礫層		